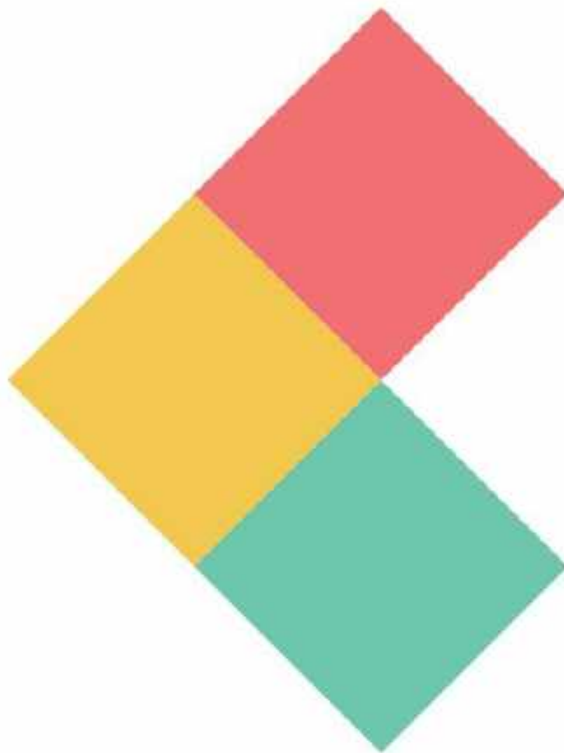


2024 年度 事業報告書



自 2024 年 4 月 1 日

至 2025 年 3 月 31 日

社会福祉法人くじら

目 次

社会福祉法人くじら概要	4
-------------	---

各施設別事業報告

01_くじら認定こども園	15
02_おむすびこども園	25
03_伊予くじら認定こども園	32
04_菩提寺くじらこども園	39
05_伴谷くじらこども園	48
06_美園くじらこども園	57
07_えだまめこども園	64
08_すいか保育園	71
09_バオバブ保育園	79
10_琵琶湖くじら保育園	84
11_伊丹くじら保育園	99
12_石山くじら保育園	106
13_堅田くじら保育園	116
14_千里山くじら保育園	124
15_廿日市くじら保育園	131
16_手倉田くじら保育園	138
17_栗東くじら保育園	145
18_三雲くじら保育園	152
19_とりのきくじら保育園	160
20_公私連携型保育所廿日市保育園	167
21_梅ノ木くじら保育園	175
22_上ノ丸くじら保育園	183
23_草津くじら保育園	190
24_かがやきくじら保育園	201
25_太宰府くじら保育園	209
26_札幌くじら保育園	217
27_鶴嶺フェルマータ保育園	229
28_くじら小規模保育園	235
29_伊予ぺんぎん小規模保育園	240

30_伊丹くじら小規模保育園	246
31_唐橋くじら小規模保育園	251
32_すいか小規模保育園	257
33_栗東くじら小規模保育園	264
34_まんぼう小規模保育園	269
35_石山くじら小規模保育園	275
36_治田くじら小規模保育園	280
37_千里山くじら小規模保育園	286
38_西山台くじら小規模保育園	294
39_五条くじら小規模保育園	299
40_妻田フェルマータ小規模保育園	306
41_関口フェルマータ小規模保育園	312
42_鶴嶺くじら小規模保育園	317
43_児童育成クラブくじら	322
44_伊予くじら児童クラブ	327
45_治田くじら学童保育所	330
46_治田東くじら学童保育所	335
47_葉山くじら学童保育所	340
48_葉山東くじら学童保育所	345
49_治田西くじら学童保育所	350
50_治田くじら ANNEX 学童保育所	355
51_治田東くじら ANNEX 学童保育所	360
52_郡中放課後児童クラブ A・B・C	365
53_南伊予児童クラブ A・B	369
54_南山崎児童クラブ	374
55_北山崎児童クラブ	378
56_なかやま学童広場	382
57_されだに学童クラブ	386
58_上灘学童クラブ	390
59_下灘学童クラブ	394
60_放課後等デイサービスくじら	398
61_グループホーム伊予くじら	406
62_児童発達支援センター伊予くじら	410
63_福岡市立児童心理治療施設	413
64_伊予市地域包括支援センター	418

1. 法人概要

法人名	社会福祉法人くじら
法人設立年月日	2013 年 3 月 14 日
代表者名	理事長 田崎 耕太郎
法人所在地	長崎県大村市富の原 1 丁目 1113 番地 1
電話番号・FAX 番号	電話：0957-55-0558 FAX：0957-55-0560
職員総数	1,115 名（2025 年 3 月 1 日現在）

2. 理念

（1）保育理念

おもしろいこと なんでもくじら級！ これが社会福祉法人くじらの理念です。

（2）保育方針

1. 生きる力を家庭と共に育みたい
2. こどもの思いを聴く伴奏者でありたい
3. 地域と笑顔でつながりたい

3. 沿革

2004 年 11 月	長崎県大村市	くじら保育園 開園
2012 年 10 月		地方裁量型認定こども園 認可 富の原くじら認定こども園
2013 年 3 月		社会福祉法人くじら設立
2013 年 4 月		保育所型認定こども園 富の原くじら認定こども園
2015 年 4 月		施設移転に伴い園名をくじら認定こども園に変更
	滋賀県草津市	くじら小規模保育園 開園
	滋賀県草津市	児童育成クラブくじら 開所
	滋賀県草津市	児童育成クラブのびっこ南草津の委託運営開始（平成 29 年 3 月まで）
	新潟県新潟市	すいか保育園 開園（※1）
2015 年 5 月	愛媛県伊予市	伊予くじら小規模保育園 開園
2015 年 9 月	愛媛県伊予市	伊予市児童クラブ（8 事業所）の委託運営開始（平成 30 年 3 月まで）
2015 年 10 月	愛媛県伊予市	伊予ぺんぎん小規模保育園 開園
2016 年 4 月	滋賀県草津市	琵琶湖くじら保育園 開園
	滋賀県大津市	唐橋くじら小規模保育園 開園
	兵庫県伊丹市	伊丹くじら小規模保育園 開園
	愛媛県伊予市	放課後等デイサービスくじら開所
	宮城県大崎市	バオバブ保育園 開園（※1）
2017 年 3 月	愛媛県伊予市	伊予くじら認定こども園開園に伴い、伊予くじら小規模保育園閉園
2017 年 4 月	愛媛県伊予市	伊予くじら認定こども園 開園
	兵庫県伊丹市	伊丹くじら保育園 開園
	新潟県新潟市	おむすびこども園 開園（※1）
	新潟県新潟市	すいか小規模保育園 開園（※1）
2017 年 7 月	愛媛県伊予市	伊予くじら児童クラブの委託運営開始
2018 年 4 月	大阪府吹田市	千里山くじら保育園 開園
	広島県廿日市市	廿日市くじら保育園 開園
	滋賀県大津市	石山くじら保育園 開園
	滋賀県大津市	堅田くじら保育園 開園
	滋賀県栗東市	栗東くじら小規模保育園 開園

2018 年 10 月 2019 年 4 月	新潟県新発田市	さくら通り保育園の委託運営開始(令和2年3月まで)
	愛媛県伊予市	伊予市地域包括支援センターの委託運営開始
2019 年 10 月 2020 年 4 月	愛媛県伊予市	まんぼう小規模保育園 開園
	滋賀県栗東市	栗東くじら保育園 開園
2020 年 11 月	滋賀県大津市	石山くじら小規模保育園 開園
	宮城県名取市	手倉田くじら保育園 開園
2021 年 1 月 2021 年 4 月	神奈川県厚木市	妻田フェルマータ小規模保育園 開園 (※2)
	神奈川県厚木市	関口フェルマータ小規模保育園 開園 (※2)
2021 年 8 月 2022 年 4 月	滋賀県栗東市	治田くじら小規模保育園 開園
	広島県廿日市市	廿日市保育園 開園
2023 年 4 月	愛媛県伊予市	とりのきくじら保育園 開園
	滋賀県湖南市	菩提寺くじらこども園 開園
2024 年 4 月	滋賀県湖南市	三雲くじら保育園 開園
	兵庫県伊丹市	梅ノ木くじら保育園 開園
2025 年 4 月	福岡県福岡市	福岡市立児童心理治療施設の委託運営開始
	滋賀県栗東市	治田くじら学童保育所 開所
2025 年 10 月 2026 年 4 月	滋賀県栗東市	治田東くじら学童保育所 開所
	愛媛県伊予市	グループホーム伊予くじら 開所
2026 年 4 月	愛媛県伊予市	児童発達支援センター伊予くじら 開所
	兵庫県明石市	上ノ丸くじら保育園 開園
2027 年 4 月	滋賀県草津市	草津くじら保育園 開園
	滋賀県草津市	かがやきくじら保育園 開園
2028 年 4 月	大阪府吹田市	千里山くじら小規模保育園 開園
	愛媛県伊予市	伊予市児童クラブ(7事業所)の委託運営開始
2029 年 4 月	滋賀県栗東市	葉山くじら学童保育所 開所
	滋賀県栗東市	葉山東くじら学童保育所 開所
2030 年 4 月	神奈川県茅ヶ崎市	鶴嶺フェルマータ保育園 開園 (※2)
	愛媛県伊予市	なかやま学童広場の委託運営開始
2031 年 4 月	大阪府大阪狭山市	西山台くじら小規模保育園 開園
	福岡県太宰府市	五条くじら小規模保育園 開園
2032 年 4 月	愛媛県伊予市	されだに学童クラブの委託運営開始
		上灘学童クラブの委託運営開始
2033 年 4 月		下灘学童クラブの委託運営開始
	福岡県太宰府市	太宰府くじら保育園 開園
2034 年 4 月	滋賀県甲賀市	伴谷くじらこども園 開園
	大阪府八尾市	美園くじらこども園 開園
2035 年 4 月	新潟県新潟市	えだまめこども園 開園
	滋賀県栗東市	治田西くじら学童保育所 開所
2036 年 4 月	北海道札幌市	札幌くじら保育園 開園
	神奈川県茅ヶ崎市	鶴嶺くじら小規模保育園 開園
2037 年 4 月	滋賀県栗東市	治田くじら ANNEX 学童保育所 開所
	滋賀県栗東市	治田東くじら ANNEX 学童保育所 開所
2038 年 4 月	茨城県つくば市	稲岡くじら保育園 開園
	熊本県熊本市	みらいとしま保育園 開園
2039 年 4 月	滋賀県栗東市	治田くじら ANNEX 2 学童保育所 開所
	滋賀県近江八幡市	(仮称)北里くじらこども園 開園予定
2040 年 4 月	茨城県つくば市	(仮称)高見原くじら保育園 開園予定

(※1) 2019 年 4 月付で社会福祉法人クレッシェンドより事業譲受

(※2) 2024 年 4 月付で社会福祉法人フェルマータより事業譲受

4 . 事業所一覧

社会福祉法人 くじら 分布マップ



5 . 事業内容

- (1) 第一種社会福祉事業
 - (あ) 児童心理治療施設の経営
- (2) 第二種社会福祉事業
 - (あ) 保育所の経営
 - (い) 小規模保育事業の経営
 - (う) 一時預かりの経営
 - (え) 放課後児童健全育成事業の経営
 - (お) 放課後等デイサービス事業の運営
 - (か) 幼保連携型認定こども園の経営
 - (き) 障害児通所支援事業の経営
 - (く) 障害児相談支援事業の経営
 - (け) 障害福祉サービス事業の経営

【全施設の在籍状況（2025年3月1日時点）】

全 67 施設

・ こども園（7 施設）	823 名
・ 保育園（20 施設）	1,841 名
・ 小規模保育園（15 施設）	225 名
・ 放課後児童クラブ（20 施設）	516 名
・ 障害福祉系（5 施設）	106 名
総計	3,511 名

【財務の概要（カッコ内は前年度からの増減）】

1 資金収支

事業活動収入	: 5,799,956 千円（1,006,557 千円増）
事業活動支出	: 5,331,414 千円（931,307 千円増）
事業活動資金収支差額	: : 468,542 千円
当期資金収支差額合計	: ▲398,353 千円

2 事業活動

サービス活動収益	: 5,730,102 千円（991,456 千円増）
サービス活動費用	: 5,467,092 千円（972,231 千円増）
経常増減差額	: 250,125 千円
当期活動増減差額	: 163,988 千円

3 貸借対照表

資産の部	: 9,408,964 千円（302,655 千円増）
負債の部	: 3,833,862 千円（32,256 千円増）
純資産の部	: 5,575,102 千円（270,398 千円増）

【法人本部の活動状況】

■ 事業報告概要 ■

1. 研修本部

2023 年度に引き続き、法人の業務管理体制を強化するため、新卒研修および施設長研修、新施設長研修、ブログ研修、発達研修、言語研修、新卒同期会を実施した。

2024 年度における新規事業については、保育園 1 施設、小規模保育園 1 施設、学童保育所 1 施設の運営がスタートした。

2. 法人研修会の企画・運営

実施状況

(1) 新卒研修

新卒者 20 名でスタートしたが、途中退職もあり、最終的には 18 名となった。

対話を中心としたオンライン研修をおこなった。

- ・コミュニケーション研修 3 回（20 名を 3 グループ編成）
- ・オリエンテーション・まとめ会 各 1 回
- ・保健研修 1 回（全体）
- ・ビジネスマナー研修 1 回（全体）
- ・ブログ研修 1 回（全体）

(2) 施設長研修

今年度は新しい試みとして、例年 1 泊 2 日で行っていた研修を日帰り研修とし、短い時間の中で集中してマネジメント力や、職員とのコミュニケーションに根差した研修を行った。

(3) 新施設長研修

新施設長 7 名。3 月にオンラインでオリエンテーションを行った。

7 月に、宿泊研修を大阪で行い、施設長会前日に法人の理念や、これまでの歩み、コミュニケーションを深める機会を設け、翌日の施設長会には同じ温度感で研修に参加できるように配慮した。

(4) ブログ研修：2 回

ブログ更新頻度を上げるため、過去の研修未受講者と受講者、それぞれ向けの研修を行っていただいた。講師から、各園にアドバイスを送っていただいたり、メルマガ発行をしていただいたり、各園のやる気アップにつながる振り返りができた。

(5) 発達研修：2回

発達研修では「保育の困りごと」についてアンケートを取り、以上児、未満児にわけて、アドバイスをいただいた。

(6) 言語研修：1回

施設長会で研修していただいた「職員間のコミュニケーション」を職員向けに再編して講義を行った。

(7) 新卒同期会（宿泊研修 in 京都）

2期生・3期生が集合し、『～ゼロイチ～ひらめきをカタチに』をテーマに、法人理念の学びを深めた後、2期生は新しい遊びを、3期生は発表につなげた。短い時間の中で、互いに意見を出し形にすることは「思いを言葉で伝える」「相手の意見を聞く」というコミュニケーションの基本の部分、身をもって学ぶことができた。また、実践形式の研修を取り入れ、痙攣やアレルギーで緊急対応が必要な場合を想定し、対応を実践の中から学んだ。

2024年度 法人研修

	日 付	研 修 内 容	参加者
1	2024 年 4 月 17 日	【新卒研修 オリエンテーション】山崎 誠 「自己紹介」	新卒 20 名
2	2024 年 5 月 15 日	【新卒研修 保健研修】高橋 幸 「けがの種類と処置について」	新卒 17 名
3	2024 年 5 月 22 日	【新卒研修 ビジネスマナー】奥 美希 「ビジネスマナー入門編」	新卒 17 名
4	2024 年 6 月 19 日	【新卒研修 コミュニケーション】山崎 誠 「コミュニケーションについて考える①」	グループ A 5 名
5	2024 年 6 月 26 日	【新卒研修 コミュニケーション】山崎 誠 「コミュニケーションについて考える②」	グループ A 5 名
6	2024 年 7 月 18 日	【新施設長研修 in 大阪】 研修本部 「くじらのはなし」 奥 美希 「なぜやるの？どうやるの？園ブログの役割と活用 法」	新着任施設長
7	2024 年 7 月 19 日	【全施設長研修 in 大阪】 山崎 誠 「人の進化とコミュニケーション」 奥 美希・大北 美佐 「マネジメントに活かせる言語コミュニケーション 術」	保育全施設長
8	2024 年 7 月 31 日	【新卒研修 コミュニケーション】山崎 誠 「コミュニケーションについて考える①」	グループ B 6 名
9	2024 年 8 月 6 日	【法人研修 ブログ】奥 美希 「ブログの基礎知識&ルールについて」	自由参加
10	2024 年 8 月 14 日	【新卒研修 コミュニケーション】山崎 誠 「コミュニケーションについて考える②」	グループ B 6 名
11	2024 年 8 月 28 日	【新卒研修 ブログ】奥 美希 「ブログの基礎知識」	新卒 17 名
12	2024 年 9 月 4 日	【新卒研修 コミュニケーション】山崎 誠 「コミュニケーションについて考える①」	グループ C 6 名
13	2024 年 9 月 11 日	【新卒研修 コミュニケーション】山崎 誠 「コミュニケーションについて考える②」	グループ C 6 名

	日 付	研 修 内 容	参加者
14	2024 年 10 月 1 日	【法人研修 言語】 大北 美佐 「職員間のコミュニケーション」	自由参加
15	2024 年 10 月 25 日	【法人研修 発達】 中島 喜伸 「保育の困りごと から 未満児編」	自由参加
16	2024 年 11 月 8 日・9 日	【新卒同期会 in 京都】 「～ゼロイチ～ひらめきをカタチに！」	2 期生 5 名 3 期生 8 名
17	2024 年 12 月 10 日	【法人研修 ブログ】 奥 美希 「めざせ ブログ美人」	自由参加
18	2024 年 12 月 18 日	【新卒研修 コミュニケーション】 山崎 誠 「半年の振り返り」	グループ A 5 名
19	2025 年 1 月 17 日	【新卒研修 コミュニケーション】 山崎 誠 「半年の振り返り」	グループ B 7 名
20	2025 年 1 月 29 日	【新卒研修 コミュニケーション】 山崎 誠 「半年の振り返り」	グループ C 6 名
21	2025 年 2 月 5 日	【法人研修 発達】 中島 喜伸 「保育の困りごと から 以上児編」	自由参加
22	2025 年 3 月 4 日	【新卒研修 まとめ】 山崎 誠	新卒 17 名

3. 運営本部報告

(1) 理事会開催状況

年度	開催年月日 開催時間 時～ 時	出席者数 ／定数 (理事) (監事)	主たる議題
2024 (第1回)	4月6日 (13:00～13:15)	6/6 2/2	- 札幌くじら保育園の施設長についてについて - 菩提寺くじらこども園の園舎大規模修繕工事に伴う設計業者の選定について (仮称)稲岡くじら保育園の設計業者の選定について - 伊予市地域包括支援センターの給与規程改正について
2024 (第2回)	5月17日 (18:30～19:10)	6/6 2/2	- 菩提寺くじらこども園の園舎大規模修繕工事に係る一般競争入札公告について - 鶴嶺フェルマータ保育園ならびに妻田フェルマータ小規模保育園の調理業務委託について - 札幌くじら保育園の建設資金等融資契約について - 法人本部の運転資金融資契約について - 定款変更について 2024年度第一回臨時評議員会の開催について - 愛媛県伊予市放課後児童健全育成事業運営業務の事業者選定についてについて (仮称)稲岡くじら保育園土地の農地転用について
2024 (第3回)	5月28日 (12:00～12:15)	6/6 2/2	- 菩提寺くじらこども園の園舎大規模修繕工事に係る入札参加資格審査および決定について (仮称)稲岡くじら保育園の一般競争入札公告について - 株式会社みらいからの保育事業有償譲渡受入計画について
2024 (第4回)	5月30日 (12:30～12:40)	6/6 2/2	(仮称)稲岡くじら保育園の一般競争入札再公告について
2024 (第5回)	6月8日 (16:00～17:05)	6/6 2/2	2023年度事業報告について 2023年度決算について - 理事辞任申し出に伴う新理事推薦について - 次期評議員候補者推薦について - 定款変更について 2024年度第一回定時評議員会の開催について 2024年度第一回評議員選任・解任委員会の開催について - 役員等賠償責任保険の契約更新について - 菩提寺くじらこども園の大規模修繕工事に係る建設業者決定および工事契約について (仮称)稲岡くじら保育園の新築工事入札参加資格審査および決定について (仮称)稲岡くじら保育園の土地購入について - 株式会社みらいからの財産譲渡について - 手倉田くじら保育園の園舎建替に伴う返済計画について
2024 (第6回)	6月25日 (12:30～12:55)	6/6 2/2	(仮称)稲岡くじら保育園の新築工事入札延期と再々公告について - 兵庫ブロックの借上げ社宅規程について - 給与規程の一部改定について - 運営規程一部改定について - 経理規程のサービス区分について
2024 (第7回)	7月4日 (12:30～12:50)	6/6 2/2	(仮称)稲岡くじら保育園の新築工事入札参加資格審査および決定について - パオパブ保育園積立資産の取り崩しと目的内利用について - 運営規程一部改定について 2024年度第二回臨時評議員会の開催について - ブティックス株式会社との覚書について 2024年度第三回および第五回理事会議事録内容の訂正について
2024 (第8回)	7月17日 (16:00～16:25)	6/6 2/2	(仮称)稲岡くじら保育園の建設業者決定および工事契約について - 神奈川ブロックの借上げ社宅規程について - 伴谷くじらこども園からの拠点区分間繰入について - 堅田くじら保育園の施設長について - 株式会社みらいからの事業譲渡受入について - ブティックス株式会社との覚書について

2024 (第9回)	8月24日 (13:00~13:25)	6/6 2/2	・(仮称)稲岡くじら保育園の開園に伴うつなぎ融資契約について ・滋賀県栗東市民設学童保育所設置運営事業者応募について ・福岡県福岡市立児童心理治療施設指定管理者応募について ・運営規程一部改定について ・株式会社みらいとの事業譲渡契約締結について
2024 (第10回)	9月21日 (13:00~13:25)	6/6 2/2	・妻田フェルマータ小規模保育園の施設長選任について ・愛媛ブロック(高齢・障がい者施設)の諸規程改正について ・運営規程一部改定について ・茨城県つくば市立高見原・城山保育所民間移管整備事業者応募について ・三重県伊賀市立あやま保育所民営化事業者応募について ・神奈川県茅ヶ崎市小規模保育事業運営法人候補者応募について
2024 (第11回)	10月26日 (13:00~13:25)	6/6 2/2	・保育所施設・設備整備積立資産の積み立てについて ・兵庫県伊丹市における保育人材促進事業の利用について ・滋賀県栗東市民設学童保育所(治田小学校区)設置運営事業者の選定について ・滋賀ブロック6施設の滋賀銀行借入一括返済について ・妻田フェルマータ小規模保育園の指導監査における文書指摘事項について
2024 (第12回)	11月30日 (13:00~13:45)	6/6 2/2	・2024年度第1次補正予算について ・(仮称)治田くじら ANNEX2 学童保育所の建設業者の選定について ・福岡県福岡市立児童心理治療施設指定管理者の選定について ・厚木労働基準監督署からの是正勧告について ・廿日市労働基準監督署からの是正勧告について ・茨城県つくば市立高見原・城山保育所民間移管整備事業者の選定について ・神奈川県茅ヶ崎市小規模保育事業運営法人候補者の審査結果について ・関口フェルマータ小規模保育園の組合員職員によるストライキについて
2024 (第13回)	12月14日 (13:00~13:25)	6/6 2/2	・すいか保育園の園舎補修工事業者選定について ・札幌くじら保育園職員駐車場利用規程の制定について ・札幌くじら保育園諸規程の改正について ・兵庫ブロックの就職祝い金規程一部改定について
2024 (第14回)	2月1日 (13:00~13:25)	6/6 2/2	・運営規程一部改定について ・すいか保育園積立資産の取り崩しと目的内利用について ・三重県伊賀市立あやま保育所民営化事業者募集の中止について
2024 (第15回)	2月23日 (11:00~11:45)	6/6 2/2	・(仮称)稲岡くじら保育園の開園に伴うつなぎ融資契約について ・給食委託業者の入札結果について ・各新園運営規程の作成について ・(仮称)高見原くじら保育園の設計業者の選定について ・児童発達支援センター伊予くじらの給与規程改正について ・三雲くじら保育園の監査指摘事項について ・給与規程の変更方針について
2024 (第16回)	3月22日 (13:00~14:25)	6/6 2/2	・2025年度施設長選任について ・2025年度施設長の本俸額について ・2024年度第2次補正予算について ・2025年度当初予算について ・2025年度事業計画について ・前期末支払資金残高の取り崩しについて ・保育所繰越積立資産の積み立てについて ・福岡県福岡市立児童心理治療施設指定管理者に係る協定について ・株式会社みらいへの譲渡金残金支払いに伴う融資契約について ・みらいとしま保育園の開園に伴う融資契約について ・運営規程一部改定について ・諸規程の改正について ・滋賀ブロックの借上げ社宅規程について ・定款変更について ・2024年度第三回臨時評議員会の開催について ・2025年4月開園予定施設の園舎完成と引渡日について ・くじら小規模保育園の施設長について ・(仮称)高見原くじら保育園の保育所設置計画承認について

(2) 評議員会開催状況

年度	開催年月日 開催時間 時～ 時	出席者数 ／定数 (評議員) (理事) (監事)	主たる議題
2024 (臨時第1回)	5月26日 (13:00～13:20)	7/7 3/6 2/2	・定款変更の承認について ・手倉田くじら保育園建物に係る抵当権の設定について ・札幌くじら保育園の開園に伴う融資と抵当権の設定について
2024 (第1回)	6月23日 (16:00～16:30)	7/7 3/6 2/2	・2023年度事業報告及び決算報告について ・理事選任について ・定款変更の承認について
2024 (臨時第2回)	7月17日 (18:00～18:15)	7/7 3/6 2/2	・株式会社みらいからの事業譲渡受入について
2024 (臨時第3回)	3月30日 (13:00～13:15)	7/7 3/6 2/2	・定款変更の承認について

2024 年度 事業報告書

1. 施設の理念

おもしろいことなんでもくじら級

園児が、将来にわたって心身ともに健康で、思いやりがあり、何処にあっても生き抜ける力を育成するためには、保育者自身が健康で明るい家庭環境を醸成し、保育園にあっては保育者同士がお互いを思いやると共に、個々の子どもの気持ちを感じて毎日を健やかに過ごすことにある。

子どもの夢も体も「くじら」のように大きくなる保育を行い、基本的生活習慣を家庭と一緒に築き、個々の「やりたいこと」を達成できるように援助していく。

2. 事業実績

入所児童数も定着し今年も99名のスタートとなった。4月0歳児入所が5名と、年々減少傾向にあったが、9月に9名の園児数となり定員数を満たした在園児数を確保した。今年も職員数を確保出来ている状況だったので、子ども一人ひとりにゆったりとした寄り添った保育を心がけた。また、昨年度から導入したICTを更に充実し職員の業務負担の軽減や、子ども達の動画配信などを行い保護者との連携に繋げることが出来た。教育・保育面については、職員による外部研修やキャリアアップを目指し、それぞれが得意分野や専門分野をより深く学び保育の質の向上、職員の質の向上に努めていくのが今後の課題である。

地域交流・地域活動では、5歳児が連携園の子ども達とのサッカー大会や近隣の保育園児との交流を通し、社会性や協調性を身につける貴重な体験ができた。4歳児は防火法被を着て町内周辺への「火の用心」の呼びかけを行い地域への関心を深めた。未満児も近隣の農家の方のご厚意にて、スイカ、かぼちゃ等の野菜に触れミニトマトの収穫を体験し、収穫した野菜でクッキングを行い食育へと繋げることができ、地域の様々な方との触れ合いができた。12月の餅つき大会では、杵での餅つきを1歳児から5歳児の子ども達が体験し餅つきを楽しんだ。

危機管理の面では、「110番非常通報装置」を設置し安全で安心して過ごせるよう保育環境の整備に努めた。これからも「おもしろいことなんでもくじら級」の保育理念のもと、よりよい保育を目指して行きたい。

2024年度職員動向

(1) 職員総数：34名（2024年4月1日現在）

- ①正職員：18名
- ②準職員：16名
- ③嘱託医(内科、歯科)：2名

(2) 職員採用・入退職

退職者等が出た場合、保育需要に応じた職員配置を検討し随時採用を行う。

- ・9月…準職員1名入職（保育補助）
- ・12月…準職員1名休業（保育士産休）
- ・3月…準職員2名退職（保育士1名・保育補助1名）

(3) 各種会議

- (イ) 保育・給食会議 : 12回
(ロ) 管理者会議 : 不定期
(ハ) クラス会議 : 12回
(ニ) 苦情会議 : 不定期

(4) 定員及び園児数

- (イ) 定員 : 90名 (うち短時間部定員 : 10名)
(ロ) 園児数 : 長時間部 91名 短時間部 8名 合計 99名 (2024年4月1日)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	平均
園児数	91	92	93	94	93	93	92	93	94	94	94	94	1,117	93
短時間	8	8	8	8	8	8	8	7	7	7	7	7	91	7

(5) 保育

- (イ) 教育保育の理念 : おもしろいことなんでもくじら級

- (ロ) くじらの願い : 自分を信じる
夢に向かって遊ぶ
地域を愛する

(ハ) 保育実践内容

- ア 保育理念や保育目標に基づき、情緒が安定した生活ができる様な環境に配慮し、一人ひとりが自己を十分発揮して積極的に活動できるようにした。
- イ 基本的な生活習慣や集団生活に必要なルール等を遊びの中で身につけさせた。
- ウ 様々な運動遊び(体育教室等)を通して、機敏な動作、正しい姿勢や責任感を身につけさせた。また、目標に向かって協力し合い個々の役割を果たす事で達成感を味わい、クラスとしての、つながりを深めていった。5歳児の体育教室では保護者参観を行った。
- エ 食育の一貫として以上児は、フルーチェ、餃子、アイス作り、つきあげ、お月見団子、かき氷作り等体験した。自分達で植えた野菜類を収穫した5歳児はカレーライス作りに挑戦し、カレー作りに必要な食材類を自分達で考え、スーパーでお買い物体験をした。年少児も食育の一貫とし、カレー、蒸しパン、スイートポテト、お月見ゼリー、ドーナツ作り等のクッキングを行い作る楽しさや皆で食べる楽しさを味わった。
- オ くじら畑では芋さしや、芋の収穫、プランターでの栽培や収穫を楽しみ食育への関心を深めた。

(6) 保育計画

- (イ) 保育時間 : ア) 保育標準認定・・・・・・ 7:00 ~ 18:00
イ) 保育短時間認定・・・・・・ 8:30 ~ 16:30

- (ロ) 延長保育 : 18:00~19:00

- ・月極利用者(2024年4月1日現在)

時間帯	人数
18:00 ~ 18:30	4
18:00 ~ 19:00	10

(ハ) 特別保育事業 : 延長保育、子育て支援

子育て支援【月別参加数】

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	月平均
子ども	30	35	54	63	73	34	54	45	60	50	48	84	630	53
大人	26	32	44	50	50	29	47	36	43	38	38	65	498	42
人数	56	67	98	113	123	63	101	81	103	88	86	149	1,128	94

事業内容

- ①親子遊び : 未就園児の親子が一緒に楽しく遊び触れ合いながら、仲間作りや情報交換が出来る場を提供した。
 戸外遊び、体育教室、クッキング、お散歩、手足型アート、絵の具遊び、ちぎり絵製作誕生会、鯉のぼり製作、感触遊び(寒天)、折り紙遊び、時計製作、プラ板(キーホルダー)七夕そうめん、七夕製作、シャボン玉遊び、アイス作り、スイカ割り、水遊び、スライム交通安全教室、夏祭りごっこ、お茶会、トンボのメガネ製作、図書館出前(お話会)誕生会、フルーツ狩りごっこ、段ボールハウス遊び、ハロウィンパレード、ピクニック(公園)お芋ほり、落ち葉アート、ミニ運動会、バック作り、クリスマスツリー作り、クリスマス会、麴作り、餅つきごっこ、節分製作、絵画遊び、節分会、みそ作り(麴)、ひな祭り製作爪みがき、ハンドマッサージ、アクリルスタンド作り、フルーツ甘酒、ありがとうパーティ
- ②青空デー : 戸外活動では、水遊び、プール遊び、シャボン玉遊び、園庭遊び等で交流を深めていった。
- ③こども園体験 : 園行事の参加を募り、未就園児に対して就園前に集団生活を体験し活動に楽しく参加できる場を設けた。
- ④家庭訪問事業 : 子育てに関する相談を保護者からの依頼により自宅まで訪問し、相談に応じ情報提供やアドバイスを行う。*電話予約(月)~(金)10時~15時
- 実施日(曜日) 週3日 ・月曜日 ・水曜日 ・金曜日
- 実施時間 10:00~11:30

- (二) 行事 : *別紙1 行事報告書参照
- (ホ) 日課 : *別紙2 デイリープログラム参照

(7) 給食

- 完全給食 : ア 玄関前にその日の献立を掲示し、保護者にもわかりやすく伝え降園時には、親子で楽しそうに話している様子が見られた。
- イ 味付けは化学調味料を使用せず、素材の味・風味を生かし薄味にした。
- ウ 食前食後の挨拶をし、感謝をしていただくという気持ちをもたせ、皆で食べる楽しさや行儀面の意識を高めた。
- エ 毎月19日は食育の日とし、各地の郷土料理等テーマを持った献立の導入を図った。
- オ アレルギー体質の子どもには、医師の診断のもとアレルギー除去食で対応した。
- カ 安心安全の食材の調達と衛生管理、手作りメニュー・楽しい食事の提供。
- キ 未満児おやつ、給食、おやつの実施・クッキング保育を実施し食育へと繋げた。

(8) 健康管理

(イ) 児童

①内科検診 : 年 2回 (嘱託医: ふじもとこどもクリニック)

②歯科検診 : 年 1回 (嘱託医: 井上歯科医院)

嘱託医による検診を実施。欠席の児童は後日、保護者が受診させ全児の健康管理に努めた。

③尿検査 : 年 2回 (3歳以上児実施・要検査の園児は、病院受診し異常なし)

④身体測定 : 毎月、身長、体重の測定をしてその結果を保護者に伝えた。

(ロ) 職員

①定期健康診断 : 年 1回 小松内科にて、職員が健康診断を8月に実施

協会健保にて、職員が健康診断を8月に実施

②腸内細菌検査 : 年12回 (有研)サルモレラ菌・病原性大腸菌(O-157)の検査実施

給食職員・0歳児担当職員を対象に実施。全員異常なし

(9) 非常災害危険防止等、防災訓練の実践状況

(イ) 避難・消火訓練 : 年 12回

(ロ) 防犯訓練 : 年 2回

月1回避難訓練を行い火災・地震等の災害を想定し、その状況に応じた誘導や避難することの重要性や、避難コース、避難経路の再確認を全職員に周知し指導した。4月には自主訓練での通報訓練を実施し職員に対しては心肺蘇生法の訓練を実施。

(ハ) 安全管理: 年: 3回

安全管理士1名を命名し、子どもの安全について今年も研修会に参加した。ヒヤリハットやアクシデントが生じる際は、報告書を提出し全職員で共有し危険には迅速に対応することとし、事故に繋がらないように努めた。

4月には外部講師を招き、全職員対象でAED・心配蘇生法訓練の講習や体験を行い、緊急時に備えての対応を全職員で共有を図った。

安全点検表に基づき、毎月園舎や遊具などの危険個所の調査や点検をした。

(ニ) 交通安全指導: 年: 5回(交通指導員来園)

交通安全課の指導のもと、交通ルールに関する指導を受け、全児を対象に交通安全について興味を持たせ、命の大切さや交通の決まりについて指導を受けた。

(ホ) 小学校との連携

園児と児童との交流を深める触れあい体験では、各クラス別に年齢に応じたおもちゃ等をプレゼントしてもらい交流を深めた。2月には1年生との交流会を小学校にて行い、学校見学体験を通し就学に向けて入学の期待へと繋げた。

(ヘ) 施設訪問

近隣にある老人施設との交流会を5歳児対象に行っていたが、コロナ感染予防の為、5歳児の代表者が施設を訪問し、歌の披露や手遊びで一緒に遊ぶなど交流を育む事が出来た。交流を通し家庭や保育園とは違った「人の優しさ」「人の温かさ」に触れ優しい心情を育んでいきたい。

2024 年度研修報告（園内研修）

日 程	研 修 内 容	発 表 者
4/9	AED・心肺蘇生法訓練	外部講師 ALSOK
4/18、25、30、5/1	AED・心肺蘇生法訓練	主任保育士
5/28	発達障害の基本的理解と対応	保育士
6/14	こども安全管理士セミナーを受講して	保育士
7/31	子育て子育てを支える方策と支援者の在り方について	保育士
7/31	「あそびのむし」になりましょう ～楽しくおもちゃで遊ぶには～	保育士
8/28	子どもの育ちと学びをつなぐ ～架け橋期カリキュラム作成について	保育士
8/28	学校安全教室推進研修会	副主任
9/3	気になる子どもの視点で保育を見直してみませんか？	保育士
9/3	骨と眼からみる乳幼児期の運動の大切さ	保育士
9/12	園内で起こる病気・怪我について	社福（すいか保育園） 看護師
9/18	幼児教室をはじめよう	保育士
10/23	医療と教育の連携について	保育士
11/20	公開保育(大村市立放虎原こども園)	保育士
11/20	保健研修会	保育士
11/27	幼児教育の今日的課題について	保育士
12/6	「楽しいだけじゃもったいない！」 リズム遊びから身につく力	保育士
12/6	小学校への接続を意識した要録の書き方	保育士
12/14・23	アンガーマネジメント	主任保育士
2/19	遊具の点検のポイント	保育士
3/17	保育所における自己点検・自己評価	園長

〔園内研修〕

- *各テーマに基づき、発表者が研究を行い発表し、その他の職員と意見交換を行う。
- *保育者同士が意見を交し合い、新しいものを生み出していく場とする。
- *「教えられた」ではなく「自分で学んだ」と感じられる研修。

2024 年度研修報告（園外研修）

日 程	研 修 内 容	オンライン	場 所	参 加 者
4/11	安全研修 子どもの安全管理士養成講座	○	自園	保育士
5/9	安全研修 子どもの安全管理士養成講座	//	//	保育士
5/14	4 歳児発達支援相談事業について	—	大村市	保育士
5/15	第 1 回特別支援教育コーディネーター研修会	—	大村市	主任保育士
6/5	第 2 回大村市教育・保育力向上研修会	—	大村市	主任保育士
6/6	安全研修 子どもの安全管理士養成講座	○	自園	保育士
6/13	園長等運営管理協議会研修	—	長崎市	園長
6/17	大村地区徳部地支援教育連絡協議会中学校地区連絡会	—	大村市	主任保育士
6/28	アンガーマネジメント研修	—	大村市	主任保育士
7/11	子育てと子育てを支える方策と支援者の在り方について	—	大村市	保育士
7/19	施設長研修会	—	大阪府	園長
7/24	絵本は大切な心の栄養・保育で絵本を楽しむコツ	—	大村市	保育士
7/26	大村地区特別支援教育連絡研修会	—	大村市	副主任
7/26	幼稚園・保育所等新規採用職員オンライン研修	○	自園	保育士
8/1.2	学校安全教室推進研修会	—	長崎市	副主任
8/6	社福研修 プログ研修	○	自園	保育士
8/9	気になる子どもの視点で保育を見直してみませんか	—	大村市	保育士
8/21	子どもの育ちと学びを繋ぐ～架け橋時期カリキュラム作成に向けて	—	大村市	保育士
8/23	幼児期の教育・保育力向上研修会	—	長崎市	保育士
9/19	主任・主幹研修会	—	長崎市	主任保育士
10/21	保健研修会	—	長崎市	保育士
10/23	幼稚園等中堅教諭等資質向上研修	—	大村市	保育士
10/29	第 8 回大村市立教育・保育力向上研修会（公開保育）	—	大村市	保育士
11/6	「楽しいだけじゃもったいない」リズム遊びで身につく力	—	大村市	保育士
11/8.9	新卒同期会宿泊研修	—	京都府	保育士
11/22	小学校等への接続を意識した要録の書き方	—	大村市	保育士
11/27	遊具の安全に関する講習会	—	長崎市	保育士
12/4.5.6	キャリアアップ研修 マネジメント・障害児保育	○	自園	保育士 5 名
12/11.12.13	キャリアアップ研修 食育・アレルギー対応・乳児保育	//	自園	保育士 2 名
12/13	気になる子どもと周りの子どもを繋ぐ保育者の役割	//	大村市	保育士
12/23.24.25.	キャリアアップ研修 幼児保育	//	自園	保育士 3 名
12/27.28	キャリアアップ研修 幼児保育	//	//	保育士 2 名
1/7.9.10	キャリアアップ研修 幼児保育	//	//	保育士
1/14.15.17.18	キャリアアップ研修 幼児保育	//	//	保育士 2 名
1/20.21.22	キャリアアップ研修 乳児保育	//	//	保育士
1/27.28.29	キャリアアップ研修 乳児保育・保健衛生・安全対策	//	//	保育士 3 名
1/30.31	キャリアアップ研修 障害児保育・保健衛生・安全対策・乳児保育	//	//	保育士 4 名
2/3.4.6	キャリアアップ研修 マネジメント	//	//	保育士
2/13	地域療育短期実習	—	諫早市	保育士
2/14	就学相談について～就学相談の流れと園の役割について～	—	大村市	主任保育士

3. 2024年度中に医師の診断を受けた事故報告

[事例報告]

発生日	年齢	事故内容	実施した対策	結果
4/11	3歳児	園庭で3人乗り三輪車の後部席に乗っていた際、左ひじを押さえ痛い表情をしていた。	本児は以前より肘内障になりやすい状態だったので、職員間で周知し見守りを行うよう指導した。	整形外科受診 肘内障の整復 即日治療完了
4/13	4歳児	遊具側にある築山で他児と鬼ごっこをしている際に転倒し、前歯を打つ。	築山は滑りやすいので、築山では走らない・鬼ごっこ等の遊びはしないこと等の約束を子ども達に話して遊ばせる。 危険な箇所を保育者間で確認し、危険予測をしながら見守る	歯科医院受診 接着剤で固定 1週間後、再受診 再受診後は、異常なし
4/19	1歳児	絵本の読み聞かせ時、かがんだ姿勢で机に両手をつき、体を揺らした際に口をうち歯茎から少量の出血が見られた。	子どもの周りに机などは置かない。子ども達の様子を把握確認し、落ち着いて絵本が見れる様に保育者が側で見守る。	歯科医院受診 異常なし 即日治療完了
4/27	2歳児	入眠前に布団にもぐった際にバランスを崩し、前歯を打ち歯茎から出血する。	布団での過ごし方についての話をし、子どもたちの動きに気をつけ配慮を怠らないようにする。	歯科医院受診 異常なし 即日治療完了
6/7	1歳児	保育室で自由遊びの際に転倒し、前歯を打ち歯茎から出血。	部屋で落ち着いて遊べる環境を設定し、子どもの側につき見守る。	歯科医院受診 異常なし 即日治療完了
6/11	1歳児	床に置いていたかごに絵本を片づけている時、かごに手をかけた際、かごが返り本児の前歯に当たり歯茎から出血する。	かご等は床に置かず、片づけておく。 環境の整備を見直し、職員間で十分に連携をとる。	歯科医院受診 異常なし 即日治療完了
7/10	3歳児	保育室での運動遊び中、机の滑り台を滑ろうとした際、後ろへ転倒し設置していたバランスストーンで後頭部を打つ。	遊びの各コーナー事に保育者を配置し、子ども達の行動を見守る。 環境を整えた体制作りをする。	整形外科受診 異常なし 即日治療完了
7/31	5歳児	遊具の片づけ時、本児がブロックの箱を1人で持ち運んでいた際、椅子にぶつかりバランスを崩し、足の上に落とし右足甲が腫れる。	重いものは一人で運ばないように全児に話を行い、他児と一緒に片づける様にする等一人で重いものは運ばない。 保育者は全体を把握する。	整形外科受診 レントゲン 翌週に再受診 再受診後、異常なし
11/9	5歳児	手洗い場で滑り前歯を打ち、歯が少し欠けた。	手洗い場周辺は水気があり滑りやすいので、細目に拭き掃除を行う。	歯科医院受診 欠けた歯の修復は、プラスチック強化する 即日治療完了

1/30	1 歳児	絵本の読み聞かせ中、本児が動き回り床で転び、上唇小帯を切り出血する。	保育者が常に子ども達の様子を見守り、落ち着いて絵本が見れる環境設定を。	歯科医院受診 異常なし 即日治療完了
2/19	1 歳児	砂場で遊んでいる時、他児が持っていたスコップが目元付近に当たり傷ができた。	突発的な事が起こる事もあるので、常に側で保育者が子ども達の様子を見守る。	整形外科受診 異常なし 即日治療完了
3/5	4 歳児	戸外遊び中、他児と正面からぶつかり前歯を打ち出血する。	戸外では常に危険性がある事を再度、認識し子ども達の特性を把握し周りに声掛けをする。職員間で十分に連携を図る。	歯科医院受診 消毒 即日治療完了
3/6	1 歳児	部屋の中で他児を追いかけて、転倒し床で前歯・歯茎を打ち出血する。	お部屋の中では走り回らない様に注意を促し、保育者が子ども達の様子を見守る。	歯科医院受診 異常なし 即日治療完了
3/26	3 歳児	他児が、後ろ向きでひも付きトロッコを引いて歩いていた際、本児の背中にあたり、バランスを崩し転倒し地面で顎を打ち下唇を噛む。	職員間で連携を取り、子ども達の姿を見守っていく。 遊具の安全な遊び方について話をした。	歯科医院受診 異常なし 即日治療完了

2024 年度行事一覧

月	行事
4月	・入対面式 ・進級式 ・歓迎遠足 ・身体測定 ・避難訓練 ・誕生会 ・体育教室 ・交通安全教室 ・サッカー教室(5歳児) ・食育季節の野菜に触れる(0歳児) ・いちごアイスクッキング(以上児)
5月	・運動会 ・こどもの日お祝い会 ・園児健康診断 ・園児歯科検診 ・アイス作り(5歳児) ・ジャムパンクッキング(未満児) ・いちごジャムクッキング(未満児) ・フルーチェクッキング(4歳児) ・食育そら豆の皮むき体験(4,5歳児) ・食育ピーマンの苗植え(4歳児) ・ドーナツクッキング(2歳児)
6月	・尿検査(以上児) ・園児健康診断 ・アイス作り(5歳児) ・食育夏野菜収穫体験(未満児) ・ピザトーストクッキング(未満児) ・フルーチェクッキング(未満児) ・いるか保育園交流会(5歳児) ・紫陽花ゼリークッキング(以上児) ・すいか割り(5歳児) ・しゃぼん玉遊び ・EB 体験(4歳児) ・ドレッシングクッキング(3歳児)
7月	・プール開き ・七夕会 ・交通安全教室 ・音楽教室 ・枝豆おにぎりクッキング(5歳児) ・ピザクッキング(4歳児) ・すいか割り(未満児)
8月	・音楽教室 ・すいか割り ・ホットケーキクッキング(0,2歳児) ・ピザトーストクッキング(1歳児) ・くじらっこお楽しみ会 ・平和のお話会(4,5歳児) ・食育さつま芋つるの皮むき体験(以上児) ・ホットケーキクッキング(未満児) ・そうめん流し(2歳児) ・かき氷会(以上児) ・かぼちゃ蒸しパン(0,1歳児)
9月	・避難訓練(非常食体験) ・お月見団子クッキング(4歳児) ・お月見ゼリークッキング(未満児) ・保育参観・富の原小学校交流会(1～5歳児) ・スイートポテトクッキング(1歳児)
10月	・親子遠足・避難訓練(消防署立ち合い) ・交通安全教室 ・ハロウィンパレード ・ポテトサラダクッキング(1歳児) ・親子遠足・個人面談 ・おにぎり,きのこ汁クッキング(未満児) ・シチュークッキング(5歳児) ・ちびっこ防火大会(5歳児)
11月	・個人面談 ・音楽指導 ・くじら創立記念日 ・園児健康診断 ・ふわふわドーナツクッキング(未満児) ・思い出遠足(5歳児) ・秋の遠足 ・芋掘り(5歳児) ・芋蒸しパンクッキング(0歳児) ・つきあげクッキング(以上児) ・たんぼぼ園との交流会(5歳児) ・食育:お弁当を作ろう(2歳児) ・ミックスジュースクッキング(1歳児) ・ホットケーキクッキング(3歳児) ・防火週間(5歳児)
12月	・音楽教室・尿検査(以上児) ・クリスマス会 ・キャラメルおいもクッキング(5歳児) ・柿蒸しパンクッキング(0歳児) ・ババロアトナカイ稲荷クッキング(未満児) ・もちつき大会 ・チョコフォンデュクッキング(5歳児) ・クリスマスコンサート
1月	・保育始め ・音楽教室 ・生活発表会 ・交通安全教室 ・たこ焼きクッキング(2歳児) ・大村市消防出初式(5歳児) ・コロッケクッキング(未満児)
2月	・節分豆まき ・音楽教室 ・たこ焼きクッキング(2歳児) ・混ぜご飯クッキング(未満児) ・長崎スタジアム見学(5歳児) ・恵方巻クッキング(未満児) ・パフェクッキング(3,4歳児) ・バレンタインクッキング(1,5歳児) ・小豆とバナナ蒸しパンクッキング(0歳児) ・富の原小学校1年生との交流会(5歳児) ・クレープクッキング(2歳児) ・サッカー交流試合(いるか保育園と5歳児)
3月	・お別れ遠足 ・ひな祭り会 ・音楽指導 ・卒園おめでとうランチ ・交通安全教室 ・ピザクッキング(3歳児) ・ホットケーキクッキング(1,2歳児) ・餃子クッキング(4歳児) ・カレーライスクッキング(未満児) ・卒園児と在園児のお別れ会 ・お別れバイキング ・卒園式

*毎月の行事:身体測定・誕生会・体育教室・避難訓練・サッカー教室(5歳児:7月・8月お休み)

デイリープログラム

時刻	長時間部（月一土）						短時間部 （月一金）
	3号認定			2号認定			1号認定
	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	3・4・5 歳児
7:00	開園 順次登園 （視診・検温） 自由遊び	開園 順次登園 （視診・検温） 自由遊び	開園 順次登園 （視診） 自由遊び	開園 順次登園 （視診） 自由遊び	開園 順次登園 （視診） 自由遊び	開園 順次当園 （視診） 自由遊び	開園（視診） 朝礼 朝の会 排泄 主活動
8:30							
9:00	朝礼	朝礼	朝礼	朝礼	朝礼	朝礼	
9:30	おやつ 朝の会 排泄	おやつ 朝の会 排泄	おやつ 朝の会 排泄	朝の会 排泄	朝の会 排泄	朝の会 排泄	排泄 主活動
10:00	月齢に 応じた遊び	主活動	主活動	主活動	主活動	主活動	
11:00	離乳食	排泄	排泄	排泄			
11:10		給食			排泄		排泄 給食
11:15		排泄	給食			排泄	
11:30	午睡	午睡	排泄	給食	給食	給食	
13:00			午睡	排泄	排泄	排泄	降園 必要に 応じて 預かり 保育 おやつ
13:15				午睡	午睡	午睡	
13:30							
14:45	排泄	排泄	排泄	排泄	排泄	排泄	帰りの会 自由遊び
15:00	おやつ	おやつ	おやつ	おやつ	おやつ	おやつ	
15:30	帰りの会 月齢に応じた 遊び	帰りの会 自由遊び	帰りの会 自由遊び	帰りの会 自由遊び	帰りの会 自由遊び	帰りの会 自由遊び	
16:00	順次降園	順次降園	順次降園	順次降園	順次降園	順次降園	順次降園 閉園
18:00	必要に応じて	必要に応じて	必要に	必要に	必要に	必要に	
18:30	延長保育	延長保育	応じて延長 保育	応じて延長 保育	応じて延長 保育	応じて延長 保育	
19:00	閉園	閉園	閉園	閉園	閉園	閉園	

2024 年度 おむすびこども園 事業報告書

1. 施設の目的

保護者が就労や、傷病の為、家庭において十分に保育することが出来ない児童を、家庭の保護者によって保育をすることを目的とし、通園する児童の心身の健全な発達を図る役割を有するものである。

また、小学校就学前の子どもを受け入れ、教育・保育を一体的に行う。すべての子どもに質の高い乳幼児期の教育・保育並びに保護者に対する子育て支援を総合的に提供します。

2. 事業実績

4 月に 61 名でスタートした。

日々の保育では、「基礎体力をつけ、体幹を強くする」という目標を持ち、ダンスや水泳、サッカー、マラソン、クラスごとに散歩や園外保育に出かけたりして、体をたくさん動かすとともに、体を動かすことの楽しさを味わうことが出来た。

園全体では、異年齢児の交流を大切に小さな行事を多く取り入れたりした。そのことにより、子ども達の好奇心を育み、成功体験を積み重ね、自分以外の誰かを気にかけたり、優しくしたり、一緒に考えたりして、心の成長につなげることが出来た。

地域の方々とは、交通安全指導、園周辺清掃、郵便屋さん訪問、クリスマス会等でたくさん関わることが出来、子ども達も職員も人の温かさを感じる事が出来た。

小学校交流では年長児が近隣の小学校に訪問し、校長先生より学校の特色、学校の教室や勉強について等様々なことを教えて頂き、年長児が小学校への期待を膨らませることが出来、年長児 12 名が 8 校の小学校へと希望を持ち入学することが出来た。2025 年も、子どもたちの成長を促し、保護者の方に安心して頂ける園づくりを更に努めていきたい。

3. 2024 年度 職員動向

(1) 職員総数 : 21 名 (2025 年 3 月 31 日現在)

(イ) 常勤職員 : 11 名

(ロ) 準職員 : 4 名

(ハ) パート職員 : 6 名

※嘱託医 2 名は委託契約

(二) 異動職員 : 0 名

(2) 職員採用状況

退職職員がある場合に、それを補充する形での随時採用
保育需要に応じた職員配置を検討し随時採用

(3) 各種会議

(イ) 職員会議 : 毎月 1 回

(ロ) 給食会議 : 毎月 1 回

(ハ) 苦情会議 : 不定期

(4) 定員及び通園園児数

(イ) 通園定員 : 63名

(ロ) 園児数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	月平均
園児数	67	68	68	68	68	69	66	68	68	68	68	67	813	67

(5) 保育

(イ) 理念 : おもしろいことなんでもくじら級

(ロ) めざすこども像 : 「自分を信じる」
「夢に向かって遊ぶ」
「地域を愛する」

(ハ) 保育時間 : (標準) 午前7時00分～午後6時00分
(短時間) 午前8時00分～午後4時00分

(ニ) 延長保育 : (標準) 午後6時01分～午後7時00分 (100円/30分)
(短時間) 午前7時00分～午前7時59分 (100円/30分)
(短時間) 午後4時01分～午後7時00分 (100円/30分)

(ホ) 保育内容 : 各年齢の年間指導計画及び月指導計画に基づいた保育内容

(ヘ) 特別保育事業 : 延長保育・緊急一時預かり保育

(ト) 日課 : 別紙1 デイリープログラム参照

(チ) 行事 : 別紙2 行事報告参照

(6) 給食

- (イ) 全児童 : 完全給食
アレルギー児 : 除去食対応 (3名)
食育活動 : 毎月、3歳児以上児が食材に触れたり、夏野菜の苗を植え、水やりや観察をしたりして、食についての意識を高めた。
また、年長児がえだまめ、さつまいもの種をまき、収穫を楽しんだり、収穫したものを家庭に持ち帰り、家族と食して頂く中で、食の大切さを学んだ。
食育活動は主に給食のメニューにある野菜の皮むきや葉もぎを中心に行い、頻繁に出る野菜の他、季節の食材も使用して食育を行った。(蓮根、菊、とうもろこし、冬瓜、七草等)
年長児はおにぎりがおやつ提供の際、子どもたちが自分でおにぎりを作って食べた。
年度途中から、1, 2歳児も食材に触ったり、匂いを嗅いだりして食育を行った。

(7) 健康管理

(イ) 児童

- ①内科健診 : 年 2回 (嘱託医 みらいクリニック)
②歯科健診 : 年 1回 (嘱託医 あおば歯科)
③尿検査 : 年 1回 (業者)
④眼科健診 : 2年に1度
視力検査 : 年 1回

(ロ) 職員

- ①定期健康診断 : 年 1回
②検便 : 年 12回
③予防接種 : 年 1回

(8) 非常災害危険防止

- (イ) 避難訓練 : 年 12回
(ロ) 不審者訓練 : 年 12回
(ハ) 総合避難訓練・消化訓練 : 年 2回
(ニ) 引き渡し訓練 : 年 1回
(ホ) 交通安全指導 (3, 4, 5歳児) : 年 1回
(5歳児のみ) : 年 1回

(9) 研修 : 別紙3研修報告参照

保育ディリープログラム

	乳幼児			幼児	
時 間	0歳児前半	0歳児後半	1・2歳児	3・4歳児	5歳児
7:00		《 随 時 登 園 》			
8:00	オムツ交換 検温 保育者と遊ぶ	オムツ交換 検温 保育者と遊ぶ	オムツ交換 排泄・検温	排泄 自由遊び	排泄 自由遊び
9:00	ミルク 睡眠・休憩		お集まり		
9:30			午前おやつ	片付け お集まり	片付け お集まり
10:00	月齢にあわせた活動 スキンシップ わらべうたあそび リズムなど		年齢に即した活動 制作、戸外遊び、園外散歩 ダンス教室、アルビサッカー 教室、スイミング教室など		
	随時				
11:00	オムツ交換	オムツ交換 手洗い 離乳食	オムツ交換 排泄・手洗い	排泄・手洗い	排泄・手洗い
11:15					
11:30	ミルク	ミルク	食事準備 給食	食事準備 給食	食事準備 給食
12:00				歯磨き 着替え	歯磨き 着替え
12:15	順次、午睡	順次、午睡	午睡	午睡	午睡（後期にな るとなくなります）
12:30					
14:30	順次、目覚め オムツ交換	目覚め オムツ交換 手洗い おやつ	目覚め オムツ交換 排泄・手洗い おやつ	目覚め 排泄・手洗い おやつ	目覚め 排泄・手洗い おやつ
15:00	ミルク			帰りのあいさつ	帰りのあいさつ
15:15					
16:00			帰りのあいさつ		
18:00	ミルク	ミルク	おやつ	おやつ	おやつ
19:00		《 最 終 園 児 降 園 》			

2024 年度 年間行事報告

月	事業内容
4	対面式 遠足、交通安全教室（3歳以上児） 遠足（3歳児以上児）
5	園外保育（3, 4, 5歳児） 未満児（1, 2）クラス懇談会 以上児個人懇談 0歳児保育参加 ふれあいデーリハーサル 苗植え
6	ふれあいデー
7	内科健診 セタ集会 プール開き うみWEEK
8	サマーフェスティバル
9	1歳児お楽しみ会 サッカー大会（年長）
10	2歳児お楽しみ会 内科健診
11	おむすびコンサート 3歳以上児個人懇談 作品展WEEK 引き渡し訓練
12	クリスマス会
1	未満児個人懇談 未満児作品展
2	まめまき集会 4, 5歳児個人懇談 お別れ遠足（3歳以上児）
3	ひな祭り集会 交通安全教室（5歳児） 卒園式 お別れ会 進級おめでとう会

2024 年度 研修報告

1. 園外研修

日付	研修内容	場所	参加者
4 月	小学校参観交流会	新潟市	園長・保育士
5 月	東区施設長研修	新潟市	園長
5 月	東区保育関係施設 5 歳児研修	新潟市	保育士
7 月	パワーアップセミナー 「デジタル時代の子どもの育ちと保育の質」	新潟市	保育士
7 月	パワーアップセミナー 「マジックと音楽と絵本」	新潟市	保育士
7 月	パワーアップセミナー 「子どもの主体の保育と安全」	新潟市	保育士
7 月	感染症の予防 「保育における絵本・紙芝居・素話」	新潟市	保育士
7 月	東区リーダー研修	新潟市	主任
7 月	キャリアアップ研修 保健衛生・安全対策	新潟県	保育士
7 月	キャリアアップ研修 保護者支援・子育て支援	新潟県	園長
8 月	キャリアアップ研修 保健衛生・安全管理	新潟県	主任
8 月	キャリアアップ研修 乳児保育	新潟県	保育士
8 月	地区別幼保小合同研修会	新潟県	保育士
9 月	キャリアアップ研修 障害児保育	新潟県	保育士
9 月	キャリアアップ研修 乳児研修	新潟県	保育士

2. 法人研修

実施日	受講者	内容
10 月	保育士	職員間のコミュニケーション
12 月	保育士	ブログ研修

3. 園内研修

実施日	担当者	内容
4 月	園長	目指す子ども像
5 月	各リーダー	年間の話合い・研修
6 月	保育士	プール活動について
7 月	看護師	嘔吐処理
9 月	各リーダー	子どもの姿と保育
12 月	保育士	園外保育・バスのマニュアル確認
12 月	主任	非常食
2 月	各リーダー	ケース会議・研修
通年	園長・保育士	職員研修（子ども一人ひとりを大切に）

2024年度事業報告書

1. 施設理念

『おもしろいことなんでもくじら級』 園児が、将来にわたって心身ともに健康で、思いやりがあり、何処にあっても生き抜ける力を育成するためには、保育教諭自身が健康で明るい家庭環境を醸成し、こども園にあっては保育教諭同士がお互いを思いやるとともに、個々のこどもの気持ちを感じて毎日を健やかに過ごすことにある。

2. 事業実績

教育・保育における全体的な計画に基づき、こどもの情緒が安定した生活できるような環境に配慮し、またひとりひとりが自己を十分発揮して積極的に活動できるよう支援した。

保護者支援では家庭状況、家庭環境を十分に理解し日頃からこども達の様子を口頭や連絡ノートを活用して伝えたり、家庭での様子を聞いたりして、保護者の思いを受けとめ信頼関係を築くように努めた。

2024年職員動向

(1) 職員総数 : 27名 (2024年3月31日現在)

常勤職員 : 15名

パート職員 : 11名

嘱託医 (内科、歯科、薬剤師) : 3名

(2) 定員及び園児数

定員 : 96名 (保育時間部 : 75名、幼稚園部 : 21名)

園児数 : 103名 (保育時間部 : 90名、幼稚園部 : 13名)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	月平均
園児数	83	85	85	86	88	89	89	89	89	89	90	90	1,052	88
短時間 幼稚園部	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	156	13

(3) 教育・保育

(イ) 教育・保育の理念

おもしろいことなんでもくじら級

(ロ) 【くじらの願い】

- ・自分を信じる
- ・夢に向かって遊ぶ
- ・地域を愛する

【くじらの思い】

- ・生きる力を家庭と共に育みたい
- ・こどもの思いを聴く伴奏者でありたい
- ・地域と笑顔でつながりたい

(ハ) 保育実践内容

- ・理念や全体的な計画に基づき、情緒が安定した生活ができる様な環境に配慮し、また、ひとりひとりが自己を十分発揮して積極的に活動できるよう支援する。
- ・基本的生活習慣や集団生活に必要なルール等を遊びの中で身につけるよう指導する。
- ・様々な運動遊び（体育教室等）を通して、機敏な動作、正しい姿勢や責任感を身につくよう指導する。また、目標に向かって協力し合い個々の役割を果たす事で達成感を味わい、クラスとしてのつながりを深めていく。
- ・食育の一貫として、年長児を中心に野菜類（ミニトマト、オクラ、じゃがいも等）を育て、収穫した野菜は給食やおやつとして調理したものを食べ食育の関心を深める。
- ・くじらゲルニカを行い、年中長児はくじらのイラストに色を付け製作を行う。

(4) 教育・保育概要

保育教育時間 : 保育標準時間部 : 午前7時00分～午後6時00分

保育短時間部 : 午前8時00分～午後4時00分

(幼稚園部 : 午前8時30分～午後2時00分)

延長保育 : 午後6時00分～午後7時00分

特別保育事業 : 障がい児保育、延長保育、子育て支援、一時預かり(幼稚園部)

行事 : *別紙1 行事報告書参照

日課 : *別紙2 デイリープログラム参照

(5) 給食（完全給食）

- ・未満児おやつ、給食、おやつの実施・実際の食材を見て触る体験を実施し食育へとつなげる。
- ・安心安全の食材の調達と衛生管理、手作りメニュー・楽しい食事の提供。
- ・食物アレルギー体質のこどもには、医師の診断のもとアレルギー除去食で対応。
重度の食物アレルギー児にはお弁当持参の対応をお願いする。
- ・午後3時のおやつには、工夫を凝らした手作りのものを多く取り入れる。
- ・味付けは化学調味料を使用せず、素材の味・風味を生かした薄味にする。
- ・食前食後の挨拶をし、感謝をして頂くという気持ちを持たせる。
- ・行儀面の意識を高める。

(6) 健康管理

児童

- I 内科健診 : 年 2 回 (嘱託医: 米湊わたなベクリニック) 全園児異常なし
- II 歯科検診 : 年 2 回 (嘱託医: みよし歯科クリニック) 全園児異常なし
- III 尿検査 : 年 1 回 (愛媛臨検) 3 歳以上児、全員異常なし

職員

- I 定期健康診断 : 年 1 回 / 7 月実施
- II 腸内細菌検査 (愛媛臨検)
 - ①サルモネラ菌・病原性大腸菌 (O—157) 検査
 - : 年 12 回対象者: 給食職員・調乳担当職員を対象に実施。全員異常なし
 - : 年 2 回 (4 月・12 月) 全職員に実施。全員異常なし
 - ②ノロウイルス検査
 - : 年 1 回 (12 月) 全職員に実施。全員異常なし

(7) 非常災害危険防止等、防災訓練の実践状況

(イ) 避難・消火訓練: 年 12 回

9 月 1 日の防災の日になみ、南海トラフ地震発生時に備えた非常食体験を実施。
アルファ米、レトルトカレー、みかん缶、水を食した。非常時には水が出ない、電気が消えるなど生活が困難になることを知り、非常時の食事を体験することで通常時の食事のありがたさを感じる事が出来た。

(ロ) 防犯訓練 : 年 1 回

11 月に伊予警察署の生活安全課、少年課の方に協力していただき、防犯訓練を実施。
2 階玄関より侵入した不審者の対応を実践的に行った。園児は恐怖心を与えないようにという警察署判断で、職員の対応訓練となった。園児を守る行動を学ぶことができた。

(ハ) 交通安全指導 : 年 6 回

交通ルールに関しての指導を保育教諭が行い、全園児を対象に交通安全について興味を持たせ、ルールを守ることの大切さを指導した。

- (8) 研修 : 別紙 3 園内研修報告書参照
- : 別紙 4 園外研修報告書参照

3. 2024 年度中に医師の診断を受けた事故報告

件数: 1 件 (目じりの切り傷 / 軽傷)

2024 年度 伊予くじら認定こども園年間行事報告書

月	行 事	毎月実施
4 月	入園、進級式・花植え	誕生会 1 2 月 クリスマス誕生会 2 月 豆まき誕生会 3 月 ひな祭り誕生会
5 月	親子レクリエーション(3. 4. 5 歳児)・野菜の苗植え	
6 月	親子レクリエーション(0. 1. 2 歳児) 内科健診・歯科検診・尿検査(3. 4. 5 歳児)	茶道教室 5～7月、9～12月 3月
7 月	七夕誕生会・くじらアドベンチャー2024・プール開き 職員健康診断	
8 月	夏祭り	身体測定 避難訓練 9 月 非常食体験追加 1 1 月 不審者訓練追加
9 月	非常食体験	
1 0 月	運動会・ハロウィンパーティ・中学生職場体験	体操教室
1 1 月	秋の遠足・内科健診・歯科検診・不審者訓練	
1 2 月	クリスマス誕生会 年末年始休園【12月29日～1月3日】	
1 月	保育始め	
2 月	豆まき誕生会・生活発表会	
3 月	ひな祭り誕生会・お別れ遠足・お別れ会・卒園式	

2024年度 伊予くじら認定こども園デイリープログラム

時刻	長時間部（月—土）						短時間部 （月—金）
	3号認定			2号認定			1号認定
	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	3.4.5歳児
7:00	開園 順次登園 （視診・検温） 自由遊び	開園 順次登園 （視診・検温） 自由遊び	開園 順次登園 （視診・検温） 自由遊び	開園 順次登園 （視診・検温） 自由遊び	開園 順次登園 （視診・検温） 自由遊び	開園 順次当園 （視診・検温） 自由遊び	開園 （視診・検温）
8:30							
9:15	おやつ	おやつ	おやつ				
10:00	排泄	排泄	排泄	朝の会 排泄	朝の会 排泄	朝の会 排泄	朝の会 排泄
	月齢に 応じた遊び	主活動	主活動	主活動	主活動	主活動	主活動
11:00	離乳食	排泄	排泄	排泄			
11:10		給食			排泄		
11:15		排泄	給食			排泄	排泄
11:30	月齢に応じた		排泄	給食	給食	給食	給食
12:00	睡眠時間	午睡	午睡	排泄	排泄	排泄	
13:00				午睡	午睡	午睡	検温
14:00	起床（検温） 排泄						降園
14:45	おやつ	起床（検温） 排泄	起床（検温） 排泄	起床（検温） 排泄	起床（検温） 排泄	起床（検温） 排泄	必要に応じて
15:00	帰りの会	おやつ	おやつ	おやつ	おやつ	おやつ	預かり保育
15:30	月齢に応じた 遊び	帰りの会 自由遊び	帰りの会 自由遊び	帰りの会 自由遊び	帰りの会 自由遊び	帰りの会 自由遊び	おやつ 帰りの会 自由遊び
16:00	順次降園	順次降園	順次降園	順次降園	順次降園	順次降園	
18:00	必要に応じて	必要に応じて	必要に応じて	必要に応じて	必要に応じて	必要に応じて	
18:30	延長保育	延長保育	延長保育	延長保育	延長保育	延長保育	
19:00	閉園	閉園	閉園	閉園	閉園	閉園	閉園

*年長児は12月から午睡をなくし、就学への準備を始める。

2024年度 伊予くじら認定こども園 園内研修

実施日	研 修 内 容	担 当
4月30日（火）	『くじら』の仲間になって	園長
5月31日（金）	『性教育』保育の現場でできることから始めよう！！	副園長
6月25日（火）	上手にリフレッシュして仕事に活かす	保育教諭A
7月29日（月）	こどものバランス感覚	保育教諭B
8月27日（火）	今、知りたい感染症！	保育教諭C
9月26日（木）	トイレトレーニングについて	保育教諭D
10月28日（月）	なぜ食事に時間がかかるのか	㈱りぼん
11月28日（金）	『価値観』について	保育教諭E
12月23日（月）	『いじめ』について	保育教諭F
1月24日（金）	絵本の力、魅力	保育教諭G
2月27日（木）	コミュニ	保育教諭H
3月27日（木）	色彩心理学	保育教諭I

- * 各テーマに基づき、発表者が研究を行い発表し、その他の職員と意見交換を行う。
- * 職員同士が意見を交わし合い新しいものを生み出していく場。
- * 「教えられた」ではなく「自分で学んだ」と感じられる研修。

2024年度 伊予くじら認定こども園 園外研修報告書

＜キャリアアップ研修＞

期間	研修内容	担当
7月8日～7月11日	乳児保育	保育教諭A
8月5日～8月6日	幼児保育	保育教諭B
10月9日～10月15日	食育・アレルギー対応	保育教諭C
11月5日～11月14日	保健衛生・安全対策	保育教諭D
12月7日～12月11日	保護者支援・子育て支援	保育教諭E
1月17日～1月23日	マネジメント研修	保育教諭F
1月16日～1月24日	マネジメント研修	保育教諭G
1月11日～1月14日	マネジメント研修	保育教諭H

2024 年度事業報告書

1. 施設の理念

おもしろいことなんでもくじら級

こどもの心も体も夢もくじらのように、大きくなるような教育・保育を行います。

基本的な生活習慣を家庭と一緒に築き、個々の「やりたいこと」を達成できるようにお手伝いします。また、地域の方との関わりを大切に、ありがとうの心を育てる教育・保育を行います。

2. 事業実績

開園 5 年目の 2024 年度は、144 名のスタートとなりました。

園運営における事項としては、大きな怪我や事故もなく、安全で温かく、子ども達の笑顔の絶えない園、保護者や地域の皆様に愛される園を目指した取り組みをして参りました。特に今年度は、子どもたちがより安全で快適に過ごせるように、屋根のふき替えや外壁塗装工事等の大規模修繕工事の実施や、様々な遊びの体験と、それらの連続性や継続性が保たれるような環境づくりにも努めて参りました。

教育・保育内容においては、カリキュラムの検討、園内研修、教育・保育内容の質の向上に力を入れ、職員全員が同じ方向性を持ち、連携を密にしながら進めています。

今後も、子どもや保護者様、地域の皆様から愛される園づくりをめざして、さらに努力を重ねて参ります。

令和 6 年度職員動向

(1) 職員総数： 53 名 (2024 年 4 月 1 日現在)

- ① 正規職員： 19 名
- ② 準職員： 27 名
- ③ 保育補助者： 5 名
- ④ 嘱託医 (内科、歯科)：2 名

(2) 職員採用・退職 (退職者がある場合、それを補充する形で随時採用

保育需要に応じた職員配置を検討し随時採用。)

- ・ 4 月：保育教諭・保育補助者・調理師・事務員・嘱託医配置
- ・ 5 月：変動なし
- ・ 6 月：保育補助者 1 名退職 1 名採用
- ・ 7 月：変動なし
- ・ 8 月：保育教諭 (パート) 1 名退職

- ・ 9月：保育教諭（パート）1名退職
- ・ 10月：変動なし
- ・ 11月：保育補助者2名退職
- ・ 12月：保育教諭（パート）1名採用
- ・ 1月：変動なし
- ・ 2月：保育補助者1名退職
- ・ 3月：保育教諭（正規）1名採用・調理員1名退職

（3）各種会議

- ①職員会議・給食会議：12回
- ②管理者会議：不定期
- ③保健会議：不定期
- ④カリキュラム会議：12回
- ⑤クラス・学年会議：12回
- ⑥苦情会議：随時
- ⑦ケース会議：随時

（4）定員及び園児数

- ①定員：140名
- ②園児数：148名（3月31日時点）

保育必要量 区分	利用子ども数（人）													平均利用 子ども数
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
1号認定	25	26	26	26	26	26	26	27	27	27	27	27	316	26
標準時間認定	104	105	106	105	105	105	110	110	108	109	109	109	1285	107
短時間認定	15	13	13	14	14	14	11	11	13	12	12	12	154	13
園児数	144	144	145	145	145	145	147	148	148	148	148	148	1755	146

（5）教育・保育

1）教育・保育の理念 ・おもしろいことなんでもくじら級

2）教育・保育目標

- ・自分を信じる
- ・夢に向かって遊ぶ
- ・地域を愛する

3）教育・保育実践内容

・教育・保育理念や教育・保育目標に基づき、情緒が安定し安心・安全に生活が送れる環境を

- ・園外保育では、様々な体験、経験を通して集団生活に必要なルールなどが身についた。
- ・様々な運動遊びやリズム運動を通して、機敏な動作、正しい姿勢や柔軟性が身についた。また、運動会・生活発表会に向けて、協力し合いながら個々の役割を果たす事で、達成感や責任感が生まれクラスや学年のつながりが深まった。
- ・食育の一貫として、年中、年長児が夏野菜やサツマイモの栽培活動を行い、生長過程や収穫の喜びを知ることで、食への興味関心の深まりや食べることへの意欲に繋がった。
- ・感染症対策に留意しながら、子ども達が主体性を持って、のびのびと活動できるよう環境を整えた

お) 日課： *別紙2 デイリープログラム参照

発達に心配のある園児に対しては、保護者・担当保育教諭・コーディネーターで懇談する場を設け、家庭とこども園、専門機関が一体となり、園児に寄り添いながら援助ができる体制を整えている。

時間帯（短時間認定）	人数
7:00～ 8:00	0
16:00～17:00	0

（６）給食

完全給食：ア 未満児おやつ、給食、午後おやつの提供や、調理担当による給食クイズを実施し食育へとつなげた。また、アレルギー除去食や体調に配慮した給食、月齢に合わせた離乳食の実施、郷土料理・多国籍料理の啓蒙に取り組んだ。

イ 年度途中より ICT システムを導入した。毎日の献立を個別に配信し、食への興味関心につなげている。

（７）健康管理

ア 園児

1,内科検診：年２回

園嘱託医による健康診断を実施。健診当日、欠席の園児は後日受診、全園児の健康管理に努める。

2,歯科検診：年１回 園嘱託医による健康診断を実施。

3,尿 検 査：年１回

イ 職員

1,定期健康診断：１回（内科）１１月に実施。

2,腸内細菌検査：毎月１回サルモレラ菌・病原性大腸菌（Ｏ－１５７）の検査を、全職員を対象に実施 全員異常なし。

年１回、給食担当者はノロウイルス検査を実施。

3,インフルエンザ予防接種：希望者(ワクチン接種料補助)

（８）非常災害危険防止等、防災訓練の実践状況

ア 避難・消火訓練：毎月１回（１２回実施）

イ 防犯訓練：６回

月１回避難訓練を行い、火災・地震等の災害を想定し、その状況に応じた誘導や避難することの重要性を指導した。また、９月には、防災食体験及び、保護者に向けての引き渡し訓練を実施した。

2024 年度 研修報告

【保育研究】各クラス的环境を見学し、参考となる点などを協議する。

【園内研修】

月	研修内容	対象	発表者
4 月 20 日	合同保育研修「保育の基本的な考え方」 「主体的保育の考え方」	職員	講師 中島 喜伸
4 月 11 日	新任オリエンテーション	職員	研修本部
5 月 15 日	新任研修 ほけん けがの種類と処置について	職員	講師 法人看護師
6 月 4 日	巡回相談 5 歳児	職員	湖南省障がい福祉課 名田 早苗
6 月 19 日 20 日	コミュニケーションについて考える	職員	山崎 誠
7 月 8 日 9 日 10 日	子ども向けのワークショップ	職員	NPO 法人 CAP センター-JAPAN CAP レウ
10 月 1 日	職員間のコミュニケーション	職員	児童発達支援センター伊予くじら 言語聴覚士 大北 美佐
10 月 23 日	巡回相談 4 歳児	職員	湖南省障がい福祉課 中村 学
10 月 25 日	保育の困りごとから	職員	講師 中島 喜伸
11 月 14 日	巡回相談 3 歳児	職員	湖南省障がい福祉課 中村 学
3 月 21 日	自己評価委員	職員	代表職員 4 名
3 月 28 日	嘔吐処理研修	職員	副主幹保育教諭

【園外研修】

月	研修内容	場 所	対 象
4月	園長等運営管理者協議会	オンライン	園長
5月	新転任者人権研修	長寿社会福祉センター	保育教諭（2名）
	園長研修会	長寿社会福祉センター	園長
6月	主任保育者研修会	長寿社会福祉センター	主幹保育教諭（1名）
7月	保育者研修会(B 保育内容)	長寿社会福祉センター	保育教諭(1名)
	保育者研修会（A 乳児）	コラボしが21	保育教諭（1名）
	湖南・甲賀市保育会 研修会	あいみらい保育園 遊戯室	保育教諭（1名）
	湖南・甲賀保育実践研究会	甲南のぞみ保育園	保育教諭（2名）
8月	2024 年夏の実技講習会	京都府民 交流プラザ テレサホール	保育教諭(2名)
10月	普通救命講習会	甲賀消防本部	主幹保育教諭（1名） 保育教諭（1名）
	第2回園長等運営管理協議会	滋賀県総合教育センター	園長
	公開研修会	三雲保育園遊戯室	主幹保育教諭（1名） 保育教諭（1名）
11月	ミドルリーダー研修	滋賀県婦人会館 会議室	保育教諭（1名）
	湖南甲賀保育会 研修会	サンヒルズ甲西	保育教諭（1名）
2月	湖南市要保護児童対策地域協議会 研修会	湖南市社会福祉センター	主幹保育教諭（1名） 保育教諭（1名）
3月	保育所等運営管理者研修会	長寿社会福祉センター	園長
	学校説明会	三雲養護学校	保育教諭(2名)
7～12月	キャリアアップ研修 食育・アレルギー対応	びわこ学院大学	調理（1名）
	幼児教育	びわこ学院大学	保育教諭（1名）事務（1名）
	障害児保育	びわこ学院大学	保育教諭（2名）
	保護者支援・子育て支援	びわこ学院大学	保育教諭（1名）
	乳児保育	びわこ学院大学	保育教諭（1名）
	保育実践	栗東市商工会館	保育教諭（1名）
	幼児教育	eラーニング	園長 保育教諭（1名）
	乳児保育	eラーニング	保育教諭（3名）
	保護者支援・子育て支援	eラーニング	保育教諭（2名）
	保険衛生・安全対策	eラーニング	保育教諭（2名）
	障害児保育	eラーニング	園長

3. ヒヤリハットの件数と事例報告

件数： 6 件

【事例報告】

発生日時	発生場所	状況	原因	対策
7/23 (8:00)	保育室	早朝保育時間中、該当園児が一人で遊んでいる時に、バランスを崩して転倒した。右肘の痛みを訴えた。	・遊びが見つからない該当園児に対しての関わりが遅れたこと ・身体の発達が未熟なところがあり、自分で自分の身体を支えられなかった。	・早朝保育時の職員配置の見直しと再配置 ・職員間の連携の再確認と指導
7/26 (15:38)	保育室	保育室内勢いよく走り、滑ってこけて個人ロッカーでおでこを打つ。勢いがあり皮膚が割れて出血した。	・テンションが急に上がって、身体の動きが止められなかった。	・本児の様子が落ち着いていても目をはなさない。
9/12 (15:35)	遊戯室	遊戯室から保育室へ散歩車に乗って移動する時に、該当園児を散歩車に乗せた後、散歩車に乗っていた園児が近づいてきて該当園児の顔をひっかいた。	・散歩者の近くに保育教諭がいたが、他児を呼び寄せるため、散歩車内の子どもへの注意がそれてしまった。 ・注意不足	散歩車に乗せる時に散歩車内の人数が過密にならないようにする。 ・注意が必要な子どもは職員と手をつないで歩いたり、だっこをするなど子どもの様子に合わせて工夫する。
11/1 (9:50)	保育室	おやつを食べ終えた子どもが数名遊びのスペースに行き、該当園児がおもちゃのかごを取り出そうとした時に、隣にいた他児に顔をひっかかれた。	最初に食べ終わった数名の子どもたちが移動した際に、保育教諭が傍に行くタイミングが遅かった。	・子どもたちの様子に合わせて保育教諭も一緒に移動する。 ・各テーブルの子どもたちがある程度揃ってごちそうさまをする。
12/11 (9:55)	園庭	砂場の道具を砂場の中に運ぼうとして、砂場の淵に足を掛けたが、踏み外し、持っていた道具で顎をうった。	・身体よりも気持ちで動く為、周りが見えていないことがある。 ・注意不足	・身体より気落ちがさきに動く子どもの特性を理解し、本児の様子に合わせて言葉を掛けたり、一緒に行動するなど配慮する。 ・砂場の道具を置いてから運ぶ等運び方を全体の場で伝える。
1/8	遊戯室	遊戯室でリズム運動遊びをした時	・身体の発達が未熟	・該当園児の発達に合わせた運動遊

(9:50)		に、自分の足がからまり転倒する。転倒した際に手は出たが、うまく支えきれずに顎を強く打つ。唇を噛み、血が出た。	なところがあり、自分で自分の身体を支えられなかった。 ・注意不足	びを普段の遊びの中に取り入れる。 ・怪我をした時だけでなくその後の経過も小まめに確認する。
--------	--	--	-------------------------------------	--

別紙 1

2024 年度年間行事報告

月	行事
4月	・誕生会 ・身体計測 ・避難訓練 ・入園式 ・進級式 ・リズム体操 ・給食クイズ ・野菜苗植え（ピーマン、トマト・パプリカ） ・キッズサッカー
5月	・誕生会・身体計測・避難訓練 ・わくわくたいむ ・給食クイズ ・内科検診
6月	・誕生会 ・身体計測 ・避難訓練 ・リズム体操 ・はみがき指導 ・給食クイズ ・キッズサッカー ・歯科検診
7月	・誕生会 ・身体計測 ・避難訓練 ・七夕のつどい ・わくわくたいむ ・給食クイズ ・幼年消防花火指導
8月	・誕生会 ・身体計測 ・避難訓練 ・希望保育 ・給食クイズ
9月	・誕生会 ・身体計測 ・避難訓練（非常食体験） ・個別懇談 ・巡回相談 ・わくわくたいむ ・野菜の種まき（かぶ） ・リズム体操 ・給食クイズ
10月	・誕生会 ・身体計測 ・避難訓練 ・園児内科検診 ・芋ほり（サツマイモ） ・4, 5 歳児遠足 ・青美展 ・野菜の種まき（大根） ・キッズサッカー ・給食クイズ
11月	・誕生会 ・身体計測 ・避難訓練 ・園内作品展 ・くじらゲルニカワークショップ ・巡回相談 ・運動会 ・わくわくたいむ ・給食クイズ
12月	・誕生会・身体計測・避難訓練・おたのしみ会 ・音楽会（3, 4, 5 歳児）・おはなし会 ・キッズサッカー ・給食クイズ ・年末年始休園【12月29日～1月3日】
1月	・保育始め ・お正月あそび ・誕生会 ・身体計測 ・わくわくたいむ ・おはなし会 ・キッズサッカー ・リズム体操 ・巡回相談 ・給食クイズ
2月	・誕生会 ・身体計測 ・避難訓練 ・節分のつどい ・キッズサッカー ・入園説明会 ・個別懇談（2 歳児以上） ・わくわくたいむ ・生活発表会（3～5 歳児） ・保育参観（0～2 歳児） ・リズム体操 ・くじらつながり交流活動 ・給食クイズ
3月	・誕生会 ・身体計測 ・避難訓練 ・ひなまつりのつどい ・リズム体操 ・お別れ会 ・卒園式 ・修了式 ・おわかれ遠足 ・給食クイズ

デイリープログラム

時間	未満児（0．1．2歳児）	以上児（3．4．5歳児）
7：00	早朝保育開始	早朝保育開始
8：00	随時登園 検温 排泄（オムツ交換）・手洗い	随時登園 自由遊び 排泄
8：30		1号認定児登園
9：00	体操	体操
9：30	午前おやつ	朝の会
10：00	年齢・月齢に合わせたあそび	年齢・月齢に合わせた活動 製作、戸外遊び、園外散歩、リズム運動 食育活動（クッキング）、栽培活動 など
	排泄（オムツ交換）・手洗い・検温 食事準備	
11：00	給食（離乳食・0歳児） （1歳児）	排泄・手洗い・検温
11：15	給食（2歳児）	食事準備
11：30		給食（3．4．5歳児）
12：00	1・2歳児歯磨き 手遊び・絵本	歯磨き・そうじ 手遊び・絵本
12：30	午睡（0歳児）	
13：00	午睡（1、2歳児）	
13：30		午睡（3歳児）
14：00		1号認定児降園
14：30	目覚め 排泄（オムツ交換）・手洗い	目覚め 排泄・手洗い
15：00	おやつ	おやつ
15：30	帰りの会	帰りの会
16：00	順次降園	順次降園
18：30	延長保育	延長保育
19：00	最終園児降園	最終園児降園

2024 年度事業報告書

1. 施設の理念

おもしろいことなんでもくじら級

こどもの心も体も夢もくじらのように、大きくなるような保育を行います。

基本的な生活習慣を家庭と一緒に築き、個々の「やりたいこと」を達成できるようにお手伝いします。また、地域の方との関わりを大切に、ありがたいの心を育てる保育を行います。

2. 事業実績

2024 年度は、257 名のスタートとなった。

ICT の導入を行い、ペーパーレスや事務作業の軽減を図った。4 月には、中島講師による「保育の基本的な考え方・考える、考えられる保育」の研修を行い、保育のあたりまえや、行事の在り方を見直し、実践していくためにはどうしたらよいかを学んだ。主体性や非認知能力を育む具体的な取り組みとして、3,4,5 歳児は子ども会議を行い、1 年を通して、親子で楽しめる行事内容を検討し実践した。

次年度も引き続き、保育のあたりまえを見直し、主体性をはぐくむ取り組みや、子どもたち、保護者、地域の方と、園の特色を生かした楽しみ方を検討し、実践していきたい。

2024 年度職員動向

(1) 職員総数：69 名

(2024 年 4 月 1 日現在)

- ① 常勤職員：27 名（看護師 1 名、調理員 4 名、事務 2 名、通訳 1 名含む）
- ② パート職員：40 名（保育補助 1 名、通訳 1 名、調理員 2 名、保育補助 9 名、用務員 6 名含む）
- ③ 嘱託医（内科、歯科）：2 名

(2) 職員採用・退職（退職者がある場合、それを補充する形で随時採用

保育需要に応じた職員配置を検討し随時採用。）

- ・ 4 月：新卒正職 3 名採用、看護師（みなし保育士）1 名採用
- ・ 5 月：5h 週 3 派遣保育士 1 名採用
- ・ 6 月：正職 1 名採用
- ・ 7 月：扶養内パート保育士 3 名入職、派遣保育士 1 名契約終了
- ・ 8 月：変動なし
- ・ 9 月：正職 1 名 6H パートに変更、正職 1 名退職
派遣 8h パート 1 名・6h パート 1 名契約終了
- ・ 10 月：扶養内パート 1 名 10 月末退職、厨房正職 2 名入職
- ・ 11 月：変動なし
- ・ 12 月：6h 週 5 パート 1 名入職、6h パート 1 名退職
- ・ 1 月：変動なし
- ・ 2 月：変動なし
- ・ 3 月：正職 1 名、7h パート保育士 1 名、2h パート保育士 1 名退職

(3) 各種会議

- ①職員会議・給食会議：12回
- ②管理者会議：不定期
- ③保健会議：不定期
- ④カリキュラム会議：12回
- ⑤クラス会議：12回
- ⑥苦情会議：随時

(4) 定員及び園児数

- ①定員：279名
- ②園児数：261名（2025年3月31日時点）

保育必要量 区分	利用子ども数（人）													平均利用 子ども数
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
1号	30	30	30	29	27	27	25	26	26	28	28	28	334	27
標準時間認定	193	193	195	198	197	203	209	209	203	203	201	202	2406	200
短時間認定	34	34	33	30	35	31	28	28	33	32	33	31	382	32
園児数	257	257	258	257	259	261	262	263	262	263	262	261	3122	260

(5) 保育

- 1) 保育の理念
 - ・おもしろいことなんでもくじら級
- 2) 保育目標
 - ・自分を信じる
 - ・夢に向かって遊ぶ
 - ・地域を愛する

3) 保育実践内容

- ・保育理念や保育目標に基づき、情緒が安定し安心・安全に生活が送れる環境を整え、一人ひとりが自己を十分発揮して積極的に活動できるよう配慮した。
- ・園外保育では、様々な体験、経験を通して集団生活に必要なルールなどを身につけていった。
- ・様々な運動遊びを通して、機敏な動作、正しい姿勢や柔軟性が身についた。また、保護者参加型運動遊び・表現遊びに向けて、協力し合いながら個々の役割を果たす事で、達成感や責任感が生まれ、クラスとしてのつながりが深まった。
- ・食育の一貫として、夏野菜類（小松菜、トマト、人参）を育てる中で、生長過程や収穫の喜びを知ることができた。そして、収穫した野菜をクッキングし、給食やおやつで食すことにより、食への興味関心が深まり食することへの意欲に繋がった。手作りのレンガのかまどではピザやカレー、焼き芋作りなど、保護者や子どもたちと焼きあがりの過程も楽しむことが出来た。
- ・各クラス職員間の連携を図り、異年齢交流がしやすい環境を生かした取り組みを意識することで、年長児が自然に年少児をいたわる姿や思いやりの心が育まれた。

- ①保育時間： 1号認定 8:30～14:00
標準認定 7:30～18:30
短時間認定 8:30～16:30
- ②延長保育： 1号認定 7:30～8:30、14:00～18:00
標準認定 7:00～7:30、18:30～19:00
短時間認定 7:00～8:30、16:30～19:00
- ③特別保育事業：障害児保育、延長保育
- ④行事： *別紙1 行事報告書参照
- ⑤日課： *別紙2 デイリープログラム参照

加配児保育

*加配児保育への対応

発達に心配のある園児に対しては、保護者・担当保育士・クラス担任で懇談する場を何度か設け、家庭と園が一体となり、園児や保護者に寄り添いながら援助ができる体制を整えた。

延長保育登録児 延長保育時間： 14:00～16:00 (1号)

7:00～7:30、18:30～19:00 (標準)

7:00～8:30、16:00～19:00 (短時間)

時間帯	人数
7:00～ 7:30	2
18:30～19:00	2

時間帯	人数
14:00～15:00	3
14:00～16:00	1

(6) 給食

自園給食

ア 未満児手作りおやつ、クッキング保育を実施し食育へとつなげた。

アレルギー除去食や体調に配慮した給食の実施や、月齢に合わせた離乳食実施、郷土料理、多国籍料理の啓蒙に取り組んだ。

イ その日の献立の写真を掲示し、保護者にもわかりやすく伝えた。

(7) 健康管理

①園児

I 内科検診：5月・11月 (嘱託医：深井クリニック、深井先生)

年2回・・・1回目 5月11日 (以上児)、 6月1日 (未満児)

2回目 11月 2日 (以上児)、11月14日 (未満児)

園嘱託医による健康診断を実施。健診当日、欠席の園児は後日受診、全園児の健康管理に努めた。

II 歯科検診：6月 (嘱託医：芦田歯科医院 芦田先生)

年1回・・・6月 13日 園嘱託医による健診を実施。

III 蟯虫検査：なし

IV 尿検査：6月 22、23日 (全園児) 実施。全員異常なし。

予備日：6月 24日

②職員

I 定期健康診断：1 回（内科）1 月に実施。

II 腸内細菌検査：毎月1回(有研) サルモネラ菌・病原性大腸菌（O-157）の検査を、給食職員を対象に実施。全員異常なし。

III インフルエンザ予防接種：希望者（ワクチン接種料補助）

（8）非常災害危険防止等、防災訓練の実践状況

①避難・消火訓練：毎月1回（12回実施）（避難食体験年1回実施）

②防犯訓練：2回

月1回避難訓練を行い、火災・地震・水害等の災害を想定し、その状況に応じた誘導や避難することの重要性を指導した。避難時や誘導時また、消火の際の留意点等を再確認することが出来た。

2024 年度 研修報告

【自主研修】各テーマに基づき、発表者が研究を行い発表し、その他の職員と意見交換を行う。

【園内研修】

月	研修内容	対象	発表者
4 月 20 日	・ I 「保育の基本的な考え方」 II 「主体的保育の考え方」	全職員	法人職員
5 月 15 日	・ 法人新卒研修ほけん	新卒	研修本部
5 月 22 日	・ ビジネスマナー研修	//	//
8 月 6 日	・ ブログ研修	職員	//
9 月 4 日	・ コミュニケーション研修①	新卒	//
9 月 11 日	・ コミュニケーション研修②	//	//
10 月 1 日	・ 職員間のコミュニケーション	職員	//
11 月 8,9 日	・ 2 期生 3 期生同期会宿泊研修	//	//
12 月 10 日	・ ブログ研修	//	//
2 月 5 日	・ 発達研修	//	//

【園外研修】

月	研修内容	場 所	対 象
4 月 30 日	安全管理研修	水口社会福祉センター	支援員（3 名）
5 月 8 日	アレルギー基礎研修	甲南地域市民センター	保育士（1 名） 調理員（1 名）
5 月 11 日	リズム遊び研修	貴生川認定こども園	保育士（2 名）
5 月 27 日	保育協議会定時総会園長研修会	長寿社会福祉エンター	園長 （1 名）
6 月 1 日	非認知能力の育成	忍びの里ブラウ	保育士（10 名）
6 月 8 日	リズム遊び研修	貴生川認定こども園	保育士（2 名）
6 月 12 日	特別支援教育研修会	オンライン	保育士（1 名）
7 月 10,17 日	特別支援基礎講座	甲南地域市民センター	保育士（1 名）
7 月 12 日	公開保育	土山こども園	保育士（1 名）
7 月 26 日	保育実践研究会	江南のぞみ保育園	保育士（1 名）
7 月 26 日	幼保小接続研究会	甲賀市役所別館 101	保育士（1 名）

9月 6日	主任の役割について	甲賀市役所	保育士（1名）
9月12日	医療的ケア児に関する研修会	甲南地域市民センター	看護師（1名）
9月18日	五感を育てる食育	長寿社会福祉センター	調理士（1名）
9月24日	特別支援教育研究会	甲南地域市民センター	保育士（1名）
11月 8日	ミドルリーダー研修	甲南地域市民センター	保育士（1名）
11月27日	園における離乳食・アレルギーの対応	甲南地域市民センター	管理栄養士（1名）
12月 1日	子ども主体の保育へのチャレンジ	寝屋川市立市民会館	保育士（6名）
12月18日	人権同和教育公開授業	水口小学校	保育士（1名）
3月 7日	子どもの食育研修会	甲賀合同庁舎	栄養士（1名）
5月～3月	キャリアアップ研修（乳児保育、幼児教育、障害児保育、保健衛生・安全対策、食物・アレルギー対応、保護者支援・子育て支援、マネジメント）	オンライン 集合型	事務（2名） 保育士（11名） 調理士（2名） 栄養士（2名） 通訳（1名）
7月～12月	・保育者のための接遇&マナー ・救命と応急手当 ・非認知能力の伸ばし方 ・発達支援（基礎編、ケーススタディ、保護者支援、就学支援 アセスメント）・0～2歳の発達支援 ・ドキュメンテーション・キッズコーチング ・性教育・サークルタイムのある保育 ・大人も子どももみんな楽しい保育 ・子どもの脳が喜ぶ子ども主体の保育 ・困った子は困ってる子を理解する環境支援	保育テラスアカデミー主催 オンライン	保育士（8名） 看護師（1名）

3. ヒヤリハットの件数と事例報告

件数： 13 件

【事例報告】

発生日時	・ 場所	状況	原因	対策
4/12 (9:40)	2 歳児 保育室	保育室で玩具の片づけの最中、友だちのところへ走っていきこうとしたところ、こけてしまい、低い位置の出窓の縁で左目瞼を打った。	転倒した際の危険予測ができていなかった。	縁を緩衝材などで保護し、危険予測をした環境設定を職員間で見直した。
7/1 (9:15)	1 歳児 保育室	午前おやつの時間に、自分の椅子に座ろうと走って向かっていったところ、こけてしまい机の縁で左目瞼を打った。	今までも走ってイスのところまで行く姿があったが、危険予測ができていなかった。	保育者間で連携を取り、子どもたちの姿を見守りつつ、声を掛け合い、職員の配置をしていく。危険な行動に繋がらないよう、歩こうねと声をかける。
7/18 (10:55)	2 歳児 保育室	避難訓練で、水口交流センターに向かって避難しているときに、散歩ロープを離して他児が道路に飛び出そうとしたため、止めようとした保育者に接触し、転倒した。その際、おでこをアスファルトで打った。	保育士間での連携不足、およびカートなど利用して保育士の手が空くように準備できていなかった。	どんな状況であっても慌てずに対応できるように職員間で連携を図る。散歩ロープを離すことも予測しておく。水口交流センターまでの移動の際は、いつもより職員の数を増やすよう応援要請をしておく。
7/31 (10:35)	1 歳児 保育室	保育室で遊んでいる際、本児が走り出し、何もないところでこけて、手洗い場の横にある台に左目尻を打ち、切り傷ができた。	部屋を走る姿は今までもあり、歩くように声をかけていたが、危険予測が足りなかった。	走る姿があるときは、他の遊びに誘うなど、退屈しないよう遊びに変化を持たせる。台の縁に緩衝材はつけていたが、強化する。
8/17 (9:50)	3 歳児 保育室 (1 歳児)	土曜保育中、室内の奥からマットに向かって走り、つまずいて転倒した際に、右手肘を脱臼。	落ち着いて遊べる環境が整っていなかった。	部屋の中では、歩くことを知らせ、以上児の部屋から玩具を持ってきて、興味のある玩具で、落ち着いて遊べる用意をしておく。
9/4 (11:20)	2 歳児 保育室	ソフトブロックの上に乗る、バランスを崩してこけてしまい、下唇を噛んで出血。	通り道にソフトブロックが置いてあった。	片づけを徹底する。 子どもと一緒に移動し、安全面に配慮する。
10/29 (18:00)	3 歳児 下駄箱前	薄暮の部屋へ移動する準備で廊下に並んだ時、友だちがしゃがんだ姿勢で下を見ていることに興味を示し、友だちの頭の上から覗き込んだ。その瞬間、立ち上がった友だ	怪我が起こるようなことが今までなかったため、しゃがんでいるのは、靴を履き替えている、いつもの姿と	後方の園児の姿を十分に確認せず、靴を履き替えていると思い込んでいたため、今後は後方に回って、子どもたちの行動を確認し子どもたちのそばで必要な援助をして行く。

		ちの頭と本児の前歯が当たり、前歯から出血。	思い込んでいた。	
12/2 (10:35)	2 歳児 園庭	園庭から散歩ロープをもって部屋に向かって歩いているときに、段差につまずき前歯を打った。	園庭からのいつもの帰り道で怪我が起こったことがなかったのも、危険予測が足りなかった。	段差があるところでは気を付けることを知らせていたが、歩く速度に気を付けたり、段差のある所では、とっさの対応ができるように職員の配置をしたりする。
1/14 (11:55)	5 歳児 保育室	制作で綿棒の先をハサミで切ろうとして、誤って指も一緒に切ってしまった。	園児用のハサミで、切れる素材に無理があった。	園児用ハサミで切る素材には、十分注意する。はさみの使い方や、指を切らないように注意する点を、再度個別に確認する。
2/20 (11:40)	4 歳児 保育室	給食の準備をしようと、走ってイスに向かった際につまずき、イスの背面で顎を打つ。	普段から少し落ち着きなく行動することがあったが、怪我無く過ごしていたので、保育者の危険予測が不十分だった。	ケガに繋がるような行動について、子どもたちと話しあい、安全に行動することができるようにする。室内は歩くことを声掛けしていく。
2/27 (13:55)	5 歳児 園庭	鬼ごっこをしていて他児とぶつかり、左前歯から出血。	前方不注意。	怪我無く遊べるようにはどうすればいいか、子どもたちと話し合い、安全な行動がとれるようにしていく。
3/4 (9:10)	1 歳児 保育室	ままごとコーナーに向かって走っていきこうと勢いをつけたところ、つまずいてしまい、カラーボックスで左頬と眉間を打つ。	環境を変えたばかりで気を付けていたが、予測される子どもの姿の認識が甘かった。	職員間で安全面・環境面・危険個所の振り返りをし、声を掛け合って職員配置を確認し再発防止に努める。
3/31 (14:15)	5 歳児 園庭	園庭で違う遊びをしていた、本児と他児がぶつかり、左頬裂傷。3針縫う。	前方不注意。	子どもの遊ぶ姿、距離感に注意を払い、職員間で配置など適切か、声を掛け合う。

〈定例行事〉

・誕生会・避難訓練・身体測定・クッキング・体操教室（5 歳児）

月	行事
4月	・入園式 ・進級式
5月	・野菜の苗植え・園児内科検診・園児検尿検査・親子で楽しむ運動遊び（以上児）
6月	・歯科検診 ・水遊び、プール開き
7月	・七夕のつどい ・参観とクラス懇談会（以上児）
8月	・プール納め ・1 号認定児入園説明会
9月	・野菜収穫クッキング
10月	・運動遊び披露会（5 歳児）
11月	・親子遠足（以上児） ・園児内科検診 ・サッカー教室（5 歳児） ・親子ふれあいコンサート（未満児） ・書に親しむ（5 歳児）
12月	・親子で楽しむ音遊び（3・4・5 歳児） ・冬のお楽しみ会 ・伴谷小5・5交流 ・サッカー教室（5 歳児） ・ダンス体験（4.5 歳）
1月	・保育始め ・お正月遊び ・非常食体験 ・サッカー教室（5 歳児）
2月	・2・3 号認定児入園説明会 ・参加型表現遊び（以上児）・書に親しむ（5 歳児親子）
3月	・5 歳児お別れ会 ・ひな祭り会 ・卒園式

時間	乳幼児（0．1．2歳児）	幼児（3．4．5歳児）
7：00	早朝保育開始	早朝保育開始
8：00	随時登園 検温 排泄（オムツ交換）・手洗い	随時登園 自由遊び 排泄 1号認定児登園
9：00	視診、朝の会	視診、当番活動
9：30	午前おやつ	朝の会
10：00	活動 年齢・月齢に合わせた活動	月齢に合わせた活動 製作、戸外遊び、園外散歩 食育活動（クッキング） リズム など・・・
	排泄（オムツ交換）・手洗い 食事準備	排泄・手洗い
11：00	給食（離乳食・0歳児） （1歳児）	食事準備
11：15	給食（2歳児）	
11：30		給食（3．4．5歳児）
12：00	1・2歳児歯磨き 手遊び・絵本	歯磨き・そうじ 手遊び・絵本
12：30	昼寝（0歳児）	
13：00	昼寝（1、2歳児）	
13：30		昼寝（3歳児）
14：00		1号認定児降園
14：30	目覚め 排泄（オムツ交換）・手洗い	目覚め 排泄・手洗い
15：00	おやつ	おやつ
15：30	帰りの会	帰りの会
16：00	順次降園	順次降園
18：30	延長保育	延長保育
19：00	最終園児降園	最終園児降園

2024年度事業報告書

1. 施設の理念

おもしろいことなんでもくじら級

こどもの心も体も夢もくじらのように、大きくなるような保育を行います。基本的生活習慣を家庭と一緒に身につけるようにし、個々の「やりたいこと」を達成できるようにお手伝いし、地域の人との関わりを大事にすること、ありがとうの心を育てる保育を行います。2023年4月八尾市美園町に開園し、園児、保護者だけではなく地域全体に愛される園づくりをめざします。子どもたち、保育教諭、職員、そして保護者の方も一緒に楽しめる、どんな行事もくじら級に全力で臨んでいく、そんな保育を展開していきます。八尾市の私立園で初めて、医療的ケア児を受け入れ、インクルーシブ保育・教育を実践し、それを地域や関係機関に発信し、医療的ケア児の受け入れ園がさらに広がるよう取り組む。

2. 事業実績

開園初年度の2023年度は、0歳から3歳まで4クラス、在籍数59名でスタートし、年度末は63名であった。2年目の2024年度は、0歳から4歳まで5クラス、88名となった。行事については、初年度の七夕、お散歩遠足、運動会、ハロウィン、クリスマス会、節分、生活発表会などに加えて、特色ある行事として夏祭りを企画し実施した。夏祭りにむけて、全園児で2.2m×6mの布にアクリル絵の具で「くじらタペストリー」を制作した。初めての大型制作物で、夏祭り当日に保護者に見ていただき好評であった。そのほか、保護者参加の行事は、おおむね好評であった。

次年度の入園にむけて、5月以降に園見学が71件（昨年度は64件）あり、園の雰囲気や保育の様子をしっかりと見ていただいた。安心して預けていただけるよう、丁寧な対応に努めた。また、園の様子を園ホームページの園ブログに昨年以上に掲載し、こどもが生き生きと活動する姿を発信した。その結果、入園の希望が多く、年度末の入園希望はほぼ利用定員に近い人数となった。地域との関係づくりのため、地域の福祉委員会主催市民スポーツ祭に参加した。園の運動会には、地域の福祉委員会委員長やまちづくり協議会会長、民生・児童委員に、来賓として来ていただき、地域に愛される園をめざした。年間を通じて、保護者や地域からの苦情等は、ほとんどなく、信頼関係を築きつつある。

3. 2024年度職員動向

（1）職員総数：39名（2024年4月1日現在）

- ①常勤職員：18名（園長：1、主幹保育教諭1、保育教諭：12、看護師：2、管理栄養士：1、事務員：1）
- ②パート職員：16名（保育教諭：10、保育補助：1、事務員：1、管理栄養士：1、調理師：3）
- ③嘱託医（内科、歯科）：2名

（2）職員採用・退職

（退職者がある場合、欠員補充のため随時採用。保育需要に応じた職員配置を検討し随時採用。）

- ・ 4月：常勤保育教諭4名採用、常勤看護師1名退職
- ・ 5月：常勤看護師1名退職、常勤看護師2名採用、常勤保育教諭1名退職、常勤保育教諭1名採用

- ・ 10月：パート保育教諭1名採用、パート調理師1名採用、常勤保育教諭1名退職
- ・ 11月：常勤保育教諭1名採用、パート調理師1名退職
- ・ 3月：パート調理師1名採用

(3) 各種会議

- ①職員会議：12回
- ②給食会議：12回
- ③リーダー会議：12回
- ④クラス会議（各年齢）：12回
- ⑤カリキュラム会議：不定期
- ⑥保健会議：不定期
- ⑦苦情会議：不定期

4. 定員及び園児数

- ①定員：96名
- ②園児数：86名（2024年4月1日時点）

保育必要量 区分	利用子ども数（人）													平均利用 子ども数
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
標準時間認定	76	77	76	76	75	74	75	74	74	76	76	76	905	75.41
短時間認定	10	9	12	12	13	14	14	145	15	12	12	12	150	12.5
園児数	86	86	88	88	88	88	89	89	89	88	88	88	1055	87.91

5. 保育

- 1) 保育の理念
 - ・ おもしろいことなんでもくじら級
- 2) 保育目標
 - （くじらの願い）
 - ・ 自分を信じる
 - ・ 夢に向かって遊ぶ
 - ・ 地域を愛する
- 3) 保育方針
 - （くじらの思い）
 - ・ 生きる力を家庭と共に育みたい
 - ・ 子どもの思いを聴く伴走者でありたい
 - ・ 地域と笑顔でつながりたい
- 4) 保育実践内容
 - ・ 保育理念や保育目標、保育方針に基づき、安心して、情緒が安定した生活ができるよう、環境を整え、保育教諭が温かく関われるよう配慮した。在園児と新入園児が、早く園や友だち

に慣れ、仲良く楽しく遊べるようにした。

- ・園外保育では、集団生活に必要なルール等を身につけるとともに、遊びをとおして様々な体験や経験ができるよう工夫した。
- ・運動会では、普段の姿を観てもらうようにし、園児に重い負担をかけないように配慮した。保育教諭自身が楽しめて、子どもと楽しく練習や本番ができるよう努めた。また、練習をとおして達成感や自己肯定感を感じられるよう、また、体を動かすことや観てもらうことが楽しくなるよう進めた。
- ・生活発表会では、各年齢の発達段階に配慮して、演目を決め、楽しく発表できるように取り組んだ。
- ・食育の取り組みとして、園庭でミニトマトを育てた。また、管理栄養士に協力してもらいながら、野菜の紹介、野菜を触る、野菜を洗う、クッキーづくり、餃子づくりなどを行った。
- ・9月より、3、4歳児は、外部講師による運動遊び教室を実施した。さまざまな運動遊びをとおして、体を動かして遊ぶ楽しさを味わった。

- ① 開園時間： 7：00～19：00
- ② 保育時間： 標準保育 7：30～18：30 短時間保育 8：30～16：30
- ③ 延長保育時間： 標準保育 7：00～7：30、18：30～19：00
短時間保育 7：00～8：30、16：30～19：00
- ④ 特別保育事業：保育サポート児保育、特別保育サポート児保育、医療的ケア児保育
- ⑤ 行事： * 別紙1 行事報告書参照
- ⑥ 日課： * 別紙2 ディリープログラム参照

*加配児保育への対応

発達に心配のある園児に対しては、保護者・担当保育教諭・クラス担任で懇談する場をもち、家庭と園が連携して園児の成長・発達を見守っていただけるよう取り組んだ。

*医療的ケア児保育への対応

八尾市の私立園で初めての医療的ケア児の受け入れであり、保育・こども園課や医療機関と連携し、看護師2名が保護者と緊密に連携しながら、園児のケア対応を行った。また、必要に応じて、関係機関とのカンファレンスを行い、情報共有や連携の深化に努めた。

5) 給食

完全給食を実施。未満児おやつ、給食、おやつを実施。管理栄養士と調理師を配置し、すべての給食を園で計画し、実施した。毎月、給食会議を行い、給食の献立や提供状況の改善に努めた。アレルギー対応には万全を期し、アレルギー除去食など、複数でのチェックを行い、安全安心の給食提供を行った。アレルギー除去食や体調に配慮した給食の実施や、月齢に合わせた離乳食実施、郷土料理の普及に取り組んだ。食育を進めるため、管理栄養士と保育教諭が一緒に検討し、年齢や興味関心に応じたクッキングの取り組みを実施した。

6) 健康管理

①園児

I 内科検診：6月・11月（嘱託医：木村小児科）

年2回・・・1回目 6月5日

2回目 11月6日

園嘱託医による健康診断を実施。健診当日、欠席の園児は後日受診、全園児の健康管理に努めた。

II 歯科検診：6月（嘱託医：こうたろう歯科矯正歯科）

年1回・・・6月13日

III 蟻虫検査：なし

IV 尿検査：3歳児 年1回（冬） ※今年度は0～3児のみ在園

②職員

I 定期健康診断：1回（内科）各自個別に実施。

II 腸内細菌検査：毎月1回（有研、年度途中より、中央微生物検査所に変更。）

赤痢・サルモシラ菌・病原性大腸菌（O-157）の検査を、全職員を対象に実施。全員異常なし。

III インフルエンザ予防接種：希望者のみ 12名

7) 非常災害危険防止等、防災訓練の実践状況

①避難訓練：毎月1回（12回実施）消火訓練を同時に実施。月ごとに火事、地震、水害などの災害を想定して実施。その状況に応じた誘導や避難することの重要性を指導するとともに、職員の誘導等の方法等も確認し、災害時に備えた対応を確認した。

②不審者対応訓練：今年度は、1回実施。各部屋では、内側から施錠し、保育教諭のもとに集まって話を聞いた。職員が「さすまた」を使って、不審者役を確保する対応訓練を行った。

6. 次年度の課題

- ・本年度も昨年度に引き続き、職員の欠員の状況が続いた1年であった。また、職員の欠員補充に悩まされた年であった。ハローワークからの求職者の応募が少なく、人材紹介会社の紹介による入職もあり、費用負担が生じた。
- ・職員研修の充実を図る。園内研修の実施、園外研修への参加の推進、キャリアアップ研修への参加等をととして、職員のスキルアップを図り、保育内容の充実や保護者対応のスキルアップを図る。
- ・職員間のコミュニケーションが十分行えるような職場環境づくり、職場風土を醸成する。
- ・初めて5歳児クラスができるため、卒園にむけての取組みや行事などを企画、実施する。
- ・保育内容の充実、新たな行事を実施するための検討を行う。
- ・業務の効率化や職員の負担軽減のためICT化を進める。

2024年度 研修報告

【外部研修】

月	研修内容	参加者
4 月	特別支援コーディネーター研修 キャリアアップ研修（乳児保育） キャリアアップ研修（幼児保育）	特支 Co 保育教諭 //
11 月	乳幼児期に育てたい非認知能力	保育教諭
12 月	特別支援コーディネーター研修	特支 Co
1 月	幼児教育研修「管理職ステージ研修」	主任

【法人内研修】

月	研修内容	参加者
7 月	全施設長研修「マネジメントに生かすコミュニケーション」	園長
10 月	職員間のコミュニケーション	保育教諭
10 月	発達研修「保育の困りごとから」	保育教諭
年間	ブログ研修	全職員

【園内研修】

月	研修内容	参加者
12 月	サポート児への支援について	保育教諭等
1 月	保育について（質問より）	保育教諭等

年間行事

月	行 事
4月	・入園式・進級式・身体測定・避難訓練・誕生会・野菜苗植え
5月	・身体測定・避難訓練・誕生会・野菜苗植え
6月	・身体測定・避難訓練・誕生会・歯科検診・内科健診・水遊び・プール遊び
7月	・身体測定・避難訓練・誕生会・七夕・水遊び・プール遊び・氷遊び・夏祭り
8月	・身体測定・避難訓練・誕生会・水遊び・プール遊び・氷遊び
9月	・身体測定・避難訓練・誕生会・運動遊び教室（3・4 歳）
10月	・身体測定・避難訓練・誕生会・運動会・参観（0,1 歳）・ハロウィン ・運動遊び教室（3・4 歳）
11月	・身体測定・避難訓練・誕生会・お散歩遠足・内科健診・参観（2,3,4 歳） ・運動遊び教室（3・4 歳）
12月	・身体測定・避難訓練・誕生会・クリスマス会・個人懇談・運動遊び教室（3・4 歳） ・年末年始休暇（12/29～1/3）
1月	・身体測定・避難訓練・誕生会・獅子舞・運動遊び教室（3・4 歳）
2月	・身体測定・避難訓練・誕生会・生活発表会・節分・運動遊び教室（3・4 歳）
3月	・身体測定・避難訓練・誕生会・ひな祭り・入園説明会・運動遊び教室（3・4 歳）

デイリープログラム

時間	乳幼児（0．1．2歳児）	幼児（3．4．5歳児）
7：00	随時登園	随時登園
	排泄（オムツ交換）・手洗い	排泄・手洗い
9：00	朝の会	自由遊び
	水分補給・朝おやつ（牛乳など）	朝の会
		水分補給
10：00	月齢に合わせた活動	年齢に合わせた活動
	製作、戸外遊び、園外散歩	製作、戸外遊び、園外散歩
	リズム など・・・	食育活動（クッキング）
		リズム など・・・
10：30	排泄（オムツ交換）・手洗い	
		排泄・手洗い
11：00	給食準備(0歳児より順次)	給食準備(3歳児より順次)
		歯磨き
12：00	排泄（オムツ交換）・手洗い	
12：30	午睡	午睡
14：45	目覚め	目覚め
	排泄（オムツ交換）・手洗い	排泄・手洗い
	おやつ	おやつ
15：30	自由遊び	自由遊び
18：30	延長保育スタート	延長保育スタート
	おやつ	おやつ
19：00	最終園児降園	最終園児降園

2025 年 4 月 21 日

2024 年度 えだまめこども園 事業報告書

1. 施設の目的

保護者が就労や、傷病の為、家庭において十分に保育することが出来ない児童を、家庭の保護者によって保育をすることを目的とし、通園する児童の心身の健全な発達を図る役割を有するものである。

また、小学校就学前の子どもを受け入れ、教育・保育を一体的に行う。すべての子どもに質の高い乳幼児期の教育・保育並びに保護者に対する子育て支援を総合的に提供します。

2. 事業実績

開園 2 年目、4 月スタートから 1, 2, 3 歳児は各クラス定員になる。6 月には 0 歳児クラスも定員になり 55 名となる。4, 5 歳児は人数が少なく、今年度も縦割りでの活動であった。

一年を通して園庭にある大きな畑で、地域の方々の協力をいただきながら野菜の栽培から収穫、クッキングまで、たくさんの食育活動を充実することができた。

今年度より「基礎体力の向上」を目指し、ダンス体操教室・スイミング・サッカー教室を取り入れる。新潟の 4 園によるサッカー交流大会に初参戦し、4, 5 歳児合同のチームで姉妹園と一緒に特別な活動を楽しむことができた。8 月 26 日朝より落雷の為、園設備が被害を受け通常保育不可、近隣の保育園や法人の姉妹園の協力を得て 3 日間の分散保育後、29 日から自園にて保育再開。10 月 21 日落雷被害設備が、ようやく完全復旧となる。

2025 年度も子どもたちの健やかな成長を促し、安心・安全な園づくりに更に努めていく。

3. 2024 年度 職員動向

(1) 職員総数 : 17 名 (2024 年 4 月 1 日現在)

(イ) 常勤職員 : 14 名

(ロ) 準職員 : 0 名

(ハ) パート職員 : 3 名

※嘱託医 2 名は委託契約

(二) 異動職員 : 0 名

(2) 職員採用状況

異動・退職職員がある場合に、それを補充する形での随時採用
保育需要に応じた職員配置を検討し随時採用

(3) 各種会議

- (イ) 職員会議 : 毎月1回
(ロ) 給食会議 : 毎月1回
(ハ) 苦情会議 : 不定期

(4) 定員及び通園園児数

- (イ) 通園定員 : 66名
(ロ) 園児数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	月平均
園児数	54	54	55	55	55	55	55	55	55	55	55	55	658	54.83

- (ハ) 保育日数 : 304日/年

(5) 保育計画

- (イ) めざすこども像 : 「自分を信じる」
「夢に向かって遊ぶ」
「地域を愛する」

- (ロ) 保育時間 : (標準) 午前7時00分～午後6時00分
(短時間) 午前8時00分～午後4時00分

- (ハ) 延長保育 : (標準) 午後6時01分～午後7時00分 (100円/30分)
(短時間) 午前7時00分～午前7時59分 (100円/30分)
(短時間) 午後4時01分～午後7時00分 (100円/30分)

- (ニ) 保育内容 : 各年齢の年間指導計画及び月指導計画に基づいた保育内容

- (ホ) 特別保育事業 : 延長保育・休日保育

- (ヘ) 日課 : 別紙1 デイリープログラム参照

- (ト) 行事 : 別紙2 行事報告参照

(6) 給食

- (イ) 全児童 : 完全給食
アレルギー児 : 除去食対応 (5 名)
食育活動 : 園庭にある大きな畑で、植える・育てる・収穫・食べると、地域の方々の協力で充実した活動ができた。
毎月クラスごとに食育活動を取り入れ、子ども達の食への興味や関心が高められるよう心がけた。
外部講師が来園して「シャカシャカおにぎり」の食育プログラムへ参加し、さまざまな食育活動を楽しむことができた。

(7) 健康管理

- (イ) 児童
①内科健診 : 年 2 回 (嘱託医 小児科廣川医院)
②歯科健診 : 年 1 回 (嘱託医 しんじょう歯科医院)
③尿検査 : 年 1 回 (業者)
④眼科健診 : 2 年に 1 度
視力検査 : 年 1 回
⑤耳鼻科健診 : 2 年に 1 度

(ロ) 職員

- ①定期健康診断 : 年 1 回
②検便 : 年 1 2 回
③予防接種 : 年 1 回

(8) 非常災害危険防止

- (イ) 避難訓練 : 年 1 2 回
(ロ) 不審者訓練 : 年 1 2 回
(ハ) 総合避難訓練・消化訓練 : 年 2 回
(ニ) 引き渡し訓練 : 年 1 回
(ロ) 交通安全指導 (3, 4, 5 歳児) : 年 1 回
(5 歳児のみ) : 年 1 回

(9) 研修 : 別紙 3 研修報告参照

保育ディリープログラム

	乳幼児			幼児	
時 間	0 歳児	1 歳児	2 歳児	3 歳児	4 歳児
7 : 0 0		《 随 時 登 園 》			
8 : 0 0	オムツ交換 検温 保育者と遊ぶ	オムツ交換 検温 保育者と遊ぶ	オムツ交換 排泄・検温	排泄 自由遊び	排泄 自由遊び
9 : 0 0	ミルク				
9 : 3 0	睡眠・休憩 午前おやつ	手洗い 午前おやつ	手洗い 午前おやつ	片付け 朝の会	片付け 朝の会
10 : 0 0	子どもたちの発達や興味に応じた環境を整え いろいろなあそびができるようにする			室内や戸外で、安全で快適にあそび を展開できるよう、月齢に応じた環 境を整える	
	随時 オムツ交換	オムツ交換	オムツ交換		
11 : 0 0	手洗い	手洗い	排泄・手洗い		
11 : 1 5	離乳食	離乳食	食事準備		
11 : 2 0		(ミルク)	給食		
11 : 3 0				排泄・手洗い	排泄・手洗い
12 : 0 0	ミルク			食事準備	食事準備
12 : 1 5				給食	給食
12 : 3 0	順次、午睡	順次、午睡	順次、午睡	歯磨き	歯磨き
				着替え	着替え
				午睡	午睡
14 : 4 5	順次、目覚め オムツ交換	順次、目覚め オムツ交換	順次、目覚め オムツ交換	順次、目覚め 排泄	順次、目覚め 排泄
15 : 1 0	ミルク	手洗い おやつ	排泄・手洗い おやつ	手洗い おやつ	手洗い おやつ
16 : 0 0	子どもたちの発達や興味に応じた環境を整え いろいろなあそびができるようにする			室内や戸外で、安全で快適にあそび を展開できるよう、月齢に応じた環 境を整える	
18 : 0 0	ミルク	おやつ (ミルク)	おやつ	おやつ	おやつ
19 : 0 0	《 最 終 園 児 降 園 》				

2024 年度 年間行事報告

月	事業内容
4	対面式
5	さつま芋苗植え・えだまめ種まき 親子遠足
6	個人懇談ウィーク 歯科健診 内科健診 引き渡し訓練
7	保育参観月間（2歳児） えだまめまつり
8	保育参観月間（3歳児）
9	保育参観月間（1歳児） まめっこルーム（0歳児）
10	ふれあいデー いもほり サッカー交流会
11	内科検診 まめコン+（0,1歳児）
12	まめコン（2～5歳児） クリスマス会
1	保育参観月間（4,5歳児） 冬のお楽しみ会
2	個人懇談ウィーク 豆まき シャカシャカおにぎり作り
3	リサイクルごみ教室 ありがとうの会 卒園式

2024 年度 研修報告

1. 園外研修

日付	研修内容	場所	参加者
5 月～12 月	江南区市私立保育施設園長会	新潟市	高橋
6 月	パワーアップセミナー乳児保育	新潟市	齋藤
7 月	療育教室らっこルーム 見学研修	新潟市	明間
7, 8 月	キャリアアップセミナー 保健衛生・安全対策	新潟市	大縫
7 月	キャリアアップセミナー 保護者支援・子育て支援	新潟市	野口
7 月	パワーアップセミナー 3	新潟市	渡部
8 月	キャリアアップセミナー 乳児保育	新潟市	坂爪
8 月	パワーアップセミナー 4	新潟市	明間
8 月	キャリアアップセミナー 食育・アレルギー対応	新潟市	原
9 月	キャリアアップセミナー 障がい児保育	新潟市	勝山
9 月	キャリアアップセミナー マネジメント	新潟市	関塚
9 月	パワーアップセミナー 5	新潟市	大平

2. 法人研修

実施日	受講者	内容
7 月	高橋	施設長会（大阪）
8 月	野口	ブログ研修①
10 月	明間・関塚・阿部	言語研修
10 月	長谷川・渡部	発達研修①
12 月	明間・渡部	ブログ研修②
2 月	長谷川・渡部	発達研修②

3. 園内研修

実施日	担当者	内容
4 月	明間	連絡帳の書き方・ドキュメンテーション活用について
4 月	高橋幸	アレルギー・てんかん対応について
5 月	勝山・長谷川	主体性保育について・職員コミュニケーション
6 月	高橋幸	水あそびの事故防止
7 月	齋藤	自己肯定感を高めるかかわり
8 月	大縫	主体性保育による保育者のかかわり
9 月	野口・大縫	研修報告（保護者支援・子育て支援、保健衛生・安全対策）
10 月	坂爪・原	研修報告（乳児保育、食育・アレルギー対応）
11 月	勝山・関塚	研修報告（障がい児保育、マネジメント）
12 月	樋口	非認知能力について（あそびと環境）
1 月	明間	子どもの人権について
2 月	長谷川	保育の見直し・個々の反省・評価
3 月	長谷川	来年度の目標・保育理念に基づいた保育の工夫

2024年度 すいか保育園事業報告書

1. 施設の目的

保護者の就労や病気の状態にあるなどのため、家庭において十分保育することができない児童を、家庭の保護者にかわって保育をすることを目的とし、通園する児童の心身の健全な発達を図る役割も有するものである。

2. 事業実績

2024年度は、平均で定員（90名）の107%（平均96名）となる児童数を受け入れることとなった。4月より0歳児6名の入園があり、園児数96名でスタート、年度末まで転園者もいなかったため、落ち着いた1年だった。

開園10年目の節目の年ということもあり、すいかまつりでは地域の方にご協力頂き、多数の出店や演奏、遊ぶコーナーなど設け、盛大に行うことができた。園舎の外壁を新しくリニューアルし、デザインも大幅に変更、外壁にすいかのロゴを入れ分かりやすくした。より一層、すいか保育園を身近に感じてもらい、地域に根差した愛させる園になるよう取り組んでいる。

職員については30代の働くママ世代が多いため、家庭を大事に安心して休暇がとれるようにし、育児休暇も2名取得、育児短時間制度利用者も1名いた。希望の休暇も取れるようにシフト調整を行い、働きやすい職場環境になっている。

保育環境の面では、子ども一人ひとりが自分の好きな空間でやりたい事に集中して取り組めるコーナー作りに力を入れ、年齢に合わせて室内・戸外でものびのび遊べる環境ができた。講師の方を招き、リトミック、サッカー、ダンス等様々な経験をする中で、興味や関心を引き出し保育に生かせたと思う。

3. 2024年度職員動向

（1）職員総数 22名（2025年3月31日現在）

- （イ）常勤職員 : 13名
- （ロ）準職員（月給）: 2名
- （ハ）準職員（時給）: 7名（うち育休中1名）

* 委託

- （ニ）嘱託医 : 2名
- （ホ）調理員 : 4名

* 異動職員 : 就職者3名、退職者2名、異動者1名

（2）職員採用状況

園児数の増加に伴い、配置基準を満たす形で随時採用

通所の円滑化のため、保育需要に応じた職員配置を検討し随時採用

（3）各種会議

- （イ）職員会議 : 毎月1回

- (ロ) 給食会議 : 毎月1回
 (ハ) リーダー会議 : 毎月1回
 (ニ) ケース会議 : 毎月1回
 (ホ) 苦情会議 : 不定期

(4) 定員及び通園園児数

(イ) 定員 : 90名

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	月平均
園児数	96	96	96	96	96	96	96	96	96	96	96	96	1,152	96

(ロ) 保育日数 293日/年

(5) 保育計画

- (イ) 保育目標 :
 1. 自分を信じる
 2. 夢に向かって遊ぶ
 3. 地域を愛する
- (ロ) 保育時間 : (標準) 午前7時00分～午後6時00分
 (短時間) 午前8時00分～午後4時00分
- (ハ) 延長保育 : (標準) 午後6時01分～午後7時00分 (100円/30分)
 (短時間) 午前7時00分～午後8時00分 (100円/30分)
 (短時間) 午後4時01分～午後7時00分 (100円/30分)
- (ニ) 保育内容 : 各年齢の年間指導計画及び月指導計画に基づいた保育内容
- (ホ) 特別保育事業 : 延長保育・一時預かり保育
- (ヘ) 日課 : 別紙1 デイリープログラム参照
- (ト) 行事 : 別紙2 行事報告参照

(6) 給食

(イ) 全児童 : 完全給食

(7) 健康管理

(イ) 児童

- ①内科健診 : 年 2回 (嘱託医 長谷川誠)
 ②歯科健診 : 年 1回 (嘱託医 横山歯科医院)
 ③尿検査 : 年 1回 (業者)
 ④発育測定 : 年 12回 (保育士)

(ロ) 職員

- ①定期健康診断 : 年 1回
 ②検便 : 年 12回 (職員4名)
 年 24回 (給食委託業者職員)

(8) 非常災害危険防止

(イ) 避難・不審者訓練 : 年 1 2 回

(ロ) 交通安全指導 : 年 2 回

(9) 研修 : 別紙 3-1・3-2 研修報告参照

保育ディリープログラム

時間	乳幼児（0．1．2歳児）	幼児（3．4．5歳児）
7：00	早朝保育開始	早朝保育開始
8：00	随時登園 検温 排泄（オムツ交換）・手洗い	随時登園 排泄 自由遊び
9：30	午前おやつ	
10：00	あそび 年齢・月齢に合わせた活動	（片付け・お集まり） あそび 月齢に合わせた活動 製作、戸外遊び、園外散歩 食育活動（クッキング） リトミック教室 サッカー教室 など・・・
11：00	排泄（オムツ交換）・手洗い 食事準備 給食	排泄・手洗い 食事準備 給食 歯磨き 昼寝
11：30		
12：00	順次、昼寝	
12：30		
13：00		
14：30	目覚め 排泄（オムツ交換）・手洗い	目覚め 排泄・手洗い
15：00	おやつ	おやつ
16：00	順次降園	順次降園
	水分補給 ※必要に応じて睡眠をとります。	水分補給
19：00	最終園児降園	最終園児降園

2024年度 年間行事報告

月	事業内容
4	対面式、誕生会、食育活動、施設訪問
5	誕生会、食育活動、親子遠足（5歳児）、ENSHA、施設訪問
6	誕生会、食育活動、親子遠足（3・4歳児）、すいか収穫（5歳児） 造形教室（5歳児）、施設訪問
7	誕生会、七夕、プール遊び、海遊び（5歳児）、食育活動、ENSHA すいかまつり（全園児）、施設訪問
8	誕生会、プール遊び、食育活動、施設訪問
9	誕生会、ふれあいデー（全園児）、全園児2次避難訓練、食育活動、ENSHA 施設訪問
10	誕生会、食育活動、交通安全教室、秋遠足（3歳以上児） 姉妹園とのサッカー交流試合（5歳児）、施設訪問
11	誕生会、食育活動、親子で遊ぼう（0～2歳児）、施設訪問
12	誕生会、クリスマス会、発表会（3歳以上児）、食育活動、施設訪問
1	誕生会、食育活動、造形教室（5歳児）、施設訪問
2	節分豆まき、誕生会、交通安全教室（5歳児）、食育活動、園外保育（3・4歳児） 施設訪問
3	卒園式、お別れ会、誕生会、食育活動、園外保育（5歳児）、施設訪問

* その他外部指導（毎月）

- ・サッカー教室（4・5歳児） ・なっちゃん先生ダンス（3～5歳児）
- ・リトミック（3～5歳児） ・ピアノ指導（4・5歳児）
- ・vivace（0～2歳児）

2024年度 すいか保育園 研修報告

1. 園外研修

	日 付	研 修 内 容	場 所	参加者
1	2024 年 5 月 8 日	保育関係者合同研修会 「こどもを尊重した保育と保育実践の振り返り」	ZOOM	保育士
2	2024 年 5 月 23 日	ほけんの集い「食物アレルギーとエピペン」	ZOOM	看護師
3	2024 年 6 月 5 日	新潟県保育士会パワーアップセミナー 初級保育者講座	新潟市	保育士
4	2024 年 6 月 7 日	新潟県幼児教育センター乳幼児講座① 「乳幼児の発達と支援について～0.1.2 歳児」	ZOOM	保育士
5	2024 年 6 月 12 日	新潟市保育関係者合同研修会「事故防止」	ZOOM	園長
6	2024 年 6 月 17 日	西区 5 歳児年齢別研修会①	新潟市	保育士
7	2024 年 6 月 18 日	西区 1 歳児年齢別研修会①	新潟市	保育士
8	2024 年 6 月 19 日	西区 0 歳児年齢別研修会①	新潟市	保育士
9	2024 年 6 月 20 日	児童発達支援センター主催研修 「ことばの発達と発達段階に応じた関わり」	ZOOM	保育士
10	2024 年 6 月 21 日	西区 2 歳児年齢別研修会①	新潟市	保育士
11	2024 年 6 月 24 日	西区 3 歳児年齢別研修会①	新潟市	保育士
12	2024 年 6 月 26 日	救急法講習会	新潟市	保育士
13	2024 年 6 月 27 日	西区 4 歳児年齢別研修会①	新潟市	保育士
14	2024 年 6 月 28 日	新潟県幼児教育センター保育動画視聴① 「主体性を育むシリーズ①5 歳児」	ZOOM	保育士
15	2024 年 7 月 8 日	幼保こ小合同研修会	ZOOM	保育士
16	2024 年 7 月 11 日	新潟県保育士会パワーアップセミナー1	新潟市	保育士
17	2024 年 7 月 19 日	法人施設長会	大阪府	園長
18	2024 年 7 月 26 日	西区ティーチャーズトレーニング研修①	ZOOM	保育士
19	2024 年 7 月 31 日 8 月 1 日	保育士等キャリアアップ研修「保健衛生・安全対策」	新潟市	保育士
20	2024 年 8 月 1 日	西区坂井輪地区保育園・幼稚園・こども園・保健合同連絡会	新潟市	園長
21	2024 年 8 月 9 日	保育関係者合同研修会「障がい児保育」	ZOOM	保育士
22	2024 年 8 月 16 日	BCP（事業継続計画）オンライン教室	ZOOM	主任
23	2024 年 8 月 23 日	地区別幼保小合同研修会	新潟市	保育士
24	2024 年 8 月 28 日	救急法講習会	新潟市	保育士

25	2024 年 9 月 2 日	保育プラザ研修「3 歳児の発達と保育」	ZOOM	保育士
26	2024 年 9 月 4 日	西区 4 歳児年齢別研修会②	新潟市	保育士
27	2024 年 9 月 5 日	新潟県保育士会パワーアップセミナー5	新潟市	保育士
28	2024 年 9 月 6 日	西区 5 歳児年齢別研修会②	新潟市	保育士
29	2024 年 9 月 18 日	救急法講習会	新潟市	保育士
30	2024 年 9 月 19 日	児童発達支援センター主催研修「保護者支援」	新潟市	主任
31	2024 年 9 月 19 日	西区 3 歳児年齢別研修会②	新潟市	保育士
32	2024 年 9 月 24. 25 日	保育士等キャリアアップ研修「幼児教育」	新潟市	保育士
33	2024 年 10 月 1 日	西区 1 歳児年齢別研修会②	新潟市	保育士
34	2024 年 10 月 2 日	西区 0 歳児年齢別研修会②	新潟市	保育士
35	2024 年 10 月 3 日	西区 2 歳児年齢別研修会②	新潟市	保育士
36	2024 年 10 月 11 日	新潟県幼児教育センター保育動画視聴① 「主体性を育むシリーズ③3 歳児」	ZOOM	保育士
37	2024 年 10 月 21 日	オンライン講座「保育の見える化、ドキュメンテーションの活用」	ZOOM	保育士 2 名
38	2024 年 10 月 21 日	オンライン講座「対話する保育 サークルタイム」	ZOOM	保育士 3 名
39	2024 年 11 月 1 日	姉妹園見学	宮城県	園長
40	2024 年 11 月 6 日	中央区・西区合同研修会 「支援を必要とするお子さんや保護者への対応について」	新潟市	保育士
41	2024 年 11 月 8. 9 日	法人新卒同期会宿泊研修	京都府	保育士
42	2024 年 11 月 13 日	西区ティーチャーズトレーニング研修②	新潟市	保育士
43	2024 年 11 月 15 日	新潟県立幼稚園幼児教育研修会	新潟市	保育士
44	2024 年 12 月 4 日	西区 1 歳児年齢別研修会③	新潟市	保育士
45	2024 年 12 月 6 日	西区 0 歳児年齢別研修会③	新潟市	保育士
46	2024 年 12 月 10 日	西区 2 歳児年齢別研修会③	新潟市	保育士
47	2024 年 12 月 11 日	西区 3 歳児年齢別研修会③	新潟市	保育士
48	2024 年 12 月 17 日	西区 4 歳児年齢別研修会③	新潟市	保育士
49	2024 年 12 月 18 日	西区 5 歳児年齢別研修会③	新潟市	保育士

2. 園内研修

	日 付	研修内容
1	2024 年 4 月	職員研修 法人について（園長）、事務手続きについて（事務） 職員マニュアル・保育について（主任）
2	2024 年 4 月	不適切保育防止（動画視聴）
3	2024 年 6 月	熱中症について（園長）
4	2024 年 8 月	嘔吐処理について（主任）
5	2024 年 8 月	コミュニケーションについて（園長）
6	2024 年 9 月	法人新卒研修「コミュニケーションについて考える」
7	2024 年 9 月	グループワーク「不適切保育防止」
8	2024 年 10 月	グループワーク「保護者対応」
9	2025 年 2 月	グループワーク「重大アクシデント」
10	2025 年 2 月	不適切保育について（園長）
11	2025 年 3 月	グループワーク「3 つの保育目標について」

2024 年度 社会福祉法人くじら事業報告書

2025 年 4 月 21 日

バオバブ保育園の運営

1. 施設の目的

保護者の就労や、病気の状態にあるなどのため、家庭において十分保育することができない児童を、家庭の保護者にかわって保育をすることを目的とし、通園する児童の心身の健全な発達を図る役割も有するものである。

2. 事業実績

2024 年度は、昨年度に続き定員の 116%にあたる 87 名の受け入れ及び 1 名の障害手帳を所持した児童の受け入れを行ってきた。

保育活動では従来の“自然活動”に力を入れ登山・キャンプ・雪山活動を行った。地域交流の一環で“米作り”は田植え・稲刈りのほか収穫した米を使った食育活動を行うことが出来た。

日常の保育活動においても、子どもが考えられる保育の実践を図り、子ども達と一緒に保育の展開が図られるようにしてきました。

バオバブ作品展では、公共施設を借りて実施し、園内の児童だけではなく、地域の方々にも来場いただき、バオバブの保育を知って頂く機会となった。

安全面については、一時子どもの置き去り事案を受け、保育の見直しを図ると共に遊び方や散歩マニュアルの見直しを全職員で実施し、職員の付き方や意識の見直しを図っていった。

職員については、年度末での離職者は保育士 3 名。今後についても、職員の働きやすい環境を作り離職者が継続して出ないようにする取り組みを図っていききたい。

3. 2024 年度職員動向

(1) 職員総数 31 名 (2025 年 3 月 31 日現在)

(イ) 常勤職員 : 21 名

(ロ) 非常勤職員 : 4 名

(ハ) パート職員 : 6 名

※嘱託医 2 名は委託契約

(二) 退職職員 : 3 名

(2) 職員採用状況

(イ) 既卒者 : 1 名

(3) 各種会議

(イ) 職員会議 : 毎月 1 回

(ロ) 給食会議 : 週 1 回 (報告については随時)

(ハ) リーダー会議 : 毎月 1 回

(二) 苦情会議 : 不定期

現場での、保育に関する意見については随時対応実施。

意見箱への投書は、令和 6 年度は 0 件であった。

(4) 定員及び通園園児数

(イ) 通園定員 : 75 名

(ロ) 園児数

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計	月平均
園児数	78	78	78	83	84	84	85	86	86	86	87	87	1,002	83.5

(ハ) 保育日数 293 日/年

(5) 保育計画

(イ) めざす子ども像 : 卒園するときに、

「自分で考える」ことができ、その考えを「自分なりの表現」で示すことができる子ども。

(ロ) 保育時間 : (標準) 午前 7 時 00 分～午後 6 時 00 分

(短時間) 午前 8 時 00 分～午後 4 時 00 分

(ハ) 延長保育 : (標準) 午後 6 時 00 分～午後 7 時 00 分 (2,000 円/月)

(短時間) 午後 4 時 00 分～午後 6 時 00 分 (1,000 円/月)

(短時間) 午後 6 時 00 分～午後 7 時 00 分 (2,000 円/月)

(ニ) 保育内容 : 各年齢の年間指導計画及び月指導計画に基づいた保育内容

(ホ) 特別保育事業 : 延長保育

(ヘ) 日課 : 別紙 1 デイリープログラム参照

(ト) 行事 : 別紙 2 行事報告参照

(6) 給食

(イ) 全児童 : 完全給食

(7) 健康管理

(イ) 児童

①内科健診 : 年 2 回 (嘱託医 鎌田内科クリニック)

②歯科健診 : 年 2 回 (嘱託医 ア歯科有馬診療所)

(ロ) 職員

①定期健康診断 : 年 1 回

②検便 : 年 12 回 (0 歳児保育士・フリー保育士・クラス担任
看護師・栄養士・調理員)

(8) 非常災害危険防止

(イ) 避難・消火訓練 : 年 12 回

(ロ) 交通安全指導 : 年 1 回

(9) 研修 : 別紙 3 研修報告参照

保育デイリープログラム

別紙 1

時間	0歳児前期	0歳児後期	1・2歳児	3・4・5歳児
7:00	《随時登園》 7:00～8:45までは、全体合同保育			
8:30	〈検温・視診〉 ～随時～ ・おむつ交換 ・ミルク(授乳) ・着替え	〈検温・視診〉 ～随時～ ・おむつ交換 ・ミルク(授乳) ・着替え	〈検温・視診〉 オムツ交換随時 排泄随時 着替え随時	〈検温・視診〉 順次：個別保育 ・園庭遊び ・コーナー遊び ～満たされる遊び～
9:00	《登園時間》欠席・遅刻の場合は9:00までにご連絡下さい。			
	朝の挨拶	朝の挨拶	朝の挨拶	順次：個別保育
9:15	おやつ(ミルク)	おやつ	おやつ	・園庭遊び ・コーナー遊び ～満たされる遊び～
9:45	〈保育活動〉 子どもに応じた ・睡眠、休憩 ・スキンシップ遊 び ・唄、運動遊びなど ～随時～ ・おむつ交換 ・ミルク(授乳) ・着替え	〈保育活動〉 ・園庭あそび ・運動、身体表現 ・音、唄遊び ・散歩活動 ・色遊び など ～随時～ ・おむつ交換 ・ミルク(授乳) ・着替え	〈保育活動〉 ・園庭あそび ・運動、身体表現遊び ・音、唄遊び ・散歩、散策活動 ・色遊び など ～随時～ ・おむつ交換、排泄 ・ミルク(授乳) ・着替え	朝のミーティング 〈集団保育活動〉 ・色、制作遊び ・運動、身体表現 ・音、唄遊び ・散歩、散策遊び ・主体性遊び ～意図的な保育活動～ ～随時～ 着替え、排泄
10:00				
10:45	食事準備 食事(離乳食)	食事準備	食事準備 手洗い・配膳	～随時～ 着替え、排泄
11:00	ミルク(随時)	食事(離乳食) ミルク	食事 午睡準備 午睡前読み聞かせ	
11:45	順次 睡眠	午睡		食事準備 手洗い・配膳
12:00			午睡	食事
12:30				はみがき 午睡準備 朗読
13:00				睡眠
14:30	随時めざめ	起床・手洗い	起床・手洗い	起床・手洗い
15:00	～随時～	おやつ	おやつ	おやつ
15:10	おむつ交換・着替え ミルク(授乳)	～随時～ おむつ交換・ミルク	夕の挨拶 自由遊び	振り返り ミーティング 自由遊び
19:00	《最終降園》17:00以降は0、1、2歳児合同 18:00以降は全体合同保育			

2024 年度 年間行事報告

月	事業内容	参加人員
4	入園式	8 人
5	世代間交流：4.5 歳児 田植え（親子レクリエーション）	65 人
6	園外保育：5 歳児自然散策・キャンプ下見 園外保育：5 歳児達居森	15 人 30
7	園外保育：5 歳児笹倉山 園外保育：5 歳児キャンプ活動	16 人
8	園外保育：5 歳児沢遊び 園外保育：4.5 歳児 ひまわりの丘	31 人
9	園外保育：4 歳児川遊び活動 世代間交流：田んぼ活動（親子レクリエーション 稲刈り編）	15 人 63
10	園外保育：4 歳児自然散策	15 人
11	世代間交流：バオブブフェスタ（成長披露会） 園外保育：3 歳児自然散策 園外保育：5 歳児鳴子温泉周辺散策	132 15 人 16
12	世代間交流：作品展	326 人
1	園外保育：4.5 歳児雪山体験	29 人
2	園外保育：4 歳児水族館活動 世代間交流：3.5 歳児雪山体験	19 人 30
3	卒園式	30 人

2024 年度 研修報告

1. 園外研修

日付	研修内容	場所	参加者
7 月 18 日 ～7 月 19 日	kujiragazze 新聞発行に係る研修	千里阪急ホテル	保育士
〃	新着任施設長研修・全施設長研修	〃	施設長
9 月 13 日	令和 6 年度 感染症予防研修会	バオバブ保育園	看護師
10 月 1 日	職員間コミュニケーションより 正確で心地よい伝達のために	〃	保育士
10 月 27 日	食物アレルギーについて	加美町中 新田公民館	保育士
10 月 25 日	発達（困った子への対応）	バオバブ保育園	保育士 2 名
11 月 8 日 ～11 月 9 日	新卒同期会宿泊研修	LOGOS LAND	保育士
11 月 14 日	ほけんの集い	バオバブ保育園	看護師
1 月 31 日	子どものからだ・こころ・感覚を 育む	古川保健福祉 プラザ	主任

2. 園内研修

日付	研修内容
4 月	新入職員研修
6 月	消防避難 対応マニュアル確認 難しい子どもへの対応（バオバブ保育園の保育について）
8 月	難しい子どもへの対応
9 月	保育の見直し（職員マニュアル、遊びのルールについて再確認）
10 月	洪水時 対応マニュアル確認
11 月	バオバブ保育園の保育について（再確認事項）
1 月	嘔吐処理研修
3 月	保育の見直し（子どもの発達を踏まえ）

3. 法人研修

- ・園長研修、主任研修、新人研修、保育士研修、看護師研修 に随時参加

2024年度事業報告書

1. 施設の理念

『おもしろいことなんでもくじら級』

こどもの心も体も夢もくじらのように、大きくなるような保育を行います。

基本的な生活習慣を家庭と一緒に築き、個々の「やりたいこと」を達成できるようにお手伝いし、地域の人と関わりを大事にし、ありがとうの心を育てる保育を行います。

2. 事業実績

開園9年目(2024年度)は、58名のスタートとなる。草津市は0、1歳児の待機児童が多い。当園でも0、1歳児の途中入園を希望する園児が多く、見学者のニーズを聞きながら園案内を丁寧に行った。10月には0、1歳児チームが定員に達し、総園児数が65名となった。卒園児が就学先で共に学ぶ仲間と出会い、親交を深められるきっかけづくりができればと、学区内の保幼小中高と繋がりを持ちながら、人権について正しく学び、子どもの育ちを地区の保幼小中連携して作成した「系統図」をもとに同じ方向性で育ちを応援できるようにしている。年度当初、琵琶湖くじら保育園の現状としては、今までの地域での学びを知っている職員がほとんどおらず、今日までの知識や学びを職員間で共有して積み重ねられなかった。そこで、今年度から地域会議で知れた情報や学びを職員間で共有することに努め、子ども達が日々の遊びの中で自己肯定感を高め、集団、社会の中で自己発揮が自信をもってできるよう取り組むことが大事だと考えた。人の尊厳を守り、互いに認め合える社会が構築できるようしていかなばならないという信念のもと、地域での学びを活かし、それを保育に反映できるよう考え努めたが、継続して行っていくことが必然となる。

【2024年度職員動向】

(1)職員総数:名(2024年4月1日現在) 19名(育休職員含む)

＜保育士＞ ①正規職員:11名

(うち、常勤職員(正規職員育休中):2名)

②準職員:(週40H):1名

③非常勤パート職員(週40H):1名

非常勤パート職員:(週37.5H):1名

非常勤パート職員:(週35H):1名

非常勤パート職員:(週27.5～28H):1名

非常勤パート職員:(週11H):1名 非常勤パート職員 計5名

④派遣非常勤パート職員:(週37.5H):1名

＜事務員＞ ⑤正規職員:1名

＜嘱託医＞ ⑥(内科、歯科):各1名

(2)職員採用・退職(退職者がでた場合、それを補充する形で随時採用。

また、保育需要(園児数)に応じた職員配置のため随時採用。

4月:正規職員:1名入職、正規職員:1名(石山くじら小規模保育園より異動)

派遣パート職員:1名入職

正規職員(4月15日)育休復帰:時短勤務)

5~10月:変動なし

11~1月:常勤職員(正規職員:1名)休職、1月末で退職

12月(1日)派遣長時間・短時間パート:各1名入職

12月(9日)~フルパート職員:1名 産休

12月末 パート職員:1名 退職

3月末 正規職員:1名 産休

産休・育休職員合計3名

(3)各種会議

①職員会議・給食会議:12回

②アセスメント会議 不定期

③管理者会議:不定期

④保健会議:不定期

⑤カリキュラム会議:12回

⑥クラス会議:12回

⑦苦情会議:随時

(4)定員及び園児数

①定員:60名

園児数65名(3月31日現在)

保育必要量 区分	利用子ども数 (人)													平均利用 子ども数
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
標準時間認定	44	42	44	45	46	44	44	43	44	41	42	42	521	43.4
短時間認定	14	16	14	14	17	19	21	21	20	24	23	23	226	18.8
園児数	58	58	58	59	63	63	65	64	64	65	65	65	747	62.3

(5)保育

1)保育の理念 ・おもしろいことなんでもくじら級

2)保育目標 ・自分を信じる
・夢に向かって遊ぶ
・地域を愛する

保育内容について以下の通り5項目で記述をする。

- a) 食育
- b) 人権を考えて取り組んだこと
- c) 夢に向かって遊ぶ→自分を信じることにつながる取り組み
- d) 地域を愛する…地域の中で育つ
- e) 安全対策…園の環境整備

a)食育

- ◆当園の子どもは特に肥満や痩せすぎの傾向ではないものの、咀嚼や偏食、姿勢保持が困難という課題が見受けられる。9月初めに実施した「嗜好調査アンケート」を通して食生活での困りや給食への興味・関心が多く、その声を受けて0、1歳児は給食参観を行った。好評を得たので、次年度は全年齢給食参観を行い、各年齢の食事の姿を通して、食についての学びの機会にすることを決定。
「食べることが大好きな子」は食べる喜びを知っている。食育を通して食材について興味を持ち、五感で感じて素材を味わう経験ができるよう給食室の協力をいただき、野菜の皮むきを行えた。また、咀嚼することは、丈夫で健康な体づくりにつながり、成長過程にある子どもたちにとって咀嚼をしっかりすることが発育に良い影響を及ぼすことから、園でも食育の中で子どもたちがしっかりと咀嚼をして味わうことができるよう取り組みを考えている。保護者の声を受けて0、1歳児では給食参観を実施したところ反響が大きかったため、次年度は全年齢で給食参観を実施することになっている。
- ◆夏野菜の栽培では、世話をしながら野菜の生長を観察し、絵本や図鑑を見て経験と照らし合わせて興味を膨らませていた。また、収穫する喜びを味わい、給食で調理してもらい実食してもらい野菜を味わって食べることができた。野菜に苦手意識のある子どもにも食べる姿が見られた。
- ◆かがやきくら保育園の5歳児と交流しながら田植え体験、稲刈り、収穫を通して米ができる過程を知った。収穫した米を農家の方が精米して届けてくださったので、白米を土鍋で炊いて米からごはんが炊き上がるまでの過程を五感で感じた。土鍋でごはんが炊き上がるまでの様子を体感したことは、子ども達には大きな驚きとなった。炊けた「ごはん」を自分の手にのせ、塩にぎりをするおにぎりクッキングを行うと、「ごはん」を味わって美味しさをかみしめ、おかわりしたいと2個、3個、4個、5個と食欲旺盛の姿が見れた。まさに素材を味わって食べる喜びを感じていた。
また、草津市郷土野菜「山田ねずみ大根」を袋栽培し、収穫した大根を、おにぎりクッキングで副菜として一緒に食べようと計画し、さつとゆでてから浅づけ、田楽味噌を作ってふるふき大根にし、おにぎりと一緒に美味しくいただいた。「山田ねずみ大根」の特徴は、生では辛みが強く苦みもある。火を通すことできめが細かく柔らかい旨味のある大根になる特徴をいかして調理した。また、田楽味噌を作る過程で、味噌の良い香りに味噌にも興味が出て、食欲増進につながった。
- ◆さつま芋(紅はるか)栽培では土づくりから体験し、植え付けをして、水やり、畑の手入れをし、育ったさつま芋を可能な形で全園児が参加して堀り、調理室に協力をしてもらい、さつま芋をふかしてから園庭でバーベキューコンロを使って焼き芋大会をした。普段お世話になっている近隣の方、施設にも5歳児がおすそわけを届けた。また、希望年齢がスイートポテトクッキングも楽しんだ。

◎実体験から食に興味を持ち、食材を味わって感じる中で食への学びにつなげられた。食べることは生きることであるゆえ、「食育」をその時々に合わせてどう取り組むか検討し、しっかり取り組んでいきたい。

b)人権を考えて取り組んだこと

- ◆職員研修で草津市商工観光労政課から講師を招き、「障害を持った方の人権」を考える園内研修を行った。
障害に対する正しい知識と守るべき権利を確認できた。話を聴く姿勢、伝え方、事例から学ぶ、DVD鑑賞と有意義な学びとなった。
- ◆絵本を通しての学びを考える。身近な絵本は、子ども達の感性を育てる重要なアイテムである。個々が自身の中で感

じて気づくことが人間形成に大きくつながっていく。どのような絵本に触れるか、チーム全体でそこから学びを得られるようにと絵本の教材研究を行い、購入していくようにした。

- ◆「ほっこりんご」というカードを利用して、親子の触れ合うきっかけを増やすことを目的とした取り組み。降園時に親子で引いたカードの内容を親子で行う中で、会話やスキンシップが増え、「ほっこりタイム」となるようにした。疲れた夕方の時間帯に潤いのエッセンスとなれば嬉しいと考え期間を決めて取り組んだ。
- ◆学区内の公立の就学前施設が人権会議や平和会議を行っておられる。当園でも5歳児チームのくじら会議を積極的に必要な時に開催。会議を通して議題の内容を理解するだけでなく、他を知り、相手を思いやる心が育めた。また、自分の言葉で表現し、思いを相手に伝えるということは難しいものであるが、勇気をもって自分なりの表現で伝え、コミュニケーションをとり合う姿に成長を感じた。ぶつかり合っていた気持ちに、折り合いをつけられる姿が見られ、子ども同士で納得できる解決の様子も見られた。
- ◆施設長の法人研修でも学んだ「聴く」こと、傾聴の精神で相手の真意を聴くということ。また、「伝える」ことは、相手に意図が伝わる必要で、相手のとらえ方が間違っていると伝わっていないことになる。保護者対応、職員間で相手を尊重し、相手に合わせてコミュニケーションをとり、困り感がないよう、力を合わせて子どもの育ちを応援できるように願い、個性が安心して出し合えるような園の風土づくりを目指した。

c)夢に向かって遊ぶ→自分を信じることにつながる取り組み

- ◆「サッカー教室」、「体操教室」、「英語で遊ぼう」の取り組みを定着できるよう保育への取り入れ方を講師の先生と共に考え、興味を引き出せるようにした。
- ◆5歳児はサウンドワークスの講師を招き、基本を学んでから平太鼓演奏に取り組んだ。太鼓演奏を通して、子どもと保育者の心が一つになり、友だちの音を合わせようと互いの音を聴いて演奏することで友だち同士の心も一つに合わさり、音・リズムがそろって心が一つになって、いきいきと弾む演奏がその場にいる人みんなに感動を与えた。演奏する楽しさを味わい、達成感、自信が自己肯定感となり、この経験を機に子どもたちの姿が大きく成長し、チームの団結が強まった。
- ◆ミニコンサートを開催して音を奏でる経験、耳と心で音を感じる経験にしたいと計画し、子ども達の育ちの中に豊かさを加えられるようにお願い取り組んだ。楽器が豊かにある当園の特徴を活かし、ホルン・ピッコロ・クラリネットのアンサンブル演奏と琵琶湖くじら保育園園児とのコラボを計画。子ども達が身近な曲目の演奏を聴くだけでなく、合奏に参加をして楽しめる機会を持った。珍しい楽器や音色を聴いて興味をもったり、園にある楽器の中で演奏してみたい楽器に触れて音を奏でてみたりして、ワクワクしながら楽しめる機会にできた。参加者みんなで「音楽の力」で笑顔になれた貴重なひと時を過ごせた。アンサンブル奏者の方も音楽の力を再確認でき、感動した旨を述べられ、次年度も計画できるよう約束した。

d)地域を愛する・・・地域の中で育つ

近年、コロナウィルス感染症対策として控えていた地域との交流を再開し、近隣施設(老人施設)へ訪問しての交流ができた。

- ◆教育推進総合教育会議へ参加し、学区内の保幼小中高の子ども達の育ちの課題を考え、年齢や発達に応じた取り組みの情報共有を行った。また、交流の機会(合同での散歩、2園交流・6か園交流の機会を持ち、共に過ごす中で親交を深め、就学への期待を高められるように取り組んだ。
- ◆近隣の老人施設「帆の里」と3回訪問し、地域の方に「挨拶」をすること、親切にしてもらうなど「思いやり」の心に触れて、「ありがとう」の感謝の気持ちを言葉で返せた。
- ◆小学校の体育館利用、街づくりセンターの開館利用や里芋の植え付けと芋掘り体験に参加させていただくなど、地域の方に親切にさせていただく機会が多く持つことができた。
- ◆矢橋町内からの案内を受けて「獅子舞」を観覧した。日本の古き文化を観て、触れて過ごす貴重な時間を得た。
- ◆地域子育て支援の一環として「子育てひろば」を今年の12月より開催した。地域の親子や在園児の未入園の兄弟姉妹の参加があった。次年度から回数を増やしゆったりと親子で楽しめる内容にし、新入園児の獲得にもつなげてい

きたい。

引き続き次年度にも続けられる経験は継続し、子どもの姿や興味・関心を引き出していく。保護者の思いやニーズに応えられるようにし、地域とのつながりを大切にしながら園運営委を行うよう取り組んでいく。

e)安全対策・・・園の環境整備

「環境は人を育む」と考えるゆえ、子どもの最善の利益を考え、子どもの権利を守れるよう人的・物的環境を整えていくよう計画している。開園から9年目を迎えるため、修善や備品の入れ替え等が必要な時期にきている。安全面、耐久性、実用性、の視点から環境整備に努めている。

◎大きな環境整備の実施は以下に記載。

【エアコンクリーニング】

異臭があり専門業者にクリーニングを依頼した。生活の場となる場所の設備ゆえ、衛生的で安全なエアコン機能を維持できるよう作業内容が充実しているダスキンで行う。(各保育室内)

【1歳児保育室ダウンライト照明の整備】

職員では電球交換ができない設備となっているため、電球の取り換え工事を業者に依頼し、早急に明るさを改善した。10年前後が電球の交換時期ということで、現状では大半がまだ点灯しているが、今後も未交換の電球工事が必要となるため、状況に合わせ交換工事を行う予定である。

【園庭の溝蓋カバーの設置】

園庭の溝カバーが消耗劣化し、安全性・耐久性を考えて新しいものを設置した。過去のけが事例から学び、転倒した際のけが防止の為、早急に設置を行った。

【遮光カーテン設置用支柱の設置】

使用していたの支柱が劣化して継続使用が不可能となり、安全性・耐久性・実用性の観点で業者に依頼し、支柱設置工事を行った。次年度5月～遮光ネットカーテンを設置し、また、水遊び・プールあそびの際に外部から目隠しとなるカーテン設置も支柱を利用して行う。

【ICT化を進める】

7年前にICT化を目指して導入したiPadが劣化し使用困難な為、新しい品へ交換した。また、「キッズビュー」の契約はしているがシステムの活用が進んでいなかった為、システム運用の活用促進を行った。3月に備品購入し、保護者の方々に理解と協力をお願いし、次年度4月登降園管理から活用開始へ向けて進めている。それに伴い、今年度3月末でオクレンジャーのお知らせ配信は契約終了とする。オクレンジャーからキッズビューのお知らせ配信に切り替え、今まで電話連絡で行っていた欠席・遅刻連絡も、キッズビューでの保護者入力を定着できるよう考えている。その後連絡帳も紙面から電子入力に移行していく予定である。

【引き渡しカードの配布と活用】

自然災害が発生した際を想定した訓練として保護者の方々に理解と協力を呼びかけ、「引き渡し訓練」を行った。その際、引き渡しカードを活用をお願いした。

【専門機関との連携】

●巡回訪問を依頼するなかで気になる子どもの姿を複数の目と必要に応じて個別面談を重ね、保護者の希望に沿って専門機関と繋がりながら育ちを応援した

<保育時間・デイリー>

- ①保育時間: 7:00～18:00(短時間保育:8:00～16:00)
- ②延長保育: 18:00～19:00
- ③特別保育事業:障害児保育、延長保育、一時預かり保育(利用者 2名)
- ④行事:＊別紙1 デイリープログラム参照
- ⑤日課:＊別紙2 デイリープログラム参照
- ⑥加配児保育:対象園児5名
- ⑦延長保育登録児

【延長保育時間】

<標準時間認定> 18:00～18:30 18:00～19:00

<短時間認定> 7:00～8:00 16:00～16:30(短時間)
16:30～17:00 17:00～17:30(短時間)

【延長保育登録児】

<標準時間認定> 18:00～19:00

<短時間認定> 7:00～8:00、16:00～17:00

標準時間認定の延長登録

時間帯	人数
18:00～18:30	6
18:30～19:00	3

短時間認定の延長保育登録

時間帯	人数
7:00～7:30	0
7:30～8:00	0
16:00～16:30	4
16:30～17:00	2

(6)給食

- ・給食:午前おやつ(0～2歳)、給食、午後おやつの実施。発達段階に応じた離乳食の提供。
- ・行事食や野菜・米の栽培とクッキングを通して食育に取り組んだ。また、郷土料理を取り入れ食文化への啓蒙を行った。
- ・体調や発達に応じて、食材の形状や大きさを十分確認し、安全な給食の提供ができるよう誤嚥や窒息等の対策を行った。

◎アレルギー除去食の提供。

(7)健康管理

①園児

I 内科検診:4月・10月(嘱託医:橋本赤ちゃんキッズクリニック)

年2回・・・1回目 4月25日(全園児)、2回目 10月22日(全園児)

園嘱託医による健康診断を実施。健診当日に欠席した園児は、後日受診を依頼し、全園児の健康管理に努めた。

II 歯科検診:6月(嘱託医:南草津ファミリー歯科)

年1回・・・6月5日 園嘱託医による歯科診断を実施。

III 尿検査:6月11、12、13日、20日(追加)

②職員

I 定期健康診断:1回(内科)個別に実施。

II 腸内細菌検査:毎月1回(日吉・有研) サルモレラ菌・病原性大腸菌(O-157)の検査を、給食員を対象に実施。全員異常なし。

III インフルエンザ予防接種:希望者

(8)非常災害危険防止等、防災訓練の実践状況

①避難・消火訓練:月1回

②防犯訓練:2回

月1回火災・地震等の災害を想定し、避難訓練を実施した。その状況に応じた誘導と避難することの重要性を指導した。

・10月17日は第二避難場所老上西小へ避難の練習

・11月20日は消防署立ち合いのもと、通報・消火・避難訓練を実施。職員には実際に水消火器を使って訓練を実施。避難時や誘導時また、消火の際の留意点等を再確認することが出来た。

③非常食体験

・9月18日に非常食アルファ米での炊き出し。湯を使用して子ども達と準備し、パックに入れてゆかりをかけて使い捨てスプーンで食べる。副菜、主菜はなく味噌汁のみで昼食。災害について考え、学びの場を持った。

④引き渡し訓練 9月18日15:40～16:10

⑤防犯訓練 7月17日 草津警察署来園 防犯訓練・さす股の扱い方・侵入者に対する有効な対応指導

⑥交通安全指導 わかばチームが来園。3、4、5歳保育室で2歳児以上が交通安全指導を受ける。

(9)2024年度 研修報告

月/日	研修内容	場所	講師	参加者
4/20	法人研修:保育の基本的な考え方	草津くじら	中島喜伸氏	正規職員9名
4/25	教推新転任者研修	橋岡会館	水谷氏	園長、保育士 C

				保育士 K
5/27	園長研修	県立長寿社会福祉センター	関西福祉科学大学 小口将典氏	園長
6/8	普通救命講習会:救命処置・心肺蘇生法	湖南広域西消防署	消防署職員	保育士 C
6/10	草津市就学前サポート事業研修会	草津市役所大会議室	岡山県立大学 周防美智子氏	園長
6/12	フォローアップ研修 : 自然体験研修	びわこ地球市民の森 セミナールーム	環境レイカーズ 島川武治氏	保育士 A 保育士 H
6/14	福祉と人権講座「共に生きる」	橋岡会館	上寺和親氏	園長
6/17	対人援助セミナー : 人材育成	草津市役所		保育士 K
6/18	草津市教職員部会研修	笠縫東幼稚園	草津市立玉川幼稚園 園長 中川珠紀氏	保育士 A 保育士 H
6/22	草津市保育協議会研修 保育士交流会	草津市役所特大会議室	(株)リーベ 坂田隼也氏	園長、保育士 C、 保育士 K、保育士 N、保 育士 H
6/27	主任保育者会議	県立長寿社会福祉センター	県教育保育指導員 義川恭子先生 大阪総合保育大学 大方美香氏	主任保育士
6/28	草津市保幼小接続推進会議 老上中学校区公開授業保育及び研究会	老上西小学校	1年各学級担任	保育士 K
7/1	スキルアップ研修会 : 運動遊び	常盤東総合センター	京都橘大学 田中真紀氏	保育士 A
7/2	食育研修	草津市役所大会議室	関西福祉大学 廣陽子氏	主任保育士
7/2	障害児保育連続研修会 発達に偏りのある子どもの里かいと保護者と の連携を考える	草津市役所	京都橘大学 宮井研治氏	保育士 N
7/3	保幼小連絡会議(学習参観)	笠縫東小学校	1年各学級担任	保育士 K
7/19	キャリアアップ研修 障害児の発達の援助 障害児の指導計画、記録及び評価	草津市役所大会議室	発達障害地域支援マネー ジャー巡回支援専門員 言 語聴覚士 岡崎達也氏	保育士 B
7/19	施設長会研修	千里阪急ホテル大阪	山崎氏、奥氏 大北氏	園長
7/24	障害児保育検討会議・分科会	キラリエ草津	草津市発達支援センター 山野悦子氏	保育士 B
7/26	人権講座全国高等学校統一応募用紙制定 と就職差別について	橋岡会館	丸本千悟氏	園長、保育士 K
7/29	保育者研修会 B:保育内容	県立長寿社会福祉センター	福井大学連合教職員大学 院:岸野麻衣氏 人権保育研修委員 本田純子氏	保育士 I

			岐阜聖徳学園大学 西川正晃氏	
7/31	草津保育協議会 人権保育研修会	矢橋ふたばこども園	草津市立人権センター 諸頭正樹氏	主任保育士
8/3	草津市人権同和教育研究会	市役所、フェリエ、キラリエ	徳島人権教育推進委員 弘瀬喜代氏	園長、保育士 K、C、 B、N、
8/6	法人内研修:プロゲ	Zoom 研修	奥美希氏	主任保育士 保育士 C、R
8/7	保育運営管理者研修会 働きやすい職場づくり、今の学生の育ち、新 任保育士が職場に求めるもの、継続支援取 組の取り組み	ホテルニューオウミ	滋賀短期大学、 びわこ学院大学 滋賀文教短期大学	園長
8/9	対人援助セミナー:リーダーシップ	草津市役所	京都橘大学 大久保純一郎氏	保育士 K 園都合欠席
8/21	保育者研修会 児童虐待防止に求められる 保育の役割とソーシャルワーク	コラボしが 21	岡山県立大学 周防美智子氏 人権保育研修委員会 田中知子氏 大津・高島子ども家庭相談 センター 秋野滋彦氏	保育士 R
8/27	障害児保育検討会議	渋川福祉センター	深谷 紗希氏	保育士 K
8/29	保育実技研修:みんな元気になる体操と歌 あそび	皇子が丘公園体育館	山田美紀子氏 米田和正氏	保育士 N
8/30	保育者研修会 発達支援	コラボしが 21	椋山世学園大学 松村 齊氏 愛知県立大学 三山 岳氏	保育士 O
9/9	草津市議会議員との勉強会	草津市商工会議室 多目的室	吉奥伸太郎氏	園長
9/12	特別支援教育研修会 キャリアアップ研修会	草津市役所	広域法人京都市児童館連 盟 総合育成担当主任 岡崎達也氏	保育士 T
9/18	調理担当者研修会:人権研修、おいしさの調 理学子どもの五感を育てる食育を	県立長寿社会福祉センター	滋賀短期大学 原知子氏	調理師 S
9/19	保育者スキルアップ研修:音楽表現	キラリエ草津 501	京都橘大学 佐野仁美氏	保育士 B
9/19	第1回老上学区実践交流会	第三保育所	児童生徒支援課 横江渉氏	保育士 K 保育士 A
9/24	子どもの栄養、食物アレルギー情報 食育の工夫について	草津市役所大会議室	京都光華女子大学	栄養士 A
9/25	第2回運営委員会	キラリエ草津 402	草津市発達支援センター	主任保育士

	集団の中での発達支援		山野悦子氏	保育士 C
9/28	子育て後援会	栗東芸術文化会	汐見稔幸氏	園長
9/31	フォローアップ研修	近江富士花緑降園	島川武治氏	保育士 C
10/1	法人研修:言語	Zoom 研修	大北美佐氏	主任保育士・保育士 A
10/23	事業継続力強化計画策定支援セミナー	滋賀県危機管理センター	県窓口:東京日動火災保険株式会社	園長
10/23	法人研修:発達	Zoom 研修	中島喜伸氏	保育士 H
10/31	フォローアップ研修	近江富士花緑降園	環境レイカーズ 島川武治氏	保育士 C 園都合欠席
11/13	障害児保育検討会議	市民交流プラザ	鳥取大学 寺川志奈子氏	保育士 B
11/14	ミドルリーダー研修	滋賀婦人会館	琵琶湖学院大学 短期大学部 杉本栄子氏	保育士 A
11/27	第2回実践交流会 老上中学校 差別を見抜き、許さず、なくしていく子どもの 育成に向けて	草津市老上中学校	五十嵐信博氏	園長 保育士 C
12/3	就学前教育サポート事業:対人援助セミナー	キラリエ草津	京都橘大学 大久保純一郎氏	保育士 H
12/10	法人研修:ブログ	Zoom 研修	奥美希氏	保育士 A
12/11	福祉サービス苦情解決研修中級編 苦情対応の初期対応と苦情解決能力 と実践力の強化	キラリエ草津	コミュニケーションサポート オフィス 喜山志津香氏	園長 主任保育士
12/18	実践交流会	老上西小学校	岡田雅春氏	園長、主任保育士 保育士K、保育士B
12/25	5歳児公開授業	矢橋ふたばこども園		保育士 H
1/14	草津市就学全サポート事業 対人援助セミナー	キラリエ草津 402	京都橘大学 大久保純一郎氏	保育士 F
1/22	草津市保育協議会 食育交流会 食育について	キラリエ草津 401	草津市管理栄養士 大槻真理氏	主任保育士
3/17	草津市園長研修:今後の処遇改善の行方と 保育政策の動向に向けて	キラリエ草津 303	吉岡伸太郎氏	園長

【園内研修】

月/日	研修内容	担当	講師	参加者
8/24	CAP 研修	保育士 A	CAPひまわり座	園長、保育士A、保育士B、保育士C、保育士K、 保育士N、保育士T、保育H
12/14	事業内人権教育研修会 ・障害を持った方と対応するときの留意 点配慮の仕方 ・伝え方、聴く姿勢 ・事例からの学び、DVD 鑑賞	園長	商工観光労政課	園長、主任、保育士A、保育士B、保育士C、保育士 K、保育士N、保育士T、保育H
2/15	救急救命研修	保育士 T	広域南消防署	園長、主任、保育士A、保育士B、保育士C、保育士 K、保育士N、保育士T、保育H

【キャリアアップ研修】

日時	分野	受講者
7/1～8/30	乳児保育	保育士 C
7/1～8/30	幼児保育	保育士 H、保育士 I、保育士 B
7/1～8/30	障害児保育	保育士 C、保育士 R
10/18～12/20	食育・アレルギー対応	保育士 B
10/18～12/20	保健衛生・安全対策	保育士 C、保育士 H、事務員
10/18～12/20	保護者支援・子育て支援	保育士 H、保育士 R、保育士 B

3. ヒヤリハットと事故報告書の件数と事例報告

ヒヤリハット件数:5件

【事例報告】

発生日時	発生場所	状 況	原 因	対 策
4. 9	保育室 1 歳	2歳の保育室に移動した際に園児が1名少ないことに気づく。移動先の2歳保育室に1歳の保育室から内線連絡が入り、移動できていない園児がいることに気づく	園児の出席数の把握が誤っており、人数確認と状況把握ができていなかった。また、移動する際、他の保育者とも確認を合っておらず連携不足。	園児の人数把握に必要なタイミングで随時行うよう徹底し、人数把握してからの移動を行う。また、他の職員とも連携して複数の目で人数確認をする。
5. 9	保育室 4、5歳	すまし汁の中に固い異物があると5歳児が知らせに来る。	下処理のえのきの石づきを洗浄しきる際確認不足ですまし汁の中に混入。	下処理の際、ほぐしながら確認を十分行い調理する。
5. 16	保育室0歳	右手にブロックをもって歩行していた0歳児が転倒し持っていたブロックで右目の目じりを裂傷し出血する。	玩具を持ったまま歩行することは危険であり、特に歩行が不安定な場合はケガにつながる恐れがあるため周囲の保育士が危険回避すべきであった。	安全な保育環境と、園児の発達に応じた援助を行い危険から回避する。 手に物を持ったままの歩行はしないよう徹底し、そばについて見守る。
6. 15	保育室2歳	保育室でガタンと音がした為担任2人が原因の追究をしようとしたが判明出来ず。該当児が降園後に保護者が子どものおでこに変色のあるたんこぶを発見し園に電話連絡があった。担任に状況を教えてほしいという内容であった。	保育室に2名の保育者がいたが1名はトイレ介助で。他の保育士や上司への相談はなく、複数に目で原因の確認ができていなかった。	異変があれば必ず周囲の子どもに状況を尋ねながら原因と状況を把握し判断が間違っていないか上司に相談。正しい手当と通院などの相談をする。ケガの見落としがないよう周知徹底。。
2/26	園庭	4歳児が園庭でケイドロをしていた際正面衝突をし、右頬と左目を打撲。左目を打撲した園児は眼鏡を着用しているが、左目に痛みを感じて訴えた為、眼科へ受診をした。	園児は少数であったが、上手く衝突を回避できずぶつかってしまった。広い空間で安全に留意して遊べるように意識づけをする。	・広い空間で安全に留意して遊べるように意識づけをする。 ・敏捷性を養えるよう、運動機能を高められるよう体づくりに力を入れる。

事故報告件数 : 9件

【事例報告】

発生日時	発生場所	状 況	原 因	対 策
4/22 AM 10:20	2歳児保育室 ロッカー前	室内で自由遊び時間、該当園児が廊下前でクルクルと回っていたところバランスを崩し転倒。その際にロッカーの名札入れプレートの方で右目横を裂傷する。	・室内にいる保育者がけがを予測して注意喚起の声かけをしなかった。 ・ロッカーの名前プレートの安全対策不備。	・子どもの行動を把握し、けが防止に努める。 ・プレートを隠衝材で保護し環境整備する。
5/7 PM 0:40	4、5歳児保育室 (机上遊び中)	椅子に座っている際、バランスを崩し、隣の椅子の背もたれで側頭部を打撲	椅子に座っていた為、保育者は該当児に対して転倒など生じる予測をしておらず、対応できなかった。	子どもの様子を見て、必要に応じて迅速に対応ができるよう努める。
6/5 PM 3:50	0歳児保育室 遊びスペース	ブロック遊びの最中、手にブロックを持った状態で該当児が歩行を始め、3歩ほどでバランスを崩し転倒した。その際に持っていたブロックで右目横を裂傷。	歩行が不安定な発達段階の子どもに対し、転倒の予測をした対応が不十分であった。	・遊びの中で安全な環境を確保できるよう環境を整える。 ・保育者間で連携を取り、必要な時に援助ができるよう努める。
6/24 AM 8:50	園庭	朝の体操が始まる前にケイドロをしていて他児と正面衝突をする。相手の頭部が該当児の口に当たり唇と口内より出血。	合同保育の時間で園庭の園児が過密になっていたが、状況に応じた注意喚起や配慮が不足していた。	・遊びに適した安全なスペースの確保をする。 ・子ども達の危険回避能力が高められるよう運動神経・体づくりを育む活動を日々の中で意識して増やす。
11/6 PM 5:45	1歳児保育室 (合同保育時間)	5歳児同士が遊びの中で歩き回っていた際、レゴブロックの箱にぶつかり転倒。箱の角で歯ぐきを打ち出血。	・不要なブロックの箱が片付けられていなかった。 ・合同部屋の環境が年齢や発達に応じた遊びのコーナーへの整備が不十分だった。	・不要なブロックの箱が片付け、安全な遊びスペースを確保する。 ・合同部屋では年齢や発達に応じて興味もてる遊び環境を整え、座って遊べる環境にする。
12/6 PM 3:15	2歳児保育室 本棚・玩具だな前	保育室内で該当児が「ガタン」と大きな音がするような転倒をして、その際におでこを打撲。	保育者が2名いたが、1名がトイレ介助、もう1名は棚によって子どもの姿が見えない死角となるロッカー前で他児の帰り支度を手伝っており、安全確認が不十分な状況であった。	・保育者同士が子どもの遊びの様子を把握できるよう連携をもって保育する。 ・死角が生じない保育環境を整備する。 ・保育者が子どもの安全を確認できる場所・状態で保育を行う。
12/23 AM 9:40	1階1歳児保育室横廊下	廊下に置いていた自分の荷物を取りに行つて会談前に移動しようと準備をしていた際、同様に準備をしていた他児	・子どもの過密 ・子どもの導線を予測して活動を考えられておらず衝	・子どもの安全なスペースを確保する。 ・周囲にも目を配る意識が

		の水筒で上前歯をぶつける。	突を回避できなかった。。	持てるよう保育の中で力を育む。 ・保育者が危険を察知し注意喚起を適時に行えるよう努める。
1/10 AM 9:20	2歳児保育室	おやつ前に手洗いを済ませ自分の椅子に向かう際、バランスを崩して転倒し、机のヘリで額を打撲。	・何もない床であったがつまづき転倒したが、導線上に障害物となる机があった為転倒した際ぶつかった。	・安全な保育環境を再検討し、子どもの導線がスムーズに取れる環境構成にする。
2/26 AM 10:45	園庭	戸外遊び時、ケイドロをしていて他児と正面衝突する。 その際、左目を眼鏡でぶつける。	・園庭は過密していなかったが、活発に動く中で上手く衝突を回避できなかった。	・慌てすぎていたり、興奮している時は注意喚起をし、子ども達自身が衝突しないよう意識を持てる援助を行う。

2024 年度 年間行事報告

別紙 1

英語で遊ぼう・・・6回：3～5歳児対象：2回ベッピーキッズ、3回目～6回目：

月	行 事
4月	・入園式 ・進級式 ・膳所公園で桜の写生(3,4,5歳児) ・内科健診 ・個別懇談会 ・こどもの日の集い
5月	・さつま芋苗植え ・里芋苗植え ・保育参観 ・サッカー教室① ・英語 ・夏野菜種まき、苗植え ・田植え(かがやきくら保育園5歳児交流)
6月	・検尿検査 ・歯科健診 ・園外保育 4,5歳児(生涯学習センター科学館・プラネタリウム) ・サッカー② ・5歳児学区内 6 か園・5 か園・3 か園交流 ・英語 ・角笛シルエット劇場：感染症流行で参加中止
7月	・水遊び ・プール ・七夕の日の集い ・川遊び5歳児(田上オランダ堤堰) ・園外保育3歳児(檜山神社) ・交通安全・防犯訓練(草津警察署) ・夕涼み会 ・「帆の里」① ・防犯訓練 ・平太鼓ワークショップ(5歳児)
8月	・夏まつり ・水遊び・プール ・川遊び4歳児(田上オランダ堤堰) ・ミニコンサート(アンサンブル)
9月	・「帆の里」交流② ・避難訓練(水害想定高台避難、非常食体験、引き渡し訓練) ・稲刈り ・交通安全教室(わかばチーム)
10月	・運動会3～5歳(老上西小学校体育館) ・サッカー③ ・内科健診 ・さつま芋ほり ・袋栽培山田ねずみ大根種まき
11月	・シルエット劇場観劇 4,5歳(大津市民会館) ・サッカー④ ・4、5 歳園外保育(京都動物園) ・ミニ運動会(0～2歳児) ・里芋収穫 ・個別懇談
12月	・作品展 3～5歳児 ・焼き芋大会 ・クリスマス会・「くじら広場」 ・「帆の里」交流③ ・年末年始休園【12月29日～1月3日】
1月	・獅子舞観覧 ・生活発表会3～5歳児(街づくりセンター) ・サッカー⑤ ・防犯訓練 ・5・5交流(5歳児と5年生)
2月	・節分豆まき ・サッカー教室⑥(5歳サッカー修了式) ・消防署来園救急救命研修
3月	・ひな祭り会 ・防犯訓練 ・卒園遠足(京都水族館) ・お別れ会 ・入園説明会 ・卒園式

サッカー教室・・・年6回：3 歳児(1 回)、4、5 歳児 6 回、体操教室・・・毎月1回

親子サッカーは 3～5 歳児親子 年 1 回

体操教室・・・月1回 (3 歳児：2、3 月、4 歳児：毎月、5 歳児 4～1 月)

誕生会、身体測定、避難訓練・・・毎月

デイリープログラム

別紙 2

時間	乳幼児(0・1・2歳児)	幼児(3・4・5歳児)
7:00	早朝保育開始・随時登園 検温 排泄(オムツ交換)・手洗い	早朝保育開始・随時登園 自由遊び 排泄
9:00	朝の挨拶	朝の挨拶
9:30	午前おやつ	
10:00	活動(水遊び夏季のみ) 年齢・月齢に合わせた活動 排泄(オムツ交換)・手洗い 食事準備	月齢に合わせた活動 制作、戸外遊び、園外散歩 (水遊び・プール遊び夏季のみ)
11:00	給食(離乳食・0歳児)	
11:00	給食(1歳児)	排泄・手洗い
11:15	給食(2歳児)	食事準備
12:00	※昼食後午睡(0・1・2歳児)	給食(3・4・5歳児)
12:30		歯磨き・そうじ
13:00		午睡(3歳児)
13:30		午睡(4歳児 9月頃まで) 午睡(5歳児夏季のみ)
14:30	目覚め 排泄(オムツ交換)・手洗い・検温	目覚め 排泄・手洗い
15:00	おやつ	おやつ
15:30		帰りの会
16:00	順次降園	順次降園
18:00	延長保育	延長保育
19:00	最終園児降園	最終園児降園

2024 年度事業報告書

1 保育理念

『おもしろいことなんでもくじら級』 園児が、将来にわたって心身ともに健康で、思いやりがあり、何処にあっても生き抜ける力を育成するためには、保育者自身が健康で明るい家庭環境を醸成し、保育園にあっては保育者同士がお互いを思いやるとともに、個々の子どもの気持ちを感じて毎日を健やかに過ごすことにある。

2 事業実績

1 年を通して、大きな事故やけがもなく、2024 年度は 93 名スタートとなり各年齢で定員を充足した。近隣でお借りしたくじら農園に加え、園庭では夏野菜を栽培、クッキングなどをして、楽しみながら食育活動をすることができた。秋の運動会では姉妹園の伊丹くじら小規模保育園と共に、地域の中学校をお借りし、親子・職員で楽しめるイベントとして実施した。

ICT をさらに充実し、職員の業務負担の軽減、保護者との連携につなげることができた。また、地域との関わりとして、職業体験を積極的に受け入れ地域のみなさまにも愛される園であることに努めてきた。今後も、子どものやりたいことを、1 つでも多く実現できるお手伝いができるように保育の向上、風通しの良い職場環境を職員と共につくっていく。

(1) 職員総数：(2024 年 4 月 1 日現在)

ア 常勤職員	16 名
イ 非常勤職員	2 名
ウ パート職員	4 名
エ 嘱託医（内科、歯科）	2 名

(2) 定員及び園児数

ア 定員	80 名
イ 園児数	96 名 (2025 年 3 月 31 日現在)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	月 平 均
園 児 数	93	93	93	93	93	93	93	95	95	95	96	96	1128	94

(3) 保育

ア 教育保育の理念
おもしろいことなんでもくじら級

イ めざす子ども像

- ①自分を信じる
- ②夢に向かって遊ぶ
- ③地域を愛する

ウ 保育実践内容

- ①保育理念や保育目標に基づき、情緒が安定した生活ができる様な環境に配慮し、また、一人ひとりが自己を十分発揮して積極的に活動できるようにした。
- ②個々のやりたいことを見つけられるように、毎月 保育環境の会議を行い、見直しを行った。
- ③昨年度から体育指導にくわえ英語教室を 1 歳児から取り入れた
- ④食育の一貫として、近隣の畑をお借りし、幼児を中心にさつま芋を育て、収穫までを楽しんだ。園庭では乳児を中心に、夏野菜類（ピーマン、オクラ、なすび）を育て、収穫し食育の関心を深めていった。

（４）保育概要

- ア 保育時間 : 7:00 ~ 18:00 (短期保育時間: 8:30~16:30)
- イ 延長保育 : 18:00 ~ 19:00
- ウ 行事 : *別紙 1 行事報告書参照
- エ 日課 : *別紙 2 ディリープログラム参照

（５）給食（完全給食）

- ア 給食、おやつの実施・クッキング保育を実施し食育へとつなげた。
- イ 安心安全の食材の調達と衛生管理、手作りメニュー・楽しい食事の提供。
- ウ アレルギー体質の子どもには、医師の診断のもとアレルギー除去食で対応した。
- エ 味付けは化学調味料を使用せず、素材の味・風味を生かした薄味にした。
- オ 食前食後の挨拶をし、感謝をして頂くという気持ちを持たせ皆で食べる楽しさや、行儀面の意識を高めた。

（６）健康管理

ア 児童

- ①内科検診 : 年 2 回 (嘱託医: 山崎こどもクリニック)
- ②歯科検診 : 年 2 回 (嘱託医: 和歯科医院)
- ③尿検査 : 年 1 回 (兵庫県予防医学協会)・・・2 歳児から 5 歳児対象

イ 職員

- ①定期健康診断　：年 1 回（内科医）
- ②腸内細菌検査　：年 12 回（株）有研

（7）非常災害危険防止等、防災訓練の実践状況

ア 避難・消火・防犯訓練：年 12 回

月 1 回避難訓練を行い、火災・地震等の災害を想定し、その状況に応じた誘導や避難することの重要性を指導した。11 月には消防署立ち合いのもと、通報・消火・避難訓練を実施。職員に対して実際に消火器を使つての訓練も実施。避難時や誘導時また、消火の際の留意点等を再確認することが出来た。又、不審者侵入を想定した訓練も行い園児の安全面について再確認することが出来た。

イ 交通安全教室　：年 1 回(伊丹市交通指導員来園)

伊丹市の交通指導員から、交通ルールについての指導を受け、全児を対象に交通安全について興味を持たせ、ルールを守る事の大切さの指導を受けた。

（8）研修　：　別紙 3　研修報告参照

2024 度年間行事報告

別紙 1

月	行 事
4 月	・身体測定 ・避難訓練 ・誕生会 ・体育指導 ・こどもの日の集い ・畑づくり(さつま芋の苗植え) ・英語教室 ・5 歳児姉妹園交流(上ノ丸くじら保育園)
5 月	・身体測定 ・避難訓練 ・体育指導 ・自然学習(エコロコ体験) ・誕生会 ・野菜苗植え(オクラ、なすび、ピーマン) ・英語教室参観①
6 月	・尿検査 ・身体測定 ・避難訓練 ・誕生会 ・内科検診 ・歯科検診 ・体育指導 ・水遊び開始 ・英語教室参観② ・同園会(卒園児親子)
7 月	・七夕の集い ・身体測定 ・避難訓練 ・誕生会 ・体育指導 ・プール開き ・英語教室
8 月	・身体測定 ・避難訓練 ・誕生会 ・体育指導 ・夏野菜収穫&クッキング ・英語教室 ・プール終い
9 月	・身体測定 ・避難訓練 ・誕生会 ・体育指導 ・交通安全教室 ・英語教室
10 月	・身体測定 ・ハロウィン ・避難訓練 ・誕生会 ・体育指導 ・3 歳遠足 ・自園の畑の芋の収穫祭 ・お店屋さんごっこ ・英語教室 ・秋祭り(家族参加)
11 月	・身体測定 ・避難訓練 ・運動会(2～5 歳児) ・英語教室 ・誕生会 ・体育指導 ・内科検診 ・歯科検診 ・非常食体験・トライやるウィーク
12 月	・身体測定 ・避難訓練 ・クリスマス会 ・誕生会 ・体育指導 ・英語教室 ・5 歳児交流 ・乳児参観発表会 ・年末年始休園【12 月 29 日～1 月 3 日】
1 月	・身体測定 ・避難訓練 ・誕生会 ・初詣(猪名野神社) ・体育指導 ・非常食体験 ・英語教室・くじらオペレッタ(5 歳児)
2 月	・節分の集い ・生活発表会(3・4 歳児) ・身体測定 ・避難訓練 ・誕生会 ・生活発表会(4・5 歳児)
3 月	・お別れ遠足(5 歳児) ・身体測定 ・避難訓練 ・誕生会 ・体育指導 ・英語教室 ・入園説明会 ・お別れ会 ・卒園式

ディリープログラム

別紙 2

時刻	0～2 歳児	3～5 歳児
7 : 0 0	開園 順次登園 (視診・検温) 自由遊び	開園 順次登園 (視診) 自由遊び
8 : 3 0		
9 : 0 0		
9 : 3 0	水分補給 朝の会 排泄	水分補給 朝の会 排泄
1 0 : 0 0	月齢に応じた遊び 排泄	主活動
1 1 : 0 0	離乳食・給食	排泄
1 1 : 1 0		
1 1 : 1 5		給食
1 2 : 0 0	昼寝	排泄
1 3 : 0 0		昼寝
1 4 : 4 5	目覚め 排泄	目覚め 排泄
1 5 : 0 0	おやつ	おやつ
1 6 : 0 0	帰りの会 順次降園	帰りの会 順次降園
1 8 : 0 0	必要に応じて延長保育 おやつ	必要に応じて延長保育 おやつ
1 9 : 0 0	閉園	閉園

2024年度 研修報告

日時	人数	講座名
4 月 25 日	1	幼児教育・保育施設における組織マネジメント(zoom)
5 月 15 日	2	保健研修「けがの種類と処置について」(zoom)
5 月 17 日	1	なぜ教育現場で事故が起きるのか！？(Webex)
5 月 22 日	2	法人研修 新人研修【ビジネスマナー偏】(zoom)
6 月 24 日	2	いつもの保育を振り返り、明日への保育にいかそう
7 月 17 日	1	保育博(ドキュメンテーションとは)
7 月 31 日	2	法人研修 新人研修【コミュニケーション】(zoom)
8 月 5 日	1	「学び」でつながる子どもの育ち
8 月 28 日	2	法人研修 新人研修(ブログ)(zoom)
8 月 20・21 日	1	2024 年 サマースクール
9 月 20 日	1	支援が必要な子どもの理解と支援のあり方
10 月 1 日	1	法人研修【職員間のコミュニケーション】 zoom
11 月 16 日	3	キャリアアップ研修「保護者支援・子育て支援」1 日目
12 月 9 日	1	園内研修(伊丹幼稚園)
12 月 14 日	3	キャリアアップ研修「保護者支援・子育て支援」2 日目
1 月 18 日	3	キャリアアップ研修「保護者支援・子育て支援」3 日目
1 月 28 日	1	『学び』からつながる子どもたち
2 月 13 日	1	コミュニケーション研修(zoom)
2 月 18 日	1	架け橋期の保育・教育について
3 月 5 日	2	法人研修【新卒研修のまとめ】

2023年度 園内研修

実 施 日	研 修 内 容	参加者
4 月 30 日	ブ ログ研修	保育士 2 名
6 月 25 日	水遊び・プールについて	全職員
7 月 1 日	AED 研修(突然の心配停止から命を救う)	全職員
8 月 30 日	リズムジャンプ	園長・副主任・保育士
9 月 3 日 9 月 17 日	不適切保育について	全職員
11 月 2 日	ドキュメンテーションについて	正規職員
10 月 13 日	子どもの事故防止と応急処置	阪神子ども広域 救急子どもセンター

2024 年度 事業報告書

1. 施設の理念

おもしろいことなんでもくじら級

こどもの心も体も夢もくじらのように、大きくなるような保育を行います。

「生きる力を家庭と共に育みたい」「子どもの思いを聴く伴走者でありたい」「地域と笑顔でつながりたい」という、くじらの思いを大切に保育を行います。

2. 事業実績

開園 7 年目（2024 年度）は、65 名でスタート。途中入園を受け入れ、最終 70 名となった。

子どもたちに思い切り泥んこ遊びを経験させてあげたいという思いから、2024 年度は 5 歳児が『バケツ稲』に挑戦した。全身泥だらけになりながら土作りを楽しみ、更に種まき、苗植え、稲刈りと進めていく。収穫後も、脱穀、もみすり、精米を手作業で行い、お米ができるまでの大変な工程を身を持って知ることができた。最後は稲穂を使ってしめ縄を作成し、お正月飾りに。春夏秋冬を通しての体験は、とても貴重なものとなった。また、同じく泥んこ遊びの経験として、近くの県立石山高校のグラウンドの片隅をお借りし、泥だんご作りを行った。何度も足を運び、自分なりの泥だんごを作るだけでなく、時には保護者も巻き込んで一緒に泥あそびをする日を設けた。園庭が無くても、工夫次第で楽しめる事を今後も考えていきたい。

また、土に触れる機会として、地域の方から畑をお借りし、さつまいもの栽培にも取り組む。例年は、バスに乗って芋ほり遠足に出かけていたが、2024 年度は畑作りから、苗植え、お世話、収穫、クッキングと一連の工程を楽しんだ。秋以降も冬野菜の栽培に取り組み、現在も収穫・クッキングへとつなげている。

更に、2024 年 1 月より開催した、子育て支援の『なかよくくじら広場』では、地域に住む未就園児さん親子と園児が一緒に散歩に出かけ、和やかな雰囲気の中で子育て相談に対応している。また、運動会・夏まつり・クリスマス会などの園行事にも誘いかけ、親子で参加をしてもらった。次年度に向けては、お話し会への招待なども検討しているところである。並びに、ホームページ上の『子育て・療育相談』のページでは、地域の方から送られてきた悩みに、今後も一緒に向き合いながら取り組んでいきたいと思っている。

新たな取り組みとしては、保護者でもある助産師さんに、4・5 歳児を対象に『プレコンセプションケア』に関するお話をしていただいた。子どもたちはもちろん、保育者にとっても勉強になる機会となった。

園内研修では、担当保育者が講師となってリズムや絵画の研修をしたり、事例検討を通して子どもとの関わり方について積極的な意見交換をしたりと、日頃の保育に直結するような内容を取り上げた。また、前年度に引き続き、生涯学習センターより DVD をお借りし、人権研修も行った。今後も、職員の資質向上のため、様々なテーマで研修を行っていきたい。

3. 2024 年度職員動向

（1）職員総数：19 名（2024 年 4 月 1 日現在）

①常勤職員：13 名

②パート職員：4 名

③派遣職員：2 名

④嘱託医（内科・歯科）

(2) 職員採用・退職

退職者がある場合、それを補充する形で随時採用。

保育需要に応じた職員配置を検討し随時採用。

- ・ 4月：園長 1 名、主任 1 名、常勤保育士 10 名、パート保育士 4 名、派遣保育士 2 名、事務 1 名設置
- ・ 8月：非常勤保育士 1 名採用
- ・ 3月：派遣職員 1 名 3 月末退職

(3) 各種会議

- ①職員会議 : 毎月 1 回
- ②給食会議 : 毎月 1 回
- ③リーダー会議 : 毎月 1 回
- ④クラス会議 : 毎月 1 回
- ⑤管理者会議 : 不定期
- ⑥カリキュラム会議 : 不定期
- ⑦苦情会議 : 不定期

(4) 定員及び園児数

- ①定員 : 60 名
- ②園児数

保育必要量 区分	利用子ども数 (人)													平均利用 子ども数
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
標準時間認定	55	55	56	58	55	55	55	57	57	59	57	57	676	56.3
短時間認定	10	11	11	10	13	12	12	11	11	11	12	12	136	11.3
園児数	65	66	67	68	68	67	67	68	68	70	69	69	812	67.7

(5) 保育

- 1) 保育の理念 : おもしろいことなんでもくじら級
- 2) 保育目標 : 自分を信じる
夢に向かって遊ぶ
地域を愛する

3) 保育実践内容

- ・ 保育理念や保育目標に基づいた保育ができるように、一人ひとりの子どもの興味・関心を探り、保育内容に取り入れ、主体的に活動できるように教材なども含め環境を整えた。
- ・ 園児にとっての園生活が、安心・安全なものであるように、保育室や園舎周辺の環境に留意した。
- ・ 散歩やリズム・運動あそびを楽しみながら、年齢に応じた経験を積み重ねる事で体幹を鍛えとともに、体力・運動機能が身に付くようにした。

- ・外部講師による英語体験を取り入れ、楽しく異文化に触れる機会を持った。
- ・子どもの思いを汲み取ったり、共感したり、ありのままの子どもの姿を受け入れることで自己肯定感を育むとともに、保育者との信頼関係を築いていった。
- ・子どもが自分で考えたり、工夫したり、友だちの思いを感じたりできるような保育者の関わりを心がけた。
- ・食育の一貫として、プランターでキュウリ・トマト・なす・ピーマン・オクラ・とうもろこしなどの夏野菜を、畑ではさつま芋の他に、人参・大根・たまねぎ・かぶ・小松菜・芽キャベツなどの冬野菜を育て、収穫した野菜を使っのクッキングを楽しんだ。また、日常的に野菜の皮むきのお手伝いをすることで、更に食への関心を高めるようにした。
- ・送迎時や個別懇談会において、保護者とコミュニケーションを図り、成長の喜びを共有できる関係づくりに努めた。

- ① 保育時間 ： （標準） 7:00～18:00
 ： （短時間） 8:30～16:30
- ② 延長時間 ： （標準） 18:00～19:00
 （短時間） 7:00～8:30 16:30～19:00
- ③ 特別保育事業 ： 障害児保育・延長保育
- ④ 行事 ： ＊ 別紙1 行事報告書参照
- ⑤ 日課 ： ＊ 別紙2 デイリープログラム参照
- ⑥ 加配児保育 ： 対象園児3名（4歳児 重度1名 / 5歳児 中軽度2名）

（6）給食

完全給食：玄関前にその日の献立をタブレットにて掲示。

アレルギー児8名に対応したアレルギー除去食を提供。

行事食や郷土料理に触れる機会を持つ。

（7）健康管理

①園児

I 内科検診：6月・11月（嘱託医：よしかわ医院）

年2回・・・1回目 6月5日（全園児） 2回目 11月20日（全園児）

園嘱託医による健康診断を実施。検診当日、欠席の園児は後日受診。

II 歯科検診：6月（嘱託医：はなよし歯科）

年1回・・・6月12日（全園児）

園嘱託医による歯科検診を実施。検診当日、欠席の園児は後日受診。

III 尿検査 ：11月8・15日（全園児）

IV 身体測定：身長・体重（年12回） 頭囲・胸囲（年2回）＊0歳児は年12回

V 視力・聴力検査：7月（5歳児） 1月（4歳児）

②職員

I 定期健康診断 ：年1回（内科）12月に実施。

II 腸内細菌検査 ：年12回（全職員）

III ノロウイルス検査 ：年1回（管理栄養士・調理師）

IV インフルエンザ予防接種：希望者

(8) 非常災害危険防止等、防災訓練の実践状況

①避難・消火訓練：年 12 回実施

②防犯訓練：年 2 回

月 1 回避難訓練を行い、火災・地震・台風等の災害を想定し、その状況に応じた誘導や避難をすることの重要性を指導した。10 月 17 日には消防署立ち合いのもと、通報・消火・避難訓練を実施。

(9) 2024 年度研修報告

【園内研修】

月日	研修内容	講 師	対 象
4/15	仲間の素敵見つけ	主任保育士	全職員
4 月～ 3 月	毎月の動画視聴 「0・1・2 歳児の保育の基本 ～保育者の育ち編～」 4 月「保育マインド」 5 月「子どもに学ぶ・共育ち」 6 月「リフレクション」 7 月「安心・安全な環境」 8 月「発見と学びの環境」 9 月「育ち合える環境」 10 月「子どもを主体とする保護者支援」 11 月「保護者との共通理解」 12 月「保護者理解」 1 月「遊びの中の学び」 2 月「生活の中の学び」 3 月「関わりの中の学び」	主任保育士	保育士全員
5 月	石山くじら保育園のテーマについて考える	主任保育士	保育士全員
8/3	0 歳児保育について 石山くじら保育園のテーマを決めよう！	担当保育士 主任保育士	保育士全員
10/26	リズム遊び 園外研修の報告	担当保育士	保育士（13 名）
11/12	人権研修【DVD 視聴】 「アンコンシャス・バイアスが招くパワー・ハラスメント」	担当保育士	園長・主任 保育士（4 名）
11/13	人権研修【DVD 視聴】 「アンコンシャス・バイアスが招くパワー・ハラスメント」	担当保育士	事務員 保育士（4 名）
11/14	人権研修【DVD 視聴】 「アンコンシャス・バイアスが招くパワー・ハラスメント」	担当保育士	保育士（4 名）
11/15	人権研修【DVD 視聴】 「アンコンシャス・バイアスが招くパワー・ハラスメント」	担当保育士	保育士（4 名）

12/21	書類の書き方 絵画研修	主任保育士 担当保育士・園長	保育士
2/8	事例検討	担当保育士	保育士

【園外研修】

月日	研修内容	場 所	対 象
4/16	第 1 回 園長等運営管理協議会	オンライン研修	園長
5/8	障害児保育基礎講座	大津市役所 別館大会議室	保育士（1 名）
5/27	園長研修会 「子どものより良い育ちと安心・安全の環境づくりに むけた関係機関とのネットワーク」	滋賀県立長寿社会福祉センター	園長
6/11	乳児保育の基礎について学ぶ	大津市役所 別館大会議室	保育士（1 名）
6/12	食べる機能に障害のある子どもへの食支援	オンライン研修	保育士（1 名）
6/19	新任保育者研修 「保育者に求められる専門性」 「人権研修」 「信頼される保育者の第一歩 ～社会人としてのマナー～」	滋賀県立長寿社会福祉センター	保育士（1 名）
6/27	主任保育者研修 「主任保育士の役割と人材育成のポイント」 「理想の保育を目指した組織づくりと人材育成」 「人権研修」 「いま、保育者に伝えたいこと ～子どもの最善の利益を守る保障とは～」	滋賀県立長寿社会福祉センター	主任保育士
7/8	感覚統合による理解～発達障がいのある子どもの支援	オンライン研修	主任保育士
7/9	保育者研修会（A：乳児） 「0 歳児から主体性を育む保育の実践」 「人権研修」 「乳幼児の急変時の対応について」	コラボしが 21	保育士（1 名）
7/12	保育者支援に関する研修会 「虐待の現状と保護者支援」 「保護者の気持ちに寄り添った支援のあり方とは」	大津市立市民文化会館	主任保育士
7/29	保育者研修会（B：保育内容） 「遊びの中の学びを捉え直すために」 「人権研修」 「ドキュメンテーション活用した保育実践」	滋賀県立長寿社会福祉センター	保育士（1 名）
7/31	プレコンセプションケア研修会	ピアザ淡海 ピアザホール	園長
8/1	療育体験学習 全体会	やまびこ総合支援センター	保育士（1 名）
8/5	地域担当保育士研修会	大津市役所 別館大会議室	保育士（1 名）
8/21	保育者研修会（D：虐待予防・保護者支援） 「児童虐待防止に求められる保育の役割と保育ソーシ ャルワーク」 「人権研修」	コラボしが 21	保育士（1 名）

	「児童虐待に係る連携～事例を中心に」		
8/30	保育者研修会（C：発達支援） 「子どもと保護者のココロに寄り添う丁寧な支援について」 「人権研修」 「保育の場における発達支援～保育者と子どもがつながりあって育ち合う～」	コラボしが 21	保育士（1 名）
9/2	療育体験 1 回目	やまびこ総合支援センター	保育士（1 名）
10/11	発達講座①「0・1・2 歳児の発達と保育 ～遊びの心の根っこを育てる～」	大津市役所新館 7 階 大会議室	保育士（1 名）
10/29	こどものいじめに関する研修会	平野コミュニティセンター	主任保育士
10/31	療育体験 2 回目	やまびこ総合支援センター	保育士（1 名）
11/8	公開保育（保幼小接続）	ありす保育園・金田小学校	保育士（1 名）
11/19	障害児保育研修会	晴嵐小学校	保育士（1 名）
11/21	ミドルリーダー研修	滋賀県大津・高島子ども家庭 相談センター	保育士（1 名）
12/2	発達講座② 「口腔機能発達の理解と食事支援について」	大津市役所新館 大会議室	保育士（1 名）
2/26	公正採用選考に取り組む社会的背景 インターネットと人権 （デジタル社会における人権・情報モラルについて）	オンライン研修	園長
3/5	保育所等運営管理者研修会 「人口減少社会のなかで保育に期待される役割」	滋賀県立長寿社会福祉センター	園長
3/14	災害から子どもを守り育てる研修会 災害時の子どもとの向き合い方 ～備えと対応について～	オンライン研修	園長・主任

【キャリアアップ研修】

月日	研修内容	場所	対象
7/1～ 8/30	乳児保育	e ラーニング	保育士（1 名）
7/1～ 8/30	幼児保育	e ラーニング	保育士（2 名）
7/1～ 8/30	障害児保育	e ラーニング	保育士（3 名）
10/18 ～ 12/20	食育・アレルギー対応	e ラーニング	保育士（2 名）
10/18 ～ 12/20	保健衛生・安全対策	e ラーニング	保育士（2 名）
10/18 ～ 12/20	保護者支援・子育て支援	e ラーニング	保育士（3 名）

4. ヒヤリハットと事故報告書の件数と事例報告

ヒヤリハット件数：5件

【事例報告】

発生日時	発生場所	状況	原因	対策
5/10 (15:00)	給食室 そら・くじら保育室	午後おやつのパナマフィンに、ホットケーキミックスの袋の切れ端が混入していた。 異物混入していたマフィンは回収し、別で作ってあった分を園児に提供する。	調理の際にホットケーキミックスの袋を切って、切れ端を手に持ったまま粉をボウルに入れたため。	・袋を大きく切る。 ・切り落とさず開封し、切った先があることを確認してから空の袋を捨てるようにする。
7/3 (11:05)	うみ保育室	・給食前ラックに座っていたところ、急にけいれんが始まる。（後に防犯カメラで確認）その際、保育者のひとりとは他児にミルクを飲ませようと背を向けており、もうひとりとは給食の準備を行っていて、本児に目が向けられていない数秒間があった。担任が気付いた時には、白目をむいてくちびるが青紫色になっていた。すぐに抱っこをして名前を呼びかけると意識が戻った。 ・対応としては、意識があったので救急車は呼ばず、保護者・かかりつけの病院に連絡をし受診する。 熱性けいれんではなかったため、てんかんと疑われたが、その後の検査で異常なしと診断される。	はっきりした原因は不明だが、直前に泣いていたのでそれが原因かもしれない。	・対策としては、職員間で連携を取り、必ず全体が見える位置にいること、死角を作らないようにすることを徹底する。 ・また、けいれんが起こった時には、嘔吐物を詰めないよう横向きに寝かせ、やさしく声をかけながら、動画を撮る。5分経っても意識が戻らなければ救急車を呼ぶ。けいれんが起こった時に体を揺さぶったり、大きな声で呼びかけたりしない事を共通理解しておく。
7/3 (15:10)	にじ保育室	乳アレルギー児に、みそバタートーストを提供してしまい、少しかじってしまった。	休みの担任に代わって入っていたフリーの保育者は、本児が乳アレルギーであることは把握していたが、この日のおやつがアレルギー除去の必要な献立であることの確認ができていなかった。	・担任に代わってクラスに入る場合、アレルギー児の確認はもちろん、その日の給食、おやつメニューをきちんと把握し、除去メニューがあるかどうかの確認をしっかりとしておく。 ・こんべいとうさんとも声をかけあい、ダブルチェックを怠らない。
9/5 (9:25)	だいち保育室	乳アレルギー児に、牛乳を提供してしまい、すぐに担任が気が付いて止めたものの、ひとくち口をつけてしまった。	休みの担任に代わって入っていたパートの保育補助職員が、豆乳ではなく牛乳を配ってしまった。担任もわかってもらえているだろうと、確認の声をかけてしまった。	・担任以外の職員が入る場合は、わかってもらえているだろうとは思わず、毎回必ず声をかけるようにする。 ・担任、正職、パート関係なく、職員間で声をかけあい、連携を取るように心がける。
3/17 (11:00)	給食室 うみ保育室	・給食を作る際に原材料を確認したところ、カニカマとソーセージに“大豆たんぱく”が含まれていることがわかった。大豆アレルギーの園児に対して、この日はカ	・もうひとりの大豆アレルギー児は、部分解除の対応をしていた為、本児も大丈夫だと誤った認識をしてしまっていた。 ・大豆を含む物質で、食べても大丈夫なもの（大豆油、大豆レシチンなど）と	・納品時、使用時の原材料の確認を徹底する。 ・大豆に限らず、アレルギーを起こす物質について、講習会などに参加し、もっと勉強をしていく。 ・勉強したことは、給食室や社内（こんべいとう）で共有

		ニカマとソーセージを除去した給食を提供するが、1月から3月14日までの間に、計5回大豆たんぱくを含む食材（カニカマ、ソーセージ、かまぼこ、ちくわ）を提供してしまっていたことが判明する。 ・保護者に、これまで提供してしまっていた事を謝罪するとともに、今後は（カニカマ、ソーセージ、かまぼこ、ちくわ）を除去する事を説明する。改めて3月18日以降と4月のアレルギー献立を作成し、再提出してもらう。	大丈夫でないもの（大豆たんぱく）の認識がしっかりできていなかった。	していく。
--	--	---	--	--------------

事故報告件数：3件

【事例報告】

発生日時	発生場所	状況	原因	対策
10/1 (11:20)	にじ保育室	本児が給食当番で配膳中、転んで右目の下を椅子にぶつけてしまう。 すぐに患部を冷やす。目に近い事もあり、念のため眼科を受診。視力検査をしてもらうが、特に異常なし。	ロッカーの前で着替えをしている園児もいたため、机と机の間隔が狭く、移動しにくい状態だった。 また、当番活動を始めて日が浅く、まだ当番そのものに慣れていなかったことも原因と考えられる。	・着替えは机から離れた場所でするようにし、配膳の邪魔にならないようにする。 ・机と机の間隔を広げ、移動しやすいスペースを確保する。
11/22 (11:00)	保育園前道路	散歩からの帰り道、保育園の前まで戻ってきたところで、バックをして来たゴミ収集車を避けようとした際に足を踏み外し、溝に落ちてしまう。その時に右目横を擦ってしまう。 すぐに患部を冷やす。傷口はひどくはなかったものの、目に近い場所で出血もしていたため、念のために受診をし、消毒をしてもらう。	・ゴミ収集車を避けて道路の端に寄る時に、溝までの距離を把握して子どもに声をかけることができていなかった。 ・保育者は車道側に立っていたため、溝に落ちる寸前に手を出して防いであげることができなかった。	・日頃から、車が通り過ぎるまで動かない事を声かけしているが、その都度子どもたちと確認するよう心がける。 ・子どもたち全体に目を向け、溝に落ちる前に声をかけたり、助けることができるよう配慮する。
1/22 (16:15)	にじ保育室	室内遊びをしている時に「一緒にあそぼう」と担任を誘い、元の場所に戻ろうとした時に、友だちの足につまずいてこけてしまい、椅子で口を打つ。唇が切れて出血していた為、すぐに病院を受診。縫うほどの傷ではないので、そのままでも治るが、縫った方がきれいに治ると言われる。保護者の意向もあり、丁寧に細かく5針縫ってもらった。	机と机の間隔が狭く、通りにくかった。	・室内遊びの際の机の配置を考える。また、常に間隔を広くあけ、通りやすいように設定する。 ・職員の立ち位置も、広いところでクラス全体を見守るようにする。

月	行事
4月	・進級式・入園式・避難訓練・クラス懇談会（乳児クラス）・身体測定・誕生会 ・体操教室・英語であそぼう・なかよくじら広場
5月	・避難訓練・ミニ遠足（乳児クラス）・親子遠足（幼児クラス）・身体測定・誕生会 ・体操教室・なかよくじら広場
6月	・保育参観・避難訓練・歯科検診・内科検診（1回目）・水遊び・身体測定・誕生会 ・ザリガニ釣り（幼児クラス）・体操教室・英語であそぼう・なかよくじら広場
7月	・保育参観・避難訓練・プール開き・視力聴力検査（5歳児）・身体測定・誕生会 ・体操教室（プール）・英語であそぼう・なかよくじら広場
8月	・保育参観・避難訓練・個別懇談・夏まつり（石山3園合同）・身体測定・誕生会 ・体操教室・なかよくじら広場
9月	・保育参観・避難訓練・個別懇談・芋ほり（幼児クラス）・身体測定・誕生会 ・体操教室・英語であそぼう・なかよくじら広場
10月	・運動会・避難訓練・身体測定・誕生会・体操教室・ハロウィン・なかよくじら広場
11月	・避難訓練・シルエット劇場（4・5歳児）・内科健診（2回目）・身体測定・誕生会 ・三上山登山（4・5歳児）・体操教室・2歳児3園合同体操教室・英語であそぼう ・なかよくじら広場
12月	・避難訓練・生活発表会（乳児クラス）・視力聴力検査（4歳児）・身体測定・誕生会 ・体操教室・2歳児3園合同体操教室・卒園記念制作（5歳児）・焼きいも ・クリスマス会・なかよくじら広場・年末年始休園（12/29～1/3）
1月	・初詣（獅子舞）・避難訓練・引き渡し訓練・お正月あそび・身体測定・誕生会 ・体操教室・英語であそぼう・生活発表会（幼児クラス）・なかよくじら広場
2月	・避難訓練・個別懇談・節分豆まき・お別れ遠足（5歳児）・身体測定・誕生会 ・生活発表会（幼児クラス）・なかよくじら広場
3月	・避難訓練・個別懇談・落ヶ滝登山（4・5歳児）・身体測定・誕生会・お別れ会 ・体操教室・英語であそぼう・入園説明会・卒園式・なかよくじら広場

デイリープログラム

別紙2

時間	乳幼児（０・１・２歳児）	幼児（３・４・５歳児）
7:00	早朝保育開始	早朝保育開始
9:00	随時登園 自由あそび 排泄（オムツ交換）・手洗い 検温（０歳児）	随時登園 自由あそび 排泄 自由あそび（３歳児） リズム・雑巾がけ（４・５歳児）
9:20	朝の挨拶	
9:30	午前おやつ	朝の会（３歳児）
9:40		朝の会（４・５歳児）
10:00	活動 年齢・月齢に合わせた活動 リズム 運動・身体表現 散歩・散策活動 絵画・制作 体操教室（２歳児・年２回） 夏は水あそび・プールあそび など 排泄（オムツ交換）・手洗い 食事準備	活動 年齢に合わせた活動 （異年齢保育もあり） 運動・身体表現 散歩・散策活動 絵画・制作 体操教室 英語であそぼう 食育活動 夏は水あそび・プールあそび など
11:00	給食（離乳食・０・１歳児）	
11:15	給食（２歳児）	排泄・手洗い
11:30		食事準備
12:00	給食後午睡（０・１・２歳児）	給食（３・４・５歳児）
12:30	※個別配慮	歯磨き・そうじ
13:00		午睡（３歳児）
13:30		午睡（４歳児９月頃まで） 午睡（５歳児夏季のみ）
14:30	目覚め・検温	目覚め
15:00	排泄（オムツ交換）・手洗い	排泄・手洗い
15:30	おやつ	おやつ
15:45	自由あそび	降園準備
16:00	順次降園	帰りの会
18:00	延長保育	順次降園
19:00	最終園児降園	延長保育 最終園児降園

2024 年度事業報告書

1. 施設の理念

おもしろいことなんでもくじら級

こどもの心も体も夢もくじらのように、大きくなるような保育を行います。

基本的生活習慣を家庭と一緒に築き、個々の「やりたいこと」を達成できるようにお手伝いします。地域の人との関わりを大事にします。また、ありがたいの心を育てる保育を行います。

2. 事業実績

開園 7 年目は、61 名のスタートとなった。定員を超える受け入れはできたものの、保育士不足により年度途中の園児受け入れについては厳しい状況が続いた。周辺地域の子育て世帯への認知度も上がり、子育て支援「にこにこくじら広場」への参加者も増えてきた。このつながりを入園へと繋げたい。

また、園内研修として各クラスの保育を公開し意見交換を行った。保育のすすめ方や子どもへのかかわり方、声かけの方法など他の保育士のやり方を見て参考となる部分もあり学びの機会となった。また、行事について、時期やねらい等、その都度、見直しをしながらすすめてきた。行事を子どもたちと話し合いながらすすめることで、子どもたち一人一人見通しをもって取り組み、達成感を味わうことができた。主体性を育む保育の土台が少しずつできてきた。引き続き、園内研修も重ねて職員が共通理解のうえで保育をすすめていけるようにしたい。

保護者からの意見等については、しっかりと受け止めて保護者の思いにも寄り添いながら子どもたちの未来のため最善の利益を職員全体で向き合い考えるようにした。

保育について細やかな部分での共通の理解、職員確保など課題はあるが、今後も継続的に、子ども・保護者・地域の皆様に愛される保育園として努力と研鑽を重ねていく。

2024 年度職員動向

(1) 職員総数：18 名（2024 年 4 月 1 日現在）

①常勤職員：10 名

②パート職員：6 名

③嘱託医(内科、歯科)：2 名

(2) 職員採用・退職（退職者がある場合、それを補充する形で随時採用。）

保育需要に応じた職員配置を検討し随時採用。）

- ・ 4 月 ：園長 1 名、主任 1 名、常勤保育士 9 名、パート保育士 5 名、保育補助 1 名、事務 1 名設置
- ・ 6 月 ：パート保育士 1 名採用
- ・ 7 月 ：園長 退職
- ・ 11 月：派遣 1 名採用
- ・ 12 月：常勤保育士 1 名採用、パート保育士 1 名産休
- ・ 3 月 ：常勤保育士 3 名、パート保育士 2 名退職

(3) 各種会議

- ①職員会議・給食会議：12回
- ②管理者会議：不定期
- ③保健会議：不定期
- ④カリキュラム会議：不定期
- ⑤クラス会議：不定期
- ⑥苦情会議：不定期

(4) 定員及び園児数

- ①定員：60名
- ②園児数：67名(2025年3月31日時点)

保育必要量 区分	利用子ども数 (人)													平均利用 子ども数
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
標準時間認定	54	52	54	52	51	52	51	52	55	50	50	48	621	52
短時間認定	7	9	9	11	13	13	14	13	11	16	18	19	153	13
園児数	61	61	63	63	64	65	65	65	66	66	68	67	774	65

(5) 保育

1) 保育の理念 ・おもしろいことなんでもくじら級

2) 保育目標 ・自分の力で生きぬく子ども
・夢に向かって頑張る子ども
・地域を愛する子ども

3) 保育実践内容

- ・保育理念や保育目標に基づき、保育士との信頼関係を築き情緒の安定を図るとともに、安心・安全な保育環境に配慮した。また、一人ひとりが自己を十分発揮して積極的に活動できるようにした。
- ・園外保育では、集団生活に必要なルールや社会でのルール・マナー等を身につけられるような様々な体験、経験を計画・実施した。
- ・様々な運動遊びを通して、体の使い方やルールを守る大切さを学ぶ機会をもった。
- ・食育の一環として、3・4・5歳児で、夏野菜類（キュウリ、トマト、なす）やお米を育て、収穫した。野菜は給食やおやつとしてクッキングしたものを食べ、食育の関心を深めていった。
- ・個人懇談を実施、保護者の悩みや要望を傾聴し、より連携を深め安心して子どもを預けられるような取り組みを行った。

①保育時間： 7：00～18：00（短期保育時間：8：00～16：00）

②延長保育： 18：00～19：00

③特別保育事業：障害児保育、延長保育

④行事：行事報告書参照（別紙1）

⑤日課：ディリープログラム参照（別紙２）

⑥加配児保育：対象園児あり

⑦延長保育登録児　〔延長保育時間：１８：００～１８：３０／１８：００～１９：００／
１６：００～１９：００（短時間）〕

（2025 年 3 月）

時間帯	人数
１８：００～１８：３０	８
１８：３０～１９：００	５

時間帯	人数
１６：００～１６：３０	１

（６）給食

完全給食：未満児おやつ、給食、おやつの実施、バケツ稲の栽培・収穫・炊飯、クッキング保育を実施し食育へとつなげた。また、くじらチームでは、食べられる量を自分で盛り付けるバイキング形式を取り入れ、月１回お弁当箱に給食を詰める「お弁当給食」も始めた。食への興味・関心が広がり、苦手な食材も食べようとするなど一人一人の気持ち・意識にもよい変化が見られた。

アレルギー除去食や体調に配慮した給食の実施や、月齢に合わせた離乳食実施、郷土料理の普及に取り組んだ。

（７）健康管理

①園児

Ⅰ 内科健診：４月・１２月（嘱託医：岡本医院）

年２回・・・１回目　４月２３日（未満児・以上児）

２回目　１０月１１日（未満児・以上児）

園嘱託医による健康診断を実施。健診当日、欠席の園児は後日受診、全園児の健康管理に努めた。

Ⅱ 歯科検診：５月（嘱託医：はしもと歯科医院）

年１回・・・５月２３日　園嘱託医による歯科診断を実施。当日、欠席の園児は後日受診。

Ⅲ 尿検査：６月７・８日（全園児）全員異常なし。

②職員

Ⅰ 定期健康診断：１回（内科）１２～２月に実施。

Ⅱ 腸内細菌検査：毎月１回（有研）　サルモレラ菌・病原性大腸菌（O-157）の検査を、保育士・給食職員を対象に実施。全員異常なし。

Ⅲ インフルエンザ予防接種：希望者

（８）非常災害危険防止等、防災訓練の実践状況

①避難・消火訓練：毎月１回（１２回実施）

②防犯訓練：１回

月１回避難訓練を実施。火災・地震・風水害等の災害や不審者侵入を想定し、その状況に応じた誘導や避難することの重要性を指導した。通報・消火・避難訓練を実施。職員に対して実際に水消火器を使つての訓練も実施。避難時や誘導時また、消火の際の留意点等を再確認することが出来た。

2024 年度 堅田くじら保育園研修報告

【自主研修】各テーマに基づき、発表者が研究を行い発表し、その他の職員と意見交換を行う。

【園内研修】

月	研修内容	場 所	対 象
8/6	法人研修 ブログ (ZOOM)	事務所	保育士(1名)
9/20	非常時の対応について	保育室	全保育士
11/14	公開保育(あめチーム)	保育室	全保育士
11/18	公開保育(そらチーム)	保育室	全保育士
11/25	公開保育(にじチーム)	保育室	全保育士
11/28	公開保育(くじらチーム)	保育室	全保育士
1/6	公開保育(だいちチーム)	保育室	全保育士
2/5	法人研修 発達 (ZOOM)	事務所	保育士(1名)

【園外研修】

月	研修内容	場 所	対 象
5/8	大津市障害児基礎講座	市役所	保育士(1名)
5/27	園長研修	長寿センター	園長
6/11	乳児研修	市役所	保育士(1名)
6/19	新任研修	長寿センター	保育士(1名)
6/26	OT・PT 研修	やまびこ	保育士(1名)
7/8	発達基礎研修	ZOOM	保育士(1名)
7/9	保育者研修 A:乳児	コラボしが	保育士(1名)
7/25	運動遊び研修	皇子が丘体育館	保育士(1名)
8/21	保育者研修 D:虐待・保護者支援	コラボ	保育士(1名)
8/27・28	防火講習	コラボ	園長
8/28	新任保育士研修会	皇子が丘公園	保育士(1名)
9/16	感染症	ZOOM	保育士(1名)
1/19	スクールカウンセラーの使い方	堅田公民館	園長

【キャリアアップ研修】

5/18・5/25	乳児保育	びわこ学院大学	保育士(1名)
6/1・6/8	幼児保育	びわこ学院大学	保育士(1名)
7/27・8/10	保護者支援・子育て支援	びわこ学院大学	保育士(2名)
8/31・9/14	乳児保育	ピアザ淡海・滋賀県立武道館	保育士(1名)
9/15・10/6	障害児保育	滋賀県庁・滋賀県武道館	保育士(1名)
7/1～8/30	乳児保育	E ラーニング	保育士(1名)
7/1～8/30	障害児保育	E ラーニング	保育士(3名)

3. ヒヤリハットと事故報告書の件数と事例報告

ヒヤリハット件数：7 件

【事例報告】

発生日時	発生場所	状況	原因	対策
4/9 (17:15)	1 歳児保育室 (だいち)	部屋で自由遊びをしているとき、 他児の持っている玩具を使おうと取り 合いになり、右手の甲に噛みつく。 流水で流し冷やして様子をみた。	他児とのかかわりが増えて きているがまだ言葉で表せ ない。保育士が止められる そばにいなかった。	発達段階を確認し、そばで 寄り添うようにする。
6/28 (12:45)	4 歳児保育室 (そら)	給食を食べているとき、鶏肉が大きく かみ切れずに口に入れた。あまり噛ま ずに飲み込みのどに詰まる。すぐに担 任が気づき吐き出すように促し背中を たたく。咳で出すことができた。	お箸がうまく使えずそのま ま口に入れた。かみ切らず に口に入れそのまま、のど までいった。	そぎきりであったが、かみ 切る習慣づけのため幼児 は、切らずに提供する。職 員は、全員の様子が確認で きる位置につく。 インシデントとして BM に 報告。
6/6 (16:02)	2 階廊下	廊下掃除で雑巾がけをしているときつ まづいて床におでこをぶつけ、たんこ ぶができた。冷やして保護者に連絡。 早めにお迎えに来てもらった。	雑巾に体重をかけていたた め、雑巾が滑らず体だけが 前傾した。	雑巾をしっかりと絞る。ま た、たくさん体を動かす機 会を作って、勢い等も調整 できるような体作りをす る。
9/17 (8:00)	1 歳児保育室 (だいち)	早朝保育で異年齢で自由遊びをしてい るとき。近くにいた子がそばにいる子 の頬をひっかいた。	朝の受け入れと重なり、そ ばに保育士がいなかった。	職員の立ち位置に気をつ け、遊びを見守る。一人一 人の気持ちを受けとめ代弁 していく。
10/9 (10:53)	園庭	園庭遊びを終えて室内に戻るとき。 園庭内を確認せずに室内に入り、トン ネル内にいた子を取り残した。その後 園庭にいた職員が気づき、室内に戻し た。	パンツで過ごす子が増え、 濡れている子もいた。トイ レにつれて行こうと職員が 焦っていた。職員間で声は かけあっていたが、連携不 足。また、人数確認ができ ていなかった。	その都度、人数確認をする。 また、室内に戻るときには しっかりと人数確認をする 時間をとる。職員間での連 携をとる。
1/14 (16:50)	1 歳児トイレ (だいち)	トイレへ行こうと扉の近くにいたと き、トイレ内にいた子が扉を勢いよく 開けた。その際に右手中指を扉で挟ん だ。	トイレ内の子も複数いて、 把握できていなかった。ま た、子どもの関心ごとへの 配慮が不足していた。	担任間で連携し、把握でき る人数でトイレに向かうよ うにする。扉には職員がつ き、危険のないように見守 る。
2/26 (15:06)	0 歳児保育室 (うみ)	午後おやつの際、後期食の子に完了食 を配膳し、少し喫食した。喫食済みの 食材であったため、大事には至らなか ったが、形状は適切ではなかった。	給食室からトレーで完了食 のものが配膳されていた。 食事提供前に献立表での確 認が不十分であった。	給食提供前には必ず献立表 で確認をする。 給食室、担任のダブルチェ ックを行う。

事故報告件数：1 件

【事例報告】

11/8 (10:11)	園庭	築山で数人が保育士と芝滑りをしていたとき、一人の子がひじを押さえてトンネル内にいた。室内に戻る際もひじを痛がり動かそうとしない。そのため、整形外科を受診。左ひじ亜脱臼の診断をうけ、処置をしてもらい帰園。	芝滑りを楽しむ中で気分が高揚したり、頭から滑ろうとしたりしていた。また、職員間の連携不足もあり、危険予測が甘く子どもを把握できていなかった。	子どもの遊び方や様子については把握しておく。また、担任間で連携を取り子どもを見守る。
-----------------	----	---	--	--

行事報告書

月	行事
4 月	・進級式・入園式・身体測定・誕生会・避難訓練・内科健診
5 月	・こどもの日の集い・身体測定・避難訓練・誕生会・スポーツ教室・バス遠足（幼児） ・歯科検診・サッカー教室（5 歳児）
6 月	・検尿検査・身体測定・避難訓練・誕生会・スポーツ教室・サッカー教室（5 歳児）
7 月	・プール開き・七夕の集い・身体測定・避難訓練・誕生会・スポーツ教室・夕やけ保育 ・個別懇談
8 月	・身体測定・避難訓練・誕生会・個人懇談・スポーツ教室・プール納め・すいかわり ・視聴力検査（5 歳児）・平和の集い（幼児）
9 月	・非常食体験・身体測定・避難訓練・誕生会・スポーツ教室・敬老の日の取り組み ・交通安全カンガルー教室・運動会（2・3・4・5 歳児）
10 月	・身体測定・避難訓練・誕生会・バス遠足（幼児）・スポーツ教室・シルエット劇鑑賞（5 歳児） ・芋ほり（4・5 歳児）・手洗い教室・内科健診・サッカー教室・ハロウィン
11 月	・身体測定・避難訓練・誕生会・スポーツ教室・マラソン大会・バス遠足（4・5 歳児） ・焼き芋会・勤労感謝訪問・にこにこくじら広場
12 月	・身体測定・避難訓練・誕生会・スポーツ教室・クリスマス会・にこにこくじら広場 ・卒園製作染色体験（5 歳児）・クッキング（4・5 歳児）・サッカー教室（4・5 歳児） ・年末年始休園【12 月 29 日～1 月 3 日】
1 月	・保育始め・初詣（幼児）・ゲルニカ制作活動（4・5 歳児）・身体測定・避難訓練・誕生会 ・視聴力検査（4 歳児）
2 月	・豆まき・身体測定・避難訓練・誕生会・スポーツ教室・発表会（幼児）・炊飯体験（5 歳児）
3 月	・ひな祭り会・身体測定・避難訓練・誕生会・お別れ遠足・お別れ会・卒園式

デイリープログラム

時間	乳幼児（０・１・２歳児）	幼児（３・４・５歳児）
7:00	早朝保育開始・随時登園 検温 排泄（オムツ交換）・手洗い	早朝保育開始・随時登園 自由遊び 排泄
9:00	朝の挨拶	朝の挨拶・体操
9:30	午前おやつ	
10:00	活動（水遊び夏季のみ） 年齢・月齢に合わせた活動 排泄（オムツ交換）・手洗い 食事準備	月齢に合わせた活動 製作、戸外遊び、園外散歩 （水遊び・プール遊び夏季のみ）
11:00	給食（離乳食・０歳児・１歳児）	
11:15	給食（２歳児）	排泄・手洗い
11:30	※昼食後午睡（０・１・２歳児）	食事準備・給食（３歳児）
11:45		給食（４・５歳児）
12:00		そうじ（５歳児）
12:30		午睡（３歳児）
13:00		午睡（４・５歳児：６～８月頃まで）
14:30	目覚め 排泄（オムツ交換）・手洗い・検温	目覚め 排泄・手洗い
15:00	おやつ	おやつ
15:30		帰りの会
16:00	順次降園	順次降園
18:00	延長保育	延長保育
19:00	最終園児降園	最終園児降園

2024年度事業報告書

1. 施設の理念

おもしろいことなんでもくじら級

こどもの心も体も夢もくじらのように、大きくなるような保育を行います。

基本的な生活習慣を家庭と一緒に築き、個々の「やりたいこと」を達成できるようにお手伝いし、地域の人の関わりを大事にし、ありがたいの心を育てる保育を行います。

2. 事業実績

2024年度は109名でスタートし、年間平均109人／月の園児を受け入れた。園児受け入れに関しては定員(102名)以上の受け入れができた。また保育士の採用を進めることができてきたことで業務負担の軽減が園児の処遇を改善することにつながっていった。より一層、園児・保護者が安心して過ごせるよう、職員一人一人が園児と保護者に寄り添い、対話しながら質の高い保育を目指していくと共に、地域に根差した園運営を行っていく。

2024年度職員動向

(1) 職員総数：39名（2024年4月1日現在）

- ①常勤職員：14名
- ②パート職員：22名
- ③育児休暇取得職員：1名
- ④嘱託医(内科、歯科)：2名

(2) 職員採用・退職（退職者がある場合、それを補充する形で随時採用

保育需要に応じた職員配置を検討し随時採用。）

- ・4月：園長異動・常勤保育士3名採用・パート看護師1名採用
- ・6月：パート保育士1名採用
- ・8月：保育補助1名退職
- ・9月：常勤保育士1名採用
- ・11月：パート保育士1名退職
- ・12月：パート(定年後再雇用)保育士1名退職
- ・1月：パート保育士1名採用
- ・3月：園長退職・パート保育士2名退職・パート保育補助1名退職

(3) 各種会議

- ①職員会議：12回
- ②給食会議：12回
- ③管理者会議：12回
- ④支援会議：12回
- ⑤幼児会議：10回

- ⑥乳児会議：10回
- ⑦保健会議：不定期
- ⑧カリキュラム会議：不定期
- ⑨クラス会議：12回
- ⑩苦情会議：不定期

- ・現場での、保育に関する意見については随時対応実施。
- ・令和6年の苦情は10件あり、迅速な対応に努めた。

(4) 定員及び園児数

- ①定 員：102名
- ②園児数：109名（2024年4月1日時点）

保育必要量 区分	利用こども人数													平均利用 こども数
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
標準時間認定	103	104	102	103	102	101	100	102	101	98	97	97	1210	100.83
短時間認定	6	5	7	6	8	9	10	9	10	13	14	14	111	9.25
園児数	109	109	109	109	110	110	110	111	111	111	111	111	1321	110.08

(5) 保育

- 1) 保育の理念
 - ・ おもしろいことなんでもくじら級

- 2) 保育目標
 - ・ 自分を信じる
 - ・ 夢に向かって遊ぶ
 - ・ 地域を愛する

3) 保育実践内容

- ・ 保育理念や保育目標に基づき、情緒が安定した生活ができる様な環境に配慮し、一人一人が十分に自己発揮して積極的に活動できるようにした。
- ・ 園外保育では、近隣の公園等への日常的な園外散歩を通して、季節感を味わいながら様々な体験、経験を通し集団生活に必要なルール等を遊びの中で身につけていった。
- ・ 隣接する公園のグラウンドを借りて運動会を実施した。天候不順によって番組を省略することになったが、本番までの取り組み過程を通してのびのびと体を動かすことができた。達成感、協調性、最後までやりきる力などの気持ちの芽生えにつながった。
- ・ 生活発表会へ向けて、3歳未満児クラスでは日常生活の靴下を履く、返事をするなどの様々な動作を取り入れ、以上児クラスの劇では表現する楽しさを味わい、役割に対する責任や協調性を身につけていった。
- ・ 菜園活動を全園児で楽しんだ。日々生長する様子に興味・関心を持ちながら観察している。

- ①保育時間 7:00～18:00（短時間保育 8:00～16:00）
- ②延長保育 18:00～19:00（短時間延長保育 16:00～17:00）
- ③特別保育事業：障害児保育、延長保育
- ④行事： *別紙1 行事報告書参照
- ⑤日課： *別紙2 デイリープログラム参照

*加配児保育への対応

発達に心配のある園児に対しては、保護者・担当保育士・クラス担任で懇談する場を何度か設け、家庭と保育園が一体となって園児の対応にあたっていけるよう配慮した。

延長保育登録児 [延長保育時間：18:00～18:30 18:00～19:00]
7:00～8:00 16:00～17:00（短時間）

2024年4月1日現在

時間帯	人数	時間帯	人数
18:00～18:30	9	7:00～ 8:00	0
18:00～19:00	6	16:00～17:00	0

（6）給食

完全給食：未満児おやつ、給食、おやつの実施、行事特別食の提供食育へとつなげた。

◎アレルギー対応

アレルギー除去食や体調に配慮した給食の実施や、月齢に合わせた離乳食実施、保護者と懇談を行い、原因食品の除去や代替食品の確認を行い、会議やミーティングにて再確認し、誤食の無いように徹底した。また食事に強いこだわりのある園児については、保護者と懇談を行い配慮した。

◎毎日、検食・衛生管理を徹底し、事故・食中毒等をおこさないよう気を付けた。

（7）健康管理

①園児

I 内科検診：5月・9月（嘱託医：はたクリニック）

年2回・・・1回目 5月29日

2回目 9月25日

園嘱託医による健康診断を実施。健診当日、欠席の園児は後日受診、全園児の健康管理に努めた。

II 歯科検診：6月（嘱託医：そが歯科医院）

年1回・・・6月27日 園嘱託医による健康診断を実施。

III 蟻虫検査：なし

IV 尿 検 査：3・4・5歳児 年1回（春）

②職員

- I 定期健康診断：1回（内科）各自個別に実施。
- II 腸内細菌検査：毎月1回(有研) サルモレラ菌・病原性大腸菌（O-157）の検査を、給食職員を対象に実施。全員異常なし。
- III インフルエンザ予防接種：希望者のみ

（8）非常災害危険防止等、防災訓練の実践状況

①避難訓練：毎月1回（12回実施）

②総合・消火訓練：2回

月1回避難訓練を行い、火災・地震等の災害を想定し、その状況に応じた誘導や避難することの重要性を指導した。

（9）次年度の課題

開園から7年が経過し、1年、2年と徐々にではあるが人材の定着の兆しが見えてきている。

2024年度は、2023年度同様に採用にかかる人材紹介会社の手数料費用が課題として大きかったが、2025年度スタートは豊富な人材に恵まれ、目と手が行き届く保育を行える見込みである。課題として3点挙げると、くじらの理念共有、より円滑で互いを尊重し合う組織風土作りといった園内コミュニケーション、人手不足が解消された反面で過剰配置の傾向となり、経営とのバランスをとること、これらを意識していきたい。

2025年4月から園長交代したが、主任保育士を中心に作り上げてきた体制で、様々な課題を解決しながら、保護者と園児に寄り添った園運営を行っていきたい。

また保育ICT、HP、SNSを活用して外部発信することを通して保育の見える化を図っていきたい。

2024 年度 研修報告

【外部研修】

月	研修内容	参加者
5 月	R6大阪府保育士会総会	主任
5 月	教育の現場で子どもと関わる方のための暑さ対策セミナー	看護師
5 月～1 月	保育施設職員研修（吹田市） 他	保育士
6 月	北摂ブロック保育部会 R6 総会研修会	園長
6 月	YTS スポーツクラブ研修会	保育士
後期	キャリアアップ研修（乳児保育）（吹田市）	保育士
後期	キャリアアップ研修（幼児保育）（吹田市）	保育士
後期	キャリアアップ研修（障がい児保育）（吹田市）	保育士
後期	キャリアアップ研修（食育・アレルギー対応）（吹田市）	保育士
後期	キャリアアップ研修（保健衛生安全対策）（吹田市）	保育士
前期・後期	キャリアアップ研修（保護者支援・子育て支援）（吹田市）	保育士
前期・後期	キャリアアップ研修（マネジメント）（吹田市）	保育士

【法人内研修】

月	研修内容	参加者
12 月	ブログ研修『ブログと SNS の違い』	主任
10 月	『職員間のコミュニケーション』	主任

【園内研修】

月	研修内容	参加者
6 月～	保険衛生研修（AED 講習・打撲・痙攣・誤飲他）	保育士 ・保育補助

年間行事

月	行 事
4月	・入園式・身体測定・避難訓練・誕生会・体操教室
5月	・身体測定・避難訓練・誕生会・体操教室・野菜苗植え・芋苗植え・内科健診
6月	・身体測定・避難訓練・誕生会・体操教室・歯科検診・どろんこ遊び
7月	・身体測定・避難訓練・誕生会・体操教室・七夕会・水遊び・プール遊び・お楽しみ会
8月	・身体測定・避難訓練・誕生会・体操教室・水遊び・プール遊び
9月	・身体測定・避難訓練・誕生会・体操教室・内科健診・くじらゲルニカ制作(4・5歳児)
10月	・身体測定・避難訓練・誕生会・体操教室・芋掘り会・くじら運動会
11月	・身体測定・避難訓練・誕生会・体操教室・秋の遠足(3・4・5歳児)・焼き芋大会
12月	・身体測定・避難訓練・誕生会・体操教室 ・クリスマス会・年末年始休暇(12/29～1/3)
1月	・身体測定・避難訓練・誕生会・体操教室・お正月遊び・非常食体験
2月	・身体測定・避難訓練・誕生会・体操教室・個人面談・生活発表会・節分豆まき会
3月	・身体測定・避難訓練・誕生会・体操教室・お別れ遠足(5歳児)・卒園式

デイリープログラム

時間	乳幼児（０・１・２歳児）	幼児（３・４・５歳児）
７：００	開園	開園
８：００	順次登園 視診 自由遊び	順次登園 視診 自由遊び 排泄 手洗い
９：１５	排泄 手洗い	
９：３０	おやつ	朝の会
１０：００	検温（０歳児） 午前睡（０歳児） 年齢に応じた活動や遊び	設定保育 製作 戸外遊び 園外散歩 食育活動（クッキング） リズム など
１１：００	排泄 手洗い 給食準備 給食（１・２歳児）	
１１：１５		排泄 手洗い 給食準備
１１：３０	給食（０歳児）	給食（３・４・５歳児）
１２：１５	午睡（１・２歳児）	
１２：３０		歯みがき そうじ 排泄 手洗い 手遊び 絵本
１３：３０	午後睡（０歳児）	午睡
１５：００	起床 検温（０・１歳児） 排泄 手洗い	起床 排泄 手洗い
１５：２０	おやつ	おやつ
１５：４５		降園準備 お帰りの会
１６：００	順次降園 自由遊び	順次降園 自由遊び
１８：００	延長保育	延長保育
１８：３０	おやつ	おやつ
１９：００	閉園	閉園

2024年度事業報告書

1. 施設の理念

おもしろいことなんでもくじら級

こどもの心も体も夢もくじらのように、大きくなるような保育を行います。

基本的な生活習慣を家庭と共に築き、個々の「やりたいこと」を達成していくための伴走者となり、地域との結びつきを大切にしながら、ありがとうの心を育てる保育を行います。

2. 事業実績

2024年4月72名、2025年3月末74名の受け入れで、2024年度の保育を締めくくった。

屋外での活動の充実を図り、地域の社会資源を生かした園外保育を実施した（妹背の滝、おおの自然観察の森、宮島など）。散歩や遠足で、近隣の公園を中心に、園外活動を行った。

警察音楽隊の演奏、地域の音楽サークルを招いての音楽会、劇団四季「キャッツ」観劇など、音楽に触れる機会の中で、子どもたちが本物の音、歌を直に感じられる経験を取り入れていった。

食育活動は、畑で育てた野菜を収穫し、幼児チームはクッキングを実施。地域の方を招いて食事会を開くことができた。また給食室の協力のもと、行事の雰囲気が味わえる特別メニューや園児からのリクエストメニューづくりも実施した。次年度も続けていきたい。

2024年度から園庭開放を開始（5月、9月、12月）。地域の子どもたちや保護者に、楽しい活動を通して、保育園の様子を感じ取ってもらう機会となった。

次年度は、よりあたたかい雰囲気の中で、子どもと保護者、保育士との3者の信頼関係を築き、安心安全な環境づくりをしていく。個々の生活リズムや個性を尊重しながら、生きていくために必要な基本的な生活習慣を身につけられるよう援助し、幼児クラスでは本物体験ができるような保育をすすめていく。

（1）2024年度職員

職員総数：23名（2024年4月1日現在）

- ① 常勤職員・・・・・・9名
- ② 非常勤職員・・・・・・14名
- ③ 嘱託医(内科、歯科)・・・・2名

（2）職員採用・退職

退職者がある場合は補充する形で、保育需要に応じた職員配置を検討し随時採用する。

(3) 各種会議

- ① 職員会議・給食会議：12回
- ② 管理者会議：不定期
- ③ リーダー会議：不定期
- ④ 保健会議：不定期
- ⑤ 月案検討会：12回
- ⑥ クラス会議：不定期
- ⑦ 苦情会議：不定期

(4) 定員及び園児数

- ① 定員 70名（最大定員 86名）
- ② 園児数

保育 必要量 区分	利用園児数													平均利用 園児数
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
標準時間認定	55	56	56	55	55	56	57	57	57	56	54	53	667	55.58
短時間認定	17	17	17	17	17	18	18	18	18	19	21	21	218	18.17
園児数	72	73	73	72	72	74	75	75	75	75	75	74	885	73.75

(5) 保育

1) 保育の理念

- ・おもしろいことなんでもくじら級

2) 保育目標

- ・自分を信じる
- ・夢に向かって遊ぶ
- ・地域を愛する

3) 保育方針

- ・生きる力を家庭と共に育みたい。
- ・子どもの思いを聴く伴走者でありたい。
- ・地域と笑顔でつながりたい。

4) 保育実践内容

- ・保育理念や保育目標に基づき、情緒が安定した生活ができる様な環境に配慮し、また、一人ひとりが自己を十分発揮してながら、自信をもって活動できるようにした。
- ・園行事はこどもたちに経験させたいねらいを明確にし、こども自身で選択できる環境を大切にしながら「おもしろいこと」を共に楽しめるよう取り組んできた。
- ・駐車場や保育室全体を使った絵具遊びを年に数回行い、開放的な活動も取り入れた。

- ・園外保育では、地域の自然や社会資源を積極的に活用して様々な体験、経験を通し集団生活に必要なルール等を遊びの中で身につけていった。
- ・体育教室を通して様々な体の使い方を知り、個々の目標をもって取り組んだり、運動会・生活発表会の発表など協力して取り組んだりして楽しさを味わった。
- ・廿日市市の伝統であるけん玉を保育の中に取り入れ、年長になったらけん玉ができると楽しみにしており、年下児の良い刺激にもなっている。継続して集中力や根気力が養われ、様々な機会に発表したり、この技ができるようになりたいという目標をもって遊んだりした。市内で活動しているけん玉講師によるけん玉教室を年間6回実施した。
- ・食育活動は2、3、4、5歳児が野菜（トマト、ピーマン、なす、きゅうり）を栽培した。収穫した野菜は自分たちで調理して食べたり、地域の方を招いて食事会をしたりする中で、食への関心を深めていった。また、園の畑に、年長児がさつまいも、年中児がたまねぎを植え付け、水やりなどをしながら成長を楽しんだ。
- ・毎月19日の食育の日は様々な郷土料理のメニューにちなんだクイズや三食食品群について知らせていった。また、毎日の給食を写真で掲示、年長児による三食食品群カードの貼りだしをすることで関心を持てるようにしていった。
- ・HP、YouTubeでの発信に加え、Instagramで園活動の様子を発信し、保護者や求職者、地域の方に園での取り組みをってもらう活動にも力を入れた。個人情報マニュアルに沿って取り扱い、配信可能であるか、またSNS同意していない子どもが写っていないかなど、細かく確認していった。

5) 保育概要

① 保育時間： 7：00～18：00（短期保育時間：8：30～16：30）

② 延長保育：18：00～19：00

③ 特別保育事業：延長保育、障害児保育

＊延長保育登録児（6名）

＊加配児保育（3名）

加配児保育への対応

発達に心配のある園児に対しては、保護者・担当保育士・主任・園長と個別懇談する場を何度か設け、個別の支援計画を立案し、家庭と保育園が一体となっていくとともに廿日市市の子育て応援室等の関連機関と連携して園児の対応にあたっていけるよう配慮した。

④ 行事：＊別紙1 行事報告書参照

⑤ 日課：＊別紙2 ディリープログラム参照

（6）給食

完全給食：未満児午前おやつ、給食、午後おやつの実施、以上児クッキング

月齢に合わせた離乳食、アレルギー除去食

食育活動：郷土料理メニューの提供、誕生日メニューの提供

（7）健康管理

① 園児

あ）内科検診：嘱託医 大野キッズ・ファミリークリニック

年2回・・・1回目：6月6日／2回目：1月30日

い) 歯科検診：嘱託医 安芸歯科クリニック

年2回・・・1回目：6月20日／2回目：11月12日

② 職員

あ) 定期健康診断：毎年1回（内科）

い) 腸内細菌検査：0歳児調乳担当 毎月1回

全職員 2か月に1回

〔リンショー〕サルモレラ菌・病原性大腸菌（O-157）の検査

う) インフルエンザ予防接種：希望者

(8) 非常災害危険防止等、防災訓練の実践状況

① 避難訓練・不審者訓練：毎月1回（12回実施）

月1回避難訓練を行い、火災・地震・津波の災害、園内への不審者侵入を想定し、その状況に応じた誘導や避難することの重要性を指導した。不審者訓練では、廿日市警察署の立ち合い。

② 防火訪問（10月21日）

消防署員による定期立ち入り検査、通報・消火・避難訓練を実施。消防車両との記念撮影

③ 非常食体験（9月1日）

防災の日に合わせて非常食を作る、食べる体験を実施。津波の際には高いところに避難することを伝え、津波の絵本を読み聞かせした。3歳以上のクラスでは持ち出し袋の中に入っている物を見せ、乾パンを食べたり、ブルーシートを敷いた床の上で非常食のカレーやみかんを食べたりした。

(9) 研修報告

園内研修報告

【自主研修】各テーマに基づき、発表者が研究を行い発表し、その他の職員と意見交換を行う。

月	研修内容	発表者
4月	くじらの保育理念、くじらの願い、思いにについて	園長
5月	エビペン講習	看護師
6月	ヒヤリハット検討会 合同保育時の保育室の安全な使い方について	主任
7月	AED 研修	外部・園長
8月	そらチーム公開保育「模造紙に大きく絵を描く」	保育士
9月	くじらチーム公私交流会・公開保育「運動会看板作り」	保育士
10月	にじチーム公開保育「運動会ダンス練習」	保育士
11月	楽しい保育の進め方・ダンスのポイント	保育士
12月	うみチーム公開保育「朝の会・新聞遊び」	保育士
1月	だいちチーム公開保育「きんぎょがにけた」	保育士
2月	あめチーム公開保育「発表会の内容」	保育士
3月	一年の振り返り・来年度の行事について考える	主任

園外研修報告

月	研修名	参加者
4月	園長研修マネジメント研修（廿日市市）	園 長
5月	保健衛生・安全対策研修（廿日市）	園長・主任 保育士
5月	障がい児保育研修（廿日市）	主任
6月	人権研修（廿日市市）	保育士
6月	マナー研修（廿日市市）	園長・保育士
6月	障がい児保育（廿日市市）	主任
7月	障がい児保育研修（廿日市）	主任
7月	障がい児保育研修（廿日市）	主任
8月	保幼小連携接続研修（廿日市）	園長・保育士
8月	保育実践研修（廿日市市）	保育士
9月	障がい児保育研修（廿日市）	主任
10月	障がい児保育研修（廿日市）	主任
11月	障がい児保育研修（廿日市）	主任
1月	障がい児保育研修（廿日市）	主任
	保育士等キャリアアップ研修 『マネジメント』	保育士
	保育士等キャリアアップ研修 『乳児保育』	保育士
	保育士等キャリアアップ研修 『幼児保育』	保育士
	保育士等キャリアアップ研修 『保護者支援・子育て支援保育』	保育士
	保育士等キャリアアップ研修 『障害児保育』	保育士
	保育士等キャリアアップ研修 『保健衛生・安全対策』	保育士

3. 令和6年度中に医師の診断を受けた事故報告

件数：4件（下記のとおり）

発生日時	発生場所	状況	原因	対策
4/13 10:00	屋上園庭	5歳児：屋上園庭で友達とフラフープに2人出入り電車ごっこをして遊んでいた際、前にいた園児が急に走り出したため、本児がフラフープに引っかかり転倒し、屋上フェンスに頭部を打撲、出血。	屋上フェンス際で遊んでいたため。 遊びが楽しくなりすぎて、後ろにいる人を確認せずに勢いよくフラフープを引っ張ってしまったため。	・フラフープで遊ぶ時に気を付けることを子どもたちと確認する。 ・フェンス際で走らないよう声をかけていく。 ・屋上園庭全体に目を配る。
9/25 16:00	保育室	レゴブロックの穴に小指を入れて遊んでいた時、方向転換しようとして半回転したところ、転倒し、左手小指を打撲。第2関節が青くなった。	転倒の危険性があったが、こえをかけていなかった。座って遊ぶ遊び方に興味を持たせることができなかった。	・保育室での転倒があることに留意して見守っていく。 ・立ち歩いている子には、声をかけ、遊びに興味を持たせていく。
9/30 9:40	保育室	1歳児：保育室内でままごと遊びをしている際、玩具を両手に持ちベンチへ行こうと走り出したため、バランスを崩し、転倒。その際、手に持っていた玩具で左目・目じりを切り出血。	座って遊ぶことより動き回りたい子どもに対し、早めに遊びに誘い、座って遊ぶことに興味を引き付けなかったこと	・動き回って遊びたい子どもには、早めに遊びに誘うようにする。 ・すわって遊ぶことに興味を満たせる。
2/8 11:40	保育室	並んで順番待ちをしている際、他児の手が目の中に入り、右目眼球に傷がついた。	こども同士が密着しているときに、気持ちが高ぶり手を振り回してしまったこと。前もって気持ちを落ち着かせることができていなかったこと。	並んだり、密集したりしているときは、手が顔や目にあたってしまうことを、全体に話をしていく。

2024年度 年間行事報告書

月	行事
4月	・入園のつどい ・進級のつどい
5月	・野菜苗植え（トマト・ピーマン・なす・キュウリ） ・鳴川海岸（貝がら集め） ・深江保育園交流 ・保育参観
6月	・歯科検診 ・内科健診 ・大野自然観察の森散策（5歳児） ・園庭開放 ・けん玉教室（5歳児） ・クッキング
7月	・保育参観 ・七夕会 ・野菜収穫・クッキング ・くじらゆうえんち ・警察音楽隊演奏会（3, 4, 5歳児） ・アート教室（3歳児）
8月	・平和のつどい ・アート教室（4歳児）
9月	・非常食体験 ・妹背の滝 ・公私交流会公開保育 ・園庭開放
10月	・運動会 ・ハロウィン会（ヴェリタス宮島口訪問）
11月	・おむすび岩登山（5歳児） ・交通安全教室（5歳児） ・歯科検診 ・廿日市保育園交流保育（野球体験）
12月	・クリスマス会 ・けん玉教室（5歳児） ・園庭開放 ・ドッジボール大会（廿日市保育園交流） ・お店屋さんごっこ ・良いお年を迎えよう会（保育納めの集会） ・年末年始休園（12月29日～1月3日）
1月	・保育始め（1月4日） ・新年の会 ・初詣（大頭神社） ・劇団四季「キャッツ」観劇（5歳児） ・ゲルニカ製作（お守り作り）
2月	・節分豆まき ・生活発表会
3月	・お別れ遠足（宮島、安佐動物園、海空公園） ・お別れ会 ・ひな祭り会 ・卒園記念製作 ・けん玉教室 ・卒園式
毎月 行事	・避難訓練 ・習字教室（5歳児） ・体育教室（3～5歳児） ・身体測定 ・けん玉教室（5歳児：2か月に1回）

デイリープログラム

時間	乳幼児（0．1．2歳児）	幼児（3．4．5歳児）
7：00	早朝保育開始	早朝保育開始
8：00	随時登園 検温 排泄（オムツ交換）・手洗い	随時登園 自由遊び 排泄
9：00	午前おやつ	
9：30	朝のお集り	朝の集まり
10：00	活動 年齢・月齢に合わせた活動 園外散歩、製作	月齢に合わせた活動 製作、戸外遊び、園外散歩 食育活動（クッキング）
	排泄（オムツ交換）・手洗い 食事準備	排泄・手洗い
11：00	給食（離乳食・0歳児） （1歳児）	食事準備
11：15	給食（2歳児）	給食（3．4．5歳児） そうじ
12：00	手遊び・絵本 昼寝（0歳児）	手遊び・絵本
12：30	昼寝（1、2歳児）	昼寝
14：30	目覚め 排泄（オムツ交換）・手洗い	目覚め・排泄・着替え
15：00	おやつ	おやつ
15：30	帰りの集まり	帰りの集まり
16：00	順次降園	順次降園
17：00	延長保育おやつ	延長保育おやつ
18：00	最終園児降園	最終園児降園
19：00		

2024年度 事業報告書

手倉田くじら保育園の運営

1. 施設の目的

保護者が働いていたり、病気の状態にあったり等、家庭において十分保育することができない児童を、家庭の保護者にかわって保育をすることを目的とし、通園する児童の心身の健全な発達を図る役割も有するものである。

2. 事業実績

令和6年3月末から新園舎での生活が始まる。平屋から2階建て園舎で過ごすようになり、6月末まで旧園舎解体工事、園庭整備なども続いたため、職員間で連携し、動線の安全確保などに努め、安全第一で保育活動が行えるよう配慮していった。

引き続き、児らが安全に過ごすことができるよう整備していく。

築50年の歴史ある旧園舎解体工事前に「TAF～手倉田アートフェスティバル～」と題したイベントを行った。在園児、卒園児家庭の他、旧園舎にゆかりのある方や地域の方々に参加を呼びかけ、在園児がカスタマイズした保育室の作品観覧コーナー、色遊び体験や寄せ書きコーナーなど、それぞれが想いを馳せることができる内容を企画した。

旧手倉田保育所時代に在園されたご家庭からは「思い出ある園舎とのお別れのを設けていただき、感激した」、地域の方からは「いつも子どもたちが楽しそうに過ごしている様子を見ていたので、イベントに参加できて楽しかった」などの感想が寄せられた。

また、小学生になった卒園児らが当時の担任と色遊びを楽しむ様子や、在園児も家族で遊ぶなど、参加総数214人の方々が思い思いにイベントを楽しんでいただくとこのできる、有意義な機会となった。

イベント開催にあたり、法人男会メンバーの尽力により、当日のダイナミックな色遊び活動をはじめ、新園舎へ「くじらのぼり」の設置を行うことができたことにも感謝である。

イベントの記念品として、園舎建替でやむなく伐採した桜の樹を、くじらクラフトからメモスタンドに加工していただき配布したところ、参加者に大変好評であった。

今年度より保護者参加行事は5歳児親子レクリエーションと3歳児以上児の発表会に限定し、日々の保育活動でこどもたちの興味関心に応じて一緒に考えることを大切に過ごしている様子などをドキュメンテーション掲示や写真掲示、HPブログを通して発信していった。

発表会内容は日々の生活の中での取り組みから、こどもたちと一緒に考えて発表する。

「子ども一人ひとりを大切にしていることが感じられ、充実した内容であった」と、概ね好評であったが、一部保護者からはもう少し保護者行事があると嬉しいとの声も寄せられており、行事を限定した意図と合わせて日々の保育の充実を図る意図をより丁寧に伝え理解を深めていきたい。

新園舎で初めての5歳児親子レクリエーション「手倉田アートイベント」は、ダイナミックな色遊び活動と親子制作活動の2部制で行う。親子活動で製作した作品を後日、5歳児が共同作品を製作し卒園式の背景として披露する取り組みも手倉田ならではの行事として継続していきたい。

地域交流では地域の方との米作り体験（５歳児）、増田西公民館の作品展参加の他、近隣小学校や高校からの校外学習の受け入れを行った。宮城県農業高等学校とはそのご縁から科学部学生と桜の植樹式を４・５歳児親子と一緒に行うイベントを行い、地域との交流が広がる機会になった。今後も交流を通して、子どもたちがいろいろな人との関わり、地域社会の一員であることの意識に繋げていきたい。

保護者支援では年間通して保護者との個別面談、名取市及び保健センター等関係機関との連絡を密にし、支援に努めていった。

安全面では児の育ちに応じた提供食材のサイズや食具の確認、心肺蘇生講習の取り組みを強化し、より安全な保育に努めていく。

３．２０２４年度職員動向

（１）職員総数 ２３名（２０２５年３月３１日現在）

（イ）常勤職員 : １８名

（ロ）パート職員 : ５名

※嘱託医２名は委託契約

（ハ）異動職員 : なし

（２）職員採用状況

退職職員がある場合に、それを補充する形での随時採用

通所の円滑化のため、保育需要に応じた職員配置を検討し随時採用

（３）各種会議

（イ）職員会議 : 毎月１回

（ロ）給食会議 : 毎週１回

（ハ）苦情会議 : 不定期

（４）定員及び通園園児数

（イ）通園定員 : １００名

（ロ）園児数

	４月	５月	６月	７月	８月	９月	１０月	１１月	１２月	１月	２月	３月	計	月平均
園児数	110	110	113	112	111	111	111	110	110	110	110	110	1,328	110

（ハ）保育日数 ２９３日/年

（５）保育計画

（イ）めざす子ども像 : ・自分を信じる

・夢に向かって遊ぶ

・地域を愛する

（ロ）保育時間 : (標準) 午前８時００分～午後６時００分

(短時間) 午前９時００分～午後４時００分

（ハ）延長保育 : 午前７時００分～午前８時００分（費用なし）

（月～金利用）午後６時００分～午後７時００分（２，４００円／月）

（月～土利用）午後６時００分～午後７時００分（２，８８０円／月）

- (二) 保育内容 : 各年齢の年間指導計画及び月指導計画に基づいた保育内容
- (ホ) 特別保育事業 : 延長保育
- (ヘ) 日課 : 別紙 1 デイリープログラム参照
- (ト) 行事 : 別紙 2 行事報告参照

(6) 給食

- (イ) 全児童 : 完全給食

(7) 健康管理

(イ) 児童

- ①内科健診 : 年 2 回 (嘱託医 金沢内科胃腸科)
- ②歯科健診 : 年 2 回 (嘱託医 おおみや歯科)
- ③尿検査 : 年 1 回 (業 者 日本環境衛生研究所)

(ロ) 職員

- ①定期健康診断 : 年 1 回
- ②検便 : 年 1 2 回 (保育士・栄養士・調理員)

(8) 非常災害危険防止

- (イ) 避難・消火訓練 : 年 1 2 回
- (ロ) 交通安全指導 : 年 1 回

(9) 研修 : 別紙 3 研修報告参照

保育ディリープログラム

別紙 1

時間	0 歳児前期	0 歳児後期	1・2 歳児	3・4・5 歳児
7:00	《随時登園》 7:00～8:45 までは、全体合同保育			
8:30	〈検温・視診〉 ～随時～ ・おむつ交換 ・ミルク(授乳) ・着替え	〈検温・視診〉 ～随時～ ・おむつ交換 ・ミルク(授乳) ・着替え	〈検温・視診〉 オムツ交換随時 排泄随時 着替え随時	〈検温・視診〉 順次：個別保育 ・園庭遊び ・コーナー遊び ～満たされる遊び～
9:00	《登園時間》欠席・遅刻の場合は 9:00 までにご連絡下さい。			
	朝の挨拶	朝の挨拶	朝の挨拶	順次：個別保育 ・園庭遊び ・コーナー遊び ～満たされる遊び～
9:15	おやつ（ミルク）	おやつ	おやつ	
9:45	〈保育活動〉 子どもに応じた ・睡眠、休憩 ・スキンシップ遊び ・唄、運動遊びなど	〈保育活動〉 ・園庭あそび ・運動、身体表現 ・音、唄遊び ・散歩活動 ・色遊び など	〈保育活動〉 ・園庭あそび ・運動、身体表現遊び ・音、唄遊び ・散歩、散策活動 ・色遊び など	朝のミーティング 〈集団保育活動〉 ・色、制作遊び ・運動、身体表現 ・音、唄遊び ・散歩、散策遊び ・主体性遊び ～意図的な保育活動～
10:00	～随時～ ・おむつ交換 ・ミルク(授乳) ・着替え	～随時～ ・おむつ交換 ・ミルク(授乳) ・着替え	～随時～ ・おむつ交換、排泄 ・ミルク(授乳) ・着替え	
10:45	食事準備 食事（離乳食）	食事準備	食事準備 手洗い・配膳	～随時～ 着替え、排泄
11:00	ミルク（随時）	食事（離乳食） ミルク	食事 午睡準備 午睡前読み聞かせ	
11:45	順次 睡眠	午睡		食事準備 手洗い・配膳
12:00			午睡	食事
12:30				はみがき 午睡準備 朗読
13:00				睡眠
14:30	随時めざめ	起床・手洗い	起床・手洗い	起床・手洗い
15:00	～随時～	おやつ	おやつ	おやつ
15:10	おむつ交換・着替え ミルク(授乳)	～随時～ おむつ交換・ミルク	夕の挨拶	振り返り ミーティング
			自由遊び	自由遊び
19:00	《最終降園》17:00 以降は 0、1、2 歳児合同 18:00 以降は全体合同保育			

2024年度 年間行事報告

月	事業内容	参加人員
4	入園式 TAF～手倉田アートフェスティバル～	29人 214人
5	5歳児園外活動（美田園中央公園） 5歳児園外活動（田植え） 4・5歳児園外活動（大手町2丁目公園）	18人 18人 19人
6		
7	5歳児親子レクレーション「手倉田アートイベント」	40人
8	くじらまつり（5歳児主催/3・4歳児参加）	60人
9	敬老の日作品展見学（5歳児） 5歳児園外活動（稲刈り）	18人 18人
10	5歳児園外活動（閑上海岸散策）	18人
11	増田西公民館作品展（5歳児） 5歳児園外活動（仙台市科学館）	18人 18人
12	3歳以上児発表会（3・4・5歳児）	180人
1	4・5歳児園外活動（白石蔵王スキー場）	38人
2	桜の植樹式 4・5歳児園外活動（グリーンピア岩沼） 4・5歳児園外活動（白石蔵王スキー場）	70人 38人 38人
3	3歳児園外活動（朝日山公園） 卒園式	22人 60人

2024年度 研修報告

1. 園外研修

日付	研修内容	場所	参加者
2024年6月21日	宮城県「発達障害支援者実践研修Ⅱ①」	名取	保育士1名
7月18日	中央ブロック協議会 「未満児・わらべうた研修」	仙台	保育士1名
7月21日	宮城県「発達障害支援者実践研修Ⅱ②」	名取	保育士1名
7月30日	宮保協「保育所施設長研修」	仙台	園長1名
8月3日	東北文化セミナー	仙台	保育士1名 園長1名
8月20日	宮城県「保育施設主任保育士研修」	オンライン	保育士1名
8月21日	宮城県「発達障害支援者実践研修Ⅱ③」	名取	保育士1名
8月22日	宮城県「子どもの心のケア研修」	名取	保育士1名
9月3日	宮城県「保育施設保育士基礎研修」	オンライン	保育士1名
9月17日	中央ブロック協議会「主任保育士研修」	多賀城	保育士1名
9月25日	宮保協「中堅保育士研修」	仙台	保育士1名
10月4日	初任保育所長研修①	オンライン	園長1名
10月7日	初任保育所長研修②	オンライン	園長1名
10月11日	初任保育所長研修③	オンライン	園長1名
10月25日	宮城県現任保育士研修「相談・支援研修A」	名取	保育士1名
10月29日	中央ブロック協議会「所（園）長研修」	仙台	園長1名
11月1日	宮城県現任保育士研修「相談・支援研修B」	名取	保育士1名
11月16日	宮城県「学ぶ土台づくり」研修会	仙台	保育士2名
11月25日	宮保協「施設長研修会」	仙台	保育士1名
2025年3月6日	幼・保・認定こども園と小学校との接続について考える 公開保育・研修会	仙台	保育士1名

2. キャリアアップ研修

2024年9月24日～ 2025年1月24日	〈乳児保育〉	オンライン	保育士4名
	〈幼児保育〉	オンライン	保育士3名
	〈障害児保育〉	オンライン	保育士2名
	〈食育・アレルギー〉	オンライン	保育士1名
	〈保健衛生・安全対策〉	オンライン	保育士2名
	〈保護者支援〉	オンライン	保育士1名
	〈マネジメント〉	オンライン	保育士1名

3. 園内研修

日付	研修内容
6月	保護者対応について
9月	災害対応マニュアル確認
10月	不適切な保育について
12月	乳幼児保育の基本について
1月	主体的な遊びについて
3月	心肺蘇生法確認

2024年度 事業報告書

1. 施設の理念

おもしろいことなんでもくじら級

子どもの心も体も夢もくじらのように、大きくなるような保育を行います。

基本的な生活習慣を家庭と一緒に築き、個々の「やりたいこと」を達成できるようにお手伝いし、地域の人との関わりを大事にし、ありがとうの心を育みます。

2. 事業実績

2024年度4月は124名のスタートとなりました。保育運営では年間を通じて、大きな事故やケガもない1年間だった。地域の保幼小との連携やろうわ学校（幼児部）との交流を行った。また地域の農園を借りてさつまいもを育て、収穫し、調理する食育活動も実施した。開園6年目を迎え、法人研修、園内研修など学習会等の機会を通じて保育の質の向上に更なる努力をした。職員全員が同じ目線でチームとしての機能してきている。園児の健康、安全第一に、保護者との信頼関係を築き、安心して子どもを預けていただけるよう努めることができた。行事等も保護者や地域の方々を迎えて開催することができた。

2024年度職員動向

(1) 職員総数:26名(2024年度4月1日現在)

- ①常勤職員:15名
- ②パート職員:8名
- ③嘱託医(内科、歯科):2名

(2) 職員採用・退職

(退職者がある場合、それを補充する形で随時採用。保育需要に応じた職員配置を検討し随時採用。)

・4月 : 園長 1 名、主任 1 名、常勤保育士12名、パート保育士8名、常勤管理栄養士1名、
常勤調理師3名、事務 1 名設置、育休1名

・5月 : 変動なし

・6月 : 変動なし

・7月 : パート看護師1名採用

・8月 : 正規保育士1名採用

・9月 : パート保育士職員 1 名退職

・10月:パート保育士職員 1 名退職

・11月:パート保育士1名入職

・12月:変動なし

・1月 : 変動なし

・2月 : 変動なし

・3月 : 正規保育士3名・パート保育士1名退職

(3) 各種会議

- ①職員会議・給食会議：12回
- ②管理者会議：不定期
- ③保健会議：不定期
- ④カリキュラム会議：不定期
- ⑤クラス会議：不定期
- ⑥苦情会議：不定期

(4) 定員及び園児数

- ①定員：120名
- ②園児数

保育必要量 区分	利用子ども数（人）												
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
標準時間認定	116	112	112	112	112	112	112	111	113	112	112	112	1348
短時間認定	8	12	14	14	14	14	14	15	14	16	16	16	167
園児数	124	124	126	126	126	126	126	126	127	128	128	128	1515

(5) 保育

- 1) 保育の理念 ・おもしろいことなんでもくじら級
- 2) 保育目標 ・自分を信じる
・夢に向かって遊ぶ
・地域を愛する

3) 保育実践内容

- ・保育理念や保育目標に基づき、情緒が安定した生活ができる様な環境に配慮し、また、一人一人が自己を十分発揮して積極的に活動できるようにした。
- ・園外保育では、様々な体験、経験を通し集団生活や交通ルール等身につけることができた。
- ・園庭に畑を作り、以上児を中心にトマトやナス・きゅうり・大根・人参などを育て収穫した。ピザやおでん・豚汁などを調理し、食育につなげた。
- ・個人懇談を年2回実施、保護者の悩みや要望を傾聴し、より連携を深め安心して子どもを預けられるように取り組んだ。
- ・保育 ICT(コドモンアプリ)を活用し、保育士の業務負担軽減・保護者との連携強化・園の見える化に取り組んだ。

- ① 保育時間： 7:00～18:00（短期保育時間：8:00～16:00）
- ② 延長保育： 18:00～19:00

- ③ 特別保育事業：障害児保育、延長保育
- ④ 行事：＜＊別紙1＞ 行事報告書参照
- ⑤ 日課：＜＊別紙2＞ デイリープログラム参照

・加配児保育：対象園児3名

・延長保育登録児：延長保育時間：18:00～18:30 / 18:00～19:00（標準時間認定）

16:00～17:00（短時間認定）

時間帯	人数
18:00～18:30	25
18:00～19:00	8

時間帯	人数
16:00～17:00	0

（6）給食

給食：未満児おやつ、給食、おやつの実施、クッキング保育を実施し食育へとつなげた。

アレルギー除去食や体調に配慮した給食の実施や、月齢に合わせた離乳食実施、郷土料理や世界の料理を献立に取り入れた。

（7）健康管理

①園児

I 内科検診：6月・10月（嘱託医：うつのみや医院）

年2回・・・1回目 6月20日（未満児・以上児）

2回目 10月17日（未満児・以上児）

園嘱託医による健康診断を実施。健診当日、欠席の園児は後日受診、全園児の健康管理に努めた。

II 歯科検診：6月（嘱託医：おざき歯科）

年1回・・・6月13日 園嘱託医による歯科診断を実施。

III 蟯虫検査：なし

IV 尿検査：6月3・4日（全園児）全員異常なし。

②職員

I 定期健康診断：1回（内科）7月から1月に実施。

II 腸内細菌検査：毎月1回（有研）サルモレラ菌・病原性大腸菌（O-157）の検査を、給食職員を対象に実施。

全員異常なし。

III インフルエンザ予防接種：希望者

（8）非常災害危険防止等、防災訓練の実践状況

①避難・消火訓練：毎月1回（12回実施）

②防犯訓練：2回

月1回避難訓練を行い、火災や地震等の災害を想定し、その状況に応じた誘導や避難することの重要性を指導した。また、消防立ち合いの防災訓練と消防車見学を11月に実施した。

2024年度 研修報告

【自主研修】各テーマに基づき、発表者が研究を行い発表し、その他の職員と意見交換を行う。

【園内研修】園外研修に参加した職員が報告書にまとめて回覧をする。

【園外研修】

月	研修内容	場 所	対 象
4/17	滋賀県園長等運営管理協議会	オンライン	園長
4/20	法人研修(発達)	草津くじら保育園	保育士12名
5/12	人権研修	栗東市ひだまりの家	保育士1名
6/14	新任研修	滋賀県長寿福祉センター	保育士3名
7/19	法人施設長研修	阪急ホテル(千里山)	園長
9/4	栗東市園長・主任部会合同研究	オンライン	園長・主任
9/14	法人新卒研修(コミュニケーション)	オンライン	保育士2名
10/8	法人新卒研修(コミュニケーション)	オンライン	保育士2名
10/21	栗東市園長主任研修①虐待・不適切保育	オンライン	園長・主任
10/25	法人研修(発達)	オンライン	主任・保育士2名
11/8・9	法人新卒同期会宿泊研修	ログスランド(城陽市)	保育士3名
11/21	ミドルリーダー研修	栗東市役所	保育士1名
11/25	栗東市園長主任研修②午睡の事故防止	オンライン	園長・主任
12/3	就学支援委員会・就学相談会に向けて	栗東市(園長会)	園長
1/24	園内研修(熱性痙攣の対応)	事務室	主任・保育士20名
	キャリアアップ研修	指定場所	保育士(数名)

3. 事故報告書の件数と事例報告

5件

【事例報告】

発生日時	発生場所	状況	原因	対策
4/5 (12:40)	3歳児 2F 幼児トイレ	排泄に行った際、転んだ拍子に ドアで口唇を打撲した。 嘱託医（歯科）を受診し、レント ゲン検査を行ったが異常はな かった。	トイレの床が滑りやすく、 注意が必要な場所に、保 育士の目が行き届かなか ったため。	保育士が連携を取りながら、 トイレを見守る役をつくり、状 況把握に努める。
8/20 (15:00)	1歳児 保育室	保育室を走り周り、転倒した際 に床で上の前歯を打ち、歯と歯 茎から出血、嘱託医（歯科）を 受診する。	保育士がおむつ交換など で手が離せなくなり、本児 の姿まで把握しきれてい なかったため。	室内を走り回ることでのケガに つながる可能性があることを わかりやすく知らせると共に、 保育室内の環境を工夫する。
10/18 (11:10)	4歳児 園庭遊具	ジャングルジムに腰掛け眺めて いる時に足が滑り体制が崩れ、 前転するような形となりジャング ルジムのパイプで鼻を打ち、出 血した。救急病院を受信し、レン トゲン検査と腹部エコーを受診 する。	ジャングルジムから目を離 し、反対方向を向いてしま っていた。	遊具（ジャングルジム）等を子 どもたちが使っているときは、 視線を離さず注意して見守 る。
11/12 (12:41)	3歳児 保育室	給食を食べている時に何かを 見つけて立ち上がり指を指した 時、床の倒れ、目は焦点が定ま っておらず痙攣を起こした。すぐ に救急車を呼び、病院に搬送し てもらった、3分半ほど痙攣して いた。	過去（2年前）に自宅で 熱性痙攣を起こしたこと があり、情報を受けてい た。	2度目の痙攣発作のため、6 歳までは熱性痙攣が繰り返 みられる可能性が高いため、 発熱時には注意して経過をみ る必要がある。また、痙攣が 起こったときの対応を職員が 把握するために研修を実施す る。
2/15 (9:45)	2歳児 階段室	1階から2階に移動する際に、 階段を踏み外しバランスを崩し た際に、階段の角に左目尻をぶ つけ、15mm 深く切れた。テー プで傷口を塞ぎ応急処置をし、 救急病院を受診する。	保育士が他の児童に気 を取られて、本児の転倒 に対応できなかったため。	保育士は全員が登っている 状況を把握し、見守りつつ、 手すりを持って登ることを促し たり、転倒があった際もすぐに 支えられるように注意する。

2024 年度年間行事報告

月	行事
4月	・入園式 ・はじまりの集い
5月	
6月	・検尿検査 ・内科健診 ・歯科検診 ・保育参観 ・引渡訓練
7月	・七夕のつどい ・プール開き ・タヤけ保育
8月	・プール遊び
9月	・くじらゲルニカ制作 ・こども 110 番通報訓練 ・地域ふれあいデー
10月	・人権教室 ・内科健診 ・運動会 ・バス遠足
11月	・保育、給食参観(0・1 歳児) ・引き渡し訓練 ・バス遠足
12月	・お楽しみ会 ・もちつき ・年末年始休園(12月29日～1月3日)
1月	・新年のつどい ・保幼小交流 ・くじらゲルニカ制作
2月	・節分のつどい ・生活発表会 ・引き渡し訓練
3月	・お別れ遠足(5 歳児) ・おわかれ会(リクエスト給食) ・卒園式

※ 通年行事(毎月実施):体操教室・ろうわ学校交流・身体測定・誕生会・避難訓練

デイリープログラム

時間	乳児(0.1.2歳児)		幼児(3.4.5歳児)
7:00~ 	随時登園 検温・視診・連絡帳確認を行う 自由に好きな遊びを楽しむ (0歳児は個々に応じて午前睡をする)	7:00~	随時登園 検温・視診を行う 自由に好きな遊びを楽しむ 
9:00	体操をする おむつ交換・手洗い 清潔にすることの心地よさを感じる	9:00	園庭で体操をする 季節や行事にちなんだ内容の体操を楽しむ
9:30~	午前おやつ 朝の会(朝の歌や季節の歌・手遊び)	9:30	朝の会(当番活動、朝の歌や季節の歌・手遊び)
10:00~	設定保育 各学年の指導計画に沿って、いろいろな活動を行う ふれあい遊び、運動遊び、制作、 戸外遊び、誕生会、季節行事 園外散歩など・・・	10:00~	設定保育 各学年の指導計画に沿って、いろいろな活動を行う 制作、戸外遊び、園外散歩、バス遠足 誕生会、季節行事 体操教室 食育活動⇒野菜栽培・収穫 クッキング(焼いもパーティ、 もちつき大会、ピザパーティ おでんパーティなど
11:00	おむつ交換・手洗い	11:00	給食・歯みがき(3歳児)
11:15~	給食(ミルク・離乳食) 	11:45	給食・歯みがき(4、5歳児)
12:00~	午睡(個々のリズムに合わせて)  	12:30	歯磨き・そうじ(5歳児)
		13:00~	午睡(3、4歳児)
		13:30~	午後の活動(5歳児) ※プール遊び期間中は午睡実施
14:30	目覚め(おむつ交換・手洗い)	14:30	目覚め(3、4歳児) 排泄・着替え・手洗い
15:00	午後おやつ	15:00	午後おやつ
15:30	帰りの会(おむつ交換・持ち物の始末)	15:30~	帰りの会(帰りの身支度・1日の振り返り)
16:00	順次降園(連絡帳配信)	16:00	順次降園
18:00	延長保育・夕方のおやつ	18:00	延長保育・夕方のおやつ
19:00	延長保育修了(19:00 閉園)	19:00	延長保育修了(19:00 閉園)

2024年度事業報告書

1. 施設の理念

おもしろいことなんでもくじら級

こどもの心も体も夢もくじらのように、大きくなるような保育を行います。

基本的な生活習慣を家庭と一緒に築き、個々の「やりたいこと」を達成できるようにお手伝いします。また、地域の方との関わりを大切にし、ありがたいの心を育てる保育を行います。

2. 事業実績

2024年度は、132名のスタートとなり3月末で140名になりました。

子ども達の健康と安全に配慮し、年齢に応じて保育を行い、三雲くじらならではの活動に職員一同取り組んできました。保育士や子ども達の やってみたい 挑戦してみたい 気持ちを大切にチャレンジし保育を行ってきました。5歳児の夕やけほいくでは公共交通機関をつかい京都へ行ったこと、買い物体験をしてクッキングをしたことなどいろいろな体験をしました。また2歳児から運動会、発表会にも参加し子どもたちが楽しんでいる姿が見られました。保育者同士が話し合える場を設け、情報交換を行いより良い保育ができるように職員地域のじんけんまつりに積極的に参加し、いろいろな方々と交流することができた。

2024年度職員動向

(1) 職員総数：36名

(2024年4月1日現在)

常勤職員：25名(事務1名栄養士1名調理師1名)

パート職員：9名(調理員3名含む)

嘱託医(内科、歯科)：2名

(2) 職員採用・退職(退職者がある場合、それを補充する形で随時採用

保育需要に応じた職員配置を検討し随時採用。)

- ・ 4月 保育士1名パート育休後退職
- ・ 5月 調理補助1名パート採用
- ・ 6月 栄養士1名正規職員退職
- ・ 7月 栄養士1名正規職員入職
- ・ 2月 保育士1名パート採用
- ・ 3月 : 保育士1名正規職員産休

(3) 各種会議

- ①職員会議・給食会議：12回
- ②管理者会議：不定期
- ③保健会議：不定期
- ④カリキュラム会議：12回
- ⑤クラス会議：12回
- ⑥苦情会議：随時

(4) 定員及び園児数

①定員 :140名

②園児数：140名（2025年3月31日時点）

保育必要量 区分	利用子ども数（人）													平均利用 子ども数
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
標準時間認定	97	103	101	105	107	109	113	111	112	116	115	115	1304	107
短時間認定	35	31	33	30	30	29	26	28	28	24	25	25	344	27
園児数	132	134	134	135	137	138	139	139	140	140	140	140	1648	137

(5) 保育

1) 保育の理念 ・おもしろいことなんでもくじら級

2) 保育目標

- ・自分を信じる
- ・夢に向かって遊ぶ
- ・地域を愛する

3) 保育実践内容

- ・保育理念や保育目標に基づき、情緒が安定し安心・安全に生活が送れる環境を整え、一人ひとりが自己を十分発揮して積極的に活動できるよう配慮した。
- ・園外保育では、様々な体験、経験を通して集団生活に必要なルールなどを身につけていった。初めて交通機関をつかい交通ルールに気をつけて京都タワーへ行った。
- ・体操教室での様々な運動遊びを通して、機敏な動作、正しい姿勢や柔軟性が身についた。また、運動会・生活発表会に向けて、協力し合いながら個々の役割を果たす事ができ達成感が持てた。
- ・食育の一貫として、夏野菜類（ナス、ピーマン、パプリカ、ゴーヤ）を育てる中で、生長過程や収穫の喜びを知ることができた。そして、収穫した野菜をクッキングし、食への興味関心が深まり食べることへの意欲に繋がった。手作りのレンガのかまどではピザを作り、保育者や子どもたちと焼きあがりの過程も楽しむことが出来た。
- ・5歳児の子どもたちがクッキングでアンパンマンクッキーを作った。0歳児から4歳児の子どもたちにお別れ会の日のおやつ時間にプレゼントをした。異年齢交流もでき子ども達の成長を感じられた。

①保育時間： 7：00～19：00（短期保育時間：8：00～600、
標準保育時間：7：30～18：30）

②延長保育： 7：00～7：30、18：30～19：00

③特別保育事業：障害児保育、延長保育

④行事： *別紙1 行事報告書参照

⑤日課： *別紙2 デイリープログラム参照

加配児保育

年齢	障害名	備考
3	自閉症スペクトラムの傾向	保護者との面談 発達支援センターによるアドバイス
4	自閉症スペクトラムの傾向	保護者との面談 発達支援センターによるアドバイス
5	自閉症スペクトラムの傾向	保護者との面談 発達支援センターによるアドバイス

＊加配児保育への対応

発達に心配のある園児に対しては、保護者・担当保育士・クラス担任で懇談する場を何度か設け、家庭と保育園が一体となり、園児に寄り添いながら援助ができる体制を整えた。

延長保育登録児 [延長保育時間： 7：00～7：30 18：30～19：00]

16：00～19：00（短時間）

時間帯	人数
7：00～ 7：30	0
18：30～19：00	1

時間帯	人数
7：30～ 8：00	0
7：00～ 8：00	0

（６）給食

自園給食

ア 未満児手作りおやつ、クッキング保育を実施し食育へとつなげた。

アレルギー除去食や体調に配慮した給食の実施や、月齢に合わせた離乳食実施、郷土料理の啓蒙に取り組んだ。

イ 園庭側の職員室の窓にその日の献立の写真を掲示し、保護者にもわかりやすく伝えた。

（７）健康管理

①園児

I 内科検診：4月・10月（嘱託医：甲西駅前診療所 佐々木先生）

年2回・・・1回目 4月 25日（全園児）

2回目 10月 29日（全園児）

園嘱託医による健康診断を実施。健診当日、欠席の園児は後日受診、全園児の健康管理に努めた。

II 歯科検診：6月（嘱託医： 芦田歯科医院 芦田先生）

年1回・・・6月 20日 園嘱託医による健診を実施。

III 蟯虫検査：なし

IV 尿検査 ：6月4、5日（全園児）実施。全員異常なし。

②職員

I 定期健康診断：1回（内科）11月に実施。

Ⅱ 腸内細菌検査：毎月１回(有研) サルモネラ菌・病原性大腸菌（O-157）の検査を、給食職員を対象に実施。全員異常なし。

Ⅲ インフルエンザ予防接種：希望者

(8) 非常災害危険防止等、防災訓練の実践状況

①避難・消火訓練：毎月１回（１２回実施）（避難食体験年１回実施）

②防犯訓練：２回

月１回避難訓練を行い、火災・地震・水害等の災害を想定し、その状況に応じた誘導や避難することの重要性を指導した。避難時や誘導時また、消火の際の留意点等を再確認することが出来た。

2024 年度 研修報告

【自主研修】各テーマに基づき、発表者が研究を行い発表し、その他の職員と意見交換を行う。

【園内研修】

月	研修内容	場所	対象
4月18日	・人権同和教育連絡研修会	サンライフ甲西	保育士１名
4月24日	・ことばの教室開所式研修会	菩提寺まちづくりセンター	園長
5月21日	・人権同和教育連絡研修会	湖南市役所	保育士１名
5月31日	・新転任研修「保護者の思い」	三雲地域人権センター	保育士名
6月1日	・湖南、甲賀保育総会	忍びの里ブラザ	園長、主任 保育士7名
6月7日	・人権同和教育連絡研修会	三雲地域人権センター	保育士１名
6月14日	・そもそもを学び正しくとらえる	石部交流センター	保育士１名
6月18日	・アレルギー対応研修	サンライフ甲西	保育士１名
7月18日	・混色220色作りを楽しもう	あいみらい保育園	保育士１名
7月19日	・施設長会議	大阪	園長
8月26日	・差別する側がかわるために	宇川会館	保育士１名
8月27日	・支援が必要な子どもたちとの関わり方	サンライフ甲西	保育士１名
9月18日	・調理担当者研修会	長寿社会福祉センター	栄養士１名
10月15日	・子どもに関する人権について	三雲地域人権センター	保育士１名
11月11日	・リズムジャンプとドッチボールの導入 方法と遊び方	湖南市市民学習交流センター	保育士１名
11月12日	・AED 研修	湖南市役所	保育士１名
11月14日	・公開保育研修会	平松こども園	保育士１名
11月27日	・園における離乳食アレルギー	甲南地域センター	保育士１名

1月28日	・三雲地域中高連絡研修会	三雲地域人権センター	園長
2月26日	・甲西中学校区部落差別研修会	三雲地域人権センター	保育士 1 名

【園内研修】

月	研修内容	対象	発表者
6月6日	・不適切保育について	職員	園長
8月6日	・ブログの書き方	職員	法人研修部
10月1日	・言語研修	職員	法人研修部
10月25日	・発達研修	職員	法人研修部
11月19、20	・AEDの使い方、窒息等の対応について	職員	園内看護師
12月10日	・ブログの書き方	職員	法人研修部
12月24日	・安全対策	職員	園長
2月5日	・発達研修	職員	法人本部

3. ヒヤリハットの件数と事例報告

件数：7件

【事例報告】

発生日時	発生場所	状況	原因	対策
6/7 10:15	3歳児	三列に並び椅子の前に立って歌を歌っていた。「おはよう」の歌詞に合わせてお辞儀をした際に前列の子どもの椅子の背もたれ部分に左目尻をぶつけた。	椅子の配置場所や前後の間隔が狭くなっていた。また本児の立ち位置が前に出ている。等が考えられ想定不足だった。	椅子の配置場所や前後の間隔が狭くないか等の環境を見直す。子どもたちの動きを十分に想定し事故防止に努めたい。
6/21 16:30	2歳児	保育室で遊んでいる際、本児が一人でトイレコーナーに行き着替えて使用していた台の上に立ってバランスをくずしトイレのドアでおでこをぶつけた。	職員2名は申し送りをしていないため、本児がトイレコーナーにいたことに気づけなかった。気づいた職員は他の職員に声をかけたが届いていなかった。	トイレコーナーにはオムツ交換をするときだけ目隠しと台を出すようにする。また机上あそびコーナーをつくり環境を整えた。

7/24 9:30	4 歳児	自由遊びの際、左目尻に玩具 があたり切り傷になる。	気分が上がり落ち 着いて遊ぶことが できていなかった。	遊び方の指導
8/20 14:30	5 歳児	午睡時間 14 時～14 時30 分の間、本児が口の中を動か しているのを保育士等が発見。 口から取り出すとボール チェーンであった。近くにいた 子どもから「ここにもあるよ」と 細かくちぎれていたボール チェーンを保育士等が受け取る。 本児に聞き取りを すると「飲み込んでいないが かんでちぎった」と話す。	園児の持ち物、キ ーホルダー等の確認不足。ござを敷 いた時の異物や危険箇所の確認不足。	園児の持ち物キーホルダーや 金具などの確認。付けてきている 園児や保護者に取り外して もらうよう危険性も含めて伝える。 職員間での共通理解。他の クラスにも事案を伝えて今後 同じ事が起きないように徹底する。 本児の言葉だけを信用せず まず事案を直後に報告し、指示を受ける。
8/21 10:20	4 歳児	リトミックの活動中「サメ」 になりきり動いているところ から外部講師のところへ 行く途中に横転し、床に下唇 をぶつける。	周りの子ども達が 外部講師のところへ集まっていた ので本児が焦ってしまった。	本児が落ち着いて活動に参加 できるように関りながらサポート していく。
12/2 9:45	1 歳児	午前のおやつ後、エプロンを 片付ける時に横転し椅子で 下唇をぶつける。	片付けをする時落 ち着いて行動できて いなかった。	片付けをする時に少人数ずつ 呼び片付けをする。
1/7 10:20	0 歳児	ジャングル付近で座って泣 いている本児に気づく。確認 すると目尻に切り傷があった のでジャングルジムにぶ つかって転んだと考えられる。	転んでしまったと ころにジャングル ジムがあり対応で きなかった。	普段から部屋でもよく転ぶ姿 があることから注意が必要と 感じた。またそばにつくことが 難しい場合もあるのでその際 は視野に入る位置で常に保育 していくことの必要さを改めて 感じた。職員間の連携を丁寧 に行って行きたい。

2024年度年間行事報

月	行事
4月	・入園式 ・進級式 ・園児内科検診 ・はじまりの集い
5月	・野菜の苗植え・園外保育 4, 5 歳・参観 4, 5 歳児
6月	・歯科検診 ・園児検尿検査 ・リトミック（以上児）・2, 3 歳児参観
7月	・水遊び・プール遊び・七夕の集い ・野菜収穫クッキング・ゆうやけ保育・参観 1 歳
8月	・夏のお楽しみ会 ・収穫野菜を使ったピザパーティ・プール遊び
9月	・避難訓練・にこにこくじら・リトミック（以上児）
10月	・リトミック（以上児）・運動会 2～5 歳児・園児内科健診・にこにこくじら ・バス遠足 3 歳児
11月	・バス遠足 4, 5 歳児・ゲルニカ・サッカー・にこにこくじら ・みくも人権まつり（5 歳児ステージ発表・以上児絵の展示）
12月	・冬のお楽しみ会・2, 3 歳児参観 ・にこにこくじら・年末年始休園
1月	・保育始め ・お正月遊び ・サッカー教室 ・にこにこくじら
2月	・節分豆まき ・不審者対応訓練・5 歳児クッキング ・生活発表会 2～5 歳児 ・にこにこくじら
3月	・お別れ会 ・5 歳児お別れ遠足・リトミック（以上児）・入園説明会 ・卒園式 ・修了式

定例行事

・誕生会・避難訓練・身体測定・体操教室（以上児）

デイリープログラム

時間	乳幼児（0. 1. 2歳児）	幼児（3. 4. 5歳児）
7:00	早朝保育開始	早朝保育開始
8:00	随時登園 検温 排泄（オムツ交換）・手洗い	随時登園 自由遊び 排泄
9:00	視診、朝の会	視診、当番活動
9:30	午前おやつ	朝の会
10:00	活動 年齢・月齢に合わせた活動	月齢に合わせた活動 製作、戸外遊び、園外散歩 食育活動（クッキング） リズム など・・・
	排泄（オムツ交換）・手洗い 食事準備	排泄・手洗い
11:00	給食（離乳食・0歳児） （1歳児）	食事準備
11:15	給食（2歳児）	
11:30		給食（3. 4. 5歳児）
12:00	1・2歳児歯磨き 手遊び・絵本	歯磨き・そうじ 手遊び・絵本
12:30	昼寝（0歳児）	
13:00	昼寝（1、2歳児）	
13:30		昼寝（3歳児）
14:30	目覚め 排泄（オムツ交換）・手洗い	目覚め 排泄・手洗い
15:00	おやつ	おやつ
15:30	帰りの会	帰りの会
16:00	順次降園	順次降園
18:30	延長保育	延長保育
19:00	最終園児降園	最終園児降園

2024年度事業報告書

1. 施設の理念

おもしろいことなんでもくじら級

園児の未来像は、健康で相手への思いやりをもち、生き抜く力を持つ事だと考えます。その未来に向かって夢も体も「くじら」のように大きくなる保育を目指します。基本的生活習慣を家庭と一緒に築き、個々の気持ちを感じ「やりたいこと」を達成できる様援助します。地域の人とのかかわりを大切にし、「ありがとう」の心を育てる保育を行います。

2. 事業実績

2020年度、定員110名で開園する。

入園式と進級式は同時に行った。保育の面では、園長が変わり、慌ただしい中でも、大きな事故や怪我もなく過ごすことができた。

例年、運動会と称していたが、夏場の暑さ等を鑑みて、『とりのきスポーツフェスティバル』と名前を変え練習日数を少なくし、縦割りのチーム（3.4.5歳児中心）を作り、ダンスやリレー、仮装行列等を試みた。保護者の方も、楽しんでいただけたようでした。また、近隣高校の伊予農業高等学校の生徒さんとの交流や、5歳児のお茶会、敬老会への参加等を通して、地域の方々との交流を図ることができた。

保育の面では、子ども一人一人に寄り添った保育に努め、安心して生活できる環境に職員一同で取り組めた。

また、保護者からの意見や要望には、細やかに対応していくことで信頼関係の構築に繋げることが出来たと思う。これからも信頼して頂ける温かい保育園を目指すと共に、地域の皆様に愛される努力を今後も重ねて行きたい。

2024年度職員動向

（1）職員総数：25名（2025年3月31日現在）

常勤職員：14名

パート職員：9名

給食調理員：0名

嘱託医(内科、歯科)：2名

（2）職員採用・退職（退職者がある場合、それを補充する形で随時採用

保育需要に応じた職員配置を検討し随時採用。）

採用・・・3名（パート職員、保育補助含む）

退職・・・1名

（3）各種会議

職員会議：月1回

給食会議：月1回

苦情会議：不定期

(4) 定員及び園児数

定員 : 110名

園児数

／名

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	月平均
園児数	113	114	115	115	114	114	114	113	113	113	113	113	1,364	113.6
内短時間	11	9	9	9	9	9	7	8	7	7	7	7	106	8.8

(5) 保育

(イ) 教育保育の理念 ・ おもしろいことなんでもくじら級

(ロ) めざす子ども像 ・ 自分の力で生きぬく子ども
・ 夢に向かって頑張る子ども
・ 地域を愛する子ども

(ハ) 保育実践内容

- ・ 保育理念や保育目標に基づき、情緒が安定した生活ができる様な環境に配慮し、また、一人ひとりが自己を十分発揮して積極的に活動できるよう援助する。
- ・ 基本的生活習慣や集団生活に必要なルール等を遊びの中で身につくよう働きかける。
- ・ 様々な運動遊び（体育教室等）を通して、機敏な動作、正しい姿勢や責任感を身につくよう支援する。また、目標に向かって協力し合い個々の役割を果たす事で達成感を味わい、クラスとしてのつながりを深めていった。
- ・ 食育の一貫として、高等学校のお姉さんと一緒に夏野菜・冬野菜を植え育て収穫する事で、野菜の嫌いな子たちまで野菜に興味を持ち、食わず嫌いをなくしていった。また、実際の交流の無い小さな年齢の園児も畑の野菜に関心を持ち、収穫を楽しむことが出来た。このことから、命をいただくことへの感謝の気持ちが育まれた。

保育時間：標準 午前7時00分～午後6時00分

短時間 午前8時00分～午後4時00分

延長保育：午後4時00分～午後6時00分（短時間保育の園児対象）

午後6時00分～午後7時00分

時間帯	人数
午後6時00分～午後6時30分	3名
午後6時30分～午後7時00分	0名

行事 : 別紙1 行事報告書参照

日課 : 別紙2 デイリープログラム参照

(6) 給食（完全給食）

- ・玄関フロアーにその日の献立をして掲示し、保護者にもわかりやすく伝え降園時には親子で楽しそうに話している様子が見られた
- ・味付けは化学調味料を使用せず、素材の味・風味を生かし薄味にした。
- ・食前食後の挨拶をし、感謝をしていただくという気持ちをもたせ、皆で食べる楽しさや食事のマナー面の意識を高めた
- ・毎月19日は食育の日とし、各地の郷土料理等テーマを持った献立の導入を実施した。

(7) 健康管理

園児

I 内科検診：年 2回（嘱託医：米澤 早智子医師）

II 歯科検診：年 2回（嘱託医：佐々木歯科医院）

嘱託医による検診を実施。欠席の児童は後日受診し全園児の健康管理に努めた。

III 尿検査：年 1回（3歳以上児実施／異常なし）

IV 身体測定：毎月、身長、体重の測定をしてその結果をコドモンに載せた。

職員

I 定期健康診断：年 1回

II 腸内細菌検査：年 12回（愛媛臨検）サルモレラ菌・病原性大腸菌（O-157）の検査を給食調理職員・0歳児担当・延長保育担当職員を対象に実施。
全員異常なし

6月～9月は、毎月2回実施 ノロウイルスは12月に実施

III インフルエンザ予防接種：希望者

(8) 非常災害危険防止等、防災訓練の実践状況

(イ) 避難・消火訓練：年12回

月1回の避難訓練を行い火災・地震等の災害を想定し、その状況に応じた誘導や避難する事の重要さを指導した。12月には、総合避難訓練として、消防署職員の立会いの下、消火、通報、避難訓練を実施した。消防署からの反省点や課題点を受け、改善策を職員間で共有することができた。

(ロ) 防犯訓練：年1回

防犯訓練は、11月に伊予署協力を得て実施した。さすまたの使用訓練等においても、丁寧なご指導をいただいた。

(ハ) 安全管理：年12回

ヒヤリハットやアクシデントが生じる時は、報告書を提出し全職員で共有し危険にはすぐ対応することとし、事故に繋がらないように努めた。

(二) 交通安全指導：月１回(交通安全指導) 年１回(伊予交通安全教室)

１０月に伊予署、伊予交通安全協会の方の協力のもと実施。交通ルールに関するDVDを視聴したのち、信号機の渡り方の指導をしていただいた。

(ホ) 小学校との連携：町探検で保育園に来園した２年生と交流ができた。２月には年長児が学校探検(体験授業)に参加した。

(９) 研修：別紙３ 研修報告書参照

3. 2024年度中に医師の診断を受けた事故報告

年齢	発生日	事故内容	実施した対策	結果
5歳児	11/19	ブランコをこいでいて、お尻から落ち、頭を打つ。(14:00)	正しいブランコの乗り方をその都度伝えていく。	南松山病院受診 異常なし (即日治療完了)
3歳児	2/15	石を持って走り、転んだところの段差があるところで、右手小指をはさみ、裂傷。	園庭の環境整備を行う。 石や玩具、その他物をもって走らない。	もりのぶ整形外科受診 2/15～3/1 消毒の為、4回通院

2024年度 とりのきくじら保育園 年間行事報告書

月	行事	毎月実施
4月	入園・進級式・親子遠足	・避難訓練 ・体操教室(けんスポ) ・誕生日会 ・身体測定 ・食育交流(伊予農業高校) 5月～1月実施 ・お茶会 5～7月、10～3月
5月	ミニ運動会	
6月	尿検査(3歳以上児)・保育参観・内科検診・歯科検診	
7月	プール開き・七夕集会・野菜収穫	
8月	職場体験受け入れ	
9月	非常食体験・敬老会参加	
10月	スポーツフェスティバル・秋の遠足・ハロウィン・交通安全指導	
11月	内科検診・歯科検診・防犯訓練・保幼小公開保育	
12月	とりのき発表会・クリスマス会	
1月	くじらゲルニカ・劇団すぎのこ観劇	
2月	お店ごっこ・節分	
3月	ひなまつり・お別れ遠足・お別れ会・卒園式・修了式	

2024年度 とりのきくじら保育園 デイリープログラム

時間	乳幼児（0. 1. 2 歳児）	幼児（3. 4. 5 歳児）
7 : 0 0	早朝保育開始 順次登園 視診（検温） 自由遊び	早朝保育開始 順次登園 視診 自由遊び
8 : 0 0	排泄（オムツ交換） 手洗い	排泄 手洗い
9 : 1 0	おやつ	朝の支度・朝の集会・出席確認 年齢にあった活動 自由遊び
10 : 0 0	月齢に合わせた活動 午前睡眠 排泄（オムツ交換） 手洗い	制作・戸外遊び・園外散歩 食育活動
11 : 0 0	片付け・給食準備 給食	
11 : 3 0	排泄（オムツ交換）	片付け 給食準備（排泄・手洗い）
12 : 0 0	お昼寝	給食 食後の歯磨き フッ素洗口（週 1 回） 絵本 お昼寝
13 : 0 0		
	起床・排泄（オムツ交換）	起床
14 : 3 0	検温・手洗い おやつ（月齢に合わせて授乳）	排泄・手洗い
15 : 0 0		おやつ
	自由遊び	自由遊び
15 : 4 0	お帰りの会	お帰りの会
16 : 0 0	順次降園 ／短時間時延長保育	順次降園 ／短時間時延長保育
	自由遊び	自由遊び
18 : 0 0	延長保育・おやつ 自由遊び	延長保育・おやつ 自由遊び
19 : 0 0	保育終了閉園	保育終了閉園

2024年度 とりのきくじら保育園 園内研修

【園内研修】

月日	研修内容	発表者
5/27	子どもの喧嘩	保育士 A
6/27	怒って暴言を吐いてしまう子への対応	保育士 B
7/16	人とのかかわり方を育てるスキル遊び	保育士 C
8/30	メダカや金魚飼育の注意点	保育士 D
9/5	手遊び・ちょっと遊び	保育士 E
9/17	2歳児の発達について	保育士 F
10/9	3歳児の遊びと環境	保育士 G
11/27	事故防止・安全対策	保育士 H
2/18	子どもの便秘	保育士 I
2/18	非認知的能力について	保育士 J

【法人研修会 ZOOM】

月日	研修内容	参加者
10/1	職員間のコミュニケーション～より正確で、心地よい伝達のために	保育士 K
12/10	ブログ研修	保育士 L
2/5	保育の困りごとから	保育士 M

【キャリアアップ研修】

期間	研修内容	参加者
7/1～7/22	乳児保育	保育士 N、保育士 O
8/1～8/22	幼児保育	保育士 P、保育士 Q
9/2～9/24	障害児保育	保育士 R
11/1～11/22	保健衛生・安全対策	事務職員 A
12/2～12/23	保護者支援・子育て支援	保育士 S、保育士 T、 事務職員 B

2024年度事業報告書

1. 施設の理念

おもしろいことなんでもくじら級

こどもの「心」も「体」も「夢」もくじらのように、大きくなるような保育を行います。

基本的生活習慣を家庭と一緒に築き、個々の「やりたいこと」を達成できるようにお手伝いし、地域の人の関わりを大事にし、ありがたいの心を育てる保育を行います。

2. 事業実績

- 開園5年目（2024年度）は、4月時点での92名でスタートし、3月末には98名の受け入れで保育を締めくくった。
- 2023年度末に退職者が出たため、特に4・5月は、法人内からの協力も得ながら、まずは園内の保育体制を整え、園運営を安定させることに注力した。新任職員への対応の一環として、園内研修を設けるなどして、職員間のコミュニケーションを図り、各職員ができるかぎり同じ意識がもてるように努めた。
- 地域に選ばれる園になるよう、より一層の保育の質の向上と他園との差別化を打ち出していく必要があるが、本園は、公私連携型保育所ということで、公立の良さを維持しつつ、保育理念に基づいた「くじらしさ」を打ち出すことが、選ばれる園になるための第1歩だという認識に基づいた園運営を目指した。焦らず、丁寧に日々の保育を行い、「当園らしさ」「くじらしさ」が出せるよう、園児や職員それぞれの良さを最大限に生かしていく保育の大切さを、改めて認識させられた1年であった。
- 初めての試みとして、保護者からの協力を得る形での「夏まつりごっこ」「遠足」「環境整備」を行った。保護者にとっては、日頃の園生活を確認できることで、不安感を払拭することもできて好評であった。
- 今年度も、引き続き、地域の子育て支援の場として園庭開放（ぼっぼひろば）を5月から開催した。園に遊びに来ることで、家の中にこもりがちな親子も、同じ年頃の子どもと遊ぶ機会となったり、親同士の交流の場となったりしていた。また、日々の子育ての困りごとや悩みを、保育士に話すことでスッキリして帰られる方もいたり、園庭開放に来るついでに園見学をし、入園を希望されるケースも多かった。
- 園運営に関する理解促進、入園申込の増、充実した人材確保等のために、ホームページやInstagram更新は重要であるが、今年度は更新頻度を増やすことができなかったことは反省点である。個人情報の取扱いには十分配慮した上で、情報発信を充実させていくことを来年度の目標にしたい。
- 保護者に対する利用者アンケートでは、日頃の保育への労いの言葉を数多くいただいた。一方、今年度は、園庭で遊んでいた園児が、通りすがりの人に断りなく写真を撮られたり声をかけられたりする事案等が発生したこともあって、アンケートでも、子どもの安全面について不安であるとの声が出てきた。園としては、これらの声を真摯に受け止め、できるかぎりの対応をしていくこととしている。

（1）2024年度職員動向

職員総数：24名（2024年4月1日現在）

①常勤職員：13名

②パート職員：11名

③嘱託医：（内科）1名・（歯科）1名

(2) 職員採用・退職（退職者が出たが、補充が不十分で、法人に応援保育士の派遣を依頼した。）

(3) 各種会議

- ①職 員 会 議：１２回
- ②給 食 会 議：１２回
- ③管 理 者 会 議：不定期
- ④保 健 会 議：不定期
- ⑤月 案 検 討 会：１２回
- ⑥ク ラ ス 会 議：不定期
- ⑦苦 情 会 議：不定期

(4) 定員及び園児数

①定 員：１２６名

②園 児 数

保育 必要量 区分	利用園児数 (人)													平均 利用 園児数
	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計	
標準時間 認定	86	88	84	84	81	87	88	86	86	86	85	85	1,026	85.5
短時間 認定	4	5	9	10	13	10	10	13	13	13	13	13	126	10.5
園児数	90	93	93	94	94	97	98	99	99	99	98	98	1,152	96.0

(5) 保育

①保育の理念 ・ おもしろいことなんでもくじら級

②保育目標 ・ 自分を信じる
(目指すこども像) ・ 夢に向かって遊ぶ
(くじらの思い) ・ 地域を愛する

③保育方針 ・ 生きる力を家庭と共に育みたい
(くじらの願い) ・ 子どもの思いを聴く伴奏者でありたい
・ 地域と笑顔でつながりたい

④保育実践内容

- ・ 保育理念や保育目標に基づき、情緒が安定した生活ができる様な環境に配慮し、また、1人ひとりが自己を十分発揮して積極的に活動できるようにした。
- ・ 年度初めに、新しく生まれ変わった目指すこども像（くじらの思い）、保育指針（くじらの願い）について、園内研修を行い、理念の「おもしろいことなんでもくじら級」に近づくために、各チームで、園児や各保育士がどんなことを保育の中でやってみたいか相談してもらい「やりたいことリスト」を作成し、保育の中で、無理のない範囲で実践した。
- ・ 月に2回の体育教室で子どもたちの体力や運動能力向上の育成に力を入れた。外部講師の指導のもと、様々な運動遊びに取り組んだ。鉄棒やマット運動、鬼ごっこ、ドッジボールなど、遊びをとおして体を動かす楽しさを味わうことができた。
- ・ 食育の一貫として、主に3・4・5歳児で、サツマイモの苗や夏野菜類（キュウリ、トマト、ピーマンなど）を育て、収穫した野菜は給食に入れたり、子どもたちが保育士と協力して、出汁から作

る豚汁やピザなど調理したものを食べたりして、食育への関心を深めていった。

- ・幼児チームには、主任が食育の日に各チームを回り、食材についてのクイズやマナー、三食食品群について子どもたちに教えた。園児も楽しみにしており、家庭の中でも食に関する話題が増えたと保護者からの声が届いた。
- ・今年度の「夏まつりごっこ」は、くじらチームの保護者の協力を得て実施した。夏まつり感を出すために、給食を屋台風の焼きそばにしたり、本物のお面を準備したり、登園時に浴衣や甚平で登園しても良いことをお知らせし、夏祭りの雰囲気十分に味わった。また、参加いただいた保護者からは好意的な意見が多かった。
- ・ハロウィンでは、けん玉商店街の方に協力していただき、園児が「トリックオアトリート」と言うとお菓子を配ってもらった。また、商店街を歩くときに町づくり協議会の皆様に見守っていただいた。園児と地域の方との交流の場となった。
- ・2月8日にあめ、にじ、そら、くじらチームの生活発表会を実施した。園児が普段通りの発表ができるように、今年度は園内遊戯室での開催にした。チームごとの入れ替え制で保護者に見学していただいたが、会場が狭い空間となったため、来年度は別会場での実施を検討したい。
- ・昨年度に続き、年長児を対象に、廿日市サンブレイズ様にお願ひし、Tボール教室を開催した。今年度は廿日市くじら保育園の年長児も参加し、ボールの投げ方、打ち方、簡単なゲームなどをし、交流を楽しんだ。その後、くじらチームでは、野球ごっこが流行り、「夢に向かって遊ぶ」が実践できた。
- ・2024年度は、2度目となる廿日市くじら保育園との交流ドッジボール大会を開催できた（昨年度は中止）。保護者の見学もできるようにし喜ばれた。
- ・春と秋には、年長児が「幼保小のかけはしプログラム」として、年間4回にわけて、地域の小学生と一緒に、生活科の「虫見つけ」「秋見つけ」などの授業に参加させていただき、小学校生活に期待がもてるよう、交流の時間を設けることができた。

⑤保育概要

あ) 保育時間： 7：30～18：30（短期保育時間：8：30～16：30）

い) 延長保育： 18：30～19：00

う) 特別保育事業：障害児保育、延長保育、一時保育

＊加配児保育（5名） ＊延長保育登録児（0名）

え) 行事：＊別紙1 年間行事報告書参照

お) 日課：＊別紙2 デイリープログラム参照

（6）給食

- 完全給食
- ・未満児おやつ、給食、おやつの実施、クッキング保育を実施し食育へとつなげた。
 - ・アレルギー除去食や体調に配慮した給食の実施や、月齢に合わせた離乳食実施、郷土料理の普及に取り組んだ。
 - ・魚に骨が残っていることがあったため、「骨取り魚」から「骨なし魚」に発注を変えてもらった。
- 食育活動
- ・郷土料理の提供
 - ・野菜の栽培
 - ・クッキング活動
 - ・食についての学び（マナー、三色食品群、食に関するクイズなど）

(7) 健康管理

①園児

あ) 内科検診：6月・10月（嘱託医：中尾医院）

年2回・・・1回目 6月7日（未満児・以上児）

2回目 11月1日（未満児・以上児）

園嘱託医による健康診断を実施。健診当日、欠席の園児は後日受診、全園児の健康管理に努めた。

い) 歯科検診：6月・11月（嘱託医：三島歯科）

年2回・・・1回目 6月13日（未満児・以上児）

2回目 11月 7日（未満児・以上児）

嘱託医による歯科診断を実施。健診当日、欠席の園児は後日受診、全園児の健康管理に努めた。

②職員

あ) 定期健康診断：毎年1回（内科）

い) 腸内細菌検査：毎月1回 サルモレラ菌・病原性大腸菌（O-157）の検査を、対象職員に実施。全員異常なし。

う) インフルエンザ予防接種：希望者

(8) 非常災害危険防止等、防災訓練の実践状況

①避難・消火訓練：毎月1回（12回実施）

9月 3日…避難訓練、非常食体験

11月19日…消防署立ち合いの火災訓練、消防車見学、防火教育プログラム実施

12月26日…Jアラート（弾道ミサイル）避難訓練。

②防犯訓練：年2回

7月25日…園外保育先での防犯訓練。

警察音楽隊による防犯教育「いかのおすし」とコンサート

2月19日…園庭で遊んでいる時の不審者対応訓練

【園内研修】園長・看護師による研修、法人研修（オンライン）を実施。

月	研修内容	場 所	参加者
4 月	保育理念・ロゴに込めたコンセプト、 年間計画の立て方について	事務所	保育士
4 月	法人新卒研修・理事長のお話、自己紹介等	事務所、オンライン	保育士
5 月	法人新卒研修・保健	事務所、オンライン	保育士
5 月	法人新卒研修・マナー	事務所、オンライン	保育士
6 月	法人新卒研修・コミュニケーション	事務所、オンライン	保育士
8 月	法人研修・ブログ	事務所、オンライン	保育士
8 月	アレルギー研修	保育室	保育士
8 月	エピペン研修	各保育室	保育士
8 月	法人新卒研修・ブログ	事務所、オンライン	保育士
10 月	法人研修・発達「保育の困りごとから0～3歳編」	事務所、オンライン	保育士
12 月	法人新卒研修・ブログ	事務所、オンライン	保育士
12 月	法人新卒研修・コミュニケーション	事務所、オンライン	保育士
1 月	嘔吐処理研修	保育室	保育士
2 月	来年度に向けて	事務所	保育士

【園外研修】

月	研修内容	参加者
4 月	園長研修(廿日市市)	園長
5 月	関係機関との連携(廿日市市)	園長・保育士
5 月	園内のコミュニケーションとリスクマネジメント(廿日市市)	園長・主任
6 月	一人一人を大切に(廿日市市)	保育士
6 月	障害児保育の指導計画、記録及び評価(廿日市市)	園長・保育士
7 月	障害児保育の環境(廿日市市)	園長・保育士
7 月	障害の理解(廿日市市)	園長・保育士
8 月	育ちと学びをつなぐ幼保小連携・接続(廿日市市)	保育士
8 月	夢中になって遊びこむ保育(廿日市市)	主任・保育士
9 月	クレームを未然に防ぎ、サービスの質の向上へつなげる(広島県福祉協議会)	園長
10 月	療育視察研修(廿日市市)	保育士
11 月	障害児の発達の援助(廿日市市)	主任・保育士
通年	キャリアアップ研修	保育士・看護師・ 事務

3. 事故報告書の件数と事例報告

・事故報告件数：11件

【事例報告】

日時	場所	状況	原因	対策
5/29 9:00	保育室	歩いていたところ、後ろから走ってきた友だちが背後からぶつかり、転倒した際、額がボックスの角に当たった。受診後、前額部挫創と診断された。	保育室内で走ったため。	室内は歩くよう指導する。
6/14 9:20	園庭	竹馬で歩き始めようとしたところ、バランスを崩し、プールフェンスの部品が腰に当たった。受診後、裂傷挫創と診断された。	フェンスの部品(突起物)が保護されてなかったため。	クッション材で、突起物を保護した。
8/9 16:30	保育室	上靴を脱いで遊んでいたところ、滑って転び、床で口を打った。受診後、外傷性歯牙亜脱臼と診断された。	靴下で遊んでいたため、滑ったため。	保育室では上靴をはく。または、裸足で遊ぶ。
8/28 14:30	保育室	お昼寝中、寝返りを打った際、手を痛がった。受診後、左肘内障と診断された。	寝返りをしたため。	予測不能だった。事後、病院受診し、適切に対応した。
9/5 10:30	園庭	ジャングルジムの一段目に座って遊んでいたところ、友だちが足を引っ張り地面に頭から転落した。受診後、頭部外傷と診断された。	不意に友達に引っ張られたため。保育士は近くにいたが、すぐに止めに入らなかったため。	園児に遊び方やひっぱてはいけないことを指導した。
9/6 10:45	園庭	複数で鬼ごっこをしていたところ、友だちと接触し、転倒した際に肘を強打した。受診後、右肘関節捻挫と診断された。	園児が遊びに夢中になり、周囲の状況を見られなかったため。	園児に周りの状況を見ながら遊ぶよう指導。保育士が園児に注意喚起を行う。
9/10 11:45	保育室	午睡中、布団の上でゴロゴロしていたところ、興奮して何度も顔を布団に伏せる様にし、口をぶつけた。受診後、上唇小帯裂傷と診断された。	保育士も声をかけていたが、園児の行動を止められなかったため。	側につき、確実に入眠させるか、入眠せずとも絵本を見るなど静かにできる工夫をする。
2/1 14:15	駐車場	お迎え時、車に乗りドアを閉めようとしたところ、滑って顔面から落ちた。受診後、外傷性歯の脱臼と診断された。	降園後のため、保護者の見守り不足。	車に乗るまで、保護者が付き添う。
2/3 10:20	保育室	節分の豆まき中、鬼に新聞ボールを投げようと友だちが手を振り上げたところ、口に当たり出血した。受診後、治療をした。	前日の外傷性歯の脱臼に配慮して、豆まきに参加させるべきではなかった。保育士の判断ミス。	豆まきは見学する。
1/29 9:45	保育室	走って椅子に座ろうとしたところ、滑って転倒した際、床で口を打った。受診後、外傷性歯の亜脱臼と診断された。	保育室内で走ったため。	室内は歩くよう指導する。
2/19 11:00	保育室	輪投げをしていたところ、輪投げ台の足が倒れて目に当たった。受診後、眼打撲、急性結膜炎、瞼皮膚炎と診断された。	台が不安定なまま、輪投げをしたため。	台が倒れないように、しっかり固定する。

2024年度 年間行事報告

月	行事
4月	・入園の集い・身体測定・避難訓練・体育教室・誕生会
5月	・遠足・身体測定・避難訓練・誕生会・体育教室・移動図書館（たんぽぽ号）・保育参観 ・けん玉教室・遠足
6月	・クッキング・内科検診・歯科検診・体育教室・身体測定・避難訓練・誕生会 ・元気が出る広場（くじら）・保育参観・水遊びはじめ・幼保小交流会
7月	・七夕会・身体測定・クッキング・避難訓練（警察音楽隊コンサート）・誕生会・体育教室・ プール開き・移動図書館（たんぽぽ号）・夏の映画上映会
8月	・平和の集い・クッキング・草木染め・身体測定・避難訓練・誕生会・けん玉教室 ・体育教室・プール納め・夏まつり・けん玉教室
9月	・身体測定・避難訓練・誕生会・お月見会・体育教室・運動会予行演習 ・移動図書館（たんぽぽ号）・交通安全教室（くじら）
10月	・避難訓練（消防車見学）・運動会・内科健診・歯科検診・けん玉教室・身体測定・誕生会 ・遠足・体育教室・ハロウィン・おはなしひろば/人形劇どんぐり座・幼保小交流会
11月	・身体測定・避難訓練・誕生会・クッキング・けん玉教室・体育教室 ・移動図書館（たんぽぽ号）・幼保小交流会・お店屋さんごっこ
12月	・木材制作体験・2園合同ドッジボール大会・クリスマス会・身体測定・避難訓練・誕生会 ・体育教室・元気の出る広場（くじら）・年末年始休園【12月29日～1月3日】
1月	・保育始め・新年の会・身体測定・避難訓練・体操教室・誕生会・クッキング ・移動図書館（たんぽぽ号）・保育参観・フリー参観日・けん玉教室
2月	・節分・生活発表会・身体測定・避難訓練・誕生会・体育教室・クッキング・幼保小交流会
3月	・ひな祭り会・お別れ会・お別れ遠足・身体測定・避難訓練（非常食体験）・誕生会 ・クッキング・卒園式・移動図書館（たんぽぽ号）返却のみ

デイリープログラム

時間	乳幼児（０・１・２歳児）	幼児（３・４・５歳児）
7:00	早朝保育開始・随時登園 検温 排泄（オムツ交換）・手洗い	早朝保育開始・随時登園 自由遊び 排泄
9:00	朝の挨拶	
9:30	午前おやつ	朝の挨拶
10:00	活動（水遊び夏季のみ） 年齢・月齢に合わせた活動 排泄（オムツ交換）・手洗い 食事準備	月齢に合わせた活動 製作、戸外遊び、園外散歩 （水遊び・プール遊び夏季のみ）
11:00	給食（離乳食・０歳児）	
11:15	給食（１歳児）	
11:30	給食（２歳児）	排泄・手洗い
12:00	※昼食後午睡（０・１・２歳児）	食事準備
12:30		給食（３・４・５歳児）
13:00		そうじ
13:30		午睡（３歳児） 午睡（４歳児９月頃まで） 午睡（５歳児夏季のみ）
14:30	目覚め 排泄（オムツ交換）・手洗い・検温	目覚め
15:00	おやつ	排泄・手洗い
15:30		おやつ
16:00	順次降園	帰りの会
18:00	延長保育	順次降園
19:00	最終園児降園	延長保育 最終園児降園

2024年度 事業報告書

1 保育理念

『おもしろいことなんでもくじら級』

子どもの心も体も夢もくじらのように、大きくなる保育を行います。

生きる力を家庭と共に育み、個々の「やりたいこと」「やってみたいこと」子どもの思いを聴く伴奏者になり、地域の人と笑顔で繋がり、自然との関わりを大事にし、感謝の心を育てる保育を行います。

2 事業実績

2024 年は4月から定員を超える 120%の73名スタートとなった。

途中、引っ越しがあったので72名になったが、安定に100%を超える運営となった。

日々の保育においては、一人ひとりの個性を大切にしながら、子ども達の「やりたい」「やってみたい」がどうしたらできるかを、年齢に応じて子ども達と話し合いを進めた。

また食育にも力を入れ、四季を感じられるクッキングや、その時興味をもったものを自分達で材料を考え買い物体験に繋げた。

ダンスレッスン（2～5歳児）、英語レッスン（2～5歳児）、ヨガレッスン（4、5歳児）を外部講師に依頼し、体を動かす楽しさや、英語に親しむ機会を持ち、自分に自信をもてるように繋げていった。

今年度も、兵庫3園、5歳児は「繋がり」をテーマに、交流を行った。他園の友だちとの交流では、協調性や子ども達一人ひとりが個性を認め合いながら、気持ちを伝える、相手の気持ちを聞く、そしてどのように折り合いをつけていくか、どんな自分も信じられるようにを考えながら、見守り、時には助言を行い楽しい時間が過ごせた。交流の集大成ではオペレッタを行い、子ども、職員、保護者と気持ちを一つに結ぶことができた。

園内研修では、コミュニケーション力や保育で活かせる実践を用い、全員が講師になる機会をもち、得意なことで貢献できるように努めた。一人一人が発言することでスキルアップ向上へと取り組んだ。

ブログは、各クラス週1回の更新をおこない、保育の様子を見える化することで、見学者や保護者からも園の様子がわかりやすいと多くの声をいただいた。

保護者との関わりでは、玄関での引き渡しを継続し、担任が様子を伝えるように心がけ、また個人面談も行い信頼関係を築けるようにした。

職員総数（2025年4月1日現在）

ア 常勤職員	16名
イ パート職員	7名
ウ 嘱託医（内科、歯科）	2名

（2）定員及び園児数（2025年4月1日現在）

ア 定員	60名
イ 園児数	73名

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	月平均
園児数	73	72	72	72	72	72	72	72	72	72	72	72	865	72

(3) 保育

ア 教育保育の理念

おもしろいことなんでもくじら級

イ めざす子ども像

- ①自分の力で生きぬくこども
- ②夢に向かってがんばるこども
- ③地域を愛するこども

ウ 保育実践内容

- ①保育理念や保育目標に基づき、まずは情緒が安定した生活ができる様な環境に配慮し、また、一人ひとりが自己を十分に発揮して、たくさんの「自分のすき」も「他人のすき」も認められるように、積極的に活動できるようにした。
- ②基本的生活習慣や集団生活に必要なルール等を遊びの中で身につけられるよう、個々に合わせて対応した。
- ③様々な運動遊びを通して、機敏な動作、正しい姿勢や責任感を身につけた。また、目標に向かって協力し合い個々の役割を果たす事で達成感を味わい、クラスとしてのつながりを深めていった。
- ④食育の一貫として、年齢に応じた興味のある野菜類（青じそ、きゅうり、オクラ、なすび、いんげん）を育て、収穫した野菜は給食やおやつとしてクッキングをおこない、自分の分を作って食べることで、食育の関心を深めていった。
- ⑤個人懇談をおこない、保護者の悩みや要望を傾聴し、より連携を深め安心して子どもを預けられるような取り組みをおこなった。

(4) 保育概要

- ア 保育時間 : 7:00 ~ 18:00 (短期保育時間: 8:30~16:30)
- イ 延長保育 : 18:00 ~ 19:00
- ウ 行事 : *別紙1 行事報告書参照
- エ 日課 : *別紙2 ディリープログラム参照

(5) 給食(完全給食)

- ア 給食、おやつの実施・収穫した野菜を給食室へ持参、また子ども達の前で皮をむいて、果物をそのまま提供し、食育へとつなげた。
- イ 安心安全の食材の調達と衛生管理、手作りメニュー・楽しい食事の提供。
- ウ アレルギー体質の子どもには、医師の診断のもとアレルギー除去食で対応した。
- エ 味付けは化学調味料を使用せず、素材の味・風味を生かした薄味にした。
- オ 食前食後の挨拶をし、感謝をして頂くという気持ちを持たせ皆で食べる楽しさや、行儀面の意識を高めた。

（６）健康管理

ア 児童

- ①内科検診 : 年 2 回（嘱託医： 山崎こどもクリニック）
- ②歯科検診 : 年 2 回（嘱託医： 和歯科医院）

イ 職員

- ①定期健康診断 : 年 1 回（内科）
- ②腸内細菌検査 : 年 12 回（株）有研

（７）非常災害危険防止等、防災訓練の実践状況

ア 避難・消火・防犯訓練：年 12 回

月 1 回避難訓練を行い、火災・地震等の災害を想定し、その状況に応じた誘導や避難することの重要さを指導した。非常食体験は、おやつ体験としてビスコを食べた。避難時や誘導時また消火の際の留意事項を、職員と事前に話し合い進めることで、リアルな避難訓練に繋がった。

イ 交通安全教室 : 年 1 回

伊丹市の交通指導員から、交通ルールに関して実際園に来て指導してもらい、5 歳児を対象に交通安全について興味をもてるように、ルールを守る事の大切さを学んだ。

（８）研修 別紙 3 研修報告 参照

（９）今年度の実績と次年度の課題

各年齢ごとに 5 領域を細かく分類し保育をおこなった。全体的な計画はたてやすくなったが、運動面においては個々の発達を踏まえた結果、カリキュラム通りに進めることが難しかった。次年度に向けて 1 年間継続して、運動遊びをおこなうようにし、繋げていきたい。

乳児クラスでは、個々の成長過程に合わせて職員を多く配置することで、情緒の安定につながった。

幼児クラスにおいては、子ども達が興味のある遊びの環境を用意することで、友だちと一緒に発見したり、工夫して遊ぶ姿があった。

どの年齢も四季に合わせた感触遊びを年間で取り入れることで、子ども達の発見や創造性がひろがった。

5 歳児は、くじらのマークに込められている思いや意味を話すことで、一人ひとりに深く響き、平和やゲルニカの話に繋がった。また兵庫 3 園でチームに分かれて交流する機会を 4 回持つことで、他園の友だちを作ることができ、最終はオペレッタを一緒に行う事で、より一層友だちを思いやる気持ちが育まれた。オペレッタの内容は、子ども達の好きな題材で取り組み、実際の場所に行き、観察や発見をすることで、普段の遊びに取り入れて遊ぶ姿がみられた。

4、5 歳児はヨガレッスンを取り入れ、他人と比べる事なく自分に集中すること、心を整える時間になるように努めた。

次年度の取り組みとして、食育に力を入れ、作って食べるだけでなく、買い物体験にも繋げていきたい。5 歳児交流をより充実し、コミュニケーション力や気持ちを伝え合う大切さを育てていきたい。

また園外保育を多く取り入れ、子ども達の興味関心のある場所にいき、五感でたくさん感じ、おもしろいこと、たのしいことを経験できるようにする。

職員研修として、午前中の保育から学んだこと、発見したことを伝え合う時間を週に2回おこない、また園内研修が昨年は後半思うように進められなかったなので、計画をしっかりと立てて、職員の資質向上につなげていく。

2024年度年間行事報告

月	行 事
4月	進級式・身体測定・避難訓練・子どもの日の集い・誕生会・野菜苗植え・ダンスレッスン・英語レッスン・ヨガレッスン・5歳児交流
5月	・身体測定・避難訓練・誕生会・ダンスレッスン・英語レッスン・ヨガレッスン
6月	・身体測定・避難訓練・誕生会・英語レッスン・ダンスレッスン・運動会（2～5歳児） ・ヨガレッスン・参観（0，1歳児）
7月	・水遊び開始・七夕の集い・身体測定・避難訓練・誕生会・英語レッスン・ダンスレッスン ・ヨガレッスン・内科検診・歯科検診・園外保育（4歳児）
8月	・身体測定・避難訓練・誕生会・英語レッスン・野菜収穫 ・夏祭り・英語レッスン ・ダンスレッスン・ヨガレッスン
9月	・身体測定・ ・避難訓練・誕生会・英語レッスン・ダンスレッスン・ヨガレッスン ・非常食体験・参観（2，4歳児）
10月	・身体測定・ハロウィン・避難訓練 ・誕生会 ・いも堀親子遠足(3.4歳)・クッキング ・英語レッスン・ダンスレッスン・ヨガレッスン・参観日（1.2.3.4.5歳児）・自然体験 ・参観日（3，5歳児）・遠足（3.4歳児）
11月	・運動会 ・秋の遠足（3.4.5歳児）・身体測定 ・避難訓練 ・誕生会・英語レッスン ・ダンスレッスン・ヨガレッスン・ゲルニカ・参観日（0，1歳児）
12月	・身体測定 ・避難訓練 ・クリスマス会 ・誕生会 ・英語レッスン・ダンスレッスン ・ヨガレッスン・年末年始休園【12月29日～1月3日】・生活発表会・歯科検診 ・内科検診・5歳児交流・生活発表会（2～4歳児）
1月	・保育始め・身体測定・避難訓練・誕生会・英語レッスン・ダンスレッスン・ヨガレッスン・ ・オペレッタ（5歳児）
2月	・節分の集い・身体測定・避難訓練・誕生会・英語レッスン・ダンスレッスン ・ヨガレッスン（4，5歳児）
3月	・お別れ遠足(5歳児)・身体測定・避難訓練・誕生会・お別れ会・入園説明会・卒園式 ・英語レッスン・ダンスレッスン・ひなまつり・ヨガレッスン（4，5歳児） ・遠足（2，3歳児）・参観日（0，1.2.3，4歳児）

※参観日は事前にアンケートを取り子ども1名につき保護者1名、生活発表会も子ども1名につき保護者2名、卒園式は保護者2名で対応

ディリープログラム

時刻	0～1 歳児	2～5 歳児
7:00	開園 順次登園 (視診・検温) 自由遊び	開園 順次登園 (視診) 自由遊び
8:30		
9:00		
9:30	水分補給 朝の会 排泄	水分補給 朝の会 排泄
10:00	月齢に応じた遊び 排泄	主活動
10:40	離乳食・給食	排泄
11:10		給食順次提供
12:00		排泄
12:30	昼寝	昼寝
14:30	目覚め	目覚め
15:00	排泄 おやつ	排泄 おやつ
16:00	帰りの会 順次降園	帰りの会 順次降園
18:00	延長保育開始 おやつ	延長保育開始 おやつ
19:00	閉園	閉園

2024年度 研修報告

研修月	月日	研修名	人数
4月	4月2日	リズム	15
4月	4月3日	わらべうた	14
4月	4月8日	遊びうた	12
4月	4月27日	新人研修	2
4月	4月27日	乳児の発達を育むおもちゃの与え方 論理と実践	1
5月	5月17日	怪我の種類と処置	1
5月	5月17日	なぜ保育教育現場で事故が起きるのか	1
5月	5月22日	ビジネスマナー	2
5月	5月22日	人と自然のかかわり	1
5月	5月24日	福祉従事者新任職員研修	2
5月	5月25日	うた遊び、鍵盤ハーモニカ等	1
5月	5月27日	支援を要する子どもの就学先の決定に向けて	1
5月	5月29日	子どもを肯定的に見る①	1
6月	6月7日	3歳児の発達と保育	1
6月	6月19日	新人研修(A)①	1
6月	6月22日	打楽器の基本演奏	16
6月	6月24日	動作法	1
6月	6月26日	新人研修(A)②	1
6月	6月28日	4歳児の発達と保育	1
6月	6月28日	保育の質向上の為の対話とチーム作り	1
7月	7月9日	乳児の育ちを支える保育者のまなざし	1
7月	7月18日	ドキュメンテーション	12
7月	7月22日	子どもを肯定的に見る②	1
7月	7月24日	動作法	1
8月	8月1日	リズムあそびで仲間づくり	2
8月	8月5日	学びでつながる子どもの育ち	1
8月	8月6日	ブログ	2
8月	8月6日	自閉症スペクトラム症の理解と支援	1
8月	8月21日	木のおもちゃ遊びを通した木育の話	1
8月	8月23日	不適切な教育・保育の防止	1
8月	8月28日	ブログ(新人対象)	2
9月	9月4日	新人研修(C)①	1
9月	9月11日	新人研修(C)②	1
9月	9月13日	リズム遊び	13
9月	9月20日	支援が必要な子ども理解と支援の在り方	1
10月	10月1日	職員間のコミュニケーション	1
10月	10月11日	エコロジー体験	6
10月	10月25日	発達研修	1

11月	11月16日	保護者支援・子育て支援	4
11月	11月29日	個に応じた支援について	2
10月	10月30日	子どもを肯定的に見る③	1
12月	12月1日	架け橋プログラム	6
12月	12月7日	コミュニケーション能力の向上をはかる	16
12月	12月10日	ブログ	1
12月	12月7日	保護者支援・子育て支援	4
12月	12月10日	新人研修コミュニケーション(A) ③	1
1月	1月18日	保護者支援・子育て支援	4
1月	1月28日	学びにつながる子どもの育ち	1
1月	1月29日	新人研修コミュニケーション(C) ③	1
2月	2月5日	保育の困りごと	1
2月	2月18日	架け橋プログラム	1
2月	2月20日	幼児教育における特別支援教育について	1
2月	2月21日	癇癢の対応について	1
3月	3月5日	新人研修まとめ	2

2024年度事業報告書

1. 施設の理念

おもしろいこと何でもくじら級

こどもの心も体も夢もくじらのように、大きくなるような保育を行います。

- 基本的生活習慣を家庭と一緒に築いていく。
- 個々の「やりたいこと」を達成できる伴奏者となる。
- 地域の人との関わりを大事にし、感謝の心を育てる保育を行う。

2. 事業実績

2021年1月より事業開始し4年3か月がたち、最大利用定員まで受け入れがすることができ、年度末では在籍70名となった。入園希望者の園見学は毎月10～20家庭ほど対応し、2025年度は4月1日時点で0・1歳児は、ほぼ最大利用定員までの受け入れが内定しており継続的な保育需要が見込まれる。

園児の実態に即した保育内容を取り入れ、積極的な園外保育や新たなイベントの企画をしてきた。

乳児クラスでは月二回のリトミック、絵本読み聞かせ会を開催し、幼児クラスは体育教室・英語教室の他に月一回の絵画教室、不定期のピラティス教室も行っており、ニーズにもあった内容であると共に、経験したことが日々の遊びや成長に顕著に表れていると感じる。

情報の発信については、保育ICT、動画配信サービスを利用しながら在園児保護者対象に積極的に行うことができた。またホームページ、SNSを通して子育て世代に有益な情報発信に努めてきた。

危機管理については職員ひとりひとりが当事者意識をしっかりと持ち、様々な時間帯の避難訓練や避難ルートの検証、救命講習を計画的に受講、非常食の備蓄確認、非常バックの中身定期点検などを積極的に行っている。

園の理念・方針に基づいて、こどもたちにとっては、一生の思い出に残るおもしろい保育園であるように、保護者の方からは、上ノ丸くじら保育園でよかったといただけるように、特色のある保育内容を検討し、地域を愛し愛される保育園づくりにこれからも努めていきたい。

(1) 2024年度職員

職員総数：23名（2024年4月1日現在）

- ①常勤職員：14名
- ②非常勤職員：8名
- ③嘱託医（内科医）：1名

(2) 職員採用・退職

退職者がある場合と、保育需要に応じて、職員配置を検討し随時採用する。

(3) 各種会議

- ① 職員会議・給食会議：12 回
- ② 管理者会議：随時
- ③ 乳児・幼児会議：不定期
- ④ リーダー会議：不定期
- ⑤ 保健会議：不定期
- ⑥ カリキュラム会議：不定期
- ⑦ クラス会議：不定期
- ⑧ 苦情会議：不定期

(4) 定員及び園児数

- ①定員:60名（最大定員70名）
- ②園児数

保育必要量 区分	利用こども人数													平均利用 こども数
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
標準時間認定	52	65	64	64	64	64	63	63	62	62	61	61	745	62
短時間認定	18	5	6	6	6	6	7	7	8	8	9	9	95	8
園児数	70	70	70	70	70	70	70	70	70	70	70	70	840	70

(5) 保育

- 1) 保育の理念
 - ・ おもしろいことなんでもくじら級
- 2) 保育目標
 - ・ 自分を信じる
 - ・ 夢に向かって遊ぶ
 - ・ 地域を愛する
- 3) 保育方針
 - ・ 生きる力を家庭と共に育みたい
 - ・ こどもの思いを聴く伴奏者でありたい
 - ・ 地域と笑顔でつながりたい

4) 保育実践内容

- ・ 職員間で社会福祉法人くじらの保育目標・保育指針の共通理解を図りながら、未来を生きる子どもたちが『自分は大丈夫』という自己肯定感、自己有用感といったものを感じながら自信をもって進級・卒園していくことができるよう意識をしながら保育を行なった。
- ・ 園行事は常に見直していく姿勢を大切に新たな企画も取り入れながら、おもしろいことを模索しながら取り組んできた。
- ・ 5 歳児は外部講師による絵画教室を月 1 回、ピラティス教室を 2025 年 1 月から月 1 回程度増やした。表現力や自信へとつながっている。
- ・ 5 歳児は兵庫県内の姉妹園と交流の機会を続け、集大成の合同発表会を実施した。他文化に触れたり、いろいろな友達と関わる経験をしたりする有意義な機会となっている。
- ・ 園外保育は、日常的な明石公園の散歩は固定遊具が整備されたことで遊びの幅が広がった。また上ノ丸の公園に遊びに出かけることが増えて地域との交流の機会も増えてきている。バスを利用した様々な体験を充実させることができた。

4) 保育概要

- ①保育時間： 7：00～18：00（短期保育時間：8：30～16：30）
- ②延長保育： 延長保育 A 18：00～19：00
延長保育 B 7：00～ 8：30／16：30～19：00
- ③特別保育事業：延長保育、障害児保育
- ④行事： ＊別紙1 行事報告書参照
- ⑤日課： ＊別紙2 ディリープログラム参照

（6）給食

完全給食：未満児午前おやつ、給食、午後おやつの提供

月齢に合わせた離乳食、アレルギー除去食

食育活動：郷土料理メニューの提供、誕生日メニューの提供、0～5 歳児クッキング
栽培物の収穫と調理

（7）健康管理

①園児

I 尿検査：5 月（公益財団法人 兵庫県予防医学協会）

年 1 回・・・一次検査：5 月 9 日・5 月 10 日 二次検査：6 月 7 日

I 内科検診：7 月・1 月（嘱託医：たなか小児科アレルギー科）

年 2 回・・・①7 月 5 日 ②1 月 31 日

II 歯科検診：7 月（明石市より派遣）

年 1 回・・・7 月 11 日

III 眼科検診：6 月（明石市より派遣） 4 歳以上児

年 1 回・・・6 月 13 日

②職員

I 定期健康診断：毎年 1 回（内科）

II 腸内細菌検査：0 歳児調乳担当 毎月 1 回

全職員 3 か月に 1 回

〔有研〕 サルモレラ菌・病原性大腸菌（O-157）の検査

III インフルエンザ予防接種：希望者

（8）非常災害危険防止等、防災訓練の実践状況

①避難訓練：毎月 1 回（12 回実施）

- ・様々なシチュエーションで火災・地震・津波の訓練を行なった。
- ・不審者訓練：毎月の訓練に加えて年 2 回実施。園内への不審者侵入や不審な盗撮を想定し、その状況に応じた誘導や避難することの重要性を指導した。

②非常食体験：9 月 3 日

「夏場、暑い時期に発生した地震」と想定した避難訓練を実施し、日頃の備えの大切さを伝えるため、非常食を作る、通電していない部屋で食べる体験をした。常温で食べられるカレーやフルーツ缶など、電気やガスが使えない不便さやありがたさを、体験を通して知ることができた。5 歳児は食器がないことを想定して、新聞紙でお皿を作りビニールを巻き、牛乳パックのスプーンを作って食べた。

また、夏の暑さの中での過ごし方を議題に話し合いをおこなった。

(9) 研修報告

外部研修		
10月～12月	あかし保育絵本土 養成講座 応用コース（全3回）	副主任
5月	兵庫県社会福祉協議会 福祉従事者新任職員研修	保育士1名
6月	市民救命士講習市	保育士2名
7月	HOPE 体育セミナー	保育士8名
8月	明石市保育施設等における衛生管理研修会 オンライン	園長
8月	おひさま研修会	保育士
9月	市立保育所交流研修会 第5回4歳児 江井島保育所	4歳児担任
11月	市立保育所交流研修会 第7回5歳児 王子保育所	5歳児担任
12月	子育て支援員研修 保護者対応	子育て支援1名
保育士等キャリアアップ研修		
8・9月	保護者支援・子育て支援	副主任・専門リーダー
8・9月	食育・アレルギー対応	職務分野別リーダー
8・9月	保健衛生・安全対策	職務分野別リーダー
2・3月	乳児保育	職務分野別リーダー
2・3月	幼児教育	職務分野別リーダー
2・3月	障害児保育	職務分野別リーダー
2・3月	マネジメント	専門リーダー
園内研修		
4月	おもしろいことにはリスクがつきもの（危機管理）	園長
4月	職員のいいところ探し	副主任
5月	こどもの人権を守る3つの視点・食物アレルギーとアナフィラキシー対応	園長
6月	行動の原理 ABC 分析	主任・保育士
6月	ちがいに優しい職場づくり～どんな SOGIE でも安心して働き続けられる環境～	明石市インクルーシブ推進課
7月	福祉従事者新任研修を終えて	新卒保育士
8月	安全なスライム作り	保育士
9月	大人のための心を豊かにする絵本	保育士
9月	乳児とのかかわり方（抱っこ・ミルク・寝かしつけの方法）	副主任
10月	救命処置の流れ	保育士
11月	虐待について～ネグレクトとは？～	保育士
12月	子どもの運動能力と環境	保育士
1月	感染症について	保育士
2月	アレルギー児の対応	保育士
3月	教育・保育施設で近年発生した主な誤嚥（窒息）事故	主任
法人研修		
通年	新卒研修	新任保育士
8月	ブログ・マナー研修（ブログ・マナー講師）	保育士
10月	発達研修	副主任・保育士

3. 2024 年度中に医師の診断を受けた事故報告

件数： 1 件

発生日時	発生場所	状況	原因	対策
7/22 (10:30)	1 歳児保育室	1 歳児：リトミックで輪になり、わらべ歌遊びをしている時、輪から出ようとし、バランスを崩して転倒した。左腕を触るだけでしきりに痛がるため、整形外科を受診した。 結果：異常なし	普段から落ち着きがなく、予測しにくい行動を取る。 注意散漫で体力不足のため、転倒しやすい。 全体活動での油断があった	本児の移動や動線を想定しながら見守り、人や物にぶつからないよう安全に過ごせる環境設定を行う。

2024年度 年間行事報告

月	行事
4月	・入園式 ・こどもの日の集い ・いちごがり（4・5 歳児） ・異年齢児交流会 ・兵庫くじら交流会（明石公園） ・豊岡遠足（5 歳児 コウノトリの郷公園、）・
5月	・尿検査
6月	・眼科検診 ・天文学館プラネタリウム ・淡路島苗植え（5 歳児） ・虫歯予防の話 ・トライやるウィーク
7月	・内科健診 ・屋上水遊び ・七夕会 ・プール開き ・虫歯予防の話 ・歯科検診 ・文化博物館内覧会（5 歳児）
8月	・明石車掌区見学会（3・4・5 歳児） ・異年齢保育（かき氷屋） ・夏祭り
9月	・非常食体験 ・淡路島稲刈り（5 歳児） ・ヤクルトおなか元気教室 ・いもほり（3・4・5 歳児）
10月	・屋上園庭運動会（2・3・4・5 歳児） ・キミタツラボ遊び紹介教室 ・秋の遠足 ・ハロウィン ・いもほり（0・1・2 歳児） ・兵庫くじら交流遠足（5 歳児 伊丹こども科学館、伊丹スカイパーク）
11月	・秋の遠足（3・4 歳児 王子動物園） ・秋の遠足（5 歳児 淡路島牧場 明石海峡公園）
12月	・クリスマス会 ・冬至 光の作品展 ・ハイキング（5 歳児 有馬富士公園） ・兵庫くじら交流（5 歳児 東遊園地千羽鶴寄贈、神戸どうぶつ王国遠足） ・年末年始休園（12月29日～1月3日） ・良いお年を迎えよう会
1月	・保育始め（1月4日） ・獅子舞 ・兵庫くじらオペレッタ（5 歳児） ・生活発表会 ・食育教室 ・ピラティス教室開始
2月	・節分
3月	・ひな祭り ・お別れ遠足（5 歳児） ・お別れ会 ・フラワーアレンジメント教室（5 歳児 ・卒園式
毎月 行事	・誕生会 ・避難訓練 ・身体測定 ・音楽あそび（0・1・2 歳児） ・英語教室、体育教室（3・4・5 歳児） ・絵画教室、ピラティス教室（5 歳児） ・クッキング

デイリープログラム

時間	乳幼児（0．1．2歳児）	幼児（3．4．5歳児）
7：00	開園	開園
8：00	随時登園	随時登園
	排泄（オムツ交換）・手洗い	自由遊び 排泄
9：00		
9：30	午前おやつ	朝の集まり
10：00	月齢に合わせた活動 年齢・月齢に合わせた活動 午前睡（0歳児 必要に応じて） 音楽遊び	クラス活動 製作、戸外遊び、園外散歩 食育活動（クッキング） 英語教室、体育教室 絵画教室、ピラティス教室
	排泄（オムツ交換）・手洗い 食事準備	排泄・手洗い
11：00	給食（離乳食・0歳児） （1歳児）	食事準備
11：15	給食（2歳児）	給食（3，4，5歳児順次）
11：30		歯磨き
12：00		
	手遊び・絵本	
12：00	午睡（0歳児）	
13：00	午睡（1，2歳児）	午睡
13：30		
14：30	目覚め、検温 排泄（オムツ交換）・手洗い	目覚め 排泄・手洗い
15：00	おやつ	おやつ
15：30	帰りの会	帰りの会
16：00	順次降園	順次降園
18：00	延長保育・おやつ	延長保育・おやつ
19：00	閉園	閉園

2024年度事業報告書

1 施設の理念

「おもしろいことなんでのくじら級」

こどもの心も体も夢もくじらのように、大きくなるような保育を行います。

基本的生活習慣を家庭と一緒に築き、個々の「やりたいこと」を達成できるようにお手伝いし、地域の人との関わりを大事にし、ありがたいの心を育てる保育を行います。

2. 事業実績

2024年度4月95名のスタートとなりました。保育運営では年間を通じて大きな事故やケガもなく1年を過ごした。保護者参加の行事で「わんぱくひろば（運動会）」も天候にも恵まれ、各クラス（2～5歳児）今年度も完全入れ替え制で保護者の人数制限も行ないながら実施することが出来た。場所に関して例年課題になっている。近くのふれあいグラウンド、雨天の場合は、ふれあい体育館という意見もあったが、24年度は、リハーサルや道具の搬入を考えて保育園の園庭で実施した。

保護者の皆さまからはアンケートにより、我が子の成長が見られて良かった。とのご意見をいただきました。前年度他クラスの競技も見学したいとのご意見もあったので、24年度は前年度保護者アンケートで要望もあり園庭のフェンスより他クラスの競技や演技を観覧できるようスペースを設定した。

25 年度以降、人数制限なく祖父母の方々も観覧できるよう、やはり広いスペースでの開催を検討。子どもたち、保護者の皆さまには思い出に残る良い行事となった。

2 大イベントある、「わんぱくひろば（運動会）」「きらきらくじらっこ」も保護者参加をしてもらい保護者には喜んでいただけた。

場所（スペース）の問題もあり、人数制限（2 名）を設けたが、今後人数制限なく観覧できるように年度当初に場所を検討する。

保護者支援では家庭状況、環境を十分に理解し、日頃から子どもたちの様子を伝え保護者の思いを十分に受け止め信頼関係を築くよう心がけた。

今後も園児の健康、安全第一に保護者との連携を密に信頼関係を築き安心して子どもを預けていただけるように努めていきたい。また地域の皆様にも愛される努力を今後も重ねていきたい。

3. 2024年度職員動向

（1）職員総数 ： 31 名（2024年4月1日）

（イ）常勤職員 ： 11 名

非常勤職員 ： 2 名

（ロ）パート職員 ： 13 名

派遣職員 ： 3 名

※嘱託医は2名委託契約

（ハ）異動職員 ： 姉妹園異動者 1 名

（2）職員採用・退職（退職者がある場合は、それを補充する形で随時採用。

保育需要に応じた職員配置を検討し随時採用。）

- ・ 4月 : 園長 1 名、主任 1 名、常勤保育士 7 名、非常勤 2 名、パート保育士 1 2 名、
常勤看護師 1 名、派遣保育士 3 名、保育補助 1 名
見守り員（シルバー） 2 名、事務 1 名
調理関係は、こんべいとう委託
（常勤栄養士・調理師 1 名、常勤調理師 1 名、調理師 1 名）
パート保育士 1 名産休、育休
- ・ 5月 : 事務 1 名退職
- ・ 6月 : 事務 1 名異動
- ・ 7月 : 変動なし
- ・ 8月 : 常勤保育士 1 名産休、育休
- ・ 9月 : 変動なし
- ・ 10月 : パート保育士 1 名→非常勤に移行
- ・ 11月 : 変動なし
- ・ 12月 : 変動なし
- ・ 1月 : 常勤保育士 1 名育休復帰
- ・ 2月 : 変動なし
- ・ 3月 : 変動なし

（3）各種会議

- （イ）職員会議・給食会議 : 毎月 1 回
- （ロ）管理者会議 : 不定期
- （ハ）クラス会議 : 不定期
- （二）苦情会議 : 不定期

（4）定員及び通園園児数

- （イ）通園定員 : 90 名
- （ロ）園児数 :

保 育 必 要 量	利用子ども数（人）												
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
標準	74	78	78	80	80	79	76	74	75	76	79	76	925
短時	21	17	18	17	17	18	22	24	22	23	19	22	240
園児数	95	95	96	97	97	97	98	98	97	99	98	98	1,165

（5）保育計画

- 1) 保育理念 ・ おもしろいことなんでもくじら級
- 2) 保育目標 ・ 自分を信じる
・ 夢に向かって遊ぶ
・ 地域を愛する

3) 保育実践内容

- ・ 保育理念や保育目標に基づき、情緒が安定した生活ができる様な環境に配慮し、また一人ひとりが自己を十分発揮して積極的に活動できるようにした。
- ・ 基本的生活習慣や集団生活に必要なルール等を遊びの中で身につけるようにした。
- ・ 運動遊び（体操教室）を通して、正しい姿勢や責任感を身につけた。
目標に向かって協力し合い個々の役割を果たす事で達成感を味わった。
- ・ 食育の一環として、以上児を中心に野菜を育てた。園庭に畑を作り、園全体でサツマイモ掘りを体験した。（未満児）
- ・ 3, 4, 5歳児は湖南農業高校の畑にて親子参加で開催。
園より湖南農業高校まで散歩をして、サツマイモ掘りを体験した。湖南農業高校の生徒たちとの交流も図れた。
- ・ 畑で栽培した野菜で「クッキング」を開催いただいた。
- ・ 5歳児は、
春-琵琶湖博物館に行き、桐生の川で「川遊び」7月-七夕のつどいから「竹」をどうするか。子どもたちで会議を持ち、昨年度に引き続き「流しそうめん」⇒「船づくり」⇒「琵琶湖で浮かばせ船に乗って遊ぶ」と発展していく。
お別れ遠足では、ブルーメの丘にて動物に触れたり、ピザづくりを体験後、場所を信楽に移動し、お皿に絵付け体験をして、園生活の思い出となった。
- ・ 年 2 回（春・秋）個人面談を全員行い、保護者の悩みや要望を傾聴し、より連携を深め安心して子どもを預けられるような取り組みを行った。

- ① 保育時間 : 7:00~18:00
- ② 短時間 : 8:00~16:00
- ③ 延長保育 : 18:00~19:00
- ④ 行事 *別紙1 行事報告書参照
- ⑤ 日課 *別紙2 ディリープログラム

障害児保育 : 対象児6名(1:1-3名)(3:1-3名)

延長保育登録児 【延長保育時間: 18:00~18:30 18:00~19:00】
16:00~19:00(短時間)

(6) 給食

- 完全給食: ア 玄関先にその日の献立を写真で掲示し、保護者にもわかりやすく伝え
降園時親子で楽しそうに話している様子が見られた。
イ アレルギー除去食や体調に配慮した給食の実施や、月齢に合わせた
離乳食実施、郷土料理の普及に取り組んだ。
ウ 毎月19日は食育の日として、郷土料理をいただいた。

(7) 健康管理

①園児

- I 内科検診 : 6月、2月(嘱託医:といやまこどもクリニック)
年2回・・・1回目 6月 26日(未満児・以上児)
2回目 1月 23日(未満児・以上児)

園嘱託医による健康診断を実施。健康診断当日、欠席の園児は
後日、嘱託医に(クリニック)受診し全園児の健康管理に努めた。

II 歯科健診 : 6月5日(嘱託医:湖南歯科)※当日欠席児は、後日受診

III 蟻虫検査 : なし

IV 尿検査 : 6月4,5日(全園児)全員異常なし。

②職員

- I 定期健康診断 : 1回(12、1、2月実施)
新規採用は入職前健康診断。
- II 腸内細菌検査 : 毎月1回(有研)
- IV インフルエンザ予防接種: 希望者

(8) 非常災害危険防止等、防災訓練の実践状況

- ①避難・消火訓練 : 毎月1回(12回)
- ②防犯訓練(不審者): : 年2回
- ③通報訓練 : 年1回

月1回避難訓練を行い、火災・地震等の災害を想定し、その状況に応じた誘導や避難することの重要性を指導した。

消防暑立ち合い訓練、消火訓練を実施することができた。

職員に対しては、水消火器を借用し訓練も実施。1月17日には、阪神淡路大震災を追悼し、地震体験・非常食体験も行ない貴重な体験をした。

- ④安全管理 : ヒヤリハットやアクシデントが生じる場合は、報告書を提出し全職員で共有し危険には迅速に対応することとし、事故に繋がらないように努めた。

【2024年度 研修報告】

【自主研修】各テーマに基づき、発表者が研究を行い発表し、その他の職員と意見交換を行う。

【園外研修】園外研修に参加した職員が報告書にまとめて回覧する。

月	研修内容	場所	対象
5/13	交通安全指導者研修	滋賀県庁	保育士（1名）
5/27	保育所等運営管理者研修会	長寿社会福祉センター	園長（1名）
6/12	自然観察研修	琵琶湖地球市民の森	保育士（1名）
6/18	図工・美術部会	笠縫東こども園	保育士（1名）
8/21	保育者研修 D	コラボしが	保育士（1名）
8/22	男性保育士運動遊び研修	長寿社会福祉センター	保育士（1名） 男性保育士（1名）
8/29	新任研修	野洲コミュニティセンターひょうず	保育士（1名）
8/30	保育者研修 C	コラボしが	保育士（1名）
9/25	障害児保育研修	キラリエ	主任（1名）
12/20	絵本研修	草津市立図書館 3F	保育士（1名）

【キャリアアップ研修】

	研修内容	場所	対象
5/18・5/25	乳児保育	集合型研修：A 日程 （びわこ学院大学）	保育士（1名）
6/15・6/22	食育・アレルギー	集合型研修：A 日程 （びわこ学院大学）	主任（1名）
7/1～8/30	乳児保育	e ラーニング C 日程	保育士（1名）
7/1～8/30	幼児保育	e ラーニング C 日程	主任（1名）
7/1～8/30	障害児保育	e ラーニング C 日程	保育士（3名）
10/18～12/20	食育・アレルギー	e ラーニング D 日程	保育士（1名）
10/18～12/20	食育・アレルギー	e ラーニング D 日程	看護師（1名）
10/18～12/20	保健衛生・安全対策	e ラーニング D 日程	保育士（1名）
10/18～12/20	保護者支援・子育て支援	e ラーニング D 日程	保育士（2名）

【法人研修】

月	研修内容	場所	対象
4/20	発達研修	草津くじら保育園	職員 14 名
11/8～9	法人新人研修	京都 LOGOS LZND	職員 1 名
2/5	発達研修	ZOOM 研修	職員 4 名

【園内研修】

月	研修内容	場所	対象
12/16	交通安全教室	草津くじら保育園・園外	職員 10 名

(9) 事故・ヒヤリハット報告書

件数：27 件

【事例報告】

発生日時	発生場所	状況	原因	対策
4/1 (10:30)	非常階段下	そらチームの男児がブランコに乗っている際手を離して勢いよく降りて地面に顔をぶつけて転んだ（擦り傷）	ブランコの扱い方に慣れておらず、力の加減ができてなかった。	ブランコの使い方、安全面に注意し、子どもたちと再確認をしながら遊べるように促す。
4/10 (17:15)	園庭	よそ見をして歩いていたところ、足元にタイヤがあることに気づかず転んでしまう。	園庭のあるタイヤにつまづき、顔からこけてしまう。	こけそうになった時は手をつくよう声掛けをする
5/7 (15:00)	保育室にじ	午睡後着替えとおやつ準備を同時に行っていた。アレルギー児のおやつを机に置いておいた際、M 児が食べようとラップを開けようとしており、保育者が気づく。	アレルギー児のおやつを早く机に置いてしまった。 M 児がいつもより早く起きたこともあり、待つ時間が長くなった。また、目を離す時間ができてしまった。（加配児）	目を離さず、一人は必ずそばで見守る。 除去食は子どもが椅子に座ってから置くようにする。
5/10 (10:30)	園庭	そらの友だち同士でサッカーをしていた。	ボールを追いかけていた際こけてしまった。	気をつけて前を見ながらボールを追いかけるよう伝えた。
5/16 (11:30)	保育室だいち	保育士が誤って配膳してしまった。	フリー保育士が子どもに食事を配っていたがアレルギーや完了食で別の食事を配膳することを声かけておらず誤って配ってしまった。	フリー保育士にもアレルギーや完了食の対応ができるよう個別の配慮が必要な子のリストを作り、献立表の横に掲示する。
5/22 (16:00)	保育室そら	帰りの会が終わり自由に室内で遊んでいた。机に潜り込んで頭を打ち出血	ブロックで遊んでいた先に机があり金具に頭をぶつける。	不必要な机は片づける。
5/31 (10:30)	保育室くじら	活動の合間、排せつ、水分補給をしていた。	児童が部屋のドアを開閉していた際、本児の飲んでいた水筒の底がドアの取っ手にあたり水筒の飲み口が前歯にあたった。	水分補給時はドアから離れ座って飲むことをドアの開閉には十分気を付けることを再度子どもへ徹底する。
6/11 (10:30)	保育室そらくじら	体操教室に参加し跳び箱をとんだ時に左手甲に違和感を感じる。	跳び箱を飛ぶ際勢いよく手をついた。	跳び箱の飛び方を再確認する。
7/12 (8:40)	保育室そら	ホールでカブラで遊んでいた際、走ってカブラを踏んですべってしまった。	下にカブラが散乱していたためすべる。	しっかり確認して渡すよう気を付ける。
7/29 (9:50)	保育室にじ	保育士が倉庫の中の荷物をとろうとしたところ、中に人がおりびっくりし扉を閉めようとした所園児が手をおいていることに気付かずしめてしまった。	閉める際にまわりを確認せず閉めてしまった。閉める際にも勢いがあり本児がすぐに対応ができなかった。	閉める際にも周りの確認を行う。
8/1 (8:40)	保育室だいち	横向きに置いてある3段ボックスを他児がゆらしてガタガタとさせている所に本児の足が入り小指を挟む。	3 段ボックスが軽く動かしやすい状況であった。ガタガタと動くことを楽しんでた。	3段ボックスの中に牛乳パックをつめて動かないようにする。“動かさない”“危ないこと”を繰り返し伝えていく。
8/8 (11:15)	保育室だいち	給食室の手洗いの時、保育士の誘いかけに応じて手をつないだ後、泣いて痛がり左腕を動かさなかった。	今まで肘内障の診断を受けておらず家庭、保育園ともに抜けやすいという認識もなかったことから手をつなぐ際に注意が足りなかった。	全職員に周知し、手をつなぐ際や着替えの時など無理な力が加わらないようにしていく。
8/19 (11:00)	保育室だいち	大豆アレルギーの Y 児に大豆アレルギーの含まれる「竹輪」を提供してしまった。	給食室の確認不足によるものです。	アレルギーのある食材を再確認し使った事がある商品でも原材料の確認を全員で徹底する。
9/12 (15:20)	保育室にじ	午睡明けの着替えの際に遊んでいて転倒したところに給食袋があり、中に入っていたコップに当たり右目横が切れる。	遊びながら着替えをしていた。	危険な際やケガにつながりそうなときは横に付きすぐには手が届くようにしておく。
10/7 (11:45)	保育室くじら	給食の食材に髪の毛が混入していた。	白衣に髪の毛が付着していたが、帽子から髪の毛が出ておりそれが抜け落ちて混入した。配缶時、よく見て確認ができていなかった。	業務開始前の身だしなみチェックを更に入念に行い作業中もお互いに確認しあう。配缶時や提供時は異物が入っていないか再度確認する。
11/6 (9:30)	保育室だいち	Y 児（大豆アレルギー）の本児のトレイと他児のトレイを間違えて置いてしまい本児が口を付けてしまった。	保育士の確認不足	すぐに豆乳を回収し、本児の口をふきお茶を飲ませた。その後様子を見た。
11/6 (17:00)	保育室にじ	ブロックを使って高いごっこをしていた。傍に居たともだちにブロックをふりおろそうとした際、椅子の背もたれに目が当たり擦り傷が出来てしまった。	ブロックで友だちをたたこうと室内を歩き回っていた。	物を持って歩き回らないような遊び方を伝えていく。

11/9(10:30)	園庭	本児が砂場で遊んで時に砂を掘っていると珍しい虫が出てきて何かと思って触ってみた所虫の針が右親指に当たりけがをする。	本児の好奇心 保育士の確認	こどもたちへの話を行いどうすればよいのかしっかり考える。 虫を一度保育士確認する。
11/27 (15:30)	保育室うみ	おやつ後、ごみ箱の中のごみを持って口にしようとしていた。	ふた無のごみ箱を床に置いていたため。	ごみ箱はこどもたちの手の届かないところに置く。
12/19 (10:35)	事務所	アレルギー献立のカレーを検査して頂いたときにたまねぎの皮が入っていたのを園長が気づく。	たまねぎを切る時に皮も一緒に切っ て入れてしまったと思われる。	洗う時に皮はなくても硬そうな部分があったら取り除いて使用する。 給食室で徹底する。
1/24 (16:00)	保育室くじら	部屋で遊んでいる際に本児が赤いボールを拾って転がして遊んでいるとき廊下に赤いボールが行ってしまい拾おうと追いかけているうちにボールが転がるのが面白くなり廊下から階段ホール園庭と一人で行った。	部屋がオープンになっていて出やすい状況ではあったが保育者の人数が確認不足が原因のひとつである。	人数確認を必ず行う。
2/4(15:00)	あめ、にじ	午後おやつに卵を使っていないにも関わらずアレルギー対応食のクレープを提供してしまった。	思い込みで基準献立表に卵アレルギーのーの色をつけてしまい当日用意する際もアレルギー献立表を見ずに作業してしまったためと卵アレルギーの2人にアレルギー用を提供した。	思い込みでの作業は絶対にしない。
2/5(9:15)	保育室にじ	室内遊びをしている際、鼻が出たとティッシュを取りに行く。右手に駒を持ちながら小走りで行ったとき足がもつれてこけた。周りには何もなかった。	本児の足がもつれてこけてドアの角におでこをぶつけた。手を付けなかった。	物を持って走るのは危険なことを再度子どもへ伝えていく。
2/5(午後おやつ)	保育室だいち	アレルギー献立表の2月21日の午後おやつのアレルギーマークの付け忘れ。大豆アレルギーのためバナナスティックケーキは食べられないのに赤印のチェックがなかった。	給食室の確認不足	早めにアレルギー献立を作成して間違いがないか2重にチェックして2度とないようにする。
2/13(9:40)	保育室だいち	午前おやつの際、R児が便意を訴え配膳済のおやつを置いたまま離籍した。その際本児が向かいのR児のおやつを食べた。	R児が便意を訴え、おむつを替えをしに席を外した際、R児のおやつをテーブルに置いたままにしたため保育士が見れていなかった。	席を外す際は対象児のおやつは一旦配膳台にもどす。声掛けをするなどし、職員間のコミュニケーションを図る。
2/13(17:05)	保育室だいち	夕方の自由遊びの際に本児が走っていて磁石のおもちゃをふんで滑ってころんだ。	床にちらばっていたおもちゃが散乱していた。	床のおもちゃはある程度都度片づけるとともに走って転んだら痛い(危険)を伝えていく。
3/1(12:40)	保育室だいち	職員の給食(うどん)の中に硬いものがあると職員からの訴え。3cmほどの硬いものが混入していた。	給食室で使用している器具のブラシとは色が違ってのもので洗浄の際に洗浄の際にざるについていたとは考えられないので使用した野菜か肉に混入したと思われる。	肉をカットする際、よく確認をし、野菜は3度洗っているが異物等が付着していないか再度確認を徹底する。

2024年度 行事報告

月	日(曜)	行 事	特記事項	
4月	1日(金)	入園式	新入園児	
	17日(水)	お話会		
	23日(火)	避難訓練(お話)	2～5歳児(そらくじらにて)	
	25日(木)	誕生会	各クラス	
	26日(金)	こどもの日の集い	全園児	
5月	14日(火)	体操教室	3～5歳児	外部講師
	16日(木)	避難訓練(火災)		
	21日(火)	滋賀・歌・絵本読み聞かせプロジェクト	3～5歳児	外部
	21日(火)	個人面談	6/10(金)まで	
	23日(木)	春の遠足	5歳児	
	24日(木)	誕生会	各クラス	
	28日(火)	春の遠足	4歳児	
6月	29日(水)	春の遠足	3歳児	
	5日(水)	歯科検診	10:00～	
	11日(火)	体操教室	3～5歳児	外部講師
	13日(水)	避難訓練(水害)		
	19日(水)	レイクチェアスクール	4, 5歳児	
	21日(金)	角笛シルエット	5歳児	
	24日(月)	誕生会	各クラス	
	25日(火)	交通安全教室	4, 5歳児	
	26日(水)	内科検診①	全員	
7月	28日(金)	保育参観	0～2歳児	
	4日(木)	保育参観	3～5歳児	
	7日(金)	七夕の集い	全園児ホール	
	9日(火)	プール開き	全園児2F そら・くじら	
	10日(水)	体操教室	3～5歳児	外部講師
	11日(木)	避難訓練(地震)		
	24日(水)	流しそうめん	4, 5歳児	園庭
	25日(木)	避難訓練(不審者)		放送機器、さすまた、いかのおすしのプレート
	26日(金)	誕生会	各クラス	
7月	30日(火)	川遊び	5歳児	桐生オランダ坂

8月	2日(火)	すいか割り	4, 5歳児	園庭
	6日(火)	体操教室	3～5歳児	外部講師プール指導
	20日(火)	避難訓練(火災)		
	23日(金)	～琵琶湖で遊ぼう!～	5歳児	保護者ボランティア募集
	29日(木)	誕生会	各クラス	
	30日(金)	水遊び納め		
9月	2日(月)	くさつシェイクアウト 2024	全園児・職員参加	
	10日(火)	体操教室	3～5歳児	外部講師
	26日(木)	避難訓練(火災)	通報訓練・消火訓練	
	27日(金)	誕生会	各クラス	
10月	1日(火)	わんぱくひろばリハ	2～5歳児	園庭
	2日(水)	芋ほり会	2歳児	園庭の畑
	8日(火)	体操教室	3～5歳児	外部講師
	18日(金)	わんぱくひろば	2～5歳児	保護者完全入れ替え制
	22日(火)	芋ほり会	3～5歳児親子	
	29日(金)	避難訓練(火災)	消火訓練	
	31日(木)	誕生会	各クラス	
11月	6日(水)	秋の遠足	2歳児	
	7日(木)	秋の遠足	3歳児	
	8日(金)	秋の遠足	4歳児	
	11日(火)	体操教室	3～5歳児	外部講師
	15日(金)	秋の遠足	5歳児	
	20日(水)	避難訓練(火災)	消防車見学	消防署員来園
	26日(火)	保育参観	0～2歳児	ロクハ公園
	29日(水)	誕生会	各クラス	
12月	7日(木)	保育参観	3～5歳児	
	10日(火)	体操教室	3～5歳児	外部講師
	11日(水)	避難訓練(地震→火災)	午睡時	
	20日(金)	誕生会	各クラス	
	25日(水)	クリスマス会	ホール	
1月	17日(金)	防災訓練(地震・水害)	阪神淡路(非常食体験)	
	23日(木)	内科検診②	全クラス	
	24日(金)	誕生会	各クラス	
	28日(火)	体操教室	3～5歳児	

	30日(木)	きらきらくじらっこリハ	2～5歳児	
2月	3日(月)	節分会		
	4日(火)	きらきらくじらっこリハ	2～5歳児	
	8日(土)	第4回きらきらくじらっこ	2～5歳児	保護者完全入れ替え制
	14日(金)	避難訓練(火災)	通報訓練	
	25日(火)	体操教室	3～5歳児	
	26日(水)	思い出遠足	2歳児	焰魔堂公園
	27日(木)	思い出遠足	3歳児	京都水族館
	28日(金)	思い出遠足	4歳児	忍術村
3月	3日(月)	ひな祭り		
	6日(木)	誕生会		
	7日(金)	お別れ遠足	5歳児	ブルーメの丘→信楽
	11日(火)	避難訓練(地震・火災)	無警告	
	13日(木)	お別れ会・リクエストメニュー	全クラス	ホール
	15日(土)	第4回卒園式		

時間	未満（0．1．2歳児）	以上（3．4．5歳児）
7：00	早朝保育開始	早朝保育開始
8：00	随時登園	随時登園 自由遊び
9：15	体操：園庭（雨天の場合 各クラス・エントランス）	体操：園庭（雨天の場合 各クラス・エントランス）
9：30	午前おやつ・朝の会	朝の会
10：00	活動 年齢・月齢に合わせた活動 〔制作、戸外遊び 園外散歩など・・・〕	年齢に合わせた活動 〔制作、戸外遊び、園外散歩 食育活動（クッキング） 体操教室・運動あそび など〕
	給食準備	
10：45	給食（0歳児）	
11：00	給食（1歳児）	
11：15	給食（2歳児）	給食準備
11：30		給食（3歳児）
12：00	午睡（0・1・2歳児）	給食（4・5歳児）
12：30		午睡（3・4歳児） （5歳児 - 4月～8月頃まで）
14：30	起床	起床
15：00	おやつ 帰りの会	おやつ 帰りの会
16：00	順次降園	順次降園
18：00	延長保育・おやつ	延長保育・おやつ
19：00	最終園児降園終了	最終園児降園終了

2024 年度事業報告書

1. 施設の理念

おもしろいことなんでもくじら級

こどもの心も体も夢もくじらのように、大きくなるような保育を行います。

基本的な生活習慣を家庭と一緒に築き、個々の「やりたいこと」を達成できるようにお手伝いし、地域の人との関わりを大事にし、ありがたいの心を育てる保育を行います。

2. 事業実績

開園 4 年目（2024 年度）は、110 名のスタートとなる。7 時から 19 時の開園時間内で 9～11 時間保育を利用する家庭が多く、土曜保育の利用者も常に 10 名を超えている。年度途中で退職者が多く、職員体制はぎりぎりの状況ではあったが、法人内姉妹園より職員の応援を頂きながら、大きな事故なく一年を過ごすことが出来た。そのような中でも保育の連続性、やってみたいを実現するという 2 点においては、職員一同、協力し、知恵を出し合い、保育に取り組むことが出来たことは、次年度以降にしっかりつながる職員の成長であると確信している。今年度、職員がやってみたいと企画し、実行した夏祭りは、保護者からも好評で、園の行事として定着させたいと考える。また、子どもたちが姉妹園に「挑戦状」を送り、サッカー大会やリレー大会、ドッジボール大会を開催し、交流を図れたことは子どもたちにも、職員にも良い経験となった。次年度は職員の定着と保育の質の向上を目標として取り組んでいきたいと考える。

2024 年度職員動向

（1）職員総数：29 名（2024 年 4 月 1 日現在）

- ①正職員：12 名（事務員 1 名 産休育休者 2 名を含む）
- ②パート職員：13 名（看護師 1 名を含む）
- ③派遣職員 1 名（保育補助者）
- ④嘱託医：(内科、歯科)：2 名

（2）職員採用・退職（退職者がでた場合、それを補充する形で随時採用。）

- ・ 4 月 ： 正規職員 2 名入職 法人内異動 園長・保育士・事務員
途中入職 正規職員 1 名 パート職員 1 名
- ・ 5 月 ▼看護師 1 名退職
- ・ 6 月 ▼正規職員 1 名退職
- ・ 7 月 ▼正規職員 2 名退職 パート職員 1 名産休
- ・ 8 月 ▼正規職員 1 名退職
- ・ 9 月 パート職員 2 名入職
▼パート職員 1 名退職
- ・ 10 月：パート職員 1 名入職 パート職員 1 名産休

- ▼パート職員 1 名退職
- ・ 1 1 月 ▼パート職員 1 名退職
- ・ 1 2 月： 用務員 1 名入職
▼パート職員 1 名退職
- ・ 1 月 看護師（正規）1 名退職
▼パート職員 1 名退職
- ・ 2 月 パート職員 1 名入職
- ・ 3 月： 正規職員 1 名 パート職員 3 名退職

（３）各種会議

- ①職員会議： 毎月 1 回
- ②給食会議： 毎月 1 回
- ③クラス会議： 随時
- ④行事会議： 不定期
- ⑤管理者会議： 不定期
- ⑥苦情会議： 不定期

（４）定員及び園児数

- ①定員:110 名
- ②園児数 108 名(3 月 31 日現在)

保育必要量 区分	利用子ども数（人）													平均利用 子ども数
	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計	
標準時間認定	84	86	84	83	84	85	84	83	84	86	86	86	1015	84.6
短時間認定	26	25	28	28	28	24	24	25	24	22	22	22	298	24.8
園児数	110	111	112	111	112	109	108	108	108	108	108	108	1313	109

（５）保育

- 1) 保育の理念
 - ・ おもしろいことなんでもくじら級
- 2) 保育目標
 - ・ 自分を信じる
 - ・ 夢に向かって遊ぶ
 - ・ 地域を愛する

3) 保育実践内容

- ・保育理念や保育目標に基づき、情緒が安定し、あんしん・安全に生活が送れる環境を整え、一人一人が自己を十分に発揮して積極的に活動できるよう配慮した。
- ・様々な運動あそびを通して、機敏な動作、正しい姿勢や柔軟性が身に付いた。
- ・運動会や生活発表会などの行事に向けて、子どもたちがやりたいことに取り組めるよう、子どもたちと話し合って考え、目標に向かって取り組んだ。その過程でやりがいを感じたり、お互いを認め合い励まし合うことが出来、仲間意識が高まった。
- ・ピアノの曲に合わせて様々な体の動きを楽しむリトミックやわらべ歌遊びを通して、運動能力やリズム感を養い、社会性や協調性を育んだ。
- ・園外保育では「自主性」「考え、相談して遊ぶ」をねらいにおいた活動を主とした。その中で、「なぜ」「どうしたらいい」などの疑問から、調べる・考えることが身に付いてきた。
- ・絵本コーナーを充実させたこと、また、年長児は2ヵ月に1度図書館に行くことで、本を使って調べることが習慣的に行えるようになった。
- ・食育の一環として園の畑とプランターで夏野菜の栽培を行った。収穫した野菜を使ってクッキングをしたり、給食の食材として使用していただくなど、育てた野菜を食することで、食への興味、関心を深めた。
- ・各クラス職員間の連携を図り、異年齢交流がしやすい環境を活かした取り組みを意識することで、年長児が年少児をいたわる気持ちを育んだ。

＜保育時間・デイリー＞

- ①保育時間： 7:00～18:00（短時間保育：8:00～16:00）
 ②延長保育： 18:00～19:00
 ③特別保育事業：障害児保育、延長保育、
 ④行事：＊別紙1 年間行事報告参照
 ⑤日課：＊別紙2 デイリープログラム参照
 ⑥加配児保育：対象園児5名
 ⑦延長保育登録児 【延長保育時間】：18:00～18:30 18:00～19:00
 7:00～8:00 16:00～16:30（短時間）
 16:30～17:00 17:00～17:30（短時間）

時間帯	人数
18:00～18:30	15
18:30～19:00	8

時間帯	人数
7:00～8:00	0
16:00～16:30	1
16:30～17:00	4
17:00～17:30	0

（6）給食

給食：午前おやつ(0～2歳)、給食、午後おやつの実施、行事食を通じて食育に取り組んだ。

◎アレルギー除去食の提供。

体調に配慮し、安全な給食の実施や、月齢に合わせた離乳食、郷土の食材をメニューに取り入れるなど、食への知識や興味が得られるように取り組んだ。

（7）健康管理

①園児

I 内科検診：嘱託医：といやまこどもクリニック

年2回・・・1回目 6月4日（全園児）

2回目 2月5日（全園児）

園囑託医による健康診断を実施。健診当日に欠席した園児は、後日、受診を依頼し、全園児の健康管理に努めた。

Ⅱ 歯科検診：囑託医：かがやき歯科

年 1 回・・・5月23 日 園囑託医による歯科診断を実施。

Ⅲ 尿検査：6月 18・19・20 日

②職員

Ⅰ 定期健康診断：1 回（内科）個別に実施。

Ⅱ 腸内細菌検査：毎月 1 回(有研) サルモレラ菌・病原性大腸菌（O-157）の検査を、給食対応職員対象に実施。全員異常なし。

年 1 回（12 月）ノロウイルス検査実施。 全員異常なし。

Ⅲ インフルエンザ予防接種：希望者

(8) 非常災害危険防止等、防災訓練の実践状況

①避難・消火訓練：月 1 回

②防犯訓練：年 2 回

月 1 回火災・地震等の災害を想定し、避難訓練を実施した。その状況に応じた誘導と避難することの重要性を指導した。

6 月 30 日、11 月 29 日は消防署立ち合いのもと、通報・消火・避難訓練を実施。職員には実際に水消火器を使って訓練を実施。避難時や誘導時また、消火の際の留意点等を再確認することが出来た。

③非常食を 1/17/に食べ、災害について考え、学びの場を持った。

(9) 2024 年度 研修報告

月/日	研修内容	担 当	対 象
毎月 第 1 水曜日	リズム講習	外部講師	全職員
毎月 題 3 水曜日	わらべ歌遊び講習	外部講師	全職員(乳児クラス・幼児クラス隔月)
4 月 6 日(土)	SIDS について	谷口	正規職員
6 月 29 日(土)	救急救命 保育における死角の 対応について	谷口・永元	正規職員
8 月 10 日(土)	アレルギーの対応につ いて	谷口	正規職員
11 月 30 日(土)	CAP プログラム研修	永元（市へ要請）	正規職員
11 月 26 日(火)	防災教育	湖南消防	全職員
1 月 10 日(金)	肘内障について	藤井	全職員
3 月 3 日(月)	個人情報の取り扱い について	谷口	全職員

3. ヒヤリハット・事故 事例報告

件数:15 件

【事例報告】

発生日時	発生場所	状 況	原 因	対 策
4.12	保育室 (4 歳)	2人で遊んでいた児が遊びに夢中になり、ふざけて1人で絵本を読んでいた児の上に乗る。	ふざけていて遊びがエスカレートした。部屋の入り口付近にマットを敷いており、出入りが多いところに寝転んでいたことに気が付いていなかった。	保育室の環境設定の見直しを行う。 友だちの上に乗ってはいけない理由について子どもたちと話し合い再発防止につなげる。
5.20	保育室 (2歳)	保育室のドア(引き戸)を開けた時にA児の手が扉の格納場所に引き込み、挟んでしまった。	A 児がドアに触れていたことに気付いたため、「手を放してね」と声をかけたが、触れていないかの確認を怠った。	玩具やコーナーの作り方を見直し、ドア付近で遊ばないように環境を整える。 しっかり目視する。
6. 4	園庭	未満児3クラスが園庭に出ていた時、2歳児が持ち歩いていた砂場用シャベルが1歳児の前額部に当たる。	2歳児1名がシャベルを持って砂場から離れて歩いていることに職員が気が付いていなかった。	保育中の死角を意識し、職員間で、死角を作らないよう連携を取る。
7.30	保育室 (2歳)	卵アレルギーの児におやつのカステラを摂取させてしまった。症状出現なし。 保護者に連絡。家庭ではケーキなど食べることがあるので大丈夫と言ってください。	・アレルギー食の確認を怠った。 ・おやつ配膳から喫食までの間、担任4人中1人しか子どもの傍にいなかった。 ・カステラを食べていることは知っていたが、卵が入っているとは思っていなかった。	・アレルギー食のマニュアルの見直しと徹底。 ・知識を得ることで、慎重に対応できるようにアレルギーについての園内研修を行う。
8.28	保育室 (0歳)	玩具の取り合いで、友だちの右頬を噛む。	・危険を予測が不足で止められなかった ・遊びのコーナーに職員が一人しかいなかった(他の職員はオムツ交換、掃除)	子どもの行動を予測して対応する 遊びのコーナーは最低2名配置する、
8.28	保育室 (0歳)	箱の中に入って遊んでいるとき、友だちの右腕を噛む。	危険予測不足。 狭いところに数人が入っていたこと。	箱は人数分準備し、一つの箱に数人が入ることを防ぐ。
8.28	保育室 (1歳児)	SIDS チェック中、体位変換時にロッカーで前頸部を打つ。	危険予測が足りず、ロッカーの近くに布団を敷いていた。	布団を敷く位置に十分配慮し、SIDS チェックだけでなく全体的に安全確認をする。
11.5	保育室 (0歳児)	給食配膳中、後方にいた児に気が付かず保育者の臀部が子どもに当たり、子どもが転倒。右頬・前頸部を打撲する。	子どもの動きを予測して行動できていなかった。	しっかりまわりを確認してから動くことを習慣づける。

11.21	園外 (1歳児)	散歩中に散歩車の昇降口部分が開き、昇降口版から子どもが1名滑り落ち、頬を擦り剥く。	プラスチックバックルがしっかり止まっていなかった可能性(出発前に確認していなかった。)	出発前には必ず安全点検を行う。
12.3	保育室 (5歳児)	夕方、3歳児保育室での合同保育中、5歳児6名が玩具を取りに5歳児保育室に行き、そのまま遊んでいた。職員が迎えに行き、1名が隠れていることに気が付かず、5名が保育室から出たところで、扉を閉め、鍵をかけてしまった。	人数の確認、保育室の中に誰もいないことの確認を怠った。 再度保育室に戻ることを防ごうと思い、確認しないまま保育室の鍵をかけた。	保育中の人数確認を怠らない。 合同保育中の子どもの人数確認の方法、帰園した児が分かるように名簿の使用方法的検討、周知を行う。
12.24	保育室 (0歳児)	手洗い時、児の後方から手首を持ち、袖をまくった時に痛みを訴える。状態を確認中、保護者の送迎時間となったため、状況説明。保護者が病院受診し、肘内障であると診断を受ける。	保育士が立位のまま後方から介助したこと。 肘内障についての意識が足りなかった。	子どもへのアプローチは前から行う。 肘内障について研修を行い再発予防を図る。
1.21	園庭 (2歳児)	凧あげをして遊ぶ。保育室に戻り、帽子を脱ぐとたんこぶが出来ていた。	子どもと一緒に遊んでいたため、全体の確認が出来ていなかった。	子どもと遊びながらも連携を取り危険がないように遊びの補償を行う。
2.3	駐車場 (3歳児)	夕方、幼児のみの合同保育から全体での合同保育になるため、廊下に並んでいた。A児のお迎え時、A児の保護者と一緒にB児も駐車場に出てしまう。	お迎えが多い時間帯で、2名の保育者がともに保護者対応してしまった。保護者対応中に子どもから目を離してしまった。	合同保育中の保護者対応は必ず1名が行う。その場合も常に保育中であるため、子どもから目を離さない。担当職員以外にも危険予測をしながら園内の子どもの動きには常に意識を向けることを心がける。
2.28	園外	入所調整名簿を裁断し裏紙として使用。市役所で落としたことに気が付かず、市職員が拾得する。園児20名分の名前が書かれており、個人情報漏洩となる。	すぐに処分するものと思い、名簿を裏紙にしてしまった。園外に持ち出す予定がなく、すぐにシュレッダーにかけるはずだったが、書類に挟んだままになっていることに気が付いていなかった。	個人情報を書かれているものを再利用しないことを徹底する。 職員会議を開き、情報の共有を図り、園の実態に合わせた個人情報取り扱いマニュアルを作成する。
3.14	保育室 (2歳児)	タブレットが保育室倉庫に置きっぱなしになっていた。	マニュアルが遵守できていない。 遅番の職員が台数チェックを怠った。	個人情報取り扱いマニュアルの再読。台数を確認し、施錠することの周知徹底。

2024 年度 年間行事報告

月	行 事
4月	・入園式 ・進級式
5月	・子どもの日の集い・サッカー教室 ・田植え（5歳児） ・歯科検診
6月	・検尿検査 ・内科検診 ・個別懇談 ・サッカー教室
7月	・水遊び・プール ・姉妹園 サッカー交流 ・七夕の日の集い
8月	・夏まつり ・水遊び・プール ・湖楓 夏祭り交流
9月	・稲刈り（5歳児） ・3歳児 親子遠足
10月	・運動会（以上児） ・ハローウィン
11月	・焼き芋大会 ・5歳園外保育(生涯学習センター)・作品展(11/1～11/9) ・うんどうかいごっこ（未満児）
12月	・クリスマス会 ・年末年始休園【12月29日～1月3日】
1月	・お正月あそび ・避難訓練【非常食体験】 ・サッカー教室⑤
2月	・節分豆まき ・内科検診 ・サッカー教室 ・お別れ遠足（5歳児） ・園外保育（4歳児）
3月	・ひな祭り会 ・お別れ会 ・入園説明会 ・卒園式 ・修了式

英語で遊ぼう・・・月2回程度：2～5歳児対象

サッカー教室・・・年6回：3歳児(後半2回)、4、5歳児6回

体操教室・・・月2回（3歳児：2、3月、4歳児：毎月、5歳児4～1月）

誕生会、身体測定、避難訓練…毎月

デイリープログラム

時間	乳幼児（０・１・２歳児）	幼児（３・４・５歳児）
7:00	早朝保育開始・随時登園 検温 排泄（オムツ交換）・手洗い	早朝保育開始・随時登園 自由遊び 排泄
9:00	朝の挨拶	朝の挨拶
9:30	午前おやつ	
10:00	活動（水遊び夏季のみ） 年齢・月齢に合わせた活動 排泄（オムツ交換）・手洗い 食事準備	月齢に合わせた活動 制作、戸外遊び、園外散歩 （水遊び・プール遊び夏季のみ）
11:00	給食（離乳食・０歳児）	
11:15	給食（１歳児）	排泄・手洗い
11:30	給食（２歳児）	食事準備
12:00	※昼食後午睡（０・１・２歳児）	給食（３・４・５歳児）
12:30		歯磨き・そうじ
13:00		午睡（３歳児）
13:30		午睡（４歳児９月頃まで） 午睡（５歳児夏季のみ）
14:30	目覚め 排泄（オムツ交換）・手洗い・検温	目覚め 排泄・手洗い
15:00	おやつ	おやつ
15:30		帰りの会
16:00	順次降園	順次降園
18:00	延長保育	延長保育
19:00	最終園児降園	最終園児降園

2025 年 4 月 21 日
太宰府くじら保育園

2024 年度 事業報告書

1. 施設の理念

『おもしろいことなんでもくじら級』

こどもの心も体も夢も「くじら」のように大きくなるような保育を行います。

こどもも家庭も地域の方も今日より明日、明日より未来を楽しみに思うことが出来るような園づくりを目指します。いろいろな遊びや活動を通して、やってみたい、やってみよう、できた！楽しい！そんな気持ちを大切に、こどもの主体性を育てます。

地域の人との関わりを大切にします。また、「ありがとう」の心を育てる保育を行います。

2. 事業実績

開園して2年目となる年、年度初めは110名の園児数でのスタートとなった。しかし、年度初めから太宰府市の提示により途中入園としての9名の枠は埋まっている為、年度中に随時入園となった。(最終月は12月)また、転居の為の退園が3名あり、その為の追加の途中入園もあった。出入りが多かったが、年度最後は117名で終えた。

前年度、園行事が密になっていたことで各クラス子ども達に合わせた活動がやりにくい状況で制限されていたこと、また職員も園行事の準備等 業務が多かったことをふまえ、理念のように、のびのびと各クラスの子どものために合わせた活動を取り入れられるよう、そして職員の働き方を見直すように努めていった。その為、園行事の取りやめや、時期を変更する等、園全体を見ながら見直した。園児を第一に楽しく園生活が送れるように、そしてその為には職員も働きやすい職場となるように、次年度も引き続き運営の向上に努めていく。

保護者からクラスでのお子様の様子の心配事や要望があった時はゆっくりと話す場や時間を設け、真摯に受け止めしっかり会話をもつように努めていった。

前年度数名の保護者から英会話教室の要望があり、今年度試しの導入で3～5歳児を対象に短時間取り入れた。次年度から本格的に4歳児と5歳児で取り入れる。

また、今年度より体操教室に加えて、エンジョイボール(ボール遊び)を法人の職員により2～5歳児各クラスで取り入れていった。型にはまらずのびのびとボール遊びの楽しさを味わえていた。

3. 職員動向

(1) 職員総数 30 名（2024 年 4 月 1 日現在）

- ・常勤職員 : 16 名（うち 1 名事務職員）
- ・準職員 : 14 名（うち 1 名看護師）
- ※ 嘱託医(内科・歯科)各 1 名

(2) 職員採用・退職状況

退職者等がでた場合や、保育需要に応じた職員配置を検討し、随時採用する。

- ・11 月 : 正職員 1 名退職
- ・12 月 : 準職員 1 名入職
- ・3 月 : 正職員 1 名入職（事務職員）
正職員 6 名退職（うち 1 名事務職員）
準職員 1 名退職

(3) 各種会議

- ・職員会議 毎月 1 回
- ・給食会議 毎月 1 回
- ・緊急特別会議（内容は事案に基づき）

(4) 定員及び園児数

定員：120 名 園児数：117 名（2025.3.31 時点）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	平均
標準	104	105	103	105	104	109	109	111	113	112	112	108	1,295	107.9
短時間	6	6	8	8	8	4	4	5	5	5	5	9	73	6.0
園児数	110	111	111	113	112	113	113	116	118	117	117	117	1,368	114.0

(5) 保育

- 1) 保育の理念 おもしろいことなんでもくじら級
- 2) 保育目標（くじらの願い）
 - ・自分を信じる・夢に向かって遊ぶ・地域を愛する
- 3) 保育方針（くじらの思い）
 - ・生きる力を家庭と共に育みたい
 - ・子どもの思いを聴く伴奏者でありたい
 - ・地域と笑顔でつながりたい

4) 保育時間

保育必要区分	標準時間	短時間	
保育時間	7 : 00～18 : 00	9 : 00～17 : 00	
延長保育時間帯 (平日のみ)	18 : 01～19 : 00	7 : 00～ 9 : 00 17 : 01～18 : 00	18 : 01～19 : 00
対象年齢	満 1 歳以上	全年齢	満 1 歳以上

5) 保育実践内容

- ・保育理念や保育目標・保育方針に基づき、まずは情緒が安定した生活ができるような環境を整え配慮した。また一人ひとりが自己を十分発揮して積極的に生活できるように様々な活動を取り入れた。
- ・基本的な生活習慣や集団生活に必要なルール等を、遊びの中で身に付けられるよう個々に合わせて対応した。
- ・様々な運動遊びを通して、基本的な体の使い方、機敏な動作、正しい姿勢を身につけた。また、運動会や生活発表会等の目標に向かって協力し合い個々の役割を果たす事で達成感を味わい、クラスとしてのつながりを深めていった。
- ・エンジョイボールを 3～5 歳児は月に 2 回、2 歳児は 7 月より月に 1 回取り入れた。他には外部講師による体操教室、英会話教室を取り入れた。
- ・食育の一貫として、2～5 歳児で年齢に応じてプランターや畑で、夏野菜（トマト・ピーマン・きゅうり・なす）、さつま芋の苗を植えて育てた。また、収穫して食することで、食への関心をもつ大切さを知らせていった。他には、梅が枝餅作り体験（5 歳児）に行き、園でも思い出して梅が枝餅クッキングを行った。給食献立食材の調理一部分、ピーマンの種取りや房から枝豆取り等を行うクッキングも行った。

6) 日課 別紙 1 保育デイリープログラム 参照

7) 行事 別紙 2 年間行事報告 参照

(6) 給食

完全給食（自園調理）

栄養士によりバランスのとれた献立や保護者に献立表と食育だよりを配布。

食育の日を毎月 19 日とし、各地の郷土料理を提供。

アレルギー体質の子どもは医師の診断のもとアレルギー除去食で対応。

給食・食育活動を通して食を営む力の基礎を培い、食べ物の命への感謝の気持ちを育んでいく。

(7) 健康管理

◎園児 ・内科健診（嘱託医：まつのクリニック）

年 2 回（6 月・11 月）

・歯科健診（嘱託医：しんかい歯科クリニック）

年 2 回（6 月・11 月）

・尿検査（株式会社よぼう）

年 2 回実施（5 月・11 月）

・身体測定 毎月 1 回（看護師による測定）

◎職員 ・健康診断：年 1 回（協会けんぽ）済生会二日市病院

・腸内細菌検査：毎月 1 回（有研）サルモネラ・病原性大腸菌（0-157）

ノロウイルス検査 年 1 回（0 歳児担当職員・給食職員対象）

・インフルエンザ予防接種：希望者（各自で接種）

(8) 非常災害危険防止

・避難訓練（消火訓練含む）：毎月 1 回（火災・地震・水害のいずれか）

・非常食体験（防災訓練）：年 1 回

・不審者訓練：年 1 回

(9) 研修報告

別紙 3 内部研修 参照

別紙 4 外部研修 参照

保育デイリープログラム

時間	乳幼児（０・１・２歳児）	幼児（３・４・５歳児）
7:00	開園・随時登園・検温（０歳児） 自由遊び 排泄（オムツ交換）	開園・随時登園 自由遊び 排泄
9:00	朝の会	
9:30	午前おやつ	朝の会
10:00	年齢に合わせた活動 排泄（オムツ交換） 食事準備	年齢に合わせた活動
11:00	給食（離乳食・０・１歳児）	排泄
11:15	給食（２歳児）	食事準備
11:30		給食（３・４・５歳児）
12:00	※給食後午睡（０・１・２歳児）	歯磨き・そうじ
12:30		午睡（３歳児）
13:00		（４歳児：秋頃まで）
13:30		
14:45	排泄（オムツ交換） 検温	排泄
15:00	おやつ	おやつ
15:30	帰りの会	帰りの会
16:00	順次降園	順次降園
17:00	・短時間保育降園（最終）	・短時間保育降園（最終）
18:00	・標準時間降園（最終） 延長保育（おやつ有）	・標準時間保育降園（最終） 延長保育（おやつ有）
19:00	閉園	閉園

年間行事報告

月	行 事 内 容
4 月	入園式、不審者訓練、野菜苗植え(ピーマン・なす)、さつま芋苗植え
5 月	春の遠足(4～5 歳児)、尿検査、 野菜苗植え(トマト・きゅうり)、花の種まき(朝顔・ひまわり)
6 月	交通安全教室、内科健診、歯科健診
7 月	プール開き、七夕会、チャレンジ保育(5 歳児)、エコ出前講座
8 月	夏まつり、プール納め
9 月	防災訓練・非常食体験
10 月	運動会
11 月	秋の遠足(2～5 歳児)、芋ほり、内科健診、尿検査、歯科健診、 保育参観(2 クラス毎 3 日間)、梅が枝餅作り体験(太宰府館にて)5 歳児
12 月	保護者面談(5 歳児全員)、クリスマス会
1 月	ヤクルト腸活出前講座、くじらゲルニカ活動(お守り作り)
2 月	節分会、生活発表会、くじらゲルニカ活動(和紙染め)、 保護者面談(0～4 歳児希望者)、小学校の疑似体験(5 歳児)南児童館にて
3 月	ひな祭り会、小学校探検(5 歳児)、お別れ会(全園児) お別れ遠足(4～5 歳児)、太宰府天満宮参拝(5 歳児)、卒園式

※ 毎月 … 身体測定、避難訓練、誕生会、体操教室(3～5 歳児)、
エンジョイボール(2～5 歳児)、英会話教室(4～5 歳児)

研修報告（内部研修）

日 程	研 修 内 容	受講者
5 月 1 日	園内研修 「保育士が子どもに言ってはいけない言葉とは」	職員 13 名
5 月 28 日	園内研修 「私の保育の進め方（主体性をのばす保育実践）」	職員 12 名
6 月 3 日	園内研修「子育て支援とは…」	職員 13 名
7 月 1 日	園内研修 「できて当たり前が出来ないのが発達障害」	職員 13 名
8 月 1 日	園内研修「保護者に対する保育支援」	職員 13 名
8 月 6 日	法人研修「ブログ研修」	保育士 3 名
8 月 30 日	園内研修「保護者支援」	職員 12 名
9 月 30 日	園内研修「乳児保育」	職員 14 名
10 月 1 日	法人研修「言語（職員間のコミュニケーション ～より正確で、心地よい伝達のために～）」	保育士 2 名
10 月 25 日	法人研修「発達（保育のこまりごとから 前半）」	保育士 2 名
10 月 31 日	園内研修 「アンガーマネジメントでイライラしない子育て」	職員 12 名
11 月 29 日	園内研修「幼児保育」	職員 13 名
12 月 10 日	法人研修「ブログ研修」	保育士 1 名
12 月 27 日	園内研修「食物アレルギーとは？ 対策は？」	職員 12 名
1 月 30 日	園内研修「子どもの人権・虐待等について」	職員 12 名
2 月 5 日	法人研修「発達（保育のこまりごとから 後半）」	保育士 2 名
2 月 21 日	法人研修「救急対応や保育現場で役立つ内容・ 午睡の観察の重要性・誤嚥の対処法」	職員 10 名
2 月 27 日	園内研修「幼児保育」	職員 11 名

研修報告（外部研修）

日 程	研 修 内 容	受講者
4 月 22 日	福岡県保育所等運営管理研修会	園長・主任
6 月 12 日	アサーティブ コミュニケーション講座 (施設長・管理者対象)	園長
6 月 15 日	音楽リズム実技講習会	保育士 1 名
6 月 20 日	算定基礎届講習会	事務員
7 月 25 日	保育現場にいかすアンガーマネジメント (チャイルド幼児教育研修福岡大会)	保育士 1 名
9 月 7 日	福岡県障がい児等療育支援事業研修会	園長・主任
12 月 19・20・24・26・ 1 月 8・10・2 月 20・21 日	子育て支援員研修・実習	保育補助 1 名
1 月 21・22・28・29・ 2 月 3・4・3 月 3・4 日	子育て支援員研修・実習	保育補助 1 名

※キャリアアップ研修は、集合研修・e ラーニングにて個々で行った。(保育士 10 名)

2024年度事業報告書

1. 施設の理念

おもしろいことなんでもくじら級

こどもの心も体も夢もくじらのように、大きくなるような保育を行います。

「生きる力を家庭と共に育みたい」「子どもの思いを聴く伴走者でありたい」「地域と笑顔でつながりたい」という、くじらの思いを大切に保育を行います。

2. 事業実績

2024年4月1日に開園し、園児数43名でスタートした。途中入園を受け入れ最終50名となった。

新規の開園で、泣いている子や不安な表情の子が多く見られたが、保護者による協力を頂きながら、職員も同じ思いを共有できるよう、話し合いの場を幾度となくもうけた。一人ひとりを大切にし、子ども達に寄り添った保育を目標として進める事ができた。少しずつ子ども達の笑顔も多くなり、自分の居場所という安心感の中で過ごす事ができ、大きな事故もなく過ごす事ができた。2024年度の行事は、園での子ども達の姿を保護者の方に見ていただき、成長を共に喜べる機会になるように、そして保護者同士の交流をもてるように進めた。今後も子ども達にとってくじら級に楽しい事を経験できるような保育を目指し、取り組んでいきたい。

年長児がいなかったが、小学生が保育園に来て交流したり、警察署や郵便局が近いので声を掛けてもらったりと、地域とつながっていけるよう取り組み始めた。また、子育て支援として月1回の保育園解放を行い未就園児やその保護者が交流できる場を設けた。今後も更に内容を充実していきたいと思っている。

来年度も園児の健康、安全第一に、保護者との連携を密に信頼関係を築き、安心してお子様を預けていただけるよう努めていきたい。また、地域の皆様にも愛される保育園となるよう成長していきたい。

3. 2024年度職員動向

(1) 職員総数：18名（2024年4月1日現在）

①常勤職員：13名

②パート職員：5名

③嘱託医(内科、歯科)：2名

(2) 職員採用・退職（退職者がある場合、それを補充する形で随時採用

保育需要に応じた職員配置を検討し随時採用。）

・4月：園長1名、主任1名、常勤保育士7名、パート保育士3名、保育補助パート1名

管理栄養士1名、常勤調理師2名、非常勤調理師1名、事務1名設置

常勤保育士1名退職・常勤保育士1名採用

・5月：常勤保育士1名採用

・6月：常勤保育士3名退職

・7月：常勤保育士1名採用、派遣保育士2名

・8月：常勤保育士1名採用、派遣保育士1名(契約終了)、常勤保育士退職(ご主人転勤により)

保育補助1名休職(入院)

- ・9月：常勤保育士3名採用、派遣保育士1名、常勤保育士1名休職(体調不良)
- ・10月：常勤保育士2名採用、常勤保育士1名退職、管理栄養士休職(入院)
- ・11月：常勤保育士1名休職から復帰、パート保育士1名退職、パート調理師退職
- ・12月：常勤保育士1名退職(体調不良)、事務員1名退職、
- ・1月：派遣保育士1名採用、常勤保育士1名休職(出産)、保育補助1名休職から復帰、
管理栄養士1名休職(入院)
- ・2月：常勤保育士1名採用、派遣保育士1名、派遣調理補助パート1名、
管理栄養士1名休職から復帰
- ・3月：常勤保育士3名退職

(3) 各種会議

- ①職員会議：月1回 ※不定期で必要な時は都度臨時で行う
- ②給食会議：月1回
- ③管理者会議：不定期
- ④幼児会議：不定期
- ⑤乳児会議：不定期
- ⑥クラス会議：不定期
- ⑦苦情会議：不定期

(4) 定員及び園児数

- ①定員：60名
- ②園児数：43名（2024年4月1日時点）

保育必要量 区分	利用子ども数（人）													平均利用 子ども数
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
標準時間認定	28	33	36	42	41	38	41	40	40	38	38	39	454	37.83
短時間認定	15	13	13	7	7	11	9	10	10	10	11	11	127	10.58
園児数	43	46	49	49	48	49	50	50	50	48	49	50	581	487.41

(5) 保育

- 1) 保育の理念
 - ・おもしろいことなんでもくじら級
- 2) 保育目標
 - ・自分を信じる
 - ・夢に向かって遊ぶ
 - ・地域を愛する

3) 保育実践内容

- ・保育理念や保育目標に基づき、情緒が安定した生活ができる様な環境に配慮し保育を行った。一人ひとりの子どもの興味・関心を探り、保育内容に取り入れ、教材なども含め環境を整えていくようにした。

◎アレルギー対応

アレルギー除去食や体調に配慮した給食の実施や、月齢に合わせた離乳食実施、保護者とアレルギー懇談を行い、原因食品の除去や代替食品の確認を行い、会議やミーティングにて再確認し、誤食の無いように徹底した。台ふきやトレーの色を変え、他児と机をわけて対応。

◎毎日、衛生管理を徹底し、食中毒等をおこさないよう気を付けた。

(7) 健康管理

①園児

I 内科健診：6月・10月（嘱託医：南22条おとなとこどものクリニック）

年2回・・・1回目 6月27日

2回目 10月24日

園嘱託医による健康診断を実施。

II 歯科検診：11月（嘱託医：医療法人社団 オリーブ歯科）

年1回・・・11月22日 園嘱託医による健康診断を実施。

III 身体測定：身長、体重(年12回) 頭囲・胸囲(年2回)

②職員

I 定期健康診断：年1回（内科） 保育園にて予約し受診。

II 腸内細菌検査：毎月1回(有研) 全職員実施。ノロウイルスの検査を、給食職員を対象に実施。全員異常なし。

III インフルエンザ予防接種：希望者のみ

(8) 非常災害危険防止等、防災訓練の実践状況

①避難訓練：毎月1回（12回実施）、消火器使い方訓練：毎月1回

②総合・消火訓練：2回

月1回避難訓練を行い、火災・地震等の災害を想定し、その状況に応じた誘導や避難することの重要性を指導した。

③防犯訓練： 年2回 実際に園内に不審者が進入してきた想定で行った。状況によって避難経路や避難場所を変更して対応できるよう、今後も訓練していく必要がある。

2024 年度 研修報告

【園外研修】

月	研修内容	参加者
5/27	令和 6 年度札幌市保育所給食 「食中毒予防と衛生管理」	栄養士
6/4	社会福祉法人 認可保育園 厨房見学、保育園給食についてのやり方等質問させて頂く	園長、栄養士
8/9	委託費・施設型給付費の算定と経営への活用	園長・事務員
9/6	帰国外国人幼児への指導ポイント	保育士
9/17	処遇改善加算解説セミナー	園長
10/17	保護者や地域とつながる幼児教育施設の役割	保育士
10/4.10/7/10/10	総合健康推進財団 保育所長研修	園長
10/26	第 48 回札幌市私保連保育研究大会第 1 回分科会保育理念	保育士 2 名
11/14	令和 6 年度札幌市児童発達支援研修会	保育士
12/17	教育・保育施設における誤嚥事故防止に係る全体研修会	園長
1/11	令和 6 年度第 5 回札幌市保育所職員研修会 保育士の資質・専門性を高める学び	保育士
1 月	誤嚥のしくみと保育現場における誤嚥窒息事故を防ぐための予防対策（オンラインにて）	全員
2/1	札幌市私立保育連盟 振り返ろう私の保育～不適切な保育の防止につなげよう	保育士
3/12	令和 6 年度母子保健指導養成研修 児童福祉施設における食事提供に関する研修	栄養士

【法人内研修】

月	研修内容	参加者
5/15	新人研修	保育士
6/19	ブログ研修	保育士
7/18, 7/19	施設長研修	園長
8/28	新卒研修	保育士

10/25	発達研修 保育の困りごとから	保育士 2 名
12/9	ブログ研修	園長・保育士
2/5	発達研修 保育の困りごとから	保育士 2 名

【園内研修】

月	研修内容	参加者
5/15	・肘内障の予防、処置対策 ・頭部打撲の対処 ・熱性けいれん対処法 ・食事時の誤嚥、喉つまり時の対応	保育士、事務、栄養士
6/14	・乳児の三大事故について(①SIDS ②誤飲・誤嚥 ③アレルギー)	保育士、栄養士、調理師
6/21	・嘔吐、下痢処理の方法、衛生管理の確認	保育士、栄養士、
6/25	・夏の遊びについて ・水遊びのマニュアル	保育士
7/31	・子どもの感染症について ・0 歳児子どもの発達のついて ・0 歳児の遊び、活動、発達における注意点	保育士
9/5	・1 歳児の子どもの発達について ・遊び、活動、発達における留意点 ・1 歳児の発達を理解し、保育に生かしていく	保育士
9/9	・AED 使用方法 ・一次救命処置の流れ	保育士、栄養士、調理師
11/15	・誤嚥、誤飲時の「異物除去」正しい対処法 ・背部叩打法 ・胸部圧迫法 ・ハイムリック法	保育士、栄養士、調理師
11/29	・ロタウイルス、ノロウイルスの感染症について ・感染症対策 ・衛生管理	保育士、栄養士、調理師
12/20	・冬の遊びについて	保育士
2/26	・不適切保育について	保育士
2/28	・食育、アレルギーについて(エピペン)	保育士、栄養士

【キャリアアップ研修】

月	研修内容	参加者
2024/8/31	・乳児保育	保育士 G
2024/9/6	・障害児保育	保育士 A
2024/9/19	・障害児保育	保育士 B
2024/9/19	・障害児保育	保育士 C
2024/9/23	・障害児保育	保育士 G

2024/11/18	・乳児保育	保育士D
2024/12/2	・障害児保育	保育士D
2024/12/10	・保健衛生・安全対策	保育士C
2025/1/20	・保健衛生・安全対策	保育士D
2025/1/24	・幼児教育	保育士E
2025/2/12	・幼児教育	保育士B
2025/2/20	・食育・アレルギー	栄養士・保育士F

(9)事故・ヒヤリハット報告書

【事事故事例報告】

発生日時	発生場所	状況	原因	対策
5/10 (10:30)	歩道 (4歳児)	散歩中保育士と手をつなぎ歩いていた。道路を渡る際の、一時停止を嫌がり、本児がしゃがみ込んだ際、左肘がぬけた。すぐに受診。肘内障との診断。	・しゃがんだ際、手を離さなかった。・子どもの行動の予測が足りなかった。	・肘が抜けにくい手のつなぎ方の工夫。・子どもの行動を予測した判断をしていく。
5/15 (10:30)	歩道 (2歳児)	散歩中本児が転ぶ。両手をついた際、左肘が抜ける。その後、手を使っており気づくのが遅くなり保護者が発見する。保護者が夕方受診。肘内障と診断。	・転んだ際、両腕がきちんと動くか、確認が不足していた。	・あらゆる状況を予想して判断していく。・肘内障の発見方法の研修を行い、周知、徹底する。
9/26 (13:50)	だいち 保育室	午睡中、5分間隔でチェックしていた際明らかに変化あり。目の周りの赤み。腫れ、上唇の腫れ、顔全体の腫れあり、救急車にて受診。(意識あり、呼吸乱れなし)園長同行。保護者と共に受診。	・「蕁麻疹」と診断。食べ物とは考えにくいとの事。免疫力の低下時に出る事もあるとの事。	・今後も園児の様子をあらゆる事を想定してみいく。今後も同じ事が起こる事もある為、周知、対応を徹底する。・午睡チェックを今後も細かく視診していく。
10/31 (10:45)	うみ 保育室	保育活動中、次の活動に移る際サークルの外に出たかった本児が、サークルごと力いっぱい引っ張り転倒。口の中を噛み出血。すぐに血が止まったが保護者へ報告。そのまま経過観察する事となる。	・次の活動に移る際、保育士2人は次の事に気をとられ、本児から離れてしまった。	・次の活動に移る際は複数の保育士の動き、役割を明確にし、子どもから目を離さないよう徹底していく。

【ヒヤリハット事例報告】

発生日時	発生場所	状況	原因	対策
4/19 (10:30)	あめ 保育室	風船で遊んでいた際、Aが使い始めた風船をBが取ろうとした為、AがBの左手を噛む。	・予測が足りていなかった為、気づいた時には噛みついていていた。	・保育士の役割分担を明確にする。・子どもにも、約束事等繰り返し伝えていく。

発生日時	発生場所	状況	原因	対策
------	------	----	----	----

4/23 (9:30)	にじ 保育室	玩具の箱を持っていて、片側に体重をかけ、箱がひっくり返り本児のあごに当たる。	・保育士が注意をしなかった。	・遊ぶ際の約束事等、繰り返し伝えていく。・危険な行動はすぐに声を掛ける。
4/25 (15:30)	にじ 保育室	A が転倒した際、B にぶつかる。	・一緒に遊んでいる際の距離が近く、避けられなかった	・友達との距離間を知らせていく
4/25 (8:50)	あめ 保育室	A がブロックで座って遊んでいた。後ろから他児がぶつかってきた為、その拍子に A が前に倒れ、床に顔左側ぶつける	・朝の合同保育中だったので、多くのこども達がいる中での遊び方の配慮不足。	・遊べるスペースをコーナーで分ける等の工夫をしていく。
4/26 (10:40)	あめ 保育室	ピアノ周りに集まって際、場所の取り合いになり、A が B に噛みつく。	・音だけ鳴らして、その場から離れてしまった。	・噛みつく子の把握をし、保育士がきちんと予測をして止める。
4/26 (9:40)	にじ 保育室	A が電車で遊んでいたが、B がちょっかいを出してきたため、A が B の顔を引っ掻く。	・沢山の玩具を出しており、保育士が状況を把握しにくくなっていた。	・コーナーに分ける等の工夫をする お約束事を繰り返し伝えていく。
5/16 (15:30)	にじ (保育室)	おもまごとの冷蔵庫を勢いよく開けた際、勢いあまり冷蔵庫が倒れてきた。	・開け口のマグネットが固く、勢いをついけないと開けられない状況だった。	・マグネットのテープを貼り、強度の調節をする。玩具の点検を行い、安全を確認する。
5/17 (10:40)	だいち (保育室)	男児 A が前にいた B の肩を噛もうとした為、保育士が気づいて止めた。	・クラスが少し落ち着てきた状況で、固まって遊んでいた。	・噛みつきはいつおきてもおかしくない年齢という事を理解し、環境設定の工夫、保育士同士の声かけを徹底して防いでいく。
5/21 (11/20)	そら (保育室)	友達が運んでいた玩具の箱が A のおでこにぶつかる。	・周りを見て、気を付ける事が出来ていなかった。	・子ども達自身が周りを見ながら、気を付ける事が出来るような、声かけを繰り返ししていく。
5/22 (15:50)	2 階 ホール	友達の水筒が男児 A の鼻に当たって、赤くなる。	友達も近くにいる状況の中で、落ちついて飲む状況ではなく、水筒をふっていた。	・水筒は固い事や、持ち運び方、飲む際の約束を徹底していく。他児との距離の取り方を意識する声かけをする
5/28 (10:45)	公園 (3 歳児)	鉄棒をくぐろうとして遊んでいた男児がおでこを鉄棒にぶつけ赤くなる。	・楽しく遊んでいたが、危険の予測が足りていなかった。	・公園内の遊具の危険について、子ども自身でも理解して予測できるよう繰り返し話していく。
5/30 (11:15)	だいち 保育室	食事中、集中力がきれて動きだしていた女児が椅子の手すりに足を入れて泣いていた。	・集中力がなくなっていたが、保育士の声かけが遅くなっていた。	・椅子の正しい座り方を伝えていくと共に、飽きてしまった子への声かけ、場所移動等、工夫していく。
6/3 (12:10)	にじ (保育室)	昼食時、見に来ていた栄養士に話しかけられた女児が、身を乗り出してしまい、バランスを崩し隣の子の椅子におでこをぶつけ、赤くなる。	・女児は嬉しくなってしまう、身を乗り出してしまう。栄養士の予測が足りていなかった。	・話しかける方向、タイミングの工夫をする。子どもの目線等意識して声を掛けるように、保育士以外の先生にも伝えていく。
6/13 (10:15)	にじ 保育室	あめチームの男児がにじ保育室の扉と柱に顔をのぞかせ、挟まる。すぐに声を掛け、怪我はなくはすす。	・普段過ごしていた保育室ではなく、興味本位で顔を入れてしまった。	・各保育室で、危険な場所がちがうので、遊ぶ前には約束等繰り返し伝えていく。

6/18 (11:20)	うみ 保育室	床に透明の玉(5ミリ)が落ちている事に 保育士が気づく。	・玩具等確認したが、破損等 確認できず、原因の特定には 至らず。	・保育室は保護者も入る為、あらゆる 事を想定して、子どもが飲み込む 物が落ちないように確認したり、ご協力 して頂くよう声を掛けていく。
7/12 (10:30)	公園 (1歳児)	保育士が帰園の声かけをすると、逃げ出 し転倒。怪我はなし。	・園児一人ひとりの行動を予 測できていなかった。	・個人の行動を予測し、怪我等の行 動に繋がらないよう、声かけの場所、 タイミングを工夫していく。
7/18 (9:00)	だいち 保育室	朝の会時、本児のおでこに傷がある事に 気付いたが、原因わからず。	・朝の視診時の確認不足。	・どこでどのように出来た傷なの か、把握できるよう視診も含めて気を 付けてみていく。
8/19 (10:20)	園庭	走りだしの際、膝が地面についてしま い、すり傷ができる。	・短いズボンを履いていた。	・転倒が多い年齢でもある為、膝下 までであるズボンにして頂く等、声をか けていく。
9/20 (16:30)	だいち 保育室	0歳児がつかまり立ちをして、手が滑り 窓枠に頬をぶつけ赤くなる。	・保育士が発達状況の把握が 足りなかった。	・個別の発達に応じた危険の予測を する。・助けてあげられる距離に保育 士を配置していく。
10/3 (11:15)	にじ 保育室	4歳児同士、玩具の取り合いになり、後 ろに転倒し泣いていた。ぶつけた部分等 確認したが、傷や赤くなる等確認できず	・お互いの気持ちを言えろと うな状況を保育士が作ってい なかった。	・取り合いになる事の予測をし、周 りに危険はないか把握し環境設定をす る。・言葉で伝える方法を伝えていく
10/28 (15:30)	うみ 保育室	0歳児女児の首の後ろに引っ掻き傷はあ る事に気付く。朝の視診時にはなかった が、いつできた傷かはわからず。	・日中の活動の中で変わりは ないか確認不足。	・園児の爪の状況も確認を小まめに 行い、必要であれば保護者に声かけす る。・日中も怪我がないか小まめに視 診する。
11/6 (15:20)	あめ 保育室	帰りの合同保育中、1歳児女児が玩具の 箱に手をかけた時、反対側が持ち上が り、鼻にぶつかる。	・遊びなれない部屋で、危険 の予測が出来なかった。 ・子どもの手の届く場所にふ たが置いてある状況だった事	・遊び方の約束、子ども自身がやっ ていい事、大人がやる事を子どもにも 伝えていく。 ・乳児のてが届く所に危険な物はおか ない環境の設定。
11/7 (16:00)	にじ 保育室	窓の手すりをつかみ白い段差に登る。降 りた時にバランスを崩し。顎を手すりに ぶつけ下唇を噛み出血。患部を確認し、 傷は浅く、すぐに止血。保護者に確認し そのまま保育して様子を見る。	・登ってはいけない事はわか っていたが、慣れてきてお り、登ってしまった。保育士 も気づくのが遅かった。	・約束事を繰り返し伝えていく。 ・保育士も慣れてきた頃の予測をする ・活動内容、遊び方、保育士の配置場 所の工夫をしていく。
12/19 (10:00)	だいち 保育室	・雪遊びの準備の最中に、ウェアを着た ままつまづき頬をぶつけた。	保育士全員がウェアを着させ る行動をとっていた。	・身動きのとりづらい状況という把 握。保育士の配置、進め方の工夫、声 かけが必要。
発生日時	発生場所	状況	原因	対策
12/27 (10:05)	階段	0歳児女児が、活動の中で階段上りを行 っていた際、前につまづきおでこをぶつ けた。	・本児が階段上りに不慣れだ った。	・発達状況を把握し、起こりうる怪 我の予測をする。・手のつく場所を教

				えてあげる。・繰り返し練習して、手のつく事の大切さを教えていく。
12/27 (14:00)	1 階 備品庫	保育士が備品庫を出ようとして際、物干しにひっかかりそうになり、転倒の危険があった。	・整理整頓がしっかりできていなかった。	・避難経路にもなっている為、常に整理整頓をしていく。
1/15 (10:00)	階段 0 歳児	階段を上る際、急に後ろが気になった男児が立ち上がりながら後ろを振り返ろうとしたが、保育士が気づきとめることが出来た。	・本児の発達状況では、起こりうる行動。	・今回の保育士のように、発達状況の把握、危険の予測をしっかりする。 ・保育士同士の声かけによって防げる事もある。
1/22 (10:50)	公園 4 歳男児	米そりで遊んでいたが、スピードに驚き転倒、手袋の隙間に雪が入り込み、擦りむいた。	・米そりの使いかた、スピードについても伝える必要があった。	・使い方の説明の際、スピードについても伝える。・手袋の長さの確認、ご協力を促す。
1/25 (10:55)	あめ 保育室	土曜保育の際、0 歳児女児が加湿器につかまり立ちして、加湿器のバランスが崩れ、水が漏れる。	・保育士の予測不足。	・土曜日は、合同保育の為、危険の予測も変わってくる事を保育士間でも話して共有していく。
2/20 (10:45)	保育園 門	散歩から帰園の際、歩行していた 0 歳児のおでこが門にぶつかりそうになった。	保育士の声かけ不足。	・物と自身の距離がわからない年齢の為、保育士が小まめに声かけて教えていく。
2/27 (10:15)	園庭 1 歳児	雪遊び中、山によじ登ろうとし滑る。顔を雪に打つ。赤くなる。	・雪遊びが不慣れな状況。	・雪の状態、気温等で雪の硬さが変わるので、その状況によって危険度、危険場所が変わる事を保育士が予測して遊ぶ場所を決める。・雪遊びの経験を繰り返ししていく。
3/13 (9:40)	だいち 保育室	0.1 合同で遊んでいた際、玩具の片づけで 2 人同時に同じ玩具を取ろうとした際、1 歳児が 0 歳児の手に噛みつく。赤くなり、アイシングした。	・発達状況の把握していたが、予測不足。	・片付け方、お願いの仕方等工夫する事で防げる怪我。 ・年齢的に噛みつきが起きやすい事を全保育士が把握し共有する。
3/21 (10:10)	玄関 1 歳児	散歩に出かける際、靴を履こうとしてバランスを崩し転倒。鼻を床にぶつけてしまう。赤みあり、擦り傷となった。	本児が立ったまま靴を履こうとしていた事。	・年齢で座って靴を履くよう促していく。・特に冬靴は履きにくい為、保育士が把握し促していく。
3/24 (17:05)	だいち 保育室	遊具の片づけを終え、集まろうと歩いていた 1 歳児男児。何も無い所で転倒。手が出ず、顔を床に打ち、上唇を少し切る。すぐに止血。少し腫れあり。	・年齢、時間、日中の活動内容、3 月の時期。この時期は怪我が起きやすくなる。	・保育士がこの時期の怪我の予測をきちんとしていく。時間帯、日中の活動によっては、子どもの疲れもあり、手がとっさに出ない事も起こりうる事を全員で共有する。

年間行事

月	行 事
4月	・開園・入園式・身体測定・避難訓練・誕生会
5月	・こどもの日・身体測定・避難訓練(引き渡し)・誕生会・野菜苗植え・親子遠足
6月	・身体測定・避難訓練・誕生会・内科健診・交通安全教室
7月	・身体測定・避難訓練・誕生会・水遊び・お楽しみ会・個人懇談(にじ、そら)
8月	・身体測定・避難訓練・誕生会・水遊び・七夕会　・夏祭り・個人懇談(だいち、あめ)
9月	・身体測定・避難訓練・誕生会・ヤクルト元気体操・個人懇談(うみ)
10月	・身体測定・避難訓練・誕生会・運動会・秋の遠足(1.2.3.4.歳児)・内科健診・収穫祭
11月	・身体測定・避難訓練・誕生会・交通安全教室・歯科検診
12月	・身体測定・避難訓練・誕生会・発表会 ・クリスマス会・年末年始休暇(12/29～1/3)
1月	・身体測定・避難訓練・誕生会・お正月遊び・個人懇談(あめ、にじ、そら)
2月	・身体測定・避難訓練・誕生会・個人懇談・節分豆まき会・個人懇談(だいち、うみ)
3月	・身体測定・避難訓練・誕生会・ひなまつり会・修了式

デイリープログラム

時間	乳幼児（0・1・2歳児）	幼児（3・4・5歳児）
7:00	開園	開園
8:00	順次登園 検温 視診 自由遊び	順次登園 検温 視診 自由遊び
9:15	排泄 手洗い	
9:30	おやつ	排泄 手洗い
9:45	検温（0歳児） 午前睡（0歳児）	朝の会
10:00	年齢に応じた活動や遊び	設定保育 製作 戸外遊び 園外散歩 食育活動（クッキング） リズム など
	離乳食（0歳児）	
11:00	排泄 手洗い	
11:15	給食準備	
	給食（0.1歳児）	
11:30	給食（2歳児）	排泄 手洗い 給食準備
12:00	給食後午睡（0.1.2歳児）	給食（3・4・5歳児）
12:30		うがい そうじ 排泄 手洗い 手遊び 絵本
13:00		午睡
14:30	目覚め 検温、排泄、手洗い	起床 排泄 手洗い
15:00	おやつ	おやつ
15:45	降園準備 お帰りの会	降園準備 お帰りの会
	順次降園 自由遊び	順次降園 自由遊び
18:00	延長保育 おやつ	延長保育 おやつ
18:30	自由遊び 順次降園	自由遊び 順次降園
19:00	閉園	閉園

2024 年度事業報告書

1. 施設の理念

「フェルマータ」

“音を程よく伸ばす” “音を程よく休止する” という意味をもつ音楽記号のことです。“程よく” には決まりはなく、演奏者の解釈で自由に伸ばしたり、休んだりできる記号でもあります。

そこから生まれてくるものは、心に残る「余韻」です。おともだちと、先生と、給食と。保育園にしかないたくさんの出会いや体験は、子どもたちの心の中に「余韻」となっていていつまでも鳴り響きます。おともだちとケンカした。「ごめんね」、「いいよ」。だから、明日は、もっと・・・パパもママもちょっと疲れちゃったな、今日はちょっとひと休み。だから、明日は、もっと・・・先生ね、おいしいねって一緒に給食が食べられて楽しかったよ。

だから、明日はもっと・・・

子どもも、保護者も、先生も、「フェルマータ」で“程よく”伸ばしたり、休んだり。心の中の「余韻」の響きがどんどん広がって、明日は、もっと・・・、明日は、もっと・・・

私たちは、そんな施設運営を目指します。

2. 事業実績

2024 年 4 月 1 日に 68 名でスタート。利用定員 59 名を上回る 68 名でのスタートとなった。

職員については、「話し合う」、「思いを共有する」ことを重点におきチーム作りを進めたが、保育の基盤の調整がうまく図れず、退職者を多く出してしまう結果となった。「おとな会議」と称した職員会議が、勤務時間外に行われていたこともあり、職員内での温度差も大きい要因であった。

一定数の職員の退職後には、園長から積極的に声かけをし職員の悩みや困りごとを聞くことによって、事態が深刻になる前に問題を解決することができた。

情報・共有という点では、LINEWORKS やコードモン等の I C T を積極的に活用し、職員間、保護者とのやりとりについて、必要な情報・記録を、迅速に、全員に共有することを徹底した。

これにより、紙の削減、非効率な事務作業や全員集まっただけの会議時間等の削減ができ、そこに充てていた時間をノンコンタクトタイムや子どもと関わる時間に費やすことができた。

改めて、季節の行事の取り入れや、保幼小との連携を行い、就学時までの課題を明確にして、年長児と一緒に進んで課題に取り組んだ。この点は、就学の不安を抱えた保護者にはとても好評だった。

また、コロナの対応も少しずつ変化があったため、秋祭りや発表会等、保護者参加の行事を行うことが出来た。やはり、子どもにとっては、保護者の前で発表するという経験は捨てがたく、うまくいかない事もありつつも、良い経験になった。この点を踏まえ、来年度はもっと子どもたちの発表の場を増やしていきたい。

本年度は、目の前にある事象を一つ一つ解決しながら、大きな園の改革と共に、改めて園の基礎づくりをした 1 年であった。そのため、来年度に向けて、職員の気持ちを同じ方向に向けて、話し合いを重ね、どうすれば子どもたちにとって、より良い環境作り、保育、経験が出来るのかを考えていきたい。常に今がベストだと思わず、ベターだという認識で、現状改善に努めていきたい。

2024 年度職員動向

(1) 職員総数：27 名（2025 年 3 月 31 日現在）

①常勤職員：9 名

（施設長 1 名、主任保育士 1 名、副主任保育士 1 名、保育士 5 名、事務員 1 名）

②パート職員：16 名（保育士 14 名、事務補助 1 名、用務 1 名）

③嘱託医(内科、歯科)：2 名

(2) 職員採用・退職

（退職者がある場合、それを補充する形で随時採用。保育需要に応じた職員配置を検討し随時採用。）

施設長 1 名、保育士 23 名（正職 7 名、パート 16 名）、事務員 1 名、事務補助 1 名
用務 1 名配置

(3) 各種会議

①職員会議：毎月 1 回

②管理者会議：不定期

③保健会議：職員会議内で実施

④給食会議：毎月 1 回実施

⑤乳児クラス会議、幼児クラス会議：不定期

⑥苦情会議：職員会議内で実施

⑦ケース会議：3 か月に 1 回実施

(4) 定員及び園児数

①利用定員:59 名（認可定員 59 名）

②園児数

保育必要量 区分	利用子ども数（人）													平均利用 子ども数
	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計	
標準時間認定	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	720	60
短時間認定	8	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	107	9
園児数	68	69	69	69	69	69	69	69	69	69	69	69	827	69

(5) 保育

1) 保育の理念 ・明日は、もっと・・・

2) 保育目標 ・友達と一緒に遊ぶこども
 ・自分で考え行動すること
 ・命に感謝してたくさんたべるこども

① 保育時間： 標準保育 7：00～18：00

短時間保育：8：30～16：30

② 延長保育： 標準時間保育 18：01～19：00

短時間保育 7：00～8：29、16：31～19：00

③ 特別保育事業：延長保育

④ 行事：＊別紙1 行事報告書 参照

⑤ 日課：＊別紙2 ディリープログラム 参照

⑥ 加配児保育 3 名

(6) 給食

完全給食：月齢に合わせた離乳食を提供し、保護者・保育士・調理員で子どもの食事の状況を情報共有し安全に離乳食から完了食への移行ができた。

：幼児クラスは、子ども自身に食べたい量を聞きながら、目の前で盛りつける簡易buffet形式で配膳。自分で選択し、食べられる量も決められるので、食べた満足感、完食できたことの喜びを感じられることができた。

：芋ほりや、給食で使用する野菜の下洗い、クッキング教室を通じ、食材から料理として自分の口に入るまでの過程を学ぶことができた。

(7) 健康管理

①園児 嘱託医による健診を実施。欠席児童は後日受診し全園児の健康管理に努めた

I 内科健診：5月・11月（嘱託医：湘南キッズクリニック）

II 歯科健診：6月・12月（嘱託医：茅ヶ崎デンタルクリニック）

②職員

I 定期健康診断：6月実施（内科）

II 腸内細菌検査：保育士：毎月1回 サルモレラ菌・病原性大腸菌（O-157）の検査

III インフルエンザ予防接種：希望者

IV 新型コロナウイルスワクチン接種：希望者

(8) 非常災害危険防止等、防災訓練の実践

①避難・消火訓練：毎月1回

月1回避難訓練を行い、火災・地震等の災害を想定し、その状態に応じた誘導や避難することの重要性を指導した。11月には引き渡し訓練を実施した。保護者に災害時における緊急連絡先など再度確認し、防災への意識を高める機会になった。

別紙 1

年間行事

1. 毎月行事

身体測定・消火訓練・避難訓練・誕生日会

2. 各月行事

4 月	入園式
5 月	内科検診、リトミック、不審者対応訓練
6 月	歯科検診
7 月	七夕会、水遊び、デイキャンプ（4・5 歳クラス）、すいかわり大会、リトミック、フェルマータバザー、七夕かざり製作キット配布（地域向け）
8 月	水遊び、ボディペインティング
9 月	お月見会、リトミック、zoom 体操教室
10 月	ハロウィンパーティー、芋ほり会、おなか元気教室、リトミック
11 月	内科検診、人形劇鑑賞会（地域の親子も参加）、お弁当デー、パッカー車イベント（地域の親子も参加）、海までお散歩、さつまいもパーティー、
12 月	クリスマス会、親子映画鑑賞会、お餅つき、クッキー作り、フェルマータバザー、歯磨き教室、大掃除集会、風水害訓練、園庭解放&クリスマス製作教室（地域向け）
1 月	お正月遊び、不審者対応訓練
2 月	まめまき会、発表会（動画配信）
3 月	卒園式、ひな祭り会、卒園遠足、お別れ会、ケーキ作り

別紙 2

デイリープログラム

時間	0 歳児～2 歳児	時間	3 歳児～5 歳児
7 : 0 0	登園（順次）	7 : 0 0	登園（順次）
	検温・健康観察		検温・健康観察
8 : 3 0	自由活動	8 : 3 0	自由活動
	おむつ交換・遊び		排泄(おむつ交換)・遊
9 : 0 0	おやつ	9 : 0 0	び
			出欠人数確認
9 : 3 0	主活動	9 : 3 0	自由遊び
	外遊び・散歩・製作等		主活動
	排泄（おむつ交換）		外遊び・散歩・制作等
11 : 0 0	離乳食・授乳	11 : 3 0	
	おむつ交換		給食
12 : 0 0	午睡	12 : 3 0	
			午睡
14 : 3 0	めざめ・検温	14 : 3 0	
	おむつ交換		めざめ
15 : 0 0	おやつ	15 : 0 0	検温
	遊び		おやつ
			自由遊び
16 : 3 0	短時間保育順次降園	16 : 3 0	
			短時間保育順次降園
17 : 0 0	合同保育	17 : 0 0	合
			合同保育
18 : 3 0	補食	18 : 3 0	
			補食
19 : 0 0	閉園	19 : 0 0	
			閉園

2024 年度 くじら小規模保育園事業報告書

2025 年 4 月 21 日

作成者 中村 琴美

くじら小規模保育園の運営

1. 施設の目的

2015 年度 4 月に本格スタートした「子ども子育て支援新制度」に伴い、0～2 歳までの児童を対象に、保護者の就労や、病気の状態にあるなどのため、家庭において十分保育することができない児童を、家庭の保護者にかわって保育をすること、また地域の子育て支援機能を維持・確保することを目的とし、通園する児童の心身の健全な発達を図る役割も有するものである。

2. 事業実績

開園 10 年目を迎え、小規模保育事業制度について、利用者に広く周知され、0 歳児 1 名・1 歳児 8 名・2 歳児 6 名の計 15 名でのスタートとなった。また、2018 年度からの小規模保育事業について、弾力運用が認められ、定員数の 120%まで入所が可能となる。

入所園児数の推移について、7 月に 0 歳児 2 名、11 月に 0 歳児 1 名、12 月に 0 歳児 2 名・1 歳児 1 名の途中入所があり、12 月で定員 19 名満員となる。しかし、家庭の事情で 10 月末に 1 名退所があった。その後、弾力運用にて、12 月に 20 名になる。20 名で今年度を終了することができた。今年度（2025 年度）については、昨年度同様出生率の低下、新型コロナウイルスが 5 類に移行になったが、保護者の在宅ワークが継続されている。また、草津市内の全保育施設の空きが昨年度より増加している為、昨年度同様で 0 歳児や 1 歳児や 2 歳児の入所に影響がでることが予想される。その為、ホームページのブログ更新の頻度を上げ、園での普段の様子等を多くの方に知ってもらい、入所や他市からの広域利用に繋げていきたい。

3. 2024 年度 職員動向

(1) 職員総数 12 名（2025 年 4 月 1 日現在）

(イ) 正規職員： 6 名

準 職 員： 6 名

※嘱託医 2 名は委託契約

(ロ) 異動職員：退職者 0 名、異動者 0 名

(2) 職員採用状況

2024 年度 正規職員 1 名採用

(3) 各種会議

(イ) 職員会議： 毎月 1 回

(ロ) 給食会議： 毎月 1 回

(ハ) 苦情会議： 不定期

(4) 定員及び通園園児数

(イ) 通園定員： 19 名

(ロ) 園児数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
園児数	15	15	15	17	17	17	17	17	20	20	20	20

(ハ) 保育日数 290 日／年

(5) 保育計画

(イ) 保育目標： 1) 自分を信じる
2) 夢に向かって遊ぶ
3) 地域を愛する

(ロ) 保育時間：(標準) 午前7時00分～午後6時00分
(短時間) 午前8時00分～午後4時00分

(ハ) 延長保育：(標準) 午後6時00分～午後7時00分
(300 円／30 分、1,500 円／月)、(600 円／60 分、3,000 円／月)
(短時間) 午前7時00分～午前8時00分
午後4時00分～午後7時00分
(300 円／30 分、1,500 円／月)、(600 円／60 分、3,000 円／月)

(ニ) 保育内容：各年齢の年間指導計画及び月指導計画に基づいた保育内容

(ホ) 特別保育事業：延長保育

(ヘ) 日課：別紙1 デイリープログラム参照

(ト) 行事：別紙2 行事報告参照

(6) 給食

(イ) 全児童：完全給食

(7) 健康管理

(イ) 児童

①内科健診：年 2 回(嘱託医 藤沢小児クリニック)

②歯科健診：年 1 回(嘱託医 奥田歯科)

③発育測定：年 12 回・身長、体重(保育士)
年 2 回・頭囲、胸囲測定(保育士)

(ロ) 職員

①定期健康診断：年 1 回

②検便：年 12 回(全保育士・調理師)

(8) 非常災害危険防止

(イ) 避難・不審者訓練：年 12 回

(9) 研修：別紙3 研修報告参照

保育デイリープログラム

時間	乳幼児（0． 1． 2 歳児）
7：00	早朝保育開始
8：00	随時登園 検温、手消毒 排泄（オムツ交換）・手洗い
9：30	午前おやつ
10：00	あそび 年齢・月齢に合わせた活動 ※必要に応じて睡眠をとります。
	排泄（オムツ交換）・手洗い 食事準備
11：00	給食
11：30	
12：00	順次、昼寝
12：30	
13：00	
14：30	目覚め 排泄（オムツ交換）・手洗い
15：00	おやつ
16：00	順次降園 自由あそび 水分補給
18：00	延長保育開始・おやつ
19：00	最終園児降園

※0歳児クラスのみ、月齢によって異なる。

2024 年度 年間行事報告

月	事業内容
4	誕生会・身体測定
5	ミニ遠足（de愛ひろば：弁当持参）体操教室（T&S健康スポーツ）・誕生会・身体測定・内科検診
6	園児検尿・誕生会・体操教室（T&S健康スポーツ）・親子交流会（全園児：ロクハ公園で交流あそび）・歯科検診・身体測定
7	プール遊び・誕生会・七夕のつどい・体操教室（T&S健康スポーツ）・身体測定・個別懇談
8	プール遊び・誕生会・体操教室（T&S健康スポーツなし）・身体測定
9	誕生会・体操教室（T&S健康スポーツ）・身体測定
10	ハロウィン・2歳児芋ほり遠足（雨天中止）・内科検診・体操教室（T&S健康スポーツ）・誕生会 身体測定
11	体操教室（T&S健康スポーツ）・誕生会・お店屋さんごっこ・身体測定・保育参観
12	誕生会・クリスマス会・体操教室（T&S健康スポーツ）・身体測定
1	誕生会・体操教室（T&S健康スポーツ）・身体測定・個別懇談
2	節分豆まき・誕生会・生活発表会 1. 2 歳児（T&S健康スポーツ発表） 体操教室（T&S健康スポーツ）
3	ひな祭り・卒園式・誕生会・2歳児遠足（守山地球市民の森）

※毎月、避難訓練・身体測定・誕生日会・英語教室（2 歳児）

※体操教室（T&S 健康スポーツ研究所）1 歳児－10:00～10:30 2 歳児－10:30～11:00

2024 年度 くじら小規模保育園 研修報告

月(予定)	研修内容(外部)	講師・発表者	
6/7	普通救命講習	湖南広域行政組合西消防署	保育士
7/12	小児救急研修会 「眼のケガ、目の病気の処置と対応」	淡海医療センター 眼科部長 長船 嘉子	施設長 保育士
7/13	乳児保育内容研修会 「主体的な遊びが広がる保育環境構成と、 保育者の関わり」～一人一人の健やかな心 身の発達を保障するために～	社会福祉法人子どものアトリエ 理事長 瀧 薫	保育士
7/19	キャリアアップ研修 障害児保育 「配慮を要する子どもの発達特性とアセ スメント」	元京都市児童福祉センター 言語聴覚士 岡崎 達也	保育士
8/9	キャリアアップ研修 マネジメント 「保育士に必要なコミュニケーションス キル～集団の中で求められるスキル～」	フリーアナウンサー 牧田 もりかつ	保育士

2024年度事業報告書

1. 施設の理念

◎おもしろいことなんでもくじら級（法人理念）

○こどもの心も体も夢もくじらのように、大きくなるような保育を行います。

- ・ 基本的生活習慣を家庭と一緒に築いていく。
- ・ 個々の「やりたいこと」を達成できる伴走者となる。
- ・ 地域の人との関わりを大事にし、感謝の心を育てる保育を行う。

◎保護者との手つなぎ子育て（施設理念）

○小規模保育園の良さを生かして、アットホームな雰囲気家庭との細やかな連携を図り、下記に掲げる目標に向かって保育、運営を行う。

- ・ ぐっすり眠るこども
- ・ 楽しく食べるこども
- ・ みんなで遊ぶこども

2. 事業実績

2015年10月に開園して9年目を迎えた。今年度は園児12名（内0歳児が2名）でスタートし、月の平均は11.8名の受け入れだった。

保護者との関係は、誠実に向き合うことで信頼関係を築いていくよう心掛けている。また、保育士同士の連携と信頼関係が、保護者の安心につながると考え、日々意見交換を行い、保育士同士が尊重し合うチーム作りに励んでいる。

情報の発信や共有は園のホームページの更新、園だよりの発行、ブログを利用して日々の様子をはじめ、流行している病気のお知らせなどを周知するよう努めている。

人格形成をする上で最も大切な0～2歳の時期を過ごす子どもたちにとって、本園での毎日が一生の思い出となるよう、また保護者の皆さまに「伊予ペンぎん小規模保育園でよかった」と感じていただけるように、地域の中で永く愛される保育園づくりに努めていきたい。

2024年度職員動向

（1）職員総数：7名（2024年4月1日現在）

常勤職員：5名（1名2023年10月より産休）

非常勤職員：2名

嘱託医（内科、歯科）：2名

（2）職員採用・退職（退職者が出た場合、それを補充する形で随時採用
保育需要に応じた職員配置を検討し随時採用。）

4月：園長、常勤保育士4名、非常勤保育士2名

8月：常勤1名退職

9月：常勤1名とりのきくじら保育園より異動

11月：常勤1名産休復帰後、まんぼう小規模保育園へ異動

(3) 各種会議

毎月開催：職員会議、給食会議

不定期開催：管理者会議、保健会議、カリキュラム会議、クラス会議、苦情会議

(4) 定員及び園児数

定員：12名

園児数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
標準時間	8	8	8	9	10	10	9	9	9	10	10	9	109	9.1
短時間	4	4	4	3	3	2	2	2	2	2	2	3	33	2.8
園児数	12	12	12	12	13	12	11	11	11	12	12	12	142	11.8

(5) 保育

イ) 保育の理念 ◎保護者との手つなぎ子育て

ロ) 保育目標

- ・ぐっすり眠るこども
- ・楽しく食べるこども
- ・みんなで遊ぶこども

ハ) 保育実践内容

- ・一つ一つの行事に職員が創意工夫して取り組み、子どもたちの発達に合った保育実践をしていくことができた。
- ・保育理念や保育目標に基づき、情緒が安定した生活ができる様な環境に配慮し、また一人ひとりが探索活動をのびのびとできるよう園外散歩を積極的に取り入れた。
- ・園外保育では他園へ出かけたり、親子で動物園へ行ったりして、様々な社会資源を積極的に活用して、自分から体験したり、環境にかかわったりすることを重視していった。
- ・運動会は日頃からの家庭との手つなぎ保育が十分に感じられる、こどもと保護者と保育士が一緒に楽しみながら作り上げたアットホームな運動会の実現となった。
- ・食育の一環として、きゅうりやなすとミニトマトを栽培。収穫した野菜は給食で食べることで植物の生長と食への関心を深めていった。
- ・避難訓練では、消防車が園前にきて、子どもたちも真剣な表情で訓練に参加できた。

保 育 時 間：標準時間 午前7時00分～午後6時00分

短時間 午前8時00分～午後4時00分

延 長 保 育：午後4時00分～午後6時00分（短時間保育の園児対象）

特別保育事業：短時間児延長保育

行 事：別紙1 行事報告書参照

日 課：別紙2 デイリープログラム参照

短時間延長保育登録児 [延長保育時間：午後4時00分～午後6時00分]

利用人数：0名

(6) 給食

完全給食：未満児おやつ、給食、おやつの実施をして食育へとつなげた。

アレルギー除去食や体調に配慮した給食の実施や、月齢に合わせた離乳食実施、郷土料理の普及に取り組んだ。

(7) 健康管理

園児

I 内科検診：年2回（6月、10月）／ 嘱託医：米湊わたなベクリニック

II 歯科検診：年2回（6月、10月）／ 嘱託医：三好歯科クリニック

職員

I 定期健康診断：毎年1回（7月）

II 腸内細菌検査：毎月1回（愛媛臨研）サルモレラ菌・病原性大腸菌（O-157）の検査

6月～9月は、毎月2回実施 ノロウイルス検査は12月に実施

III インフルエンザ予防接種：希望者

(8) 非常災害危険防止等、防災訓練の実践状況

避難訓練・不審者訓練：毎月1回（12回実施）

月1回避難訓練を行い、火災・地震・津波の災害、園内への不審者侵入を想定し、その状況に応じた誘導や避難することの重要性を指導した。

非常食体験（9月3日）

東日本大震災に合わせて非常食を作る、食べる体験を実施。津波の際には高いところに避難することを伝えた。

(9) 研修：別紙3 研修報告書参照

3. 2024年度中に医師の診断を受けた事故報告

件数：0件

2024年度 伊予ペンぎん小規模保育園 年間行事報告書

月	行事	毎月実施
4月	入園・進級式	避難訓練 体操教室(2歳児) 誕生日会 身体測定
5月	野菜苗植え・こいのぼり集会	
6月	内科検診・歯科検診・水遊び	
7月	プール開き・七夕集会・野菜収穫	
8月	夏祭り	
9月	非常食体験	
10月	ハロウィンごっこ・運動会・内科検診・歯科検診	避難訓練 体操教室(1.2歳児) 誕生日会 身体測定
11月	交通安全教室・園外保育	
12月	クリスマス会・年末年始休園(12月29日～1月3日)	
1月	保育始め(1月4日)・お散歩初詣	
2月	節分豆まき	
3月	ひな祭り会・遠足(とべ動物園)・卒園式・修了式	

2024年度 伊予ペンぎん小規模保育園 デイリープログラム

時間	乳幼児（0．1．2歳児）
7：00	早朝保育開始〔開園〕 ・短時間児早朝延長保育（～8：00）
8：00	順次登園
9：00	朝の集まり
9：30	午前おやつ 排泄 年齢に応じた活動
11：10	排泄 離乳食（0歳児）
11：30	給食 終わった園児から午睡準備、絵本
12：30	午睡
14：30	2歳児から順次起床 排泄
15：00	午後おやつ
15：30	短時間、16時迎えおむつ替え
16：00	短時間、16時迎え 降園 短時間児延長保育
17：00	水分補給 排泄
18：00	最終園児降園〔閉園〕

※0歳児については、年齢や状態にあった生活リズムが整うようご家庭とご相談しながら進めて参ります。

2024年度 伊予ペンぎん小規模保育園 研修報告書

【自主研修】各テーマに基づき、発表者が研究を行い発表し、その他の職員と意見交換を行う。

【園内研修】

月	研修内容	対象	発表者
8月	ブログ研修	職員	保育士
10月	言語研修	職員	保育士
10月	発達研修	職員	保育士
11月	お昼寝について	職員	保育士
12月	めざせブログ美人	職員	保育士
2月	発達研修	職員	保育士
2月	離乳食の進め方と事故防止について	職員	保育士

* 毎月の実施はなかった為、実績のあるもののみ記載。

【園外研修】

月	研修内容	場 所	対 象
7月	キャリアアップ研修①乳児保育	オンライン	保育士
8月	キャリアアップ研修②幼児教育	オンライン	保育士
10月	くじら 言語研修	オンライン	保育士
10月	くじら 発達研修	オンライン	保育士
11月	キャリアアップ研修⑤保健衛生・安全対策	オンライン	保育士
12月	キャリアアップ研修⑥保護者支援・子育て支援	オンライン	保育士
12月	安全研修	愛媛県男女共同参画センター	保育士
2月	くじら 発達研修	オンライン	保育士

2025 年 4 月 21 日
伊丹くじら小規模保育園

2024 年度 事業報告書

1. 施設の理念

◎おもしろいことなんでもくじら級

- ・こどもの心も体も夢もくじらのように、大きくなるような保育を行う。
- ・いろいろな遊びや活動を通してやってみたい、やってみよう、できた！楽しい！
そんな気持ちを大切に、こどもたちの主体性を育てる。
- ・こどもも、家庭も、地域の方も、今日より明日、明日より未来を楽しみに思うことが出来る園づくりを目指す。

2. 事業実績

4 月は、園児 14 名でスタートし、10 月に 19 名満員となる。

「不適切保育」の研修に力を入れ、何が不適切にあたるのかチェックシートを活用し、自分の保育を振り返り見つめなおす機会を作り、保育士の良い保育を真似しようとするところから数回にわたり、園内研修をおこなった。

行事については、園内に移動水族館に来てもらい、親子で海の生き物たちに触れ合える機会を作った。卒園児も来園できるようにし、同窓会的要素にもなり好評であった。

近隣の子どもたちにも来園してもらえるように、周知をしたがなかなか周知ができておらず来園者は少人数だった。

2 歳児が当年度は園内でオペレッタをおこない、また昨年度とはちがった雰囲気のおペレッタを見ることができた。園外保育では、市バスに乗り、昆陽池公園や法人バスに乗り万博ニフレルへ遠足にいくことができた。次年度は、子どもたちのやりたい、行きたいをもっと引き出し取り入れていきたいと思う。

2. 受入園児および職員の動向

(単位：人)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
2歳児	7	7	7	7	7	7	7	7	6	6	6	6
1歳児	6	6	6	6	6	6	6	6	7	7	7	7
0歳児	1	1	2	2	3	5	6	6	6	6	6	6
職員	6	6	5	6	6	6	6	6	6	6	6	6
パート	3	3	3	3	3	3	3	3	4	4	4	4
事務	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※施設長は職員に含む

新規採用者

7月 正規職員 1名採用

12月 パート職員 1名採用

3. 保育目標

社会福祉法人くじらの理念に基づき、ぐっすり眠る子ども、楽しく食べる子ども、みんなで遊ぶ子どもを保育目標とし、クラスごとに集団保育を通して育ちと学びを支えることに努めた。

0歳児 うみ組

＊安心できる環境の中、様々なものに興味、関心を抱き、豊かな心や言葉を養う。

1才児 だいち組

＊信頼できる保育者の下で、自分の思いを言葉や行動で表現する。

2歳児 あめ組

＊基本的生活習慣を身に付け、自分の思いを言葉で表現できるようにする。

＊楽しんで食事をする。

4. 保育行事

4 月	入園式・進級式
5 月	子どもの日のつどい・土曜参観
6 月	
7 月	七夕のつどい・水遊び・オープン保育・クッキング 移動水族館
8 月	夏祭り・子どもの館
9 月	お月見会
10 月	ハロウィン・親子芋堀遠足・バス遠足（2歳児のみ）
11 月	運動会（2歳児のみ伊丹くじら保育園と合同）
12 月	クリスマス会
1 月	正月遊び・焼き芋大会（伊丹くじら保育園にて参加予定だったが感染症流行のため不参加となった）
2 月	節分のつどい・生活参観日
3 月	ひなまつり会・お別れ会・お別れ遠足・卒園式

- 誕生日会（通年）
- 避難訓練および火災訓練（月1回）
- 身体測定（月1回）
- 英語レッスン（年10回）
- 委託医による健康診断および歯科健診（年2回）

5. 給食に対する取り組み

- ・連携園伊丹くじら保育園にて調理（外部委託）したものを配送
- ・委託先栄養士によるバランスの取れた献立
- ・食育の日（毎月19日）を設け、各地域の郷土料理を学び提供
- ・アレルギー、その他の事情により給食の配慮が必要な子どもに関しては、委託先職員とともに全職員が情報共有し、献立、食器、配膳方法に対する配慮を徹底（アレルギー児に関しては、医師の診断書要提出）
- ・検便（月1回）

6. 安全管理

日常の予防安全が最大の安全対策と位置づけ、以下の対策を徹底。

- ・研修、訓練を通じた職員間の情報共有
- ・園から地域への安全対策の伝達
- ・各機関からの情報の確認（不審者・災害等）
- ・防犯意識の向上（訓練や研修を随時行い備えておく）
- ・緊急時の連絡方法

- ・市、県などの方針に沿った「安全（災害）対策マニュアル」の整備
- ・各種関係との協力連携体制

7. 保育デイリープログラム

時間	乳幼児（0．1．2歳児）
7：00	早朝保育開始
8：00	随時登園 検温 排泄（オムツ交換）・手洗い
9：30	水分補給
10：00	あそび 年齢・月齢に合わせた活動 ※必要に応じて睡眠をとります。 排泄（オムツ交換）・手洗い
10：45	給食準備 給食
11：30	
12：00	順次、昼寝
12：30	
13：00	
14：30	目覚め 排泄（オムツ交換）・手洗い
15：00	おやつ
16：00	順次降園
18：00	延長保育開始 おやつ
19：00	最終園児降園

8. 研修報告 〈外部研修〉

月日	研修名	講師	受講者
4月25日	組織マネジメント	関西学院大学 教授 橋本 祐子	施設長
5月22日	人と自然とのかかわり	植木屋 暮庭 瀧澤 勇二 氏	保育士
5月29日	子どもを肯定的に見る①	大阪総合保育大学 教授 瀧川 光治 氏	保育士
6月24日	いつもの保育を振り返り 明日への保育にいかそう	常磐会短期大学 教授 ト田 真一郎	保育士
7月9日	乳児の育ちを支える保育者のまな ざし	大阪総合保育大学 教授 阿部 和子 氏	保育士
7月22日	子どもを肯定的に見る②	大阪総合保育大学 教授 瀧川 光治 氏	保育士
8月23日	不適切な教育・保育の防止	関西大学 教授 山縣 文治 氏	保育士
10月30日	子どもを肯定的に見る③	大阪総合保育大学 教授 瀧川 光治 氏	保育士

〈園内研修〉

日時	研修内容	参加者
5月20日	バオバブ保育園、手倉田くじら保育園 出張研修	全員
6月1日	子どもを肯定的に見る①	全員
7月1日	水遊びについて	全員
7月1日	いつもの保育を振り返り 明日への保育にいかそう	全員
8月6日	ブログ研修	全員
8月25日	不適切保育について	保育士1名
10月1日	子どもの虐待	保育士1名
10月1日	コミュニケーション ～より正確で心地よい伝達のために	施設長1名
11月10日	子どもを肯定的に見る②	全員
2月5日	保育の困り事から	全員
2月27日	不適切保育について	全員

2024 年度 唐橋くじら小規模保育園事業報告書

2025年4月21日

作成者 橋本 万喜子

唐橋くじら小規模保育園の運営

1. 施設の目的

2016 年度 4 月に本格スタートした「子ども子育て支援新制度」に伴い、0～2 歳までの児童を対象に、保護者の就労や、病気の状態にあるなどのため、家庭において十分保育することができない児童を、家庭の保護者にかわって保育をすること、また地域の子育て支援機能を維持・確保することを目的とし、通園する児童の心身の健全な発達を図る役割も有するものである。

2. 事業実績

本年度のスタートは、0 歳児 0 名・1 歳児 6 名・2 歳児 5 名 計 11 名となり、定員 12 名に対し、入所率 91%となった。0 歳児入所者がおられなかったものの、5 月 6 月と 0 歳児の入所もあり定員を超えての利用となり、安定した運営をする事ができた。また、待機児童の増加による影響か見学者や途中入園の希望者や一時保育の利用の需要が高まっていると感じた1年でもあった。

職員体制においては、退職者をだすこともなく安定した保育を提供することができた。引き続き安心・安全な保育を提供していけるような体制づくりに努めていきたい。

また、保育においても、大きな事故やケガはなく一年を安全に過ごすことができた。活動に関しては、完全に新型コロナウイルス感染症拡大前の状態で様々な行事を行うことができ、同じ地域の同法人施設とも土曜日の合同保育や合同行事・交流会にて子どもや保育者の連携も行なった。

子ども達にとって保育園がもう一つのお家となるように安心・安全である環境を提供し、暖かい雰囲気の中で一人ひとりの生活リズムを尊重しながら基本的生活習慣を身に付けられるよう援助し、保護者とも日々の送迎の際に会話をするなど親しみをもっていただき信頼関係を築けるよう心掛けた。今後もより一層、保護者様や地域にも愛し愛される保育園を目指し努力していきたい。

3. 2024 年度職員動向

(1)職員総数 14 名(2024 年 4 月 1 日現在)

(イ)常勤職員 : 5 名

(ロ)パート職員 : 4 名

※事務員(兼務) : 1 名

※調理員(委託・パート) : 2 名

※嘱託医 委託契約 内科 1 名・歯科 1 名

(ハ)異動職員 :退職者 0 名、退職者(パート)0 名、年度途中退職者 0 名、異動者 0 名
産休・育休取得者 0 名

(2)職員採用状況

園児数の増加に伴い、配置基準を満たす形で随時採用

通所の円滑化のため、保育需要に応じた職員配置を検討し随時採用

(3)各種会議

- (イ)職員会議 : 毎月1回
(ロ)給食会議 : 毎月1回
(ハ)苦情会議 : 不定期

(4)定員及び通園園児数

(イ)通園定員 : 12名

(ロ)園児数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
園児数	11	12	13	13	13	13	14	14	14	14	14	14

(ハ)保育日数 293日/年

(5)保育計画

(イ)保育目標: 1)自分を信じる
2)夢に向かって遊ぶ
3)地域を愛する

(ロ)保育方針: 1)生きる力を家庭と共に育みたい
2)こどもの思いを聴く伴奏者でありたい
3)地域と笑顔でつながりたい

(ハ)小規模保育園で注力する視点: 1)ぐっすり眠るこども
2)楽しく食べるこども
3)みんなで遊ぶこども

(ニ)保育内容 : 各年齢の年間指導計画及び月指導計画に基づいた保育内容
保育理念や保育目標に基づき情緒が安定した生活ができる
よう環境に配慮し、また一人ひとりが探索活動をのびのび
とできるよう園外散歩を積極的にとりいれている。

(ホ)保育時間 : (標準) 午前7時00分～午後6時00分
(短時間)午前8時00分～午後4時00分

(テ)延長保育 : (標準) 午後6時00分～午後7時00分
(400円/30分、2000円/月)、(800円/60分、4000円/月)
(短時間) 午前7時00分～午前8時30分
午後4時00分～午後7時00分
(400円/30分、2000円/月)、(800円/60分、4000円/月)

(ト)特別保育事業 : 延長保育、一時預り事業
(チ)日課 : 別紙1 デイリープログラム参照
(リ)行事 : 別紙2 行事報告参照

(6)給食

- (イ)全児童：完全給食
月齢に合わせた離乳食
アレルギー除去食

(7)一時預かり(完全予約制)

- (イ)実施日：月曜日から金曜日(不定期)
(ロ)保育時間：(全日) 午前 8 時 30 分～午後 5 時 00 分
(半日) 午前 8 時 30 分～午後 12 時 30 分
午後 1 時 00 分～午後 5 時 00 分

(ハ)利用料金：(全日) 3,500 円
:(半日) 2,500 円

- (ニ)延長料金：400 円／30 分
(ホ)給食費(別途)：500 円(おやつ代を含む)

(8)健康管理

- (イ)児童
①内科健診：年 2 回(嘱託医 米村小児科)
②歯科健診：年 1 回(嘱託医 はなよし歯科)
③尿検査：年 1 回(有研)
④発育測定：年 12 回(保育士)
(ロ)職員
①定期健康診断：年 1 回
②検便：年 12 回(全保育士・調理員)

(9)非常災害危険防止

- (イ)避難・不審者訓練：年 12 回

(10)研修：別紙 3 研修報告参照

保育デイリープログラム

時間	乳幼児(0. 1. 2 歳児)
7:00	早朝保育開始 随時登園
8:00	検温 排泄(オムツ交換)・手洗い
9:00	
9:30	朝の会・午前おやつ
10:00	あそび 年齢・月齢に合わせた活動 ※必要に応じて睡眠をとります。
	排泄(オムツ交換)・手洗い 食事準備
11:00	給食
11:30	
12:00	順次、昼寝
12:30	
13:00	
14:00	
14:30	目覚め 排泄(オムツ交換)・手洗い
15:00	お帰りの会・午後おやつ 降園準備
15:30	順次降園
16:00	
	排泄(オムツ交換)・手洗い 水分補給 ※必要に応じて睡眠をとります。
19:00	最終園児降園

2024年度 年間行事報告

月	事業内容
4	入園・進級式
5	春のミニ遠足・内科健診
6	歯科検診
7	プール遊び・参加型参観・個人懇談
8	夏まつり(3園合同)・プール遊び・参加型参観・個人懇談
9	3園交流会(2歳児)
10	運動会・ハロウィン・内科健診
11	秋の遠足・検尿
12	親子ふれあい遊び・クリスマス会・3園交流会(2歳児)
1	初詣
2	節分豆まき
3	ひな祭り・卒園式・お別れ会

※お誕生日会は園児のお誕生日の日または近い日に実施

※運動教室は年 10 回実施

2024年度 唐橋くじら小規模保育園 研修報告

職員の研修の状況

① 研修(内部)の実施状況

実施月	研修会名	参加職種	参加人数	研修日数	研修内容
4月	法人研修	施設長・保育士	6名	1日	考える・考えられる保育 保育の基本的な考え
5月	内部研修	保育士・調理員	6名	1日	今年度の在園児の健康等について
6月	内部研修	保育士	5名	1日	夏の病気と水遊び
7月	内部研修	保育士・調理員	6名	1日	熱中症と食中毒について
8月	内部研修	保育士	5名	1日	子どもの人権について考える
9月	内部研修	保育士・調理員	6名	1日	救急法と怪我の対応
10月	法人研修	保育士	1名	1日	職員間のコミュニケーション
10月	法人研修	保育士	1名	1日	保育のこまりごと
10月	内部研修	保育士・調理員	6名	1日	保育所での感染対策
12月	法人研修	保育士	1名	1日	ブログ研修
12月	内部研修	保育士・調理員	6名	1日	園外保育中の怪我(事故)の対応

② 研修(外部)の実施状況

実施月	研修会名	参加職種	参加人数	研修日数	研修内容
6月	従事者研修	施設長	1名	1日	乳幼児の人権について
7月	キャリアアップ研修	保育士	1名	eラーニング	障害児保育
8月	人権研修	保育士	1名	1日	映画「破戒」
9月	外部研修	保育士	2名	web研修	小児アレルギー疾患対策
9月	従事者研修	施設長	1名	1日	保護者支援の意義と目的
10月	従事者研修	保育士	1名	1日	子どもの生活を楽しく進めるために
10月	人権研修	保育士	1名	1日	あなたの町の子どもたち 見えていますか～みんなで考えるいじめ問題～
11月	従事者研修	調理員	1名	1日	調理実習
11月	発達講座	保育士	1名	1日	0.1.2歳児の発達と保育
11月	キャリアアップ研修	保育士	1名	eラーニング	保護者支援・子育て支援
11月	キャリアアップ研修	保育士	1名	eラーニング	食育・アレルギー対応
12月	キャリアアップ研修	保育士	1名	2日	保護者支援・子育て支援
12月	従事者研修	保育士	1名	1日	絵本の持つ力
12月	人権研修	保育士	1名	1日	安心できる居場所 社会に
1月	人権研修	保育士	1名	1日	金子みすず 100年メッセージ
2月	地域型研修	保育士・調理員	2名	1日	子どもの食を考える ～安心・安全がおいしさにつながります～

2024年度 すいか小規模保育園事業報告書

2025年4月21日

1. 施設の目的

共働き世帯が増え、育休明けの保護者、またシングルマザーなど、家庭において十分保育することが出来ない児童を、家庭の保護者に代わって保育することを目的とし児童の心身共に健全な発達を図る役割を有するものである。

2. 事業実績

2024年4月は、進級児6名、入園児4名の計10名（定員12名）でスタートする。

4月の0歳児は0名だったが、途中入園で2名を迎え、定員に達する合計12名となった。春は0歳児枠が埋まらない状況が続いたが、夏頃から途中入園希望者が増えていた。土曜保育希望者も多かったが、すいか保育園との協力体制の下、職員1名での出勤体制を続けることができたため、平日の勤務体制にも大きく影響がなかった。

保育の面では、一年を通して食育に力を入れた。「食べることの大切さ」「食への関心」を育めるよう、野菜の栽培や収穫体験、食材の種取りや皮むきなど、様々な活動を行った。ホームページのブログやアプリを使い、写真を用いて活動の様子を伝えることに加え、三か月に一度YouTubeで動画配信を行い、保育園と家庭がより身近につながることができた。

3. 2024年度職員動向

(1) 職員総数8名（2025年3月31日現在）

（イ）常勤職員4名

（ロ）準職員4名（うち育休中1名）

(2) 職員採用状況

年間を通じて募集なし

(3) 各種会議

（イ）月会議 毎月1回

（ロ）ケース会議 毎月1回

※その他ヒヤリハット事例や再発防止策など、職員に共有するためその都度会議を実施

(4) 定員及び園児数

定員12名

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	月平均
園児数	10	10	10	10	11	11	11	11	12	12	12	12	132	11

(5) 保育計画

(イ) 保育目標

- 「自分を信じる」
- 「夢に向かって遊ぶ」
- 「地域を愛する」

(ロ) 保育時間

- ・ 標準保育 7時から18時（18時以降30分100円）
- ・ 短時間保育 8時から16時（7時～8時・16時以降30分100円）
- ・ 延長保育 19時まで

(ハ) 保育内容 各年齢の年間指導計画及び月指導計画に基づいた保育内容

(二) 特別保育事業 延長保育

(ホ) 行事 別紙1参照

(ヘ) 日課 別紙2参照

(6) 給食

(イ) 全児童 完全給食

(7) 健康管理

(イ) 児童

- ①内科検診 年2回（嘱託医 長谷川誠）
- ②歯科検診 年1回（嘱託医 横山歯科医院）

(ロ) 職員

- ①定期健診 年1回
- ②検便 年12回

(8) 非常災害危険防止

避難訓練・不審者訓練 各年12回

(9) 研修報告 別紙3参照

2024年度 年間行事報告

別紙 1

月	事業内容
5	保育参観月間・内科検診
6	歯科検診・ファンカンパニー撮影
7	水あそび・すいかまつり
8	水あそび
10	園庭の芋ほり・内科検診・親子であそぼう・ハロウィンごっこ
12	クリスマス会・ファンカンパニー撮影
2	節分豆まき・保育参観月間
3	ひな祭り・大きくなったね(お別れ会)

お別れ会は二部制とし、保護者参加を各家庭1名にしたことで圧迫感なく、落ち着いた雰囲気楽しんでいただけた。

ファンカンパニーさんには保育の様子を撮影していただき、保護者からも好評だった。

昨年より引き続き、地域交流として姉妹園のすいか保育園に頻繁に遊びに行き、町内の自治会館の未就園児の交流の場にも寄せてもらい、多くの方と関わる事ができた。

保 育 日 課 表

(デイリープログラム)

別紙 2

0・1・2歳児

子どもの活動	時 間	保 育 者 の 配 慮	職員の 協力体制
開園 早朝保育	7:00	○明るい態度で迎える。	※保護者からの伝達、子どもの体調などは伝達板に記入し、全体ですぐ確認できるようにする。
順次登園 挨拶をする 検温をうける あそび	8:00	○検温、視診、保護者との連絡。 個々の子どもの状態を十分に観察する。 ○挨拶は、目と目を合わせ、はっきりと交わす。 ○連絡ノートや保護者とのやりとりなどで家庭での健康状態および生活の様子を把握する。 ○いろいろな玩具を用意し、自分であそびを見つけられるように環境設定をする。 ○保育者がやって見せるなど、楽しんで出来るよう配慮する。	
排泄（おむつ交換） 手洗い	9:10	○手の洗い方、着脱など援助する。 ●おむつ交換は、言葉がけとスキンシップをしながら、随時取り替え、心地よさを感じるようにする。 排便の回数、便の状態からその子どもの体調を把握する。 ●おむつ交換、授乳、睡眠は一人ひとりに合わせ、随時行う。	
おやつ	9:15	○楽しい雰囲気の中で食べられるように配慮する。 (少人数制)	※0歳児で午前寝をする場合は睡眠チェックする職員を置く体制を整える。 ※●は0歳児配慮
片づけ 朝の会	9:50	○季節の歌や絵本など、保育者も一緒に楽しむようにする。	
・カリキュラムに沿った活動 (戸外あそび、リズムあそび、お話、製作など)	10:00	○環境や活動の様子、子どもの相互のかかわり方など配慮し、事故のないように見守る。また、保育者も一緒にかかわり、楽しさを伝える。	
・0歳児は年齢に合わせ、1・2歳児と同じ活動に参加したり、ベビーカーで散		●発達に合った玩具を用意し、子どもの表情を見ながら楽しさを伝える。 ●やさしい語りかけやふれあいあそびを多く取り入れ、愛着関係を築いていく。	

歩したり、別活動でふれあいあそびや運動あそびなどの活動をする		●発育、発達状態をよく把握し、寝返り、はいはい、お座り、伝い歩き、立つ、歩くなど、一人一人に合った活動を十分に行えるように援助する。	
排泄（おむつ交換）	10:50	○汚れた衣類は取り替える。	
手洗い	11:15	○簡単な着脱は自分できるように言葉がけをする。	
昼食		○楽しい雰囲気、喜んで食べられるように配慮する。	
片付け		○自分から食べようとする意欲や行動を大切に、適切な援助をする。	
午睡	12:00	●個々の状態に合わせて無理なく離乳食を進めるようにする。	
		●ゆっくり抱いて、話しかけながら授乳する。	
起床		○個々の子どもに適した接し方をして熟睡できるように配慮する。	
排泄（おむつ交換）手洗い	14:30	○静かに眠れる雰囲気を作るようにする。	
		○睡眠中の子どもの顔色、呼吸の状態をきめ細かく観察し記録する。	
おやつ	15:00	○心地よい目覚めが出来るように配慮する。	
お帰りの会	15:20	○個人差に合わせ、便器で排泄出来るよう援助する。	
片付け		○手拭きタオルを片付けられるよう声をかける。	
		○今日1日を振り返り、明日への期待が持てるよう言葉がけをし、明るくさようならをする。	
順次降園	16:00	○表情・健康状態を視診する。	
		○その日の健康状態・活動・授乳の状態などについて、迎えの時に具体的に連絡する。	
延長保育		○延長保育時は、家庭的な雰囲気のなかでくつろいで、0歳～2歳児まで一緒に過ごす。	
排泄（おむつ交換）	17:00	○一人一人が好きな遊びができるように配慮する。	
おやつ	18:00	○年齢差の子ども同士で遊ぶような工夫をする。	
閉園	19:00	○水分補給をする。	
		●必要に応じて授乳、睡眠がとれるようにする。	
			※子どもが一人でも寝る場合は、うつぶせ寝を返しながら睡眠チェックする職員を置く体制を整える。
			※持ち帰りの荷物に間違えないよう個々の荷物を確認する。
			※保護者への連絡・子どもの様子は伝達板で確認し、伝えるようにする。

2024年度 研修報告（園外研修）

別紙3

日 付	研 修 内 容	場 所	参加者
5 月 24 日	西区教育・保育施設長連絡会	新潟市	施設長
6 月 7 日	乳幼児の発達と支援～0.1.2 歳児～	ZOOM	保育士
7 月 18 日	社会福祉法人くじら 施設長会	大阪府	施設長
6 月 18 日 10 月 1 日	西区 1 歳児年齢別研修会	新潟市	保育士
6 月 20 日	児童発達支援センター主催 「ことばの発達・発達段階に応じた関わり」	ZOOM	保育士
6 月 21 日 10 月 3 日 12 月 10 日	西区 2 歳児年齢別研修会	新潟市	保育士
7 月 11 日	保育プラザ研修「保育の基本講座」	ZOOM	施設長
8 月 28 日	救急法講習会	新潟市	保育士
9 月 6 日	新潟県幼児教育センター 「保育倫理講座～こどもの人権、保育者の倫理、 不適切保育の防止」	ZOOM	保育士
9 月 18 日	救急法講習会	新潟市	保育士
9 月 19 日	児童発達支援センター主催「保護者支援」	ZOOM	保育士
9 月 30 日	中央区・西区合同 教育・保育施設長連絡会	新潟市	施設長
11 月 15 日	保育プラザ研修「保育を深める講座」	ZOOM	保育士
11 月 21 日	児童発達支援センター主催 「発達が気になる子の理解と支援」	ZOOM	保育士
2 月 20 日	児童発達支援センター主催「保護者支援」	ZOOM	施設長

保育士がバランスよく研修に参加できるよう、シフト体制を整える。
新潟県、新潟市の研修予定に目を配り希望者には優先して受講させる。

『資質向上のための計画』

園内研修…各テーマに基づき、担当者が課題を上げ、職員間の共通理解と意見交換を行う。

月	研修テーマ
4月	・法人理念、保育理念、保健全般、職員マニュアルについて
6月	・事故防止、事故発生時対応について
	・水あそびについて
7月	・アレルギー対応について
10月	・けがの対応について 振り返り・評価・反省
12月	・嘔吐処理の対応について
3月	・保育の振り返り、個々の反省・評価

『その他の計画』

- ・日々の保育ウェブ記録による保育展開を考える（各グループ）
- ・毎月1回、月会議・保育会議
- ・毎週1回、各グループ保育ミーティング
- ・毎月1回、新潟4園で園長会議
- ・研修後、報告書を作成し全職員に回覧・情報交換を行う。
- ・団体が主催する研修会などへの参加
- ・新潟市からの研修案内が届き次第、随時参加申し込み予定

『職員の能力評価』

- ・年2回(6月・10月) 施設長との個人面談の実施を行う。
- ・自己啓発活動表(4月・2月) 作成し、1年通して、自己の課題に取り組む。
- ・研修を通し、人権チェックリスト(4月・2月)を記入する。

『職員への周知方法』

- ・月会議や保育会議・グループミーティングで連絡する。
- ・文章を印刷し回覧
- ・伝達事項の確認、月案・週案の確認
- ・hugmoアプリでの情報共有

2024 年度 栗東くじら小規模保育園事業報告書

2025 年 4 月 21 日

栗東くじら小規模保育園の運営

1. 施設の目的

2018 年度 4 月に本格スタートした「子ども子育て支援新制度」に伴い、0～2 歳までの児童を対象に、保護者が働いていたり、病気の状態にあるなどのため、家庭において十分保育することができない児童を、家庭の保護者にかわって保育をすること、また地域の子育て支援機能を維持・確保することを目的とし、通園する児童の心身の健全な発達を図る役割も有するものである。

2. 事業実績

開園を迎え、小規模保育事業制度について、利用者に広く周知され、2024 年度は 0 歳児 3 名・1 歳児 9 名・2 歳児 6 名の計 18 名でのスタートとなった。年度途中には定員数満員となっている。

栗東市は待機児童が多く、開園年より定員数満員、その後もほぼ定員数を満たす子どもの入園者数を継続している。行事の中には、地域とのかかわりを深めることをねらいとして、ハロウィンやお買い物体験にて地域とのかかわりも大切に活動している。

連携施設として栗東くじら保育園(0～5 歳児・2019 年度に開園)を持ち、同じ地域の連携施設として合同行事にて子ども・保育者の連携も行うとともに、本園の卒園児の受け入れ先としても機能している。

3. 2024 年度職員動向

(1) 職員総数 10 名 (2024 年 4 月 1 日現在)

(イ) 常勤職員 : 6 名

(ロ) パート職員 : 3 名

※嘱託医 2 名は委託契約

(ハ) 異動職員 : 法人内異動者 0 名 入職者 0 名

(2) 職員採用状況

園児数の増加に伴い、配置基準を満たす形で随時採用

通所の円滑化のため、保育需要に応じた職員配置を検討し随時採用

(3) 各種会議

(イ) 職員会議 : 毎月 1 回

(ロ) 給食会議 : 毎月 1 回

(ハ) 苦情会議 : 不定期

(4) 定員及び通園園児数

(イ) 通園定員 : 19名 (20名)

(ロ) 園児数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
園児数	18	19	18	19	19	19	19	19	19	19	18	18

(ハ) 保育日数 293日/年

(5) 保育計画

(イ) 保育目標 : 自分を信じる・夢に向かってあそぶ・地域を愛する

1) ぐっすり眠るこども

2) 楽しく食べるこども

3) みんなで遊ぶこども

(ロ) 保育時間 : (標準) 午前7時00分～午後6時00分

(短時間) 午前8時00分～午後4時00分

(ハ) 延長保育 : (標準) 午後6時00分～午後7時00分

(300円/30分、1500円/月)、(600円/60分、3000円/月)

(短時間) 午後4時00分～午後7時00分

(300円/30分)、(600円/60分)

(ニ) 保育内容 : 各年齢の年間指導計画及び月指導計画に基づいた保育内容

(ホ) 特別保育事業 : 延長保育

(ヘ) 日課 : 別紙1 デイリープログラム参照

(ト) 行事 : 別紙2 行事報告参照

(6) 給食

(イ) 全児童 : 給食(土曜保育のみお弁当)

(7) 健康管理

(イ) 児童

①内科健診 : 年 2回 (嘱託医 ふじさわ小児クリニック)

②歯科健診 : 年 1回 (嘱託医 おざき歯科医院)

③発育測定 : 年 12回 (保育士)

(ロ) 職員

①定期健康診断 : 年 1回

②検便 : 年 12回 (全保育士・調理師)

(8) 非常災害危険防止

(イ) 避難・不審者訓練 : 年 12回

(9) 研修 : 別紙3 研修報告参照

じかん 時間	にゅうようじ 乳幼児 (0.1.2歳児)
7:00～	すいじとうえん 随時登園 けんおん ししん れんらくちょうかくにん おこな 検温・視診・連絡帳確認を行う す あそ たの 好きな遊びを楽しむ (さいじ こ こ おう ごぜんすい 0歳児は個々に応じて午前睡をする)
9:00	はいせつ おむつこうかん てあら 排泄(オムツ交換)・手洗い
9:30	あさ かい あさ うた きせつ うた て 朝の会(朝の歌や季節の歌・手あそび等) ごぜん 午前おやつ たいそう 体操をする
10:00～	せっていほいく 設定保育 かくねんれい しどうけいかく そ さまざま かつどう おこな 各年齢の指導計画に沿って、様々な活動を行う (ふれあい あそ うんどう せいさく こがいあそ たんじょうびかい きせつぎょうじ ふれあい遊び、運動あそび、制作、戸外遊び、誕生日会、季節行事など)
11:00	はいせつ おむつこうかん てあら 排泄(オムツ交換)・手洗い
11:15～	きゅうしょく みるく りにゅうしょく 給食(ミルク・離乳食)
12:00～	ごすい こ こ せいかつ あ 午睡(個々の生活リズムに合わせて)
14:45	めざ 目覚め はいせつ おむつこうかん てあら 排泄(オムツ交換)・手洗い
15:00	ごご 午後おやつ しつないあそ 室内遊び
16:00～	じゅんじこうえん 順次降園 すいぶんほきゅう 水分補給
17:00	ひつよう おう すいみん ※必要に応じて睡眠をとります。
18:00～	えんちようほいく 延長保育 ゆうがた 夕方おやつ
19:00	えんちようほいくしゅうりよう 延長保育終了(19:00閉園・土曜は18:00閉園)



2024 年度 年間行事報告

月	事業内容
4	入園式・誕生会
5	誕生会・体操教室
6	保育参観・内科検診・歯科検診・検尿・誕生会・体操教室
7	水遊び・七夕の集い・誕生会・体操教室
8	水遊び・誕生会・体操教室・個人懇談(2歳児)
9	非常食体験・誕生会・体操教室・給食参観
10	さつまいもほり・ハロウィン・誕生会・体操教室・バス遠足(2歳児)
11	内科検診・誕生日会・体操教室 保育参観(0歳児)
12	おたのしみ会・誕生会・体操教室・体操教室参観(1歳児)
1	誕生会・体操教室
2	節分の集い・誕生会・体操教室参観(2歳児)・ゲルニカ制作(2歳児)
3	おわかれ遠足・おわかれの集い・卒園式・誕生会・お買い物体験(2歳児)

2024 年度 栗東くじら小規模保育園 研修報告

月	研修内容	講師	受講者
4 月	園長等運営管理協議会	講師：文部科学省 初等中等教育局幼児教育課 調査官 平手 咲子	保育士 A
7 月	栗東市内 職員人権・同和問題研修会 1	講師：常磐会短期大学 ト田 信一郎	保育士 A
7 月	一般社団法人滋賀県保育協議会 保育者研修会	講師：認定こども園ひかりの森 大橋 美智子	保育士 B
8 月	栗東市就学前保育教育講座 気になる子どもへの支援・保護者支援	講師：兵庫大学教育学部 教授 高畑 芳美	保育士 C
8 月	栗東市就学前保育教育講座 非認知能力について	講師：岡山大学教育推進機構 中山 芳一	保育士 A
10 月	栗東市内 職員人権・同和問題研修会 2	講師：江嶋 修作	保育士 D
11 月	栗東市内 職員人権・同和問題研修会	講師：NPO 法人 こどもの里 理事長 荘保 共子	保育士 E
12 月	栗東市支援者スキルアップ 研修 視覚提示について	講師：たんぽぽ教室 指導員 瀬川 真理絵	保育士 E
3 月	治田学区 人権・同和教育研修会	講師：蓬郷 由希絵	保育士 A・C

2024年度事業報告書

1. 施設の理念

◎おもしろいことなんでもくじら級（法人理念）

○こどもの心も体も夢もくじらのように、大きくなるような保育を行います。

- ・ 基本的生活習慣を家庭と一緒に築いていく。
- ・ 個々の「やりたいこと」を達成できる伴走者となる。
- ・ 地域の人との関わりを大事にし、感謝の心を育てる保育を行う。

◎保護者との手つなぎ子育て（施設理念）

◎自分が好き、みんなが好き（施設理念）

○小規模保育園の良さを生かして、アットホームな雰囲気家庭との細やかな連携を図り、下記に掲げる目標に向かって保育、運営を行う。

- ・ ぐっすり眠るこども
- ・ 楽しく食べるこども
- ・ みんなで遊ぶこども

2. 事業実績

新年度は、3名の新入園児を受け入れ、10名でのスタートだった。2歳児は、在園児のみだったの
で、落ち着いていたが、0歳児、1歳児の新入園児が慣れるのに時間がかかった。6月からは、0歳児が
1、2名ずつ増えていった。子どもの人数に余裕があるように思われるが、加配児童がいることと、保育
士不足が影響して、なかなか大変だった。職員が声を掛け合って、カバーをし合いながら保育をしてき
た。6月には、骨は折れていないが、骨折という事故もあり、職員一人ひとりが保育の見直しを行い、話
し合いをし、改善を図った。11月半ばからは、育休明けの保育士が復帰し、保育の方に少し余裕が出て
きた。食育の面では、植えて・育てて・食べるという一連の経験を年間を通じて行うことができた。

年明けにはご家族の方が新型コロナウイルスに罹患されたり、インフルエンザの発症も見られまし
たが、子どもたちの間で広がることなく、終息しました。

卒園式では、3名の卒園児がおり、みんな泣かずに参加し、いつも通りの姿を保護者の方に見せるこ
とができ、子どもたちの成長を感じることができた。

職員動向

（1）職員総数：7名（2024年3月31日現在）

常勤職員：3名

非常勤職員：4名（事務職1名を含む）

嘱託医（内科、歯科）：2名

（2）職員採用・退職（退職者がある場合、それを補充する形で随時採用

保育需要に応じた職員配置を検討し随時採用。）

退職・・・1名（非常勤職員）

(3) 各種会議

職員会議：月 1 回

給食会議：月 1 回

苦情会議：不定期

(4) 定員及び園児数

定員：12 名

園児数

／名

月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
標準時間	8	8	9	9	10	8	9	9	9	9	9	9
短時間	2	1	1	1	1	3	3	3	3	3	3	3
計	10	9	10	10	11	11	12	12	12	12	12	12

(5) 保育

イ) 保育の理念

◎保護者との手つなぎ子育て

◎自分が好き、みんなが好き（施設理念）

ロ) 保育目標

- ・ぐっすり眠るこども
- ・楽しく食べるこども
- ・みんなで遊ぶこども

ハ) 保育実践内容

- ・保育理念や保育目標に基づき、情緒が安定した生活ができる様な環境に配慮し、またひとりひとりが探索活動をのびのびとできるよう園外散歩を積極的に取り入れた。
- ・園の周辺への散歩、公園での日光浴を楽しみ、情緒が安定して過ごすことができた。
- ・地域の児童館を積極的に利用し、近隣の保育園との交流を重ねてきた。

保 育 時 間：標準時間 午前 7 時 00 分～午後 6 時 00 分

短時間 午前 8 時 00 分～午後 4 時 00 分

延 長 保 育：午後 4 時 00 分～午後 6 時 00 分（短時間保育の園児対象）

特別保育事業：短時間児延長保育

行 事：別紙 1 行事報告書参照

日 課：別紙 2 デイリープログラム参照

短時間延長保育登録児 [延長保育時間：午後 4 時 00 分～午後 6 時 00 分]

(6) 給食

完全給食：未満児おやつ、給食、おやつの実施

- ・年齢に合った食事のマナーを知らせよう声かけをした。
- ・卵アレルギーの子どもには、医師の指示書により担当者と相談しながら進めた。
- ・たくさんの食材を使ったメニューを、薄味で食べることの大切さを知らせた。

(7) 健康管理

園児

I 内科健診：年2回（6月、10月）／ 嘱託医：米湊わたなベクリニック

II 歯科検診：年2回（6月、10月）／ 嘱託医：三好歯科クリニック

III 蟯虫検査：なし

IV 尿検査：なし

職員

I 定期健康診断：年1回（7月）

II 腸内細菌検査：毎月1回（愛媛臨検） サルモレラ菌・病原性大腸菌（0-157）の検査
6月～9月は、毎月2回実施 ノロウイルスは12月に実施

III インフルエンザ予防接種：希望者

(8) 非常災害危険防止等、防災訓練の実践状況

避難訓練毎月1回（12回実施）

月1回避難訓練を行い、火災・地震・津波の災害を想定し、その状況に応じた誘導や避難することの重要性を指導した。

非常食体験（9月3日）

防災の日に合わせて非常食を作る、食べる体験を実施。

地震時の避難の仕方を伝えた。

非常食として、カレーを冷たいまま、紙皿で食べる体験をした。

防犯訓練（10月26日）

園児の父親が来たという設定で、不審者避難訓練を実施した。保育士がインターフォンで対応し、不審者が窓を開けようとしたりする間に、保育士が玄関から離れた場所に子どもを集めたり、鍵を閉めたり、警察に連絡をしたりした。集まる時に、驚いて泣いてしまう子もいた。

後で、保育士から、『いかのおすし』『いかない・のらない・大きな声で叫ぶ・すぐに逃げる・すぐに知らせる』の話を聞いた。

交通安全指導（11月22日）

伊予警察署の警察署職員と「伊予交通安全協会」の方々をお願いをした。

一人で道路を歩かないことや大人と手をつないで歩くことなどの約束をした。

信号の見方も教えてもらい、実際に警察職員とマスコットのピヨちゃんと道路と一緒に歩き、横断歩道を渡った。

パトカーにも乗せていただいただき、ティッシュやパトカーを工作できる紙をもらった。

(9) 研修 : 別紙3 研修報告書参照

3. 2024年度中に医師の診断を受けた事故報告

件数：1件（1歳児…右上腕骨顆上骨折）

2024年度 まんぼう小規模保育園 年間行事報告書

月	行 事
4 月	入園の集い
5 月	こどもの日祝い
6 月	内科健診 歯科検診
7 月	プール開き 七夕
8 月	夏祭りごっこ
9 月	防災訓練(非常食体験)
10 月	防犯訓練 ハロウィン 芋掘り
11 月	運動会 内科健診 歯科検診 交通安全教室(伊予警察署、交通安全協会)
12 月	クリスマス会 年末年始休園・年内保育終了
1 月	お正月遊び
2 月	節分(豆まき) お店屋さんごっこ 通報・避難訓練(伊予消防署)
3 月	ひな祭り お別れ遠足(とべ動物園) 卒園・修了式 保育修了
随 時	毎月(身体計測・避難訓練・誕生日会) 隔週で体操教室

2024年度 まんぼう小規模保育園 デイリープログラム

時間	乳幼児（0、1、2歳児）
7:00	早朝保育開始
8:00	随時登園 検温 排泄（オムツ交換）・手洗い
9:30	午前おやつ
10:00	あそび 年齢・月齢に合わせた活動 ※必要に応じて睡眠をとります。 離乳食
11:00	排泄（オムツ交換）・手洗い 食事準備
11:20	給食
12:00	順次、午睡
12:30	
14:00	離乳食
14:30	目覚め 排泄（オムツ交換）・検温・手洗い
15:00	おやつ
16:00	順次降園 水分補給
18:00	最終園児降園

※0歳児については、年齢や状態にあった生活リズムが整うようご家庭とご相談しながら進めて参りました。

2024年度 まんぼう小規模保育園 研修報告書

【自主研修】各テーマに基づき、職員間で意見交換を行う。

毎月の職員会でも必要に応じて情報交換や意見交換を行う。

【園内研修】

月	研修内容	対象
4月	防災について	職員
5月	防災について	職員
6月	救命救急（消防署）	職員
6月	水遊びについて	職員
9月	不適切保育について	職員
12月	安全研修	職員
1月	嘔吐処理について	職員

* 毎月の実施はなかったため、実績のあるもののみ記載。

【くじらリモート研修】

月	研 修 名	参加者
8月	ブログの書き方について	保育士 A
10月	保育の困りごとから	保育士 A
12月	ブログの書き方について	保育士 B
2月	保育の困りごとから	保育士 A

【園外研修】伊予市子ども子育て連絡協議会

4月	特別支援教育について
6月	特別支援教育について
8月	防災について考えよう
10月	運動遊び
2月	性教育

【園外研修】愛媛県保健福祉部 生きがい推進局 子育て支援課

12月	保育士・幼稚園教諭等を対象とした安全研修	保育士 B
-----	----------------------	-------

2024 年度 石山くじら小規模保育園事業報告書

2025 年 4 月 21 日

石山くじら小規模保育園の運営

1. 施設の目的

2019 年度 4 月に本格スタートした「子ども子育て支援新制度」に伴い、0～2 歳までの児童を対象に、保護者の就労や、病気の状態にあるなどのため、家庭において十分保育することができない児童を、家庭の保護者にかわって保育をすること、また地域の子育て支援機能を維持・確保することを目的とし、通園する児童の心身の健全な発達を図る役割も有するものである。

2. 保育理念・方針

おもしろいことなんでも“くじら級！”

- ・子どもの心も体も夢も「くじら」のように大きくなるような保育を行います。
- ・基本的な生活習慣を家庭と一緒に築き、個々の「やりたいこと」を達成できるようお手伝いします。
- ・地域の人との関りを大切にし、「ありがとう」の心を育てる保育を行います。

3. 事業実績

2024 年度は育児休暇の影響を受け、4 月当初は 0 歳児の入所は少なかったが、0 歳児 1 名・1 歳児 6 名・2 歳児 5 名 計 12 名の入所率 100%で 4 月を迎えることが出来た。さらに、5 月・6 月に 1 名ずつ 0 歳児の入所があり、安定した運営を行う事ができた。

また、職員集団作りについては、大変困難であった。パート職員の退職については、人間関係が影響していた。パート職員への期待度が高く、現場が求める内容が高度であったと考察する。そんな中、年度途中に給食の職員が病気休暇に入り、職員の確保に非常に苦労した。パート職員でつないだが、何とか給食の提供もできた。

4. 2024 年度職員動向

(1) 職員総数 15 名 (2024 年 4 月 1 日現在)

(イ) 常勤職員 : 7 名 (調理員・園長含む)

(ロ) パート職員 : 8 名
※嘱託医 2 名は委託契約

(ハ) 異動職員 : 0 名

(2) 職員採用状況

定員に対し、職員は充足している。

(3) 各種会議

(イ) 職員会議 : 毎月 1 回

(ロ) 給食会議 : 毎月 1 回

(ハ) 苦情会議 : 不定期

(4) 定員及び通園園児数

(イ) 通園定員 : 12 名

(ロ) 園児数

月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
園児数	12	13	14	14	14	14	14	14	14	14	13	13

(ハ) 保育日数 271 日 / 年

(5) 保育計画

(イ) 保育目標 :
1) 自分を信じる
2) 夢に向かって遊ぶ
3) 地域を愛する

(ロ) 保育時間 : <標準> 午前 7 時 00 分～午後 6 時 00 分
<短時間> 午前 8 時 30 分～午後 4 時 30 分

(ハ) 延長保育 : <標準> 午後 6 時 00 分～午後 7 時 00 分
(400 円/30 分、2000 円/月)、(800 円/60 分、4000 円/月)
<短時間> 午後 4 時 30 分～午後 7 時 00 分
(400 円/30 分、2000 円/月)、(800 円/60 分、4000 円/月)
(1200 円/90 分、6000 円/月)、(1600 円/120 分、8000 円/月)
(2000 円/150 分、10000 円/月)

(ニ) 保育内容 : 各年齢の年間指導計画及び月指導計画に基づいた保育内容

(ホ) 特別保育事業 : 延長保育

(ヘ) 日課 : 別紙 1 デイリープログラム参照

(ト) 行事 : 別紙 2 行事報告参照

(6) 給食

(イ) 全児童 : 完全給食 土曜日のみお弁当持参

(7) 健康管理

(イ) 児童

①内科健診 : 年 2 回 (嘱託医 かわむら医院)

②歯科健診 : 年 1 回 (嘱託医 はなよし歯科)

③発育測定 : 年 12 回 (保育士)

(ロ) 職員

①定期健康診断 : 年 1 回

②検便 : 年 12 回 (全保育士・調理員)

(8) 非常災害危険防止

(イ) 避難・不審者訓練 : 年 12 回

(ロ) 散歩安全対策 : 不定期 (全保育士)

(9) 研修 : 別紙 3 研修報告参照

別紙 1

保育デイリープログラム

時間	乳幼児 (0. 1. 2 歳児)
7 : 00	早朝保育開始
8 : 00	随時登園 検温 排泄 (オムツ交換) ・手洗い
9 : 30	午前おやつ
10 : 00	あそび 年齢・月齢に合わせた活動 ※必要に応じて睡眠をとります。
11 : 00	排泄 (オムツ交換) ・手洗い 食事準備 給食
11 : 30	
12 : 00	順次、昼寝
12 : 30	
13 : 00	
14 : 00	目覚め 排泄 (オムツ交換) ・手洗い
15 : 00	おやつ
16 : 00	順次降園 水分補給
19 : 00	最終園児降園

※

土曜日は連携園 (石山くじら保育園) で合同保育

2024 年度 年間行事報告

月	事業内容
4	入園式・引き渡し訓練
5	
6	内科・歯科検診・検尿検査
7	プール遊び・七夕・参加型参観・懇談
8	プール遊び・参加型参観・懇談
9	
10	運動会・遠足・ハロウィンイベント
11	
12	親子クリスマス会
1	初詣
2	節分豆まき・懇談（希望者）
3	卒園式 お別れ遠足

※お誕生日会は園児のお誕生日の日または近い日に実施

※食育：HP でご家庭と情報共有を掲載・いちご/おくら/中トマト/さつまいも

2024 年度 研修報告

職員の研修の状況 (2024 年度)

①研修(内部)の実施状況

実施月	研修会名	参加職種	参加人数	研修日数	研修内容
5 月	内部研修	全職員	8 名	1 日	働きやすい職場に
3 月	内部研修	出勤職員	6 名	1 日	離乳食について

②研修(外部)の実施状況

実施月	研修	参加職種	参加人数	研修日数	研修内容
4 月	法人研修	施設長・保育士	4 名	1 日	考える・考えられる保育
5 月	従事者研修	保育士	1 名	1 日	ことばの根っこを育てる
6 月	乳児保育研修会	保育士	1 名	1 日	乳児保育の基礎について学ぶ
6 月	従事者研修	施設長	1 名	1 日	乳児の人権について
7 月	保育者研修会	保育士	1 名	1 日	乳児保育
7 月	保育者研修	保育士	1 名	1 日	保育内容 A
7 月	法人研修	施設長	1 名	1 日	マネジメントについて
7 月	保育者研修会	保育士	1 名	1 日	保育内容 B
8 月	従事者研修	保育士	1 名	1 日	虐待研修・支援の在り方
8 月	保育者研修会	保育士	1 名	1 日	発達支援 C
8 月	保育者研修会	保育士	1 名	1 日	虐待防止/保護者支援 D
8 月	施設見学研修	施設長	1 名	2 日	児童発達支援センター見学
9 月	従事者研修	保育士	1 名	1 日	子どもと楽しく生活を進めるために
9 月	調理担当者研修	調理員	1 名	1 日	人権研修
9 月	従事者研修	調理員	1 名	1 日	食について各園から学ぶ
11 月	従事者研修	調理員	1 名	1 日	調理実習
2 月	法人研修	保育士	1 名	1 日	発達研修

2024 年度 治田くじら小規模保育園 事業報告書

1. 保育の姿勢

- ・子どもの心も体も夢も「くじら」のように大きくなるような保育を行います。
- ・子どもたちが安心して健やかに保育園生活が送れるよう、家庭と共に日々の保育をすすめ、成長を温かく見守っていきます。
- ・子どもと同じ目の高さで共に成長する仲間でありたいと思います。

2. 事業実績

0歳児3名・1歳児10名・2歳児6名の計19名でスタートしたが、9月末で1歳児が1名引越しの為退園し9名となり、園全体で園児18名となった。そして、待機児童の受入れにより、0歳児が1月に1名入所し4名となった。1月には計19名となり、安定的に運営することができた。

今年度は、運動会や発表会、懇談会等、年間行事に計画した行事のほかに、保護者からの「園での様子をもっと見たい」という要望に応え、急遽参観を行った(7月)。来年度は、“七夕夏祭り参観”という形にし、保護者参加の行事を増やす予定をしている。栗東市民体育館を借りての運動会は保護者の方にも参加いただき、子ども達はお家の方に見てもらい喜ぶ事を喜び、保護者の方とは子どもの成長を喜び合う良い時間となり、喜んでいただけた。懇談会は、希望者のみで実施したが、家庭・園での子どもの様子や、大事に育てていきたい内容の共有ができた。来年度も継続していきたい。

また、外部からT&S体操教室・PEPPY KIDSCLUB(4・5・6月)/English Monster(7月以降)の講師を毎月一回ずつ招き、様々な体験ができるようにした。月1度ということもあり、特別感と内容の楽しさから、子ども達にとって英語が身近なものとなり、運動あそびも大すきになり、良い経験となっている。

3. 2024 年度職員動向

(1) 職員総数

- (イ) 常勤職員 : 6名(2024年4月1日)
- 非常勤職員 : 0名
- (ロ) パート職員 : 5名
- ※嘱託医は2名委託契約
- (ハ) 異動職員 : なし

(2) 職員採用状況

2024年4月から、常勤2名、パート職員1名入職
2024年8月末でパート職員1名退職

(3) 各種会議

- (イ) 職員会議・給食会議 : 毎月1回
- (ロ) 苦情会議 : 不定期

(4) 定員及び通園園児数

(イ) 通園定員 : 19名

(ロ) 園児数 : 19名

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
園児数	19	19	19	19	19	19	18	18	18	19	19	19

(ハ) 保育日数 292日

(5) 保育計画

(イ) 保育目標 : 1) 自分を信じる
2) 夢に向かって遊ぶ
3) 地域を愛する

(ロ) 保育時間 : ①標準時間 : 午前7時～午後6時
: ②短時間 : 午前8時00分～午後4時00分

(ハ) 延長保育 : (標準) 午後6時～午後7時
(300円/30分、1,500円/月) (600円/60分、3,000円/月)
(短時間) 午前7時～午前8時 / 午後4時～午後7時
(300円/30分) (600円/60分) 月ぎめはなし

(二) 保育内容 : 各年齢の年間指導計画及び月指導計画に基づいた保育内容

(ホ) 特別保育事業 : 延長保育

(ヘ) 日課 : 別紙1 ディリープログラム参照

(ト) 行事 : 別紙2 行事報告参照

(6) 給食

(イ) 全園児 給食 (土曜保育は弁当持参)

(7) 健康管理

(イ) 園児

①内科検診 : 入園前検診 1回
在園時 年2回 (嘱託医 ふじさわ小児クリニック)
②歯科健診 : 在園時 年1回 (嘱託医 中川歯科医院)
③発育測定 : 月1回 (保育士)

(ロ) 職員

①定期健康診断 : 年1回
②検便検査 : 月1回 (全保育士・調理師)

(8) 非常災害危険防止

(イ) 避難・不審者訓練 : 年14回

(9) 研修 : 別紙3 研修報告参照

ディリープログラム

時間	乳幼児（0． 1． 2 歳児）
7：00	早朝保育開始
8：00	順次登園 検温 自由あそび 排泄（オムツ交換）・手洗い 朝の体操
9：30	朝の会 午前おやつ
10：00	あそび 年齢・月齢に合わせた活動
	排泄（オムツ交換）・手洗い 食事準備
11：00	給食 着替え
12：00	順次昼寝
12：30	
13：00	
14：45	目覚め 検温 排泄（オムツ交換）・手洗い
15：00	おやつ 自由あそび
16：00	順次降園
17：00	水分補給 ※必要に応じて睡眠をとります。
18：00	おやつ
19：00	最終園児降園

2024 年度 年間行事報告

月	日 (曜)	行 事	特記事項	
4 月	2 6 日 (金)	避難訓練 (避難経路実施確認・お話し)		
	2 5 日 (木)	誕生会		
5 月	2 3 日 (木)	避難訓練 (火災)		
	1 3 日～1 7 日	個別懇談会	希望者	
	3 0 日 (木)	誕生日会		
6 月	4 日 (火)	検尿		
	5 日 (水)	検尿予備日		
	1 3 日 (木)	園児健康診断		
	1 1 日 (火)	歯科検診		
	1 8 日 (火)	避難訓練 (火災)		
7 月	8 日 (月)	プール開き		
	5 日 (金)	七夕の夏祭り/参観①		
	11 日 (木)	参観②		
	1 7 (水)	参観③		
	2 5 日 (木)	参観④		
	2 4 日 (水)	避難訓練 (地震)	避難食体験 水消火器訓練	
	3 0 日 (火)	誕生会		
8 月	2 3 日 (木)	避難訓練 (火災)		
	2 9 日 (木)	誕生日会		
	3 0 日 (金)	プール納め		
9 月	1 8 日 (水)	避難訓練 (火災)	消防署立ち合い 通報訓練 消防車展示	
	2 6 日 (木)	誕生日会		
	2 6 日 (火)	避難訓練 (水害)	引き渡し訓練	
1 0 月	1 5 日 (火)	避難訓練 (火災)	二次避難所(治田小学校) に避難	
	1 8 日 (金)	さつまいも掘り	地域振興協議会主催	
	2 5 日 (金)	運動会ごっこ	栗東市民体育館	

	29日(火)	誕生日会		
11月	7日(木)	避難訓練(不審者)		
	20日(水)	避難訓練(地震)	水消火器訓練	
	21日(木)	園児健康診断		
	22日(金)	あめチームバス遠足	焰魔堂公園	
	28日(木)	誕生日会		
12月	12日(木)	避難訓練(地震→火災)		
	20日(金)	誕生日会		
	24日(火)	クリスマス会		
1月	20日～24日	個別懇談会	希望者のみ	
	23日(木)	避難訓練(火災)	無警告	
	30日(木)	誕生日会		
	31日(金)	T&S運動発表会① (だいち・あめ)	保護者参加 (3グループに分けて)	2階学童保育スペース
2月	3日(月)	節分		
	7日(金)	T&S運動発表会② (だいち・あめ)	保護者参加 (3グループに分けて)	2階学童保育スペース
	17日(月)	避難訓練(地震→火災)		
	21日(水)	T&S運動発表会③ (だいち・あめ)	保護者参加 (3グループに分けて)	2階学童保育スペース
	27日(木)	誕生日会		
	28日(金)	T&S運動発表会③ (だいち・あめ)	保護者参加 (3グループに分けて)	2階学童保育スペース
3月	1日(土)	入園説明会		
	7日(金)	お別れ遠足(歩き)	安養寺児童公園	おにぎり弁当持参
	19日(水)	誕生日会		
	22日(土)	卒園式		
	27日(木)	避難訓練(火災)	学童と合同	シナリオレス

令和6年度 治田くじら小規模保育園 年間研修計画				
目的	1. 保育の実践等に関する理解と学習			
	2. 職員の資質向上			
	研修の目的・内容	研修の形態	参加形態	研修期日
園内研修	法人のめざす子ども像について	園内研修会	全職員	4月
	園外活動中のヒヤリハット	園内研修会	全職員	5月
	救命講習（心肺蘇生法・AED講習・誤飲・誤嚥）	消防を招いて園内研修会	全職員	6月
	不適切保育について	園内研修会	全職員	8月
	感染予防のための室温・湿度と換気	園内研修会	全職員	10月
園外研修	市内保育士新任研修	栗東市	該当者	6-3月
	保健・言語・発達・ブログ研修	法人内研修	希望者	6-2月
	職員人権・同和問題研修会	栗東市	希望者	9月
	キャリアアップ研修	滋賀県保育協議会	該当者	
	滋賀県保育協議会保育者研修	滋賀県保育協議会	希望者	随時

2025年4月21日
千里山くじら小規模保育園

2024年度 事業報告書

1. 法人の理念

◎おもしろいこと何でもくじら級

くじらの願い（目指すこども像）

自分を信じる

夢に向かって遊ぶ

地域を愛する

くじらの思い（保育方針）

生きる力を家庭と共に育みたい

こどもの思いを聴く伴奏者でありたい

地域と笑顔でつながりたい

2. 事業実績

社会福祉法人くじらの年頭の一語は『共』から今年度は『信』となりました。この一語には、園児や保護者、そして地域、くじらに関わるすべての人やくじらを取り巻く社会が、共に信じあい、つながっていけるようにという思いがあります。そこで当園では、コミュニケーションを大切にまいりました。コミュニケーションとは、まさしく当法人のコーポレートマーク「聞く・伝える・掬う・握手」を意味しています。

2024年4月に児童福祉法が改正され、子育て世帯支援の強化・拡充が図られ、保育者の業務の増加が考えられましたが、はじめて導入した保育ICTシステムにより、ご家庭との情報の共有量も増え、今まで以上にリアルタイムの対話が生まれているように感じています。同時に職員の書類作成の効率化、ペーパーレスによる環境問題にもつながっているといえます。

新しいマンションが立ち並ぶ千里山地区では入園希望者が多く、恒常的に安定した運営が可能な状況であることは感謝すべきことです。

地域のみなさまに喜んでいただくこと、それは、当園が安全基地となることだと思います。だからこそ、ひとりひとりの発達や成長に応じた関わり、保護者のライフスタイルに寄り添いながらきめ細やかな対応を心がけています。

今後も時代の変化に対応し、求められる保育園であり続けられるよう努めて参ります。

3. 職員動向

(1) 職員総数（2024年4月1日現在）

常 勤 職 員 7 名
 非 常 勤 職 員 4 名
 栄養士（委託） 1 名
 嘱託医（委託） 内科医 1 名・歯科医 1 名
 異 動 職 員 年度途中退職者 2 名・年度途中入職者 2 名

(2) 職員採用状況

定員に対し、職員は充足している。

(3) 各種会議

職 員 会 議 毎月 1 回
 給 食 会 議 毎月 1 回
 苦 情 会 議 不 定 期

(4) 定員および園児数

定員 19 名

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
標準時間	17	17	16	15	14	14	14	14	13	13	13	13
短 時 間	2	2	3	4	5	5	5	5	6	6	6	6
合 計	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19

単位：人

(5) 保育計画

◎保育目標

ぐっすり眠るこども
 楽しく食べるこども
 みんなで遊ぶこども

◎保育時間

標準時間 午前 7 時～午後 6 時
 短 時 間 午後 8 時～午後 4 時

◎延長保育

標準時間 午後6時～午後7時

短時間 午前7時～午前8時・午後4時～午後5時

利用料金 月極利用 2,500 円／1 日 30 分 5,000 円／1 日 1 時間
時間利用 500 円／1 回 30 分ごと

◎保育内容 各年齢の年間指導計画および月指導計画に基づいた保育内容

◎特別保育事業 延長保育

◎日課 別紙1 保育デイリープログラム参照

◎行事 別紙2 年間行事報告参照

(6) 給食

全園児園内調理した給食を提供（土曜日のみ連携園で調理したものを運搬）。

不足しがちな鉄分、食物繊維を多く取り入れた献立作成。

可能な限りアレルギー食材を使わない献立を作成し、リスク回避に努める。

食育の日を毎月19日とし、郷土料理を提供。

旬の食材を取り入れ、彩りを豊かにし、乳幼児の食べやすい大きさに調理、提供することで食べやすく、完食できる給食を心がける。

離乳食は個々の進捗状況に応じた調理を行い、家庭での様子と合わせて進める。

(7) 健康管理

◎園児

内科健診（嘱託医 医療法人はたクリニック） 入園前1回 在園児2回／年

歯科健診（嘱託医 そが歯科クリニック） 在園児1回／年

発育測定（園内 保育士による測定） 月1回

◎職員

入職前健診 1回

定期健診 1回／年（常勤職員および週30時間以上勤務の非常勤職員）

検便検査 1回／月

(8) 非常災害危険防止

避難訓練（火災・地震・台風・不審者）12回／年

(9) 保育内容に関する相談および苦情

相談件数：0件 苦情件数：0件

(10) 研修報告

別紙3 外部研修参照

別添4 法人内研修参照

保育デイリープログラムについて

時間	乳幼児（0．1．2 歳児）
7：00	開園 順次登園 視診 検温 自由遊び 排泄 手洗い
9：20	朝の会 手洗い おやつ 水分補給 年齢に応じた活動や遊び
11：00	排泄 手洗い 給食準備 給食（0 歳児） 給食（1・2 歳児） 着替え 排泄 手洗い
12：00	午睡（0・1・2 歳児）
15：00	起床 排泄 手洗い 検温 おやつ
15：45	降園準備 終わりの会 自由遊び 順次降園
18：00	延長保育 おやつ
19：00	閉園

0 歳児は月齢に合わせた生活リズムができるよう家庭と相談しながら進めています。

年間行事報告

日程	行事内容
4月1日	入園式
4月23日	こどもの日の集い
5月8日	内科健診
5月～6月	個人懇談 2歳児クラス
5月27日	食育 野菜の苗の植え付け
6月6日	歯科健診
6月18日	引き渡し訓練
6月26日	どろんこ遊び 連携園合同保育
6月10日～9月13日	水遊び
7月5日	七夕
8月26日	保育参観 2歳児クラス
9月3日	夏祭り
9月30日	保育参観 1歳児クラス
10月19日	連携園運動会 2歳児クラス参加
10月30日	ハロウィンパーティ
11月8日	保育動画配信 0歳児クラス
12月25日	クリスマス会
1月4日～12日	お正月遊び
1月17日	非常食体験
1月28日	ゲルニカ制作 2歳児クラス
1月31日	節分の会
2月17日	食育 味噌作り
2月19日	お別れ遠足 2歳児クラス
3月3日	ひなまつりの集い
3月19日	お別れ会
3月29日	卒園式
対象園児の誕生月	お誕生日会

研修報告

外部研修

日程	研修内容	受講者
6月 4日	乳児期のことばかけで大切にしたいこと	保育士 1 名
6月 11日	事故防止の工夫および安全管理	保育士 1 名
7月 3日	保護者と共に大切にしたいこと	施設長
7月 9日	教育・保育情勢・必要な情報収集力	施設長
7月 18日	乳幼児期の遊び・環境で大切にしたいこと	保育士 1 名
9月 3日	人との関りで育む道徳性	保育士 1 名
9月 12日	限られた環境でできる遊びの実践例	保育士 1 名
11月 5日	保育者が安心して勤務できる環境づくり	施設長
11月 15日	インクルーシブ保育の大切さ	保育士 1 名
11月 27日	感染症の理解や保育者内における拡大防止について	保育士 1 名
12月 6日	保護者対応の実践	保育士 1 名
1月 7日	吹田市保育士等キャリアアップ研修 (食育・アレルギー対応) 10/1～12/31	保育士 1 名
1月 12日	吹田市保育士等キャリアアップ研修 (食育・アレルギー対応) 10/1～12/31	保育士 1 名
1月 16日	吹田市保育士等キャリアアップ研修 (マネジメント) 10/1～12/31	保育士 1 名 施設長
1月 17日	吹田市保育士等キャリアアップ研修 (保健衛生・安全対策) 10/1～12/31	保育士 1 名
1月 18日	吹田市保育士等キャリアアップ研修 (保健衛生・安全対策) 10/1～12/31	保育士 1 名
1月 20日	吹田市保育士等キャリアアップ研修 (乳児保育) 10/1～12/31	保育士 1 名
1月 22日	防犯対策	施設長

法人内研修

日程	研修内容	受講者
7 月 1 9 日	施設長研修	施設長
8 月 6 日	ブログ研修	保育士 1 名
1 0 月 1 日	言語 職員間のコミュニケーション	施設長
1 0 月 2 5 日	発達研修①	施設長
1 2 月 1 0 日	ブログ研修 SNS とブログの違い	施設長
2 月 5 日	発達研修②	施設長

2024年度 西山台くじら小規模保育園事業報告

2025年4月21日

1.施設の目的

大阪狭山市子ども子育て支援計画を踏まえ小規模保育事業所に適した施設整備を行い、乳児の保育に、より適した環境を整え乳児保育を実施する。

2.事業実績

開園3年目を迎え、大阪狭山市では唯一の小規模保育園となる。立地は西山台という閑静な住宅地の中に位置され乳児でも十分徒歩圏内に遊具を配置した公園もあり、春秋の季節、天気の良い日は近隣の公園に積極的に散歩にでかけ地域の方々ともかかわりもできてきた。19名の定員を満たし、地域とのかかわりも大切に認知度を上げていき安定した運営を築き上げる第一歩となった。行事は保護者参加型を考え、子ども達と一緒に楽しんでもらえるよう工夫した。今後も保護者のお力を借り、また大阪狭山市の連携施設ともかかわりを深めていきたい。

3. 2024 年度職員動向

(1) 職員総数 14 名 (2024年度 4 月 1 日現在)

(イ) 常勤職員 : 4 名

(ロ) パート職員 : 7 名

(ハ) 異動職員 : 退職者(正職) 1 名、年度途中退職者 2 名

(2) 職員採用状況

正職1名募集

(3) 各種会議

(イ) 職員会議 : 毎月1回

(ロ) 給食会議 : 毎月1回

(ハ) パート会議 : 毎月1回

(ニ) 苦情会議 : 随時

(4) 定員及び通園園児数

(イ) 認可定員 : 19名

0歳児 3名、1歳児 9名、2歳児 7名

(ロ) 園児数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
園児数	16	18	19	19	19	19	18	19	19	19	19	19

(ハ) 保育日数 291 日 /年

(5) 保育計画

(イ) 保育目標 : 1) 自分を信じる

2) 夢に向かって遊ぶ

3) 地域を愛する

(ロ) 保育時間 : <標準> 午前7時00分~午後6時00分

＜短時間＞ 午前8時00分～午後4時00分

(ハ) 延長保育：＜標準＞ 午後6時00分～午後7時00分

(200円/1回、3000円/月)

＜短時間＞午前7：00～午前8：00または

午後4時00分～午後5時00分

(二) 保育内容：各年齢の年間指導計画及び月指導計画に基づいた保育内容

(ホ) 特別保育事業：延長保育

一時預かり保育

(ヘ) 日課：別紙 1 デイリープログラム参照

(ト) 行事：別紙 2 行事報告参照

(6) 給食

(イ) 全児童：完全給食

(7) 健康管理

(イ) 児童

①内科健診：年 2 回（嘱託医 ふじたこどもクリニック 藤田 真輔医師）

②歯科健診：年 1 回（嘱託医 まつうら歯科医院 松浦 愛歯科医師）

③発育測定：年 12 回（保育士）

(ロ) 職員

①定期健康診断：年 1 回

②検便：年 12 回（全保育士・調理員・施設長）

(8) 非常災害危険防止

(イ) 避難・不審者訓練：年 12 回

(ロ) 散歩安全対策：不定期(全保育士)

◎保育理念

おもしろいことなんでもくじら級

こどもの心も体も夢もくじらのように、大きくなるような保育を行います。

「生きる力を家庭と共に育みたい」「子どもの思いを聴く伴走者でありたい」

「地域と笑顔でつながりたい」という、くじらの思いを大切に保育を行います。

当園では特に以下の点に力を入れます。

- 基本的生活習慣を家庭と一緒に築き、個々の「やりたいこと」を達成できるようにお手伝いします。
- 地域の人との関りを大事にします。
- 「ありがとう」の心を育てる保育を行います。
- 基本的生活習慣を家庭と一緒に築き、個々の「やりたいこと」を達成できるようにお手伝いします。
- 地域の人との関りを大事にします。また、「ありがとう」の心を育てる保育を行います。

◎保育方針

- こどもたちが安心して健やかに園生活が送れるよう、次のように保育に取り組みます。
- 職員一人ひとりがこども達と心をつなぎ、寄り添います。
- 家庭との連携を大切にしながら、こども達の成長を温かく見守ります。
- 子育ての楽しさを社会や地域の方々と共有します。

◎おもな行事

4 月	入園式
5 月	子どもの日の集い
6 月	内科健診、歯科検診
7 月	七夕、水遊び
8 月	夏祭り
9 月	お月見会
10 月	ハロウィンパーティー
11 月	内科検診
12 月	クリスマス会
1 月	お正月あそび
2 月	節分 個人懇談
3 月	ひなまつり、卒園式、入園説明会
毎月	誕生日会・身体測定・避難訓練

◎保育デイリープログラムについて

時間	乳幼児（0．1．2歳児）
7:00	開園 順次登園 視診 検温 手洗い 自由遊び 排泄（オムツ交換） 手洗い
9:20	朝の会
9:40	おやつ 水分補給 年齢に応じた活動や遊び
	排泄（オムツ交換） 手洗い 給食準備
10:45	給食（0歳児） 給食（1・2歳児） 着替え 排泄（オムツ交換） 手洗い
	午睡（0・1・2歳児）
12:00	起床
15:00	排泄（オムツ交換） 手洗い おやつ 検温 降園準備
16:00	自由遊び 順次降園
18:00	延長保育 おやつ
19:00	閉園

※0歳児は月齢に応じて授乳、午睡を行います。

◎2024 年度研修報告

①研修(オンライン)の実施状況

実施月	研修会名	参加職種	参加人数	研修日数	研修内容
8 月	オンライン	保育士	1 名	1 日	ブログ
12 月	オンライン	保育士	1 名	1 日	ブログ

②研修(キャリアアップ)の実施状況

実施月	研修会名	参加職種	参加人数	研修日数	研修内容
8 月	キャリアアップ	保育士	1 名	2 日	食育、アレルギー対応
10 月	キャリアアップ	保育士	1 名	1 日	乳児保育
11 月	キャリアアップ	保育士	1 名	1 日	保健衛生、安全対策
12 月	キャリアアップ	保育士	2 名	1 日	マネジメント

2024 年度 事業報告書

1. 施設の理念

◎おもしろいことなんでもくじら級

- ・こどもの心も体も夢もくじらのように大きくなるような保育を行います。
- ・基本的生活習慣を家庭と一緒に築き、個々のやりたいことを達成できるようにお手伝いします。
- ・地域の人との関わりを大事にします。また、ありがとうの心を育てる保育を行います。

2. 事業実績

2022 年に開園して 3 年目となる年、4 月のスタートは 14 名(0 歳児 2 名・1 歳児 6 名・2 歳児 6 名)となった。5 月に 0 歳児 2 名入園、7 月末に 2 歳児 1 名入園、9 月に 0 歳児 2 名入園、1 月末に 0 歳児 1 名退園(転居の為)、最後の 3 月は定員より 1 名少ない 18 名で終えた。

今年は運動会も発表会も保護者の人数制限を設けず行ったが、特に混乱もなくたくさんの方に御参加頂いた。また、ホームページやコドモン、掲示などを使い保護者への連絡漏れがないように務めた。

職員に関しては、4 月に 2 名(常勤 1 名、非常勤 1 名)7 月より事務(保育補助 兼務)が入職した。その他の動きはなかった。

毎月、園内研修をしたり、問題が起こるとその都度話し合いをしたりする事で職員間の連携が上手く取れていた。

3. 職員動向

- (1) 職員総数 11 名 (2024 年 7 月 1 日現在)
- 正職員 5 名
- 準職員 6 名 (内、事務 保育補助兼務 1 名)
- 嘱託医(委託) 内科医 1 名・歯科医 1 名

(2) 職員採用・退職状況

退職者がある場合と保育需要に応じて、職員配置を検討し随時採用していく。

- ・常勤員 4 月 1 日入職 (1 名)
- ・非常勤職員 4 月 1 日入職 (1 名)
- 7 月 1 日入職 (1 名) (事務 保育補助兼務)

(3) 各種会議

- 職員会議 毎月 1 回
- 給食会議 毎月 1 回
- 苦情会議 不定期

(4) 定員及び通園園児数 (月初人数)

定員 19 名

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
園児数	14	15	16	16	17	19	19	19	19	19	18	18

保育日数 293 日/年

(5) 保育計画

◎保育目標(くじらの願い)

- ・自分を信じる
- ・夢に向かって遊ぶ
- ・地域を愛する

◎保育方針(くじらの思い)

- ・生きる力を家庭と共に育みたい
- ・こどもの思いを聴く伴奏者でありたい
- ・地域と笑顔でつながりたい

◎小規模保育園として

- ・楽しく食べるこども
- ・ぐっすり眠るこども
- ・みんなで遊ぶこども

◎保育時間

保育必要量区分	標準時間	短時間	
保育時間	7:00~18:00	9:00~17:00	
延長保育時間帯 (平日のみ)	18:00~19:00	7:00~9:00 17:00~18:00	18:00~19:00
対象年齢	満1歳以上	全年齢	満1歳以上
利用料	500 円/回	100 円/時間	500 円/回
月極利用	3,000 円/月	なし	なし

◎保育内容 各年齢の年間指導計画及び月指導計画に基づいた保育内容

◎特別保育事業 延長保育

◎日課 別紙 1 保育デイリープログラム参照

◎行事 別紙 2 年間行事報告参照

(6) 給食

- ・全園児給食(自園調理)
- ・個々のアレルギー対応給食
- ・栄養士によりバランスのとれた献立や保護者に配布する食育だより作成
- ・食育の日を毎月 19 日とし、各地域の郷土料理を提供
- ・アレルギー児は医師の診断書要提出(6 か月毎に受診)

(7) 健康管理

◎園児

内科健診（嘱託医：中嶋医院）

入園前 1 回

在園児 2 回/年

歯科健診（嘱託医：しんかい歯科クリニック）

在園児 2 回/年

尿検査 全園児 2 回/年

身体測定 1 回/月（保育士による測定）

◎職員

・入職前健診 1 回（入職予定者）

・定期健康診断 1 回/年

・検便検査 1 回/月（全保育士）

・インフルエンザ予防接種 希望者

(8) 非常災害危険防止・

・避難訓練（火災・地震・水害） 12 回/年

・不審者訓練 1 回/年

(9) 研修報告

別紙 3 内部研修参照

別紙 4 外部研修参照

保育デイリープログラム

時間	乳幼児（0. 1. 2 歳児）
7：00	開園順次登園・視診・検温 自由遊び
9：00	排泄（オムツ交換）・手洗い
9：20	おやつ 朝の会
	年齢・月齢に応じた活動や遊び 水分補給
	排泄（オムツ交換）・手洗い 給食準備
10：45	給食（0 歳児）
11：00	給食（1 歳児）
11：15	給食（2 歳児）
	着替え・排泄（オムツ交換）・手洗い
12：00	午睡（順次）
15：00	起床・検温 排泄（オムツ交換）・手洗い おやつ
	降園準備
15：50	帰りの会 順次降園・自由遊び
16：30	排泄（オムツ交換）・手洗い 水分補給
18：00	延長保育
18：10	おやつ
19：00	閉園

※ 0 歳児は月齢に応じて授乳、午睡を行います。

2024 年度 年間行事報告

月	行事内容
4	野菜苗植え[レタス・ブロッコリー（11日）トマト・ピーマン（25日）] こどもの日の集い(26日)、さつま芋苗植え（30日）
5	尿検査(15日)
6	歯科検診（6日）内科健診(13日)、個人面談(17～28日)
7	プール遊び開き(1日)、七夕の集い(5日)
8	夏まつり会(10日)、プール遊び納め(31日)
9	防災訓練・非常食体験(2日)
10	うどん会(18日)、芋掘り(30日)
11	大根の種植え(1日)、秋の遠足(8日)、尿検査(14日)、内科健診(21日) 歯科健診(28日)
12	クリスマス会(25日)
1	個人面談(9～24日)
2	節分会(3日)、大根の収穫（6日）生活発表会(14日)
3	ひな祭りの集い(3日)、お別れ遠足(7日)、卒園式(15日)

※ 毎月～身体測定、避難訓練、誕生会（誕生児がいる月は実施）、体操教室（年 24 回）
エンジョイボール（9月～毎月 1～2 回）

研修報告（内部研修）

日程	研修内容	受講者
4月24日	園内研修「事故防止ガイドラインについて」	全職員
5月28日	園内研修「保育園における保護者支援とは」	全職員
6月26日	園内研修「食物アレルギーの対応について」	全職員
7月30日	園内研修「感染症について」	全職員
8月4日	法人研修「ブログ研修」	保育士1名
8月26日	園内研修「乳児保育 子供の脳の育て方」	全職員
9月24日	園内研修「不適切保育の防止について」	全職員
10月1日	法人研修「言語（職員間のコミュニケーション）」	保育士1名
10月25日	法人研修「発達（保育の困りごとから・前半）」	保育士1名
10月30日	園内研修「子どもの食をめぐる現状」	全職員
11月25日	園内研修「保育所保育指針 改訂について」	全職員
12月10日	法人研修「ブログ研修」	保育士1名
12月25日	園内研修「保育園 なぞルール」	全職員
1月25日	園内研修「食物アレルギーのどうして？なんで？」	全職員
2月5日	法人研修「発達（保育の困りごとから・後半）」	保育士1名
2月25日	園内研修「障がい児保育とは？」	全職員
3月15日	園内研修「保育で使える肯定的な言葉遣い」	全職員

研修報告（外部研修）

日程	研修内容	受講者
5月20日～24日	保育防災カンファレンス（オンライン） 【日本保育防災協会】	園長1名
6月12日	アサーティブコミュニケーション講座 （施設長・管理職対象）	園長1名
8月1・8日	発達が気になる幼児への理解と発達支援（ZOOM） 【福岡県発達障害に対する地域相談支援強化事業】	園長1名 保育士1名
8月2日	保育施設等における不適切保育の防止に関する研修会 （ZOOM）【福岡県・福岡県保育協議会】	園長1名
9月8日	防火管理者資格取得【消防署】	園長1名
9月14日	上級救命講習【消防署】	園長1名
10月4・7・10日	新任保育所長研修（ZOOM）【子ども家庭庁】	園長1名
11月12・29日 12月6日	保育所等実習指導研修（ZOOM）【子ども家庭庁】	園長1名
2月7日	保育の質の向上のための研修会 【太宰府市保育児童課】	園長1名

※ キャリアアップ研修は、集合研修・eラーニングを使い個人で行った。（保育士3名）

2024年度 妻田フェルマータ小規模保育園事業報告書

2025年4月21日

1. 施設の理念

「おもしろいことなんでもくじら級」

こどもの心も体も夢もくじらのように、大きくなるような保育を行います。

基本的生活習慣を家庭と一緒に築き、個々の「やりたいこと」を達成できるようにお手伝いし、地域の人との関わりを大事にし、ありがとうの心を育てる保育を行います。

2. 事業実績

定員19名に対し、14名でのスタートとなった。4月早々に園長が離職し、9月末まで園長不在の中で職員が団結し、協力し合いながら保育を行ってきた。10月に園長が入職し、少しずつ体制を整えて行った。ストップしていた子どもの受け入れも再開した。11月12月と常勤保育士が産休に入ったが、変わりなく安定した保育運営ができた。今後も、保護者・職員共にコミュニケーションを密にとり、子どもたちが、毎日楽しく安心して過ごせる保育づくりに努めていきたい。また、選ばれる保育園となるよう、地域に向けた取り組みにも尽力していきたい。

3. 2024年度職員動向

(1) 職員総数 : 11名 (2024年4月1日現在)

① 常勤職員 : 7名

② パート職員 : 4名

※嘱託医 (内科・歯科) : 2名

③ 異動職員 : 退職者 2名

(2) 職員採用状況

産休補充のため随時採用

園児数の増加及び保育需要に応じた職員配置を検討し、随時採用

(3) 各種会議

① 職員会議 : 毎月1回

② 給食会議 : 毎月1回

③ 常勤会議 : 不定期

④ 苦情会議 : 不定期

(4) 定員及び通園園児数

① 通園定員 : 19名

② 園児数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
標準	12	12	12	12	11	11	12	12	13	12	13	14	146
短時間	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	1	2	23
園児数	14	14	14	14	13	13	14	14	15	14	14	16	169

(5) 保育計画

1) 保育理念 おもしろいことなんでもくじら級

2) 保育目標

- ・自分を信じる
- ・夢に向かって遊ぶ
- ・地域を愛する

3) 保育方針

- ・生きる力を家庭と共に育みたい
- ・こどもの思いを聴く伴奏者でありたい
- ・地域と笑顔でつながりたい

4) 小規模保育園で注力する視点

- ・ぐっすり眠るこども
- ・楽しく食べるこども
- ・みんなで遊ぶこども

5) 保育実践内容

- ・一人ひとりの生活リズムを育み、保育士に見守られながら安心・安定した気持ちで過ごせるよう環境作りをした。
- ・散歩の距離を伸ばし、歩く力が身に付くようにした。
- ・導入を大切にし、待たさない保育を心掛けた。
- ・3階フロアを使用し、体を動かす遊びができるように工夫した。

- ① 保育時間 : (標準) 7:30～18:30
 : (短時間) 8:30～16:30
- ② 延長保育 : (標準) 7:00～ 7:29
 (登録者0) 18:31～19:00
 : (短時間) 7:00～ 8:29
 16:31～19:00
- ③ 特別保育事業 : 延長保育
- ④ 行事 : 別紙1 行事報告書参照
- ⑤ 日課 : 別紙2 デイリープログラム参照

(6) 給食

全園児 完全給食
月齢に合わせた離乳食の提供
アレルギー除去食の対応

(7) 健康管理

1) 児童

- ①内科健診 : 年 2回 (嘱託医 愛川クリニック)
嘱託医による健康診断を実施。当日欠席の園児は後日受診し、全園児の健康管理に努めた。

②歯科健診 : 年 1回(嘱託医 きくち歯科クリニック)
嘱託医による健診を実施。当日欠席の園児は後日受診。

③身体測定 : 月 1回(保育士)

2) 職員

①定期健康診断 : 年 1回

②検便 : 月 1回(全職員) ※栄養士は月2回

③インフルエンザ予防接種 : 希望者

(8) 非常災害危険防止等、防災訓練の実施状況

1) 避難訓練・消火訓練 : 月 1回

2) 不審者訓練 : 年 2回

3) 通報訓練 : 年 1回

4) 水害訓練 : 年 1回

5) 引き渡し訓練 : 年 1回

火災・地震・水害等の災害を想定し、状況に応じた避難経路や誘導の仕方等を指導した。

(9) 研修 : 別紙3 研修報告参照

別紙1

【年間行事】

4月	入園式・進級式
5月	子どもの日
6月	内科健診 歯科健診
7月	七夕会
8月	水遊び
9月	非常食体験 引き渡し訓練
10月	ハロウィンパーティー 芋掘り
11月	内科健診 発表会（保護者参加行事）
12月	クリスマス会
1月	お正月あそび
2月	豆まき
3月	ひなまつり 卒園遠足 お別れ会

別紙2 デイリープログラム

時間	0 歳児	時間	1 歳児	時間	2 歳児
7 : 0 0	登園（順次） 検温・健康観察	7 : 0 0	登園（順次） 検温・健康観察	7 : 0 0	登園（順次） 検温・健康観察
8 : 3 0	自由活動 おむつ交換・遊び	8 : 3 0	自由活動 排泄（おむつ交換）・遊び	8 : 3 0	自由活動 排泄（おむつ交換）
9 : 0 0	おやつ 朝の挨拶・歌遊び おむつ交換	9 : 0 0	おやつ 朝の会・出欠確認 排泄（おむつ交換）	9 : 0 0	おやつ 朝の会・出欠確認 排泄（おむつ交換）
9 : 4 0	自由遊び 外遊び・散歩・着替え 排泄（おむつ交換）	9 : 4 0	自由遊び 外遊び・散歩・着替え 排泄（おむつ交換）	9 : 4 0	自由遊び 外遊び・散歩・着替え 排泄（おむつ交換）
1 1 : 0 0	離乳食・授乳	1 1 : 1 5	給食	1 1 : 1 5	給食
1 2 : 0 0	午睡	1 2 : 0 0	午睡	1 2 : 0 0	午睡
1 4 : 3 0	めざめ 検温・おむつ交換・遊び	1 4 : 4 5	めざめ 検温・排泄（おむつ交換）	1 4 : 4 5	めざめ 検温・排泄（おむつ交換）
1 5 : 0 0	おやつ 遊び	1 5 : 1 0	おやつ 自由遊び 排泄（おむつ交換）	1 5 : 1 0	おやつ 自由遊び 排泄（おむつ交換）
1 6 : 0 0	合同保育・順次降園	1 6 : 0 0	合同保育・順次降園	1 6 : 0 0	合同保育・順次降園
1 7 : 0 0	水分補給	1 7 : 0 0	水分補給	1 7 : 0 0	水分補給
1 8 : 0 0	捕食（延長保育利用）	1 8 : 0 0	捕食（延長保育利用）	1 8 : 0 0	捕食（延長保育利用）
1 9 : 0 0	閉園	1 9 : 0 0	閉園	1 9 : 0 0	補食

別紙3

【園長】

内容	園内	園外	対象者	実施時期	研修方法	実施媒体	その他
① 感染症対策セミナー	○		園長	10月	Zoom	ベビージョブ	
② コドモン園長先生カンファレンス	○		園長	10月	Zoom	コドモン	
③ 子どもの姿をもとにした園内研修の始め方	○		園長	11月	Zoom	ほいりん	
④ 保育所の自己評価のポイント	○		園長	12月	Zoom	ほいりん	

【保育士】

内容	園内	園外	対象者	実施時期	研修方法	実施者 (講師)	その他
1 キャリアアップ研修	○		S 保育士 T 保育士	9月 ～ 2月	Zoom		
2 安全対策について	○		全職員	10月	講義	Y 保育士	
3 嘔吐処理について	○		全職員	11月	講習	Y 保育士	
4 SIDS について	○		全職員	12月	講義	園長	
5 ひっかき・かみつきについて	○		全職員	2月	講義	S 保育士	
6 熱性けいれんについて	○		全職員	2月	講義	A 保育士	
7 自己評価について	○		全職員	3月	講習	園長	

2024年度事業報告書

1. 施設の理念

「フェルマータ」

友達、保育者、給食など、保育園にしかいたくさんの出会いや体験が、子どもたちの心の中に「余韻」となっていていつまでも鳴り響くような保育を行います。

2. 事業実績

2024年度は新入园児2名を迎え12名でのスタートとなる。保育士の配置人数は足りていたものの、保育士1名が7月に休職したのち9月に退職し、保育課との園児の受け入れ調整がしばらく続く。0歳児の枠が開放されて2名入园し14名になったが、10月に1名退園して以降園児の増減はなく、少人数でゆったりと、1人ひとりの子どもにより寄り添う保育を行うことができた。また、近くの幼稚園や農業施設との交流を広げ、幼稚園の園庭開放や交通安全教室(2歳児)、ふれあい動物園に参加。ハロウィンでは近所の農業施設に、同市内のパン屋提供の手作りクッキーを置かせてもらい、仮装した子どもたちに手渡すという形で参加してもらい交流を図ることができた。日頃から保護者とのコミュニケーションを大切に、信頼関係を良好に築くことで園自体への相談や苦情は一切なかった。引き続き、保護者が安心して子どもを預けられる、職員が働きやすい職場を目指していく。

2024年度職員動向

(1) 職員総数：11名(2025年3月31日現在)

①常勤職員：5名

②非常勤職員：6名

※嘱託医(内科、歯科)：各1名

(2) 職員採用・退職(退職者がある場合、または保育需要に応じた職員配置を検討し随時採用。)

・5月：非常勤職員1名退職

・7月：常勤保育士1名休職、調理員1名採用

・9月：常勤保育士1名(7月から休職ののち)退職

派遣保育士1名採用、非常勤保育士1名採用

・12月：派遣保育士1名契約終了

(3) 各種会議

①職員会議：毎月1回

②給食会議：毎月1回

③苦情会議：不定期

(4) 定員及び園児数

①定員：19名

②園児数：12名(2024年4月1日時点)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
標準時間	7	8	8	9	10	12	12	11	11	11	11	11
短時間	5	4	4	4	4	2	2	2	2	2	2	2
計	12	12	12	13	14	14	14	13	13	13	13	13

(5) 保育

1) 保育目標

- ・友だちと一緒に遊ぶことも
- ・自分で考え行動することも
- ・命に感謝してたくさん食べることも

2) 保育方針

- ・基本的な生活習慣や心を育て、健全な心身の基礎を培い、情緒の安定を図ります。
- ・1人ひとりの可能性を信じ、自分のやりたいことを見つけられる、見つけてやり遂げる力を育てます。
- ・地域の人や地元の自然との関わり合いの中で、思いやりと感謝の心を育てます。

3) 保育実践内容

- ・保育理念に基づき、保育園にしかない出会いや体験の中で1人ひとりの関わりを大切にし、保育者との信頼関係を築き良い保育に繋げることができた。
- ・2歳児はトマトとナスの野菜栽培を体験。プランターに入れる土に触れ、なぜ肥料を入れるのか、なぜ支柱を立てるのかなどの説明を真剣に聞く姿が見られた。水やりをして成長する様子を観察し、収穫する、食べる、苗を処分するまでの一連の流れを経験し「食べること」を経験する良い機会となった。
- ・近くの直売所へ行って買い物をした。どんな野菜が売られているか、買い方や挨拶はどうするかを楽しむながら体験することができた。

①保育時間： 7：00～19：00（短時間保育：8：30～16：30）

②延長保育： 18：31～19：00（短時間延長保育：16：31～19：00）

③日課 ＊別紙1 デイリープログラム参照

(6) 給食

完全給食：ハーベスト株式会社より安心安全の食材の調達、手作りの給食・午後おやつと月齢に合わせた離乳食の実施。また1人ひとりの咀嚼・嚥下状態に応じた食事形態を提供。

食育活動：月に1度提供される郷土料理や多国籍料理など新しい食文化に触れる、野菜栽培を通して食への興味を得られるようにするなどの取り組みを行った。

◎毎日、衛生管理を徹底し、食中毒等をおこさないよう気を付けた。

◎保護者へはその日提供された献立の写真をコドモンに載せて共有した。

(7) 健康管理

①園児

I 内科健診：年2回（嘱託医：愛川クリニック）

1回目 6月21日

2回目 11月15日

園嘱託医による内科健診を実施。健診当日に欠席の園児は後日病院へ連れて行き、都合欠席予定の園児は可能な限り健診の時間だけ来てもらい全園児の健康管理に努めた。

II 歯科健診：6月（嘱託医：きくち歯科医院）

年1回・・・6月19日 園嘱託医による歯科健診を実施。

②職員

I 定期健康診断：1回（内科）9月・10月で実施。

II 腸内細菌検査：毎月1回(町田予防衛生) サルモネラ菌・病原性大腸菌（O-157）の検査を、給食職員を対象に実施。全員異常なし。

III インフルエンザ予防接種：希望者1名

(8) 非常災害危険防止等、防災訓練の実践状況

①避難訓練：毎月1回（12回実施）

②総合訓練：年2回

③通報訓練：年1回

◎11月20日：引渡し訓練、朝おやつ・昼食で非常食体験を実施。

(9) 次年度の課題

- ・外部、園内ともに研修の機会を増やしていく。小規模園でできる活動が限られているからこそ、保育士1人ひとりが情報もスキルもアップデートし、保育に反映できるようにしていく。
- ・保護者面談を開催し、家庭での子どもの様子や家庭における悩みや不安、園への要望などを落ち着いて話せる機会をもつようにし、保護者との信頼関係を築いていく。

2024年度 研修報告

【外部研修】

月	研修内容	参加者
12月	キャリアアップ研修（乳児保育）eラーニング	保育士1名
9月～11月	キャリアアップ研修(マネジメント)	保育士1名
1月	保育園の危機管理と災害対応(日本防災教育訓練センター)	副主任・施設長

【園内研修】

月	研修内容	参加者
4月	保育園の運営理念・基本方針について 緊急事態対応マニュアルについて 事故防止対策マニュアルについて	保育士7名・施設長
6月	衛生管理について	保育士6名・施設長
9月	感染症マニュアルについて	保育士5名・施設長
2月	アレルギー対応について	保育士7名・栄養士 施設長
3月	不適切保育防止(研修動画)	保育士4名

年間行事

月	行 事
4月	*入園式・身体測定・避難訓練
5月	*こどもの日・身体測定・避難訓練・誕生会
6月	*歯科健診*内科健診・身体測定・避難訓練・誕生会
7月	*七夕会*水遊び・身体測定・避難訓練・誕生会
8月	*水遊び・身体測定・避難訓練・誕生会
9月	*水遊び・身体測定・避難訓練・誕生会
10月	*ハロウィン・身体測定・避難訓練・誕生会
11月	*内科健診*非常食体験*引渡し訓練・身体測定・避難訓練・誕生会
12月	*クリスマス会・身体測定・避難訓練・誕生会
1月	*お正月あそび・身体測定・避難訓練
2月	*節分*生活発表会・身体測定・避難訓練・誕生会
3月	*ひなまつり*お友だちを送る会・身体測定・避難訓練・誕生会

※誕生会は誕生日の園児がいる月に行う

デイリープログラム

時間	0歳児	時間	1・2歳児
7:00	登園(順次)・延長保育 検温・健康観察	7:00	登園(順次)・延長保育 検温・健康観察
7:30	合同保育	7:30	合同保育
8:30	おむつ交換・遊び	8:30	排泄(おむつ交換)・遊び
9:00	朝の挨拶・出欠確認 おやつ(後期食～) おむつ交換 自由遊び	9:00	朝の会・出欠確認 おやつ 排泄(おむつ交換) 自由遊び
10:00	外遊び・散歩・着替え おむつ交換	9:45	外遊び・散歩・着替え 排泄(おむつ交換)
11:00	離乳食・授乳	11:15	給食
12:00	午睡	12:00	排泄(おむつ交換) 午睡
14:30	めざめ 検温 おむつ交換・遊び	14:50	めざめ 検温 排泄(おむつ交換)
15:15	おやつ 遊び おむつ交換	15:15	おやつ 自由遊び 排泄(おむつ交換)
16:00	合同保育	16:00	合同保育
16:30	短時間保育降園	16:30	短時間保育降園
18:31	標準保育延長保育 補食	18:31	標準保育延長保育 補食
19:00	閉園	19:00	閉園

2024 年度事業報告書

1. 施設の理念

「おもしろいことなんでもくじら級」

子どもの“心・体・夢”がくじらのように大きくなるような保育を行います。

基本的生活習慣を家族と一緒に築き、個々の「やりたいこと」を達成できるようにお手伝いし、地域の
人との関わりを大切に、個性を失わないようにしながら、「ありがとうの心」を育てる保育をします。

2. 事業実績

2024 年 4 月 1 日に定員と同数の 18 名でスタートし、5 月に 2 名、7 月に 1 名増加し、22 名と定員を上回る運営となりました。

園長を中心に、近隣で運営されている「鶴嶺フェルマータ保育園」の指導をいただきながら運営を始めました。が、立ち上げ初年度と、コミュニケーションが十分に取れなかったことが要因となり、かなりの退職者が出てしまいました。頑張っていた園長も年末に体調を崩し、副主任も数人が入れ替わってしまいましたが、残った正職員と非常勤の保育士が一致団結し、懸命に保育を継続し、休園、閉園に至ることは免れ、一年間、大きな事故・怪我無く運営できたことは、残った職員のスキルとメンタルの強さに感謝以外に言葉はありません。

3 月より園長経験者が入職し、保護者対応も行うことができ、保護者の方々も落ち着いた。
今後は、離職者が一人でも少ない職場づくりを心掛け、「安定・安心」、そして子供たちの個性を生かした成長の寄り添いができる保育を展開していきたいと思います。近隣姉妹園の指示を仰ぎながら、「運動会」「発表会」「リトミック」なども行いました。

職員育成においてはキャリアアップ研修も受講でき、園内研修は厳しい中、情報は印刷し、全員が周知できるようにし、また声かけも毎日行いました。

次年度は 0 から作り直すつもりで取り組んでいきたいと思っています。

2024 年度職員動向

(1) 職員総数：13 名（2025 年 4 月 1 日現在）

①常勤職員：4 名

（施設長 1 名、副主任保育士 1 名、保育士 2 名、）

②パート職員：9 名（保育士 8 名、保育補助 1 名）

③嘱託医(内科、歯科)：2 名

(2) 職員採用・退職

(退職者がある場合、それを補充する形で随時採用。保育需要に応じた職員配置を検討し随時採用。)

(採用)

5月：正職員保育士1名採用

6月：正職員保育士1名、非常勤保育士2名採用

7月：正職員保育士1名採用、非常勤保育士1名採用

12月：正職員1名採用、非常勤保育士1名異動（鶴嶺フェルマータ保育園より異動）

(退職)

6月：正職員1名退職

7月：非常勤保育士1名退職

8月：非常勤保育士1名退職

11月：正職員1名退職、非常勤保育士1名退職

2025年3月：正職員2名退職

(3) 各種会議

①職員会議：毎月1回（ケース会議を含む）

②給食会議：毎月1回

③非常勤会議：毎月1回

④行事会議：毎月1回

⑤苦情会議：3ヶ月に1回

※その他運営状況を見て、随時開催

(4) 定員及び園児数

①利用定員:19名（認可定員19名）

②園児数

保育必要量 区分	利用子ども数（人）													平均利用 子ども数
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
標準時間認定	18	17	17	19	19	19	18	19	19	19	19	19	222	18.5
短時間認定		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	22	1.83
園児数	18	19	19	21	21	21	20	21	21	21	21	21	244	20.3

(5) 保育

1) 保育の理念

・明日は、もっと・・・

2) 保育目標

・友達と一緒に遊ぶこども

・自分で考え行動するこども

・命に感謝してたくさんたべるこども

- ① 保育時間： 標準保育 7：00～18：00
短時間保育：8：30～16：30
- ② 延長保育： 標準時間保育 18：01～19：00
短時間保育 7：00～8：29、16：31～19：00
- ③ 特別保育事業：延長保育
- ④ 行事：＊別紙1 行事報告書 参照
- ⑤ 日課：＊別紙2 ディリープログラム 参照

（６）給食

完全給食：月齢に合わせた離乳食を提供し、保護者・保育士・調理員で子どもの食事の状況を情報共有し安全に離乳食から完了食への移行ができた。

：幼児クラスは、子ども自身に食べたい量を聞きながら、目の前で盛りつける簡易buffet形式で配膳。自分で選択し、食べられる量も決められるので、食べた満足感、完食できたことの喜びを感じられることができた。

：芋ほりや、給食で使用する野菜の下洗い、クッキング教室を通じ、食材から料理として自分の口に入るまでの過程を学ぶことができた。

（７）健康管理

- ①園児 嘱託医による健診を実施。欠席児童は後日受診し全園児の健康管理に努めた

I 内科健診：5月・11月（嘱託医：湘南キッズクリニック）

II 歯科健診：6月・12月（嘱託医：茅ヶ崎デンタルクリニック）

- ②職員

I 定期健康診断：6月実施（内科）

II 腸内細菌検査：保育士：毎月1回 サルモレラ菌・病原性大腸菌（O-157）の検査

III インフルエンザ予防接種：希望者

IV 新型コロナウイルスワクチン接種：希望者

（８）非常災害危険防止等、防災訓練の実践

- ①避難・消火訓練：毎月1回

月1回避難訓練を行い、火災・地震等の災害を想定し、その状態に応じた誘導や避難することの重要性を指導した。11月には引き渡し訓練を実施した。保護者に災害時における緊急連絡先など再度確認し、防災への意識を高める機会になった。

別紙 1

年間行事

1. 毎月行事

身体測定・消火訓練・避難訓練・誕生日会

2. 各月行事

4 月	入園式
5 月	内科検診、不審者対応訓練
6 月	歯科検診
7 月	七夕会、水遊び、リトミック、七夕かざり製作
8 月	水遊び、
9 月	お月見会、リトミック
10 月	ハロウィンパーティー、リトミック
11 月	内科検診、
12 月	クリスマス会、お餅つき、
1 月	お正月遊び、不審者対応訓練
2 月	まめまき会、発表会
3 月	卒園式、ひな祭り会、 お別れ会

別紙 2

デイリープログラム

時間	0 歳児～2 歳児
7 : 0 0	登園（順次） 検温・健康観察
8 : 3 0	自由活動 おむつ交換・遊び
9 : 0 0	おやつ
9 : 3 0	主活動 外遊び・散歩・製作等 排泄（おむつ交換）
1 1 : 0 0	離乳食・授乳 おむつ交換
1 2 : 0 0	午睡
1 4 : 3 0	めざめ・検温 おむつ交換
1 5 : 0 0	おやつ 遊び
1 6 : 3 0	短時間保育順次降園
1 7 : 0 0	合同保育
1 8 : 3 0	補食
1 9 : 0 0	閉園

2024 年度 事業報告書

1. 施設の目的

共働き家庭など留守家庭の小学校に就学している児童に対して、学校のグラウンドや地域の公園、広場などで放課後等に適切な遊び、生活の場を与えて、その健全育成を図ることを目的とした事業である。(小学校 6 年生までが対象)

2. 事業実績

2024 年 4 月は定員 40 名に対し 22 名でのスタートとなる。今年は 1 年生が 6 名と例年と比べると多く、その中の半数以上が兄弟組の形となった。また 5 年生が 2 名、6 年生が 1 名と高学年はいつもに比べて少ない数となった。男女の比率も 3 対 7 くらいで女の子の方が多いが、一緒になって遊べるような遊びをすることが多く、またバス遠足など出来る限り距離を近め、行事もわかりやすいものにしたたり、低学年に合わせての企画が多くなった。

夏休みの一時利用者は 20 名を超え、夏休み期間だけは 40 名を超える形となり、さらにその期間は 1 年生が 10 名を超える事となり一時預かりの必要性を改めて感じる事となった。今後についても待機児童の増加や、ニーズの多い長期休暇一時入会を通し、学年や学区外小学校との交流を深め、運営していきたいと考える。

3. 2024 年度 職員動向

(1) 職員総数： 4 名 (2024 年 4 月 1 現在)

(イ) 常勤職員： 1 名
非常勤： 4

名

(ロ) 異動職員： 0 名

(2) 職員採用状況

児童数の増加、学校休業日に対応する為、職員需要に応じた配置を検討し、随時採用

(3) 各種会議

(イ) 職員会議： 毎月 1 回
(ロ) 苦情会議： 不定期

(4) 定員及び通所児童数

(イ) 定員： 40 名
(ロ) 児童数： 22 名 (2024 年 4 月 1 日現在)

月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
児童数	22 (6)	26	26	25	25 (17)	24	24	23	23	23 (4)	22	22 (7)

() 内数字は長期休み一時入会者数

(ハ) 保育日数 258 日/年

(5) 保育計画

- (イ) 保育目標 : 1) 自分を信じる
2) 夢に向かって遊ぶ
3) 地域を愛する
- (ロ) 保育時間 : 午前 8 時 30 分～午後 5 時 30 分
- (ハ) 延長保育 : 午前 8 時 00 分～午前 8 時 30 分
: 午後 5 時 30 分～午後 7 時 00 分
(午前延長/500 円) (午後延長/2, 000 円)
(午後延長 1 回/200 円 ※6 回以上は 2, 000 円)
- (ニ) 保育内容 : 子ども達のチャレンジする気持ちに寄り添い、放課後をいきいきと楽しい時間に来るようサポートし、遊びの中から「生きる力を」育てる
- (ホ) 特別保育事業 : 長期休暇のみ独自延長保育
(7 時 30 分～8 時 00 分 (1, 000)
毎月行っている独自延長保育
(19 時 00 分～19 時 30 分 (500 円/1 回、登録 2, 500 円/月)
一時預り事業
- (ヘ) 日課 : 別紙 1 デイリープログラム参照
- (ト) 行事 : 別紙 2 行事報告参照

(6) 健康管理

職員

定期健康診断 : 年 1 回

(7) 非常災害危険防止

避難・不審者訓練 : 不定期

(8) 研修 : 別紙 3 研修報告参照

保育デイリープログラム

時間	活動内容(平日)
15 : 00	下校後、着替え、宿題・室内遊び
16 : 00	おやつ
16 : 15	宿題、室内遊び・戸外遊び
17 : 30	延長保育開始
19 : 00	保育終了

時間	活動内容(学校休業日)
7 : 30	朝延長開始
8 : 30	通常保育開始
9 : 30	宿題
10 : 30	戸外遊び・室内遊び・集団遊び
12 : 30	昼食
13 : 00	室内遊び 戸外遊び・室内遊び・イベント等
16 : 00	おやつ 戸外遊び・室内遊び
17 : 30	延長保育開始
19 : 00	保育終了

2024 年度 児童育成クラブくじら草津 年間行事報告

月	事業内容
4	誕生日会、お楽しみ会、お花見散歩
5	誕生日会、避難訓練（登所時危険箇所MAP作り）
6	誕生会
7	誕生会・夜のお楽しみ会・防災訓練（外部講師依頼）
8	くじら夏祭り・バス遠足（大津科学館）
9	誕生日会
10	誕生日会・ハロウィンパーティー
11	誕生会・お菓子屋さん
12	誕生日会・クリスマス会・治田くじら学童合同行事・大掃除
1	誕生日会・初詣
2	誕生日会・節分
3	避難訓練（地震想定）・お楽しみ会・

8 月 3 月は誕生日者 0 名の為誕生日会は無し

2024 年度 児童育成クラブくじら草津 研修報告

日 付	研修内容	参加者
6/6	エピペン研修（法人内研修）	3 名
7/3	普通救命講習 I 研修 （消防署）	2 名
9/18	発達障害など配慮を要する児童への 支援の考え方と発達の視点	3 名
11/24	職員間のコミュニケーション ～より正確で、心地よい伝 達のために～ ZOOM	5 名
1/21	やってみよう！ こどもまんなか実践講座	3 名
3/6	児童育成クラブの取組等の 情報交換・交流会	3 名

2024年度事業報告書

1. クラブ方針

基本的な生活習慣を家庭と一緒に築いていく。
個々のやりたいことを達成できる伴走者となる。
地域の人・自然との関わりをもち、感謝の心を育てる。
音楽活動を通して音を楽しんだり楽器に触れたりする。

2. 事業実績

クラブ方針に基づき、児童の放課後における生活をサポートし、宿題や遊びを有意義にできるように援助した。それぞれの児童が好きな遊びができるように空間、玩具を確保した。
夏休み期間には、マジックショーを鑑賞し、初めて見る舞台に子ども達は刺激を受けていた。
プログラミング教室は講師にご指導いただき、児童は毎回楽しみにしている。ピアノ教室は希望者のみ短時間であるが、演奏する楽しみを感じている。

2024年職員動向

(1) 職員総数： 2名（2025年3月31日現在）

常勤職員・・・・・・2名

(2) 定員及び在籍児童数

定員：20名

在籍児童数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	月平均
児童数	21	20	19	20	20	20	20	20	20	20	18	19	237	19.8

(3) 児童クラブ概要

開所時間：午前8時00分または学校下校後～午後6時00分
延長：午前7時00分～午前8時00分、午後6時00分～午後7時00分
行事：＊別紙1 行事報告書参照

(4) 間食（市販菓子）

- ・食前食後の挨拶をし、感謝をしていただくという気持ちを持たせ皆で食べる楽しさや、行儀面の意識を高めた。
- ・感染症対策として、各テーブルにパーテーションを設置し黙食するよう指導した。

(5) 健康管理

職員 I 腸内細菌検査 : 年2回 全員異常なし
II 健康診断 : 年1回 全員異常なし

(6) 防災訓練、交通安全指導の実践状況

(イ) 避難訓練 : 年3回

避難訓練を行い、火災・地震等の災害を想定し、その状況に応じた誘導や避難することの重要性を指導した。また、伊予くじら認定こども園の避難訓練に参加し、職員と児童の安全な避難ができるように訓練した。

(ロ) 交通安全指導 : 下校時

1年生は支援員が学校へ迎えに行き、交通ルールをその都度指導した。また緊急時には、通学路にある地域事業所等に保護してもらえることを児童に伝え、場所を覚えるように指導した。

(7) 研修

日付	研修内容	場所	参加者
1 / 2 4	法人支援員全体研修会	伊予市	支援員 2名

3. 2024年度中に医師の診断を受けた事故報告

件数 : 0件

2024年度 伊予くじら児童クラブ年間行事報告

月	行事予定
4月	誕生会・オリエンテーション・避難訓練・ランチデー
5月	誕生会・伊予農業高等学校交流会(コサージュ作り)
6月	制作
7月	誕生会・クッキング・ランチデー
8月	誕生会・マジックショー鑑賞・くじら夏まつり・音楽会・避難訓練 避難食クッキング
9月	誕生会・ランチデー
10月	誕生会・IY0 夢みらい館に出かけよう・ハロウィンパーティー
11月	誕生会・クリスマス制作・伊予農業高等学校交流会(フラワーアレンジメント)
12月	誕生会・クリスマス会・ランチデー・大掃除
1月	誕生会・避難訓練 ・くじらゲルニカ
2月	誕生会
3月	誕生会・ランチデー・お別れ遠足(映画鑑賞)

○ピアノ教室(個人)／希望者に随時

○プログラミング教室／外部講師により月2～3回

2024 年度 事業報告書

1. 施設の目的

共働き家庭など留守家庭の小学校に就学している児童に対して、学校のグラウンドや地域の公園、広場などで放課後等に適切な遊び、生活の場を与えて、その健全育成を図ることを目的とした事業である。(小学校 6 年生までが対象)

2. 事業実績

2024 年 4 月は定員 40 名に対し 42 名でのスタートとなる。
小学校や地域との交流を深め、運営していきたいと考える。

3. 2024 年度 職員動向

(1) 職員総数 : 4 名 (2024 年 4 月 1 現在)

(イ) 常勤職員 : 1 名
非常勤 : 3 名
(ロ) 異動職員 : 0 名

(2) 職員採用状況

児童数の増加、学校休業日に対応する為、職員需要に応じた配置を検討し、随時採用。

(3) 各種会議

(イ) 職員会議 : 毎月 1 回
(ロ) 苦情会議 : 不定期

(4) 定員及び通園園児数

(イ) 定員 : 40 名
(ロ) 児童数 : 42 名 (2024 年 4 月 1 日現在)

月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
児童数	42	42	42	41	41	41	41	41	39	39	39	39

(ハ) 保育日数 : 259 日/年

(5) 保育計画

- (イ) 保育目標 : 1) 自分を信じる
2) 夢に向かって遊ぶ
3) 地域を愛する
- (ロ) 保育時間 : 08:00 ~ 18:00
- (ハ) 延長保育 : 07:30 ~ 08:00
18:00 ~ 19:30
(午前延長 30 分/200 円) (午後延長 30 分毎/200 円)
- (ニ) 保育内容 : ①保護者とも連携をとりながら、放課後にこども達一人一人が
安心できる居場所を提供する。
②遊びを中心とした様々な体験の場を設定し、個々の成長を
支援する。
- (ホ) 特別保育事業 : 毎月行っている独自延長保育
18:00 ~ 19:30 (月登録 30 分毎/1,500 円)
- (ヘ) 日課 : 別紙 1 デイリープログラム参照
- (ト) 行事 : 別紙 2 行事報告参照

(6) 健康管理

職員定期健康診断 : 年 1 回

(7) 非常災害危険防止

避難・不審者訓練 : 不定期 年 4 回

(8) 研修

別紙 3 研修報告参照

保育デイリープログラム

時間	活動内容(平日)
15 : 00	宿題・室内遊び
15 : 45	おやつ
16 : 00	室内遊び・戸外遊び
18 : 00	延長保育開始
19 : 30	保育終了

時間	活動内容(学校休業日)
7 : 30	朝延長保育開始
8 : 00	順次登所・室内遊び
9 : 00	学習
10 : 00	朝の会・戸外遊び・室内遊び・集団遊び・イベント等
12 : 00	昼食
13 : 00	D V D 鑑賞
14 : 00	戸外遊び・室内遊び・イベント等
15 : 30	おやつ・帰りの会
16 : 00	掃除・室内遊び
18 : 00	延長保育開始
19 : 30	保育終了

2024 年度 治田くじら学童保育所 年間行事報告

月	事業内容
4	始まりの式・入所歓迎会・バルーンアート・季節のおやつ・5月壁面作り・誕生日会・みんな遊び・手作りおやつ
5	避難訓練・季節のおやつ・6月壁面作り・誕生日会・みんな遊び・手作りおやつ
6	手作りおやつ・7月壁面作り・Tシャツ製作・みんな遊び
7	Tシャツ作り・プログラミング体験・季節のおやつ・ランチ提供・水鉄砲大会・プール・夏休み工作(扇子)・8月壁面作り・誕生日会・手作りおやつ・みんな遊び
8	水風船大会・夏休み工作(グラスデコ・空気砲)・手作りおやつ・防災訓練と防災おやつ・夏祭り・9月壁面製作・誕生日会・みんな遊び・プール
9	季節のおやつ・10月壁面作り・誕生日会
10	ハロウィンバッグ作り・ハロウィンイベント・芋ほり・手作りおやつ・11月壁面作り・誕生日会
11	手作りおやつ・英語教室・クリスマス製作・12月壁面作り・誕生日会・みんな遊び
12	クリスマス会・クリスマス製作・ランチ提供・手作りおやつ・大掃除・1月壁面作り・みんな遊び
1	ゲルニカ制作・アイロンビーズ・鏡開き・季節のおやつ・絵馬製作・2月壁面作り・誕生日会・みんな遊び・手作りおやつ
2	節分イベント・季節のおやつ・お面製作・3月壁面作り・誕生日会・みんな遊び・手作りおやつ
3	季節のおやつ・お楽しみ会・ランチ提供・4月壁面作り・誕生日会・みんな遊び・手作りおやつ・お泊り保育・お別れ会・卒所式・合同避難訓練

2024 年度 治田くじら学童保育所 研修報告

日 付	研修内容	参加者
6 月 6 日 (木)	『アレルギー疾患と対応』 エピペン実践練習	3 名
6 月 10 日 (月)	『熱中症事故の防止について』 文化省資料を参考に情報共有	3 名
6 月 12 日 (水)	『不適切保育について』 法人からの資料を参考に情報共有	3 名
6 月 28 日 (金)	社協研修 救急法『応急手当(ファーストエイド)の実技』	0 名
6 月 25 日 (火)	『救急講習』 中消防署講習 小規模保育園合同	3 名
7 月 4 日 (木)	救命救急講習 普通 1 3 時間講習	1 名
7 月 19 日 (金)	滋賀県放課後児童クラブ事故対策研修	1 名
7 月 22 日 (火)	『職員間のコミュニケーション』	4 名
11 月 4 日 (月)	放課後児童支援員認定資格研修	1 名
12 月 7 日 (土)	放課後児童支援員認定資格研修	3 名
12 月 14 日 (土)	放課後児童支援員認定資格研修	2 名
1 月 18 日 (土)	放課後児童支援員認定資格研修	2 名
3 月 11 日 (火)	栗東市 学童保育所職員研修	2 名
3 月 14 日 (金)	災害から子どもを守り育てる研修	2 名

2024年度事業報告書

1. 施設の目的

共働き家庭など留守家庭の小学校に就学している児童に対して、学校のグラウンドや地域の公園、広場などで放課後等に適切な遊び、生活の場を与えて、その健全育成を図ることを目的とした事業である。(小学校 6 年生までが対象)

2. 事業実績

2024 年 4 月は定員 40 名に対し 35 名でのスタートとなり、1 年生から 4 年生までの児童が在籍している。

独自延長保育の午後 7:30 までの利用児童も多く、保護者の延長預かりのニーズの受け皿となることができた。

今後についても、栗東市に新たに 1 か所増え、草津市と合わせた 9 か所のくじら学童との交流がどのような形で行えるか考え、地域を超えた子どもたちの関係性を深めることができるような運営をしていきたいと考える。

3. 2024 年度 職員動向

(1) 職員総数： 4 名 (2024 年 4 月 1 現在)

(イ) 常勤職員： 2 名

非常勤： 2 名

(ロ) 異動職員： 0 名

(2) 職員採用状況

児童数の増加、学校休業日に対応する為、職員需要に応じた配置を検討し、随時採用

(3) 各種会議

(イ) 職員会議： 毎月 1 回

(ロ) 苦情会議： 不定期

(4) 定員及び通園園児数

(イ) 定員： 40 名

(ロ) 児童数： 35 名 (2024 年 4 月 1 日現在)

月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
児童数	35	35	35	35	35	35	35	35	35	33	33	32

(ハ) 保育日数 264 日/年

5) 保育計画

- (イ) 保育目標 : 1) 自分を信じる
2) 夢に向かって遊ぶ
3) 地域を愛する
- (ロ) 保育時間 : 午前 8 時 00 分～午後 6 時 00 分
- (ハ) 延長保育 : 午前 7 時 30 分～午前 8 時 00 分
: 午後 6 時 00 分～午後 7 時 30 分
(延長保育料…1500 円 30 分単位/月登録)
(単発の場合…200 円 30 分単位/回)
- (ニ) 保育内容 : 子ども達のチャレンジする気持ちに寄り添い、放課後をいきいきと楽しい時間出来るようサポートし、遊びの中から「生きる力を」育てる
- (ホ) 特別保育事業 : 独自延長保育
(19 時 00 分～19 時 30 分 月登録 1500 円/月、単発 200 円/回)
- (ヘ) 日課 : 別紙 1 デイリープログラム参照
- (ト) 行事 : 別紙 2 行事報告参照

(6) 健康管理

職員

定期健康診断 : 年 1 回

(7) 非常災害危険防止

避難・不審者訓練 : 年 2 回

(8) 研修 : 別紙 3 研修報告参照

保育デイリープログラム

時間	活動内容(平日)
15 : 00	下校後、宿題・室内遊び
15 : 30	おやつ
16 : 00	読書・室内遊び・戸外遊び・製作活動
18 : 00	延長保育開始
19 : 30	保育終了

時間	活動内容(学校休業日)
7 : 30	朝延長開始
8 : 00	順次来所
9 : 00	朝の会
9 : 30	宿題・自由学習
10 : 30	戸外遊び・室内遊び・集団遊び・設定遊び
12 : 00	昼食
13 : 00	読書・戸外遊び・室内遊び・集団遊び・設定遊び
15 : 00	おやつ・帰りの会
16 : 00	掃除
16 : 30	室内遊び
18 : 00	延長保育開始
19 : 30	保育終了

2024 年度 治田東くじら学童保育所 年間行事報告

月	事業内容
4	新入生歓迎会、誕生日会
5	避難訓練(地震)・誕生日会
6	誕生日会
7	お楽しみランチ・暑中見舞いはがき製作・誕生日会
8	サンドアート製作・筆箱デコレーション・プール遊び・お楽しみ会
9	誕生日会(8・9月合同)
10	避難訓練(火事)・ハロウィンパーティー・誕生日会
11	誕生日会
12	治田西くじら学童保育所との合同行事(絵付け体験)・お楽しみランチ クリスマス会・誕生日会・大掃除
1	誕生日会
2	節分イベント・バレンタインおやつ・毛糸遊び(12月～2月)・誕生日会
3	ひな祭りイベント・お別れ会・誕生日会・お花見おやつ

2024 年度 治田東くじら学童保育所 研修報告

日 付	研修内容	参加者
6 月 6 日(木)	社会福祉法人くじら主催 アレルギー研修	3 名
7 月 2 日(火)	社会福祉法人くじら主催 救命救急講習	2 名
7 月 15 日(月)	令和 6 年度(2024) 滋賀県放課後児童支援員資質向上研修 第 1 回	1 名
9 月 16 日(月)	令和 6 年度(2024) 滋賀県放課後児童支援員資質向上研修 第 2 回	1 名
9 月 22 日(日)	令和 6 年度(2024) 滋賀県放課後児童支援員資質向上研修 第 3 回	1 名
9 月 25 日(水)	令和 6 年度(2024) 滋賀県放課後児童支援員資質向上研修 第 4 回	1 名
10 月 6 日(日)	令和 6 年度(2024) 滋賀県放課後児童支援員資質向上研修 第 5 回	1 名
10 月 11 日(金)	社会福祉法人くじら主催 職員間のコミュニケーション (zoom)	1 名
11 月 4 日(月)	令和 6 年度(2024) 滋賀県放課後児童支援員資質向上研修 第 1 回	1 名
12 月 7 日(土)	令和 6 年度(2024) 滋賀県放課後児童支援員資質向上研修 第 2 回	1 名
12 月 14 日(土)	令和 6 年度(2024) 滋賀県放課後児童支援員資質向上研修 第 3 回	1 名
1 月 18 日(土)	令和 6 年度(2024) 滋賀県放課後児童支援員資質向上研修 第 4 回	1 名
12 月 28 日(土)	令和 6 年度(2024) 滋賀県放課後児童クラブ事故防止対策 研修(オンデマンド研修)	1 名
3 月 11 日(火)	栗東市役所主催 多様なこどもたちの発達支援	1 名

2024 年度 事業報告書

1. 施設の目的

共働き家庭や一人親家庭など留守家庭の小学校に就学している児童を対象に、学校課業日の放課後や土曜日、春・夏・冬休み等の休業日に放課後児童支援員を配置し、適切な遊びや生活の場を与えて児童の健全な育成を図り、保護者の就労と子育ての両立を支援する事業である。

2. 事業実績

2024 年 4 月は定員 40 名に対し 33 名でのスタートとなる。開所 4 年目になり、前年度からの継続利用児童と新規 1 年生が数多く入所したことで、30 名以上の利用児童を受け入れることができた。施設の所在地が小学校から離れているので送迎車で小学校まで児童の送迎を行う。今後については利用児童の増加を目指し、地域の関係機関と連携を図り、各小学校区の学童保育所と交流しながら運営していきたいと考える。

3. 2024 年度 職員動向

(1) 職員総数： 4 名 (2024 年 4 月 1 現在)

(イ) 常勤職員： 1 名
非常勤： 2 名
送迎員： 1 名
(ロ) 異動職員： 0 名

(2) 職員採用状況

児童数の増加、学校休業日に対応する為、職員需要に応じた配置を検討し、随時採用

(3) 各種会議

(イ) 職員会議： 毎月 1 回
(ロ) 苦情会議： 不定期

(4) 定員及び入所児童数

(イ) 定員： 36 名
(ロ) 児童数： 33 名 (2024 年 4 月 1 日現在)

月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
児童数	33	33	33	33	33	32	31	31	31	31	31	31

(ハ) 保育日数 267 日/年

(5) 保育計画

- (イ) 保育目標 : 1) 自分を信じる
2) 夢に向かって遊ぶ
3) 地域を愛する
- (ロ) 保育時間 : 午前 8 時 00 分～午後 6 時 00 分
- (ハ) 延長保育 : 午前 7 時 30 分～午前 8 時 00 分
: 午後 6 時 00 分～午後 7 時 30 分
【午前月延長/1.500 円】【午後月延長(30 分)/1.500 円】
【単発延長(30 分)/200 円】
- (ニ) 保育内容 : 子ども達のチャレンジする気持ちに寄り添い、放課後をいきいきと楽しい時間になるようサポートし、遊びの中から「生きる力を」育てる
- (ホ) 土曜日保育 : 午前 8 時 00 分～午後 6 時 00 分
【1 回/300 円】【月登録/1.000 円】
- (ヘ) 日課 : 別紙 1 デイリープログラム参照
- (ト) 行事 : 別紙 2 行事報告参照

(6) 健康管理

職員

定期健康診断 : 年 1 回

(7) 非常災害危険防止

避難・不審者訓練 : 不定期

(8) 研修 : 別紙 3 研修報告参照

保育デイレープログラム

時間	活動内容(平日)
15 : 00	下校後、宿題・室内遊び
15 : 45	おやつ
16 : 00	宿題・室内遊び・外遊び
18 : 00	延長保育開始
19 : 30	保育終了

時間	活動内容(学校休業日)
7 : 30	朝延長保育時間開始
8 : 00	通常保育利用時間開始
9 : 00	朝の会・学習
10 : 30	外遊び(外気温により時間の変更あり)
12 : 00	昼食
12 : 30	読書
13 : 00	室内遊び
14 : 00	設定保育(集団遊び・工作等)
15 : 00	おやつ・掃除・帰りの会
16 : 00	室内遊び・外遊び
18 : 00	通常保育利用時間終了・夕延長保育利用時間開始
19 : 30	夕延長保育利用時間終了

2024年度 葉山くじら学童保育所 年間行事報告

月	事業内容
4	学童保育所紹介・遊び場探検・工作(こいのぼり)・集団遊び・誕生会
5	母の日工作・避難訓練・さつまいも苗植え(コミセン葉山)・誕生会
6	七夕工作(飾り・短冊作り)・誕生会
7	七夕おやつ・誕生会
8	野外活動(琵琶湖博物館)・工作・集団遊び・出前講座(明治・おかねのね教室)・避難訓練・お楽しみ会・誕生会・国スポ障スポ応援のぼり旗制作
9	さつまいもの手作りおやつ・誕生会
10	ハロウィンイベント・誕生会・葉山学区民ふれあい祭参加
11	さつまいも掘り(コミセン葉山)・誕生会
12	避難訓練・クリスマス会・大掃除誕生会
1	初詣・工作(新年の誓い)・誕生会
2	焼いもおやつ(コミセン葉山)・バレンタインおやつ・誕生会
3	誕生会・思い出工作・お楽しみ会・次年度準備(大掃除)

2024 年度 葉山くじら学童保育所 研修報告

日 付	研修内容	参加者
6 月 6 日	アレルギー疾患と対応	3 名
7 月 4 日	救急救命講習	1 名
6 月～10 月	滋賀県放課後児童支援員等資質向上研修(全 6 回)	2 名
10 月 2 日	職員間のコミュニケーション～より正確で、心地よい伝達のために～	2 名
10 月～12 月	放課後支援員認定資格研修(オンライン・全 8 回)	1 名
3 月 11 日	多様な子どもたちの発達支援～こどもの視点に立った学童保育所づくり～	1 名

2024年度事業報告書

1) 施設の目的

共働き世帯が増加傾向の現状を踏まえ、放課後の子ども達の『居場所』として、安心・安全で楽しい環境を確保する。また、異年齢の児童が交流できる充実した遊びや活動の場を提供する。

2) 事業実績

新規開設の民営学童保育所として徐々に児童数を増やすことを目的に、今後も小学校や近隣保育園及び幼児園と密に連携し、よりよい保育環境の構築に力を入れて運営していく。(地域との連携事業や各種地域団体との交流も視野に入れていく。)

3) 2024年度 学童保育運営動向

① 職員総数:6名(2024年4月1日現在)

内訳…常勤職員(2名)

非常勤職員(3名)

送迎員(1名)

② 各種会議:職員会議:定期開催(基本月初・月末開催)

随時開催(長期保育時、必要に応じて開催)

③ 通所児童数(年間の推移状況)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
児童数	35	36	35	34	33	30	29	29	29	29	29	29

④ 保育日数:267日/年

⑤ 保育計画及び内容

■保育目標(年間)◇学童生活を通じて、基本的な生活習慣に取り組むことができる子ども

◇何事にも意欲をもち、自ら進んで行動する子ども

◇自分の思いや考えを伝え、仲間と共に成長し合える子ども

■開所時間(通年)◇小学校の授業日…放課後～午後6時00分

◇小学校の休業日…午前8時00分～午後6時00分

◇休所(閉所)日…日曜日、祝日、年末年始(12月29日～1月3日)

【延長保育】午前7時30分～午前8時00分

午後6時00分～午後7時30分

■保育内容:子ども達のチャレンジする気持ちに寄り添い、放課後をいきいきと楽しい時間に出来るようサポートし、遊びの中から「生きる力」を育てる。

■日課：＜別紙1＞参照

■行事：＜別紙2＞参照

■非常災害危険防止の訓練：年2回（地震・火災等を想定した訓練）

⑥ 職員健康管理：定期健康診断（年 1 回）

⑦ 職員研修：＜別紙3＞参照

保育デイリープログラム

時間	活 動 内 容 (平 日)
15:00	下校後、宿題及び自由学習(室内遊び含む)
15:45	おやつ
16:15	室内遊び・屋外遊び ※季節のイベント開催の場合有り
18:00	通常保育終了 ※延長保育開始
19:30	延長保育終了

※学年別にて時差下校となる日については、おやつ時間や宿題の時間等は適宜変更して行う。

※登所時には、子ども達の体調(健康)チェックを行うこと。気になることがあれば、随時、小学校の先生や保護者と連携し、安心な保育環境を維持できるように心がける。

※送迎バスの乗車方法については、子ども達にルールを教え(シートベルトの正しい着用方法)、付き添いの職員については、乗降時の人数確認及び段差に気をつけて誘導する。

時間	活 動 内 容 (学 校 休 業 日 ・ 土 曜 日)
7:30	朝延長開始
8:00	通常保育開始
9:00	自由学習(室内遊び含む)
10:00	自由遊び・創作活動 他
10:30	戸外遊び・室内遊び・集団遊び
12:00	昼食
13:00	室内遊び・屋外遊び ※季節の遊び(集団活動)
15:00	おやつ
16:00	自由遊び・創作活動 他
18:00	通常保育終了 ※延長保育開始
19:30	延長保育終了

※土曜保育については、葉山くじら学童保育所との合同保育。

(偶数月:葉山、奇数月:葉山東)

2024年度 葉山東くじら学童保育所 年間行事報告

月	行 業 内 容
4	入所児童を迎える会・ファイル制作・ペットボトルキャップ工作・季節の工作(こいのぼり)・誕生日会
5	工作(ぶんぶんゴマ)・避難訓練【地震想定】・てづくりおやつ・誕生日会
6	季節の工作(あじさい飾り・ペットボトルキャップ工作)・てづくりおやつ・誕生日会
7	季節の工作(七夕・エコバッグ)・季節のお菓子作り・夏休み屋外活動(ボーリング大会)・誕生日会
8	季節の工作(キャンディバッグ・カラフルソルト)・夏休み屋外活動(甲賀市陶珍館陶芸体験)・バルーンアート教室・ルミナリエバッグづくり・夏祭り・お楽しみ会・誕生日会
9	季節の工作(オリジナル写真立て)・てづくりおやつ・誕生日会
10	季節の体験イベント(ハロウィン向け工作・子ども達によるお化け屋敷)・避難訓練【火災想定】・誕生日会
11	ふれあいまつり出展・季節の工作(クリスマス壁面づくり)・てづくりおやつ・誕生日会
12	季節の工作(干支工作) 季節の体験イベント(クリスマス会・年越し昼食)・てづくりおやつ・誕生日会
1	・季節の工作(ゆきだるまづくり・毛糸工作)、万華鏡づくり・てづくりおやつ・誕生日会
2	季節の体験イベント(節分・てづくりおやつ・バレンタインスイーツ)・誕生日会 エコ工作(ペットボトルを使ったキーホルダー)
3	季節の体験イベント(いちご摘み体験)・竹細工作り・誕生日会・てづくり昼食

2024年度 職員研修報告

開催期間	研 修 内 容	参加者
6月6日	食物アレルギーと対応	3名
6月28日	救急処置法 ～みんなで守ろういのち～	1名
6月～10月(全6回)	滋賀県放課後児童支援員等資質向上研修事業研修会 ※オンライン及び対面形式にて参加	2名
7月4日	普通救命講習 I	3名
10月	職員間のコミュニケーション ～より正確で心地よい伝達のために～	4名
2月21日	全国こどもの健全育成リーダー養成セミナー	1名
3月11日	多様なこどもたちの発達支援 ～こどもの視点に立った学童保育所づくり～	1名

2024 年度事業報告書

1. 施設の目的

共働き家庭など留守家庭の小学校に就学している児童に対して、学校のグラウンドや地域の公園、広場などで放課後等に適切な遊び、生活の場を与えて、その健全育成を図ることを目的とした事業である。(小学校 6 年生までが対象)

2. 事業実績

2024 年 4 月は定員 40 名に対して 43 名でのスタートとなる。1 年生から 5 年生までの児童が在籍。今年しで 2 年目になり、定員を上回る人数でのスタートとなった。

学校や地域の方たちとの交流を増やし、担任の先生や民選委員の方、治田西学区の学童の支援員の方たちと子ども達の情報共有を積極的に行った。また他くじら学童施設や法人外の学童施設との交流も行い、子ども達同士のかかわりの場を増やすことができた。これからも保護者が安心して子ども達を預けることができる学童を目指し、運営をしていきたい。

3. 2024 年度 職員動向

(1) 職員総数： 4 名(2024 年 4 月 1 現在)

(イ) 常勤職員： 1 名
非常勤： 4 名
(ロ) 異動職員： 0 名

(2) 職員採用状況

学校休業日に対応する為、職員需要に応じた配置を検討し、随時採用

(3) 各種会議

(イ) 職員会議： 毎月 1 回
(ロ) 苦情会議： 不定期

(4) 定員及び通園園児数

(イ) 定員： 40 名
(ロ) 児童数： 43 名(2024 年 4 月 1 日現在)

月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
児童数	43	43	43	42	42	42	41	41	41	41	41	41

(ハ) 保育日数 260 日/年

5) 保育計画

- (イ) 保育目標 : 1) 自分を信じる
2) 夢に向かって遊ぶ
3) 地域を愛する
- (ロ) 保育時間 : 午前 8 時 00 分～午後 6 時 00 分
- (ハ) 延長保育 : 午前 7 時 30 分～午前 8 時 00 分
: 午後 6 時 00 分～午後 7 時 30 分
(延長保育料…1500 円 30 分単位/月登録)
(単発の場合…200 円 30 分単位/回)
- (ニ) 保育内容 : ①保護者、学校と連携を取り、子どもが安心して過ごせる場を提供する。
②様々な遊びや活動を取り入れ、子ども達の放課後が楽しい時間となるようサポートする。
- (ホ) 特別保育事業 : 独自延長保育
(19 時 00 分～19 時 30 分 月登録 1500 円/月、単発 200 円/回)
- (ヘ) 日課 : 別紙 1 デイリープログラム参照
- (ト) 行事 : 別紙 2 行事報告参照

(6) 健康管理

職員

定期健康診断 : 年 1 回

(7) 非常災害危険防止

避難・不審者訓練 : 年 2 回

(8) 研修 : 別紙 3 研修報告参照

保育デイリープログラム

時間	活動内容(平日)
15 : 00	下校後、宿題・室内遊び
15 : 30	おやつ
16 : 00	読書・室内遊び・戸外遊び・製作活動
18 : 00	延長保育開始
19 : 30	保育終了

時間	活動内容(学校休業日)
7 : 30	朝延長開始
8 : 00	順次来所
9 : 00	朝の会
9 : 30	宿題・自由学習
10 : 30	戸外遊び・室内遊び・集団遊び・設定遊び
12 : 00	昼食
13 : 00	読書・戸外遊び・室内遊び・集団遊び・設定遊び
15 : 00	おやつ・帰りの会
16 : 00	掃除
16 : 30	室内遊び
18 : 00	延長保育開始
19 : 30	保育終了

2024 年度 治田西くじら学童保育所 年間行事報告

月	事業内容
4	新入生歓迎会・誕生日会
5	避難訓練(地震)・ジャガイモ収穫/手作りおやつ・誕生日会
6	さつまいもの苗植え・壁面制作・誕生日会
7	季節制作・夏休み活動(ボランティア、他学童交流(OAK児童クラブ晴嵐))・ 誕生日会
8	夏休み活動(出前授業、制作など)・プール遊び・お楽しみ会・お誕生会
9	けん玉カップ・お月見デザート・誕生日会
10	避難訓練(火事)・さつまいも収穫/手作りおやつ・ハロウィンパーティー・ 誕生日会
11	けん玉カップ・季節の制作・誕生日会
12	季節の制作・クリスマス会・誕生日会・大掃除
1	昔遊び・絵馬製作・おもちスイーツ・誕生日会
2	節分イベント・バレンタインおやつ・誕生日会・ジャガイモの苗植え
3	ひな祭りイベント・バス遠足・お別れ会・誕生日会

2024 年度 治田西くじら学童保育所 研修報告

日 付	研修内容	参加者
5 月 8 日(水)	法人内研修 コドモン操作研修 (zoom)	2 名
5 月 22 日(水)	法人内研修 コドモンセミナー	2 名
6 月 6 日(木)	法人内研修 アレルギー疾患と対応 (エピペンの使い方)	3 名
6 月 27 日(木)	所内研修 コドモンカレッジ 学童期の発達の基礎理解	4 名
6 月 29 日(土)	令和 6 年度 (2024) 放課後児童支援員資質向上研修 (オンライン) ①	2 名
7 月 2 日(火)	法人内研修 救命講習	3 名
7 月 6 日(土)	令和 6 年度 (2024) 放課後児童支援員資質向上研修 (オンライン) ②	2 名
7 月 7 日(日)	令和 6 年度 (2024) 放課後児童支援員資質向上研修 (オンライン) ③	2 名
9 月 16 日 (月・祝)	令和 6 年度 (2024) 放課後児童支援員資質向上研修 (オンライン) ④	2 名
9 月 22 日(日)	令和 6 年度 (2024) 放課後児童支援員資質向上研修 (オンライン) ⑤	2 名
10 月 1 日(火)	所内研修 望ましい関り、けんかの仲裁	3 名
10 月 6 日(日)	令和 6 年度 (2024) 放課後児童支援員資質向上研修⑥	2 名
10 月 21 日(月)	法人内研修 職員間コミュニケーション (オンライン)	2 名
1 月 22 日(水)	所内研修 コドモンカレッジ 心理学で円滑に園内コミュニケーション	1 名
3 月 11 日(火)	栗東市役所 多様な子ども達の発達支援	1 名

2024 年度 事業報告書

1. 施設の目的

共働き家庭など留守家庭の小学校に就学している児童に対して、学校のグラウンドや地域の公園、広場などで放課後等に適切な遊び、生活の場を与えて、その健全育成を図ることを目的とした事業である。(小学校 6 年生までが対象)

2. 事業実績

2024 年 4 月は定員 40 名に対し 34 名でのスタートとなる。
小学校や地域との交流を深め、運営していきたいと考える。

3. 2022 年度 職員動向

(1) 職員総数 : 4 名 (2024 年 4 月 1 現在)

(イ) 常勤職員 : 1 名
非常勤 : 3 名
(ロ) 異動職員 : 0 名

(2) 職員採用状況

児童数の増加、学校休業日に対応する為、職員需要に応じた配置を検討し、随時採用。

(3) 各種会議

(イ) 職員会議 : 毎月 1 回
(ロ) 苦情会議 : 不定期

(4) 定員及び通園園児数

(イ) 定員 : 40 名
(ロ) 児童数 : 34 名 (2024 年 4 月 1 日現在)

月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
児童数	34	35	33	33	35	34	34	34	35	36	36	36

(ハ) 保育日数 : 268 日/年

(5) 保育計画

- (イ) 保育目標 : 1) 自分を信じる
2) 夢に向かって遊ぶ
3) 地域を愛する
- (ロ) 保育時間 : 08:00 ~ 18:00
- (ハ) 延長保育 : 07:30 ~ 08:00
18:00 ~ 19:30
(午前延長 30 分/200 円) (午後延長 30 分毎/200 円)
- (ニ) 保育内容 : ①保護者とも連携をとりながら、放課後にこども達一人一人が
安心できる居場所を提供する。
②遊びを中心とした様々な体験の場を設定し、個々の成長を
支援する。
- (ホ) 特別保育事業 : 毎月行っている独自延長保育
18:00 ~ 19:30 (月登録 30 分毎/1,500 円)
- (ヘ) 日課 : 別紙 1 デイリープログラム参照
- (ト) 行事 : 別紙 2 行事報告参照

(6) 健康管理

職員定期健康診断 : 年 1 回

(7) 非常災害危険防止

避難・不審者訓練 : 不定期

(8) 研修

別紙 3 研修報告参照

保育デイリープログラム

時間	活動内容(平日)
15 : 00	宿題・室内遊び
15 : 45	おやつ
16 : 00	室内遊び・戸外遊び
18 : 00	延長保育開始
19 : 30	保育終了

時間	活動内容(学校休業日)
7 : 30	朝延長保育開始
8 : 00	順次登所・室内遊び
9 : 00	学習
10 : 00	朝の会・戸外遊び・室内遊び・集団遊び・イベント等
12 : 00	昼食
13 : 00	TV の時間
14 : 00	戸外遊び・室内遊び・イベント等
15 : 30	おやつ・帰りの会
16 : 00	室内遊び
18 : 00	延長保育開始
19 : 30	保育終了

2024 年度 治田くじら ANNEX 学童保育所 年間行事報告

	活 動 行 事 等
4月	誕生日会、みんなあそび、季節の壁面製作(春・こいのぼり) 4/1新年度始まりの式
5月	誕生日会、手作りおやつ(おにぎり)、季節の壁面製作(春・梅雨)、みんな遊び、さつまいも苗植え付け、5/7避難訓練(火災訓練) ☆Tシャツ購入
6月	誕生日会、手作りおやつ、季節の壁面製作(夏・七夕短冊)、みんな遊び(危険予知トレーニング:1年生に合わせた方法で検討) ☆出前授業依頼準備 ☆注文弁当依頼準備
7月	誕生日会、手作りおやつ、季節の壁面製作(夏)、みんな遊び くじらTシャツ製作、水遊び、夏休み工作
8月	誕生日会、手作りおやつ、季節の壁面製作(夏)、みんな遊び 夏まつり、水遊び、夏休み工作、出前授業、避難訓練(不審者訓練)
9月	誕生日会、手作りおやつ、季節の壁面製作(秋・ハロウィン)、みんな遊び ハロウィン工作
10月	誕生日会、手作りおやつ、季節の壁面製作(秋・ハロウィン)、みんな遊び さつまいも収穫、ハロウィンパーティー(仮装行列)
11月	誕生日会、手作りおやつ、季節の壁面製作(冬・クリスマス)、みんな遊び(親子行事)、11/1 ゲルニカ製作(くじらの日)
12月	誕生日会、手作りおやつ、季節の壁面製作(冬・クリスマス、絵馬)、みんな遊び、クリスマス会、冬休み工作、お正月工作、大掃除 避難訓練(地震訓練)
1月	誕生日会、手作りおやつ(鏡開き)、季節の壁面製作(冬・鬼のお面)、みんな遊び、お正月遊び
2月	誕生日会、手作りおやつ(節分おやつ・バレンタインおやつ)、季節の壁面製作(春・おひなさま)、みんな遊び、節分イベント
3月	誕生日会、手作りおやつ、季節の壁面製作(入所おめでとう、春の製作)、みんな遊び、くじら学童合同イベント、お楽しみ会・卒所式、(親子行事)

2024 年度 治田くじら学童保育所 研修報告

研修実施日	場所	内容	参加人数
5 月 8 日(水)	治田(ZOOM)	「コドモンの使用について」	1 名
5 月 24 日(金)	ANNEX	コドモンカレッジ「セーフティトークの活用」 動画受講	3 名
6 月 6 日(木)	治田西	法人内研修「アレルギー疾患と対応」かがや きくじら保育園谷口園長先生	3 名
6 月 28 日(金)	なごやかセンタ ー	救急法研修『夏休みに向けての怪我・疾病の 応急処置について』	1 名
6 月 29 日(土)	G-NETしが	資質向上研修「放課後児童健全育成事業の役 割と運営主体の責務」	1 名
7 月 4 日(木)	中消防署	救命講習	2 名
7 月 6 日(土)	G-NETしが	資質向上研修「安全指導・安全管理」	2 名
7 月 7 日(日)	G-NETしが	資質向上研修「放課後児童クラブの生活作り (あそび)」	2 名
9 月 16 日(月祝)	G-NETしが	資質向上研修「子どもの捉え方と発達の理 解」	2 名
9 月 22 日(日)	G-NETしが	資質向上研修「地域・学校との連携」	2 名
10 月 6 日(日)	G-NETしが	資質向上研修「グループワーク」	2 名
10 月 11 日(金)	オンライン(支援 員自宅)	認定資格研修	1 名
10 月 17 日(木)	ANNEX	法人内研修『職員間のコミュニケーション～ より正確で心地よい伝達のために～』	2 名
11 月 4 日(月祝)	ピアザ淡海	認定資格研修	1 名
12 月 7 日(土)	ピアザ淡海	認定資格研修	1 名
12 月 14 日(土)	ピアザ淡海	認定資格研修	1 名
1 月 18 日(土)	ピアザ淡海	認定資格研修	1 名
2 月 20 日(木)	県庁	施設長研修「放課後児童クラブにおける労務 管理」「放課後児童クラブにおける好事例の 横展開」	1 名
3 月 11 日(火)	栗東市役所	学童保育所職員研修「多様な子どもたちの発 達支援～子どもの視点に立った学童保育所 づくり～」 栗東市発達支援課・前庭真也氏	1 名
3 月 12 日(水)	ANNEX	コドモンカレッジ動画研修「学童期の発達の 基礎的理解～学童保育における、適切な支援 を考えよう～」京都教育大学・松本歩子氏	4 名

2024年度事業報告書

1. 施設の目的

共働き家庭など留守家庭の小学校に就学している児童に対し、地域の公園や保育室などで放課後等に適切な遊び・生活の場を与え、その健全育成を図ることを目的とした事業である。(小学校 6 年生までが対象)

2. 事業実績

2024 年 4 月に開所した当施設は、定員 40 名に対し 10 名の 1 年生から 4 年生までの児童が在籍、少人数でのスタートとなった。

独自延長保育の午後 6:30 までの利用児童は 2 名のみであったが、子育てに悩む保護者からの相談等も受けるなど保護者にも寄り添うことができた。

今後については開所 2 年目ということもあり、地域の方たちとの交流を深めていきたい。また、県内くじら学童保育所との交流がどのような形で行えるか考え、地域を超えた子どもたちの関係性を深めることができるような運営をしていきたいと考える。

3. 2024 年度 職員動向

(1) 職員総数： 2 名 (2024 年 4 月 1 現在)

(イ) 常勤職員： 1 名
非常勤： 1 名
(ロ) 異動職員： 0 名

(2) 職員採用状況

学校休業日に対応する為、職員需要に応じた配置を検討し、随時採用

(3) 各種会議

(イ) 職員会議： 毎月 1 回
(ロ) 苦情会議： 不定期

(4) 定員及び通園園児数

(イ) 定員： 40 名
(ロ) 児童数： 10 名 (2024 年 4 月 1 日現在)

月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
児童数	10	11	10	10	10	10	10	10	10	10	9	9

(ハ) 保育日数 258 日/年

5) 保育計画

- (イ) 保育目標 :
- 1) 自分を信じる
 - 2) 夢に向かって遊ぶ
 - 3) 地域を愛する
- (ロ) 保育時間 : 午前 8 時 00 分～午後 6 時 00 分
- (ハ) 延長保育 : 午前 7 時 30 分～午前 8 時 00 分
- : 午後 6 時 00 分～午後 7 時 30 分
- (延長保育料…1500 円 30 分単位/月登録)
- (単発の場合…200 円 30 分単位/回)
- (ニ) 保育内容 :
- ・保護者・学校との連携を密にし、子どもが安心して過ごせる場を提供する。
 - ・様々な運動遊びを取り入れ、心身の成長と発達を促す。
 - ・子ども達のチャレンジする気持ちに寄り添い、放課後をいきいきと楽しい時間に出来るようサポートする。
- (ホ) 特別保育事業 : 独自延長保育
- (19 時 00 分～19 時 30 分 月登録 1500 円/月、単発 200 円/回)
- (ヘ) 日課 : 別紙 1 デイリープログラム参照
- (ト) 行事 : 別紙 2 行事報告参照

(6) 健康管理

職員

定期健康診断 : 年 1 回

(7) 非常災害危険防止

避難・不審者訓練 : 年 2 回

(8) 研修 : 別紙 3 研修報告参照

保育デイリープログラム

時間	活動内容(平日)
15 : 00	下校後、宿題・室内遊び
15 : 30	おやつ
16 : 00	読書・室内遊び・戸外遊び・製作活動
18 : 00	延長保育開始
19 : 30	保育終了

時間	活動内容(学校休業日)
7 : 30	朝延長開始
8 : 00	順次来所
9 : 00	朝の会
9 : 30	宿題・自由学習
10 : 30	戸外遊び・室内遊び・集団遊び・設定遊び
12 : 00	昼食
13 : 00	読書・戸外遊び・室内遊び・集団遊び・設定遊び
15 : 00	おやつ・帰りの会
16 : 00	掃除
16 : 30	室内遊び
18 : 00	延長保育開始
19 : 30	保育終了

2024 年度 治田東くじら ANNEX 学童保育所 年間行事報告

月	事業内容
4	新入生歓迎会、誕生日会
5	避難訓練(火災)・誕生日会
6	誕生日会
7	トランポリン体験・陶芸体験・誕生日会
8	出前授業「こどなBASE体験」「子ども交通安全教室」「子ども防犯教室」・ プール遊び・子ども会議(夏祭り)・ANNEX夏祭り(マジックショー)
9	誕生日会
10	避難訓練(地震)・ハロウィンパーティー・誕生日会
11	誕生日会
12	クッキング(カレー)・クリスマス会(ランチ提供)・誕生日会・大掃除 3施設(治田ANNEX・治田西)合同イベント「運動遊び」
1	お正月遊び・誕生日会
2	学習参観・昔遊び・誕生日会・子ども会議(退所児童お別れ会)・お別れ会
3	ひな祭りおやつ・ランチ提供・お楽しみ会(ランチ提供)・誕生日会

2024 年度 治田東くじら A N N E X 学童保育所研修報告

日 付	研修内容	参加者
6 月 6 日(木)	社会福祉法人くじら主催 アレルギー研修	2 名
6 月 27 日(木)	コドモンカレッジ「学童期の発達の基礎的理解」	3 名
7 月 2 日(火)	社会福祉法人くじら主催 救命救急講習	1 名
7 月 15 日(月)	令和 6 年度(2024) 滋賀県放課後児童支援員資質向上研修 第 1 回	2 名
9 月 16 日(月)	令和 6 年度(2024) 滋賀県放課後児童支援員資質向上研修 第 2 回	1 名
9 月 22 日(日)	令和 6 年度(2024) 滋賀県放課後児童支援員資質向上研修 第 3 回	1 名
9 月 25 日(水)	令和 6 年度(2024) 滋賀県放課後児童支援員資質向上研修 第 4 回	1 名
10 月 6 日(日)	令和 6 年度(2024) 滋賀県放課後児童支援員資質向上研修 第 5 回	1 名
10 月 16 日(水)	社会福祉法人くじら主催「職員間のコミュニケーション」	2 名
10 月 17 日(木)	コドモンカレッジ「子どもの主体性を伸ばす言葉がけ」	2 名
10 月 28 日(月)	コドモンカレッジ「子どもの権利を守る保育とは」	2 名
11 月 1 日(金)	コドモンカレッジ「子ども理解からはじめる発達支援」	2 名
11 月 8 日(金)	コドモンカレッジ「信頼される保育者になるためには」	3 名
11 月 26 日(火)	コドモンカレッジ「多様な子どもの発達支援」	2 名
11 月 26 日(火)	コドモンカレッジ「主体性を伸ばす言葉がけ」	1 名
12 月 2 日(月)	コドモンカレッジ「子どもたちの理解を促す視覚教材の活用」	2 名
12 月 3 日(火)	コドモンカレッジ「気になる子どもへの理解と支援」	1 名
3 月 11 日(火)	栗東市主催「多様な子どもたちの発達支援」	1 名
3 月 14 日(金)	栗東市主催「災害時の子どもとの向き合い方」	2 名

2024年度 事業報告書

1 施設の目的

共働き家庭など留守家庭の小学校に就学している児童に対して、放課後等に適切な遊びや生活の場を提供して、その健全育成を図ることを目的とした事業。(小学校6年生までが対象)

2 事業実績

2024年4月は各定員40名(A:40名、B:42名、C:40名)

3 2024年度 職員動向等

(1) 職員総数: 13名(A:5人、B:4人、C:4人)

(イ) 常勤職員 : 0名

(ロ) 非常勤職員 : 13名

(ハ) 異動職員 : 0名

(2) 職員採用状況

児童数の増加や学校休業日に対応するため、職員需要に応じた配置を検討し、随時採用

(3) 各種会議

(イ) 責任者会議 : 毎月1回

(ロ) 職員会議 : 毎月1回

(ハ) 苦情対応会議 : 不定期

(4) 利用児童数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
A	38	38	38	38	38	37	35	35	34	33	33	33
B	42	42	41	41	41	41	38	38	38	38	38	38
C	40	40	37	39	37	35	33	34	33	32	32	32

4 児童クラブの方針

基本的生活習慣を家庭と一緒に築いていく。

個々のやりたいことを達成できる伴走者となる。

地域の人・自然との関わりをもち、感謝の心を育てる。

5 事業所について

(1) 開所日

原則として月曜日から土曜日。開所日数は1年につき250日以上

(2) 開所時間

小学校の授業がある日：下校時（概ね午後１時３０分）から午後６時まで

小学校の授業の休業日：午前８時から午後６時まで

※参考：延長（長期休暇中又は土曜日のみ）早朝 午前７時～８時、夕方 午後６時～７時

行事：別紙１ 行事報告書参照

日課：別紙２ デイリープログラム参照

(3) 閉所日

日曜日・国民の祝日・お盆・１２月２９日から翌年１月３日

(4) 保護者負担金

通常利用者は月額３,０００円、月額５,０００円（７・８月分）

長期休暇期間のみ利用者 夏休み期間中（２ヶ月分）１０,０００円

春・冬休み期間中はそれぞれ ４,０００円

6 その他

(1) 健康管理

職員定期健康診断：年１回（７月実施）

保菌検査：年２回

(2) 非常災害危険防止

避難・不審者訓練：毎月実施

(3) プログラミング

児童向け研修

職員研修：別紙１ 研修報告書参照

2024年度 郡中放課後児童クラブA・B・C 年間行事報告書

月 日	行 事 名	人数
4月8日	ランチデー	72名
7月19日	ランチデー	117名
7月22日	クラシックバレエ鑑賞会	112名
7月26日	ランチデー	111名
8月2日	ランチデー・児童クラブ合同開催「おとぎと魔法の劇場」	115名
8月6日	水遊び・ランチデーB	43名
8月7日	水遊び・ランチデーC	34名
8月8日	水遊び・ランチデーA	33名
8月19日	ランチデー	112名
8月21日	キッチンカー・お楽しみデー	107名
8月27日	キッチンカーランチデー	97名
9月2日	ランチデー	117名
10月30日	ハロウィーン	114名
11月18日	だがしやさんごっこ・ランチデー	124名
12月25日	お楽しみ会・ランチデー	112名
1月8日	ランチデー	107名
3月24日	ランチデー	106名
3月25日	ランチデー	104名
3月26日	お別れ遠足	119名
3月28日	ランチデー	99名

2024年度 郡中放課後児童クラブA・B・C 研修報告書

日 付	研修内容	参加者
11月6日 11月12日 11月27日 12月3日	令和6年度 放課後児童支援員認定資格研修	3名
11月24日	伊予学童支援員研修会	12名

郡中放課後児童クラブ A・B・C デイリープログラム

時間	活動内容(平日)
下校時間	下校後、着替え、宿題・室内遊び
16:00	おやつ
16:15	宿題、室内遊び・戸外遊び
18:00	延長預かり開始
19:00	閉所

時間	活動内容(学校休業日)
7:00	朝延長開始
8:00	順次登所
9:30	宿題
10:30	戸外遊び・室内遊び・集団遊び
12:30	昼食
13:00	室内遊び
14:30	戸外遊び・室内遊び・イベント等
16:00	おやつ 戸外遊び・室内遊び
18:00	夕延長預開始
19:00	閉所

2024年度事業報告書

1 施設の目的

共働き家庭など留守家庭の小学校に就学している児童に対して、放課後等に適切な遊びや生活の場を提供して、その健全育成を図ることを目的とした事業。(小学校6年生までが対象)

2 事業実績

2024年4月は各定員 A:38名、B:33名

3 2024年度 職員動向等

(1) 職員総数: 10名(A:5人、B:5人)

- (イ) 常勤職員 : 0名
- (ロ) 非常勤職員 : 10名
- (ハ) 異動職員 : 0名

(2) 職員採用状況

児童数の増加や学校休業日に対応するため、職員需要に応じた配置を検討し、随時採用

(3) 各種会議

- (イ) 責任者会議 : 毎月1回
- (ロ) 職員会議 : 毎月1回
- (ハ) 苦情対応会議 : 不定期

(4) 利用児童数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
A	37	37	37	37	37	35	33	32	32	33	33	33
B	34	34	34	34	34	35	34	33	33	32	32	32

4 児童クラブの方針

基本的生活習慣を家庭と一緒に築いていく。

個々のやりたいことを達成できる伴走者となる。

地域の人・自然との関わりをもち、感謝の心を育てる。

5 事業所について

(1) 開所日

原則として月曜日から土曜日。開所日数は1年につき250日以上

(2) 開所時間

小学校の授業がある日：下校時（概ね午後１時３０分）から午後６時まで

小学校の授業の休業日：午前８時から午後６時まで

※参考：早朝（長期休暇中又は土曜日のみ）早朝 午前７時～８時、夕方 午後６時～７時

行事：別紙１ 行事報告書参照

日課：別紙２ デイリープログラム参照

(3) 閉所日

日曜日・国民の祝日・お盆・１２月２９日から翌年１月３日

(4) 保護者負担金

通常利用者は月額 ３，０００ 円、月額 ５，０００ 円（７・８ 月分）

長期休暇期間のみ利用者 夏休み期間中（２ヶ月分）１０，０００円

春・冬休み期間中はそれぞれ ４，０００ 円

6 その他

(1) 健康管理

職員定期健康診断：年１回（７月実施）

保菌検査：年２回

(2) 非常災害危険防止

避難・不審者訓練：毎月実施

(3) プログラミング

児童向け研修

職員研修：別紙１ 研修報告書参照

2024年度 南伊予児童クラブA・B 年間行事報告書

月 日	行 事 名	人数
4月4日	プログラミング（2・3・4年）	28名
4月11日	絵本の会（1年）	33名
4月17日	1年生お弁当の日	34名
4月18日	忍者ごっこ遊び（1年）	32名
5月2日	1年生を迎える会	57名
5月10日	プログラミング（2・3・4年）	28名
5月16日	避難訓練（1年生）	30名
5月31日	プログラミング（2・3・4年）	25名
6月4日	さつまいも苗、花苗植え（2年）	13名
6月11日	プログラミング（2・3・4年）	18名
6月19日	避難訓練	47名
6月28日	プログラミング（2・3・4年）	23名
7月19日	お楽しみ会	64名
7月19日	お楽しみランチ（お弁当）	65名
7月22日	プログラミング（1年）	17名
7月24日	五色そうめんランチ	60名
7月30日	プログラミング（1年）	21名
7月31日	お楽しみランチ（おにぎり）	46名
8月2日	おとぎと魔法の劇場鑑賞	58名
8月5日	消防体験	45名
8月7日	お楽しみランチ（ハンバーガー）	56名
8月8日	プログラミング（1～4年）	24名
8月20日	水遊び	54名
8月21日	駄菓子屋さん	54名
8月21日	お楽しみランチ（お弁当）	54名
8月27日	プログラミング（1～4年）	36名
8月28日	パンランチ	59名
9月2日	お楽しみランチ（お弁当）	63名
9月4日	プログラミング（1年生）	25名
9月13日	プログラミング（2・3・4年）	22名
9月24日	避難訓練	57名
10月4日	プログラミング（1年生）	20名
10月21日	お芋堀り（公民館）	6名
10月29日	プログラミング（1年生）	24名
10月30日	ハロウィン駄菓子屋さん	62名
11月5日	プログラミング（2・3・4年）	23名

11月6日	避難訓練	46名
11月15日	プログラミング（2・3・4年）	23名
11月22日	プログラミング（2・3・4年）	20名
11月25日	クリスマスリース作り	65名
12月3日	プログラミング（1年生）	31名
12月13日	プログラミング（1年生）	20名
12月19日～	絵馬製作	65名
12月25日	お楽しみランチ（ココ壱番屋）	60名
12月25日	お楽しみ会（クリスマスマーケット）	60名
1月7日	プログラミング（1・2・3・4年）	28名
1月8日	お弁当ランチ	55名
1月8日	マジックショー	55名
1月10日～	御守り作り	65名
1月10日	避難シューター一点検見学	51名
1月24日	プログラミング（2・3・4年）	23名
2月4日	プログラミング（1年）	26名

2024年度 南伊予児童クラブA・B 研修報告書

日 付	研修内容	参加者
11月6日 11月12日 11月27日 12月3日	令和6年度 放課後児童支援員認定資格研修	1名
11月14日	令和6年度 放課後児童支援員資質向上研修会	1名
12月8日	令和6年度 放課後児童支援員資質向上研修会「全大会」	1名
1月14日	2024年度 第2回児童館・児童クラブ関連機関職員研修会	1名
1月24日	伊予学童支援員研修会	6名

南伊予児童クラブ A・B デイリープログラム

時間	活動内容(平日)
下校時間	下校後、着替え、宿題・室内遊び
16:00	おやつ
16:15	宿題、室内遊び・戸外遊び
18:00	夕延長開始
19:00	閉所

時間	活動内容(学校休業日)
7:00	朝延長開始
8:00	順次登所
9:30	宿題
10:30	戸外遊び・室内遊び・集団遊び
12:30	昼食
13:00	室内遊び
14:30	戸外遊び・室内遊び・イベント等
16:00	おやつ 戸外遊び・室内遊び
18:00	夕延長開始
19:00	閉所

2024年度事業報告書

1 施設の目的

共働き家庭など留守家庭の小学校に就学している児童に対して、放課後等に適切な遊びや生活の場を提供して、その健全育成を図ることを目的とした事業。(小学校6年生までが対象)

2 事業実績

2024年4月は各定員 26名

3 2024年度 職員動向等

(1) 職員総数： 4名

(イ) 常勤職員 : 0名
(ロ) 非常勤職員 : 4名
(ハ) 異動職員 : 0名

(2) 職員採用状況

児童数の増加や学校休業日に対応するため、職員需要に応じた配置を検討し、随時採用

(3) 各種会議

(イ) 責任者会議 : 毎月1回
(ロ) 職員会議 : 毎月1回
(ハ) 苦情対応会議 : 不定期

(4) 利用児童数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
27	27	26	26	24	24	24	20	19	19	18	18

4 児童クラブの方針

基本的な生活習慣を家庭と一緒に築いていく。
個々のやりたいことを達成できる伴走者となる。
地域の人・自然との関わりをもち、感謝の心を育てる。

5 事業所について

(1) 開所日

原則として月曜日から土曜日。開所日数は1年につき250日以上

(2) 開所時間

小学校の授業がある日：下校時（概ね午後1時30分）から午後6時まで

小学校の授業の休業日：午前8時から午後6時まで

※参考：延長（長期休暇中又は土曜日のみ）早朝 午前7時～8時、夕方 午後6時～7時

行事：別紙 1 行事報告書参照

日課：別紙 2 デイリープログラム参照

(3) 閉所日

日曜日・国民の祝日・お盆・12月29日から翌年1月3日

(4) 保護者負担金

通常利用者は月額 3,000 円、月額 5,000 円(7・8 月分)

長期休暇期間のみ利用者 夏休み期間中(2ヶ月分) 10,000 円

春・冬休み期間中はそれぞれ 4,000 円

6 その他

(1) 健康管理

職員定期健康診断：年 1 回(7 月実施)

保菌検査：年 2 回

(2) 非常災害危険防止

避難・不審者訓練：毎月実施

(3) プログラミング

児童向け研修

職員研修：別紙 1 研修報告書参照

2024年度 南山崎児童クラブ 年間行事報告書

月 日	行 事 名	人数
4月5日	お花見散歩	15名
4月22日	一年生を迎える会	24名
5月1日	こどもの日集会	20名
5月15日	お茶会	23名
5月22日	誕生日会	24名
6月25日	お楽しみ会	21名
7月25日	ランチ会	22名
8月2日	マジックショー	22名
8月5日、26日	映画鑑賞	各18名
8月6日	トーンチャイム演奏会	18名
8月9日	読み聞かせ会	16名
8月19日	映画鑑賞	22名
8月21日	みんくる移動児童館	24名
8月22日	お茶会	16名
8月23日	ランチ会	24名
8月27日	ミニ夏祭り	24名
8月28日	ミニ夏祭り	24名
10月30日	ハロウィーン仮装	20名
11月13日	蒸し芋パーティー	14名
11月20日	お茶会	15名
12月25日	クリスマスお楽しみ会	19名
12月25日	ランチ会	19名
2月14日	バレンタインデーちょこっとプレゼント	18名
2月19日	お楽しみ会	15名
2月25日	お茶会	16名
3月26日	ランチ会	15名
3月27日	遠足（雨天のため近隣散歩）	18名
4月5日	お花見散歩	15名

2024年度 南山崎児童クラブ 研修報告

日 付	研修内容	参加者
1月24日	伊予学童支援員研修会	4名

南山崎児童クラブ デイリープログラム

時間	活動内容(平日)
下校時間	下校後、着替え、宿題・室内遊び
16 : 00	おやつ
16 : 15	宿題、室内遊び・戸外遊び
18 : 00	夕延長開始
19 : 00	閉所

時間	活動内容(学校休業日)
7 : 00	朝延長開始
8 : 00	順次登所
9 : 30	宿題
10 : 30	戸外遊び・室内遊び・集団遊び
12 : 30	昼食
13 : 00	室内遊び
14 : 30	戸外遊び・室内遊び・イベント等
16 : 00	おやつ 戸外遊び・室内遊び
18 : 00	夕延長開始
19 : 00	閉所

2024年度事業報告書

1 施設の目的

共働き家庭など留守家庭の小学校に就学している児童に対して、放課後等に適切な遊びや生活の場を提供して、その健全育成を図ることを目的とした事業。(小学校6年生までが対象)

2 事業実績

2024年4月は定員 39名

3 2024年度 職員動向等

(1) 職員総数： 7名

- (イ) 常勤職員 : 0名
- (ロ) 非常勤職員 : 7名
- (ハ) 異動職員 : 0名

(2) 職員採用状況

児童数の増加や学校休業日に対応するため、職員需要に応じた配置を検討し、随時採用

(3) 各種会議

- (イ) 責任者会議 : 毎月1回
- (ロ) 職員会議 : 毎月1回
- (ハ) 苦情対応会議 : 不定期

(4) 利用児童数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
39	39	39	37	37	34	33	28	28	27	26	26

4 児童クラブの方針

基本的な生活習慣を家庭と一緒に築いていく。
個々のやりたいことを達成できる伴走者となる。
地域の人・自然との関わりをもち、感謝の心を育てる。

5 事業所について

(1) 開所日

原則として月曜日から土曜日。開所日数は1年につき250日以上

(2) 開所時間

小学校の授業がある日：下校時（概ね午後1時30分）から午後6時まで

小学校の授業の休業日：午前8時から午後6時まで

※参考：延長（長期休暇中又は土曜日のみ）早朝 午前7時～8時、夕方 午後6時～7時

行事：別紙 1 行事報告書参照

日課：別紙 2 デイリープログラム参照

(3) 閉所日

日曜日・国民の祝日・お盆・12月29日から翌年1月3日

(4) 保護者負担金

通常利用者は月額 3,000 円、月額 5,000 円(7・8 月分)

長期休暇期間のみ利用者 夏休み期間中(2ヶ月分) 10,000 円

春・冬休み期間中はそれぞれ 4,000 円

6 その他

(1) 健康管理

職員定期健康診断：年 1 回(7 月実施)

保菌検査：年 2 回

(2) 非常災害危険防止

避難・不審者訓練：毎月実施

(3) プログラミング

児童向け研修

職員研修：別紙 1 研修報告書参照

2024年度 北山崎児童クラブ 年間行事報告書

月 日	行 事 名	人数
4月17日	入学・進級おめでとう会	34名
5月1日	子どもの日のお祝い会	36名
5月20日	お楽しみ会	31名
7月5日	七夕祭り会	31名
7月19日	ランチデー	28名
7月22日	工作（風鈴作り）	33名
7月30日	おやつ作り（チョコバナナ）	27名
8月2日	おとぎと魔法の劇場マジック観覧・ランチデー	35名
8月5日	工作（紙コップこま）	29名
8月6日	夏祭りごっこ・肝だめし・ランチデー	34名
8月8日	工作（プラ板）	31名
8月9日	すいか割りごっこ	25名
8月19日	工作（スクラッチ）	34名
8月21日	ランチデー	28名
8月27日	お楽しみ会・ランチデー	34名
8月29日	ランチデー	23名
10月28日	ハロウィンパーティー	27名
12月25日	クリスマスお楽しみ会・ランチデー	25名
1月6日	工作（絵馬作り）	17名
2月4日	駄菓子屋さんごっこ	18名
2月7日		24名
2月10日		20名
3月25日	ランチデー	24名
3月27日	お別れ遠足	23名

2024年度 北山崎児童クラブ 研修報告書

日 付	研修内容	参加者
6月10日	2024年度第1回児童館・児童クラブ関連機関職員研修会	1名
12月8日	令和6年度放課後児童支援員等資質向上研修会	1名
1月24日	伊予学童支援員研修会	2名

北山崎児童クラブ デイリープログラム

時間	活動内容(平日)
下校時間	下校後、着替え、宿題・室内遊び
16 : 00	おやつ
16 : 15	宿題、室内遊び・戸外遊び
18 : 00	延長開始
19 : 00	閉所

時間	活動内容(学校休業日)
7 : 00	朝延長開始
8 : 00	順次登所
9 : 30	宿題
10 : 30	戸外遊び・室内遊び・集団遊び
12 : 30	昼食
13 : 00	室内遊び
14 : 30	戸外遊び・室内遊び・イベント等
16 : 00	おやつ 戸外遊び・室内遊び
18 : 00	夕延長開始
19 : 00	閉所

2024年度事業報告書

1 施設の目的

共働き家庭など留守家庭の小学校に就学している児童に対して、放課後等に適切な遊びや生活の場を提供して、その健全育成を図ることを目的とした事業。(小学校6年生までが対象)

2 事業実績

2024年4月は定員 35名

3 2024年度 職員動向等

(1) 職員総数： 4名

(イ) 常勤職員 : 0名
(ロ) 非常勤職員 : 4名
(ハ) 異動職員 : 0名

(2) 職員採用状況

児童数の増加や学校休業日に対応するため、職員需要に応じた配置を検討し、随時採用

(3) 各種会議

(イ) 責任者会議 : 毎月1回
(ロ) 職員会議 : 毎月1回
(ハ) 苦情対応会議 : 不定期

(4) 利用児童数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
12	12	12	12	12	11	11	11	11	11	11	11

4 児童クラブの方針

基本的な生活習慣を家庭と一緒に築いていく。
個々のやりたいことを達成できる伴走者となる。
地域の人・自然との関わりをもち、感謝の心を育てる。

5 事業所について

(1) 開所日

原則として月曜日から土曜日。開所日数は1年につき250日以上

(2) 開所時間

小学校の授業がある日：下校時(概ね午後1時30分)から午後6時まで

小学校の授業の休業日：午前8時から午後6時まで

※参考：延長(長期休暇中又は土曜日のみ) 早朝 午前7時45分～8時

行事：別紙 1 行事報告書参照

日課：別紙 2 デイリープログラム参照

(3) 閉所日

日曜日・国民の祝日・お盆・12月29日から翌年1月3日

(4) 保護者負担金

通常利用者は月額 3,000 円、月額 5,000 円(7・8 月分)

長期休暇期間のみ利用者 夏休み期間中(2ヶ月分) 10,000 円

春・冬休み期間中はそれぞれ 4,000 円

6 その他

(1) 健康管理

職員定期健康診断：年 1 回(7 月実施)

保菌検査：年 2 回

(2) 非常災害危険防止

避難・不審者訓練：毎月実施

(3) プログラミング

児童向け研修

職員研修：別紙 1 研修報告書参照

2024年度 なかやま学童広場 年間行事報告書

月 日	行 事 名	人数
4月10日	1年生を迎える会	7名
5月2日	子どもの日フェスティバル	6名
5月17日	手作りおやつ（ロールサンドイッチ）	9名
6月25日	七夕飾り作り	11名
7月3日	七夕まつり	7名
7月19日	ランチデー	11名
7月20日	親子で楽しもう！サマーフェスタ in なかやま	12名
8月2日	交流会（マジックショー）・ランチデー（ハンバーグ）	10名
8月7日	命の授業・交流会（されだに学童クラブ）	7名
8月20日	うごく児童センター（レジンキーホルダー制作）	6名
9月2日	ランチデー	11名
9月17日	お月見会	4名
10月9日	ハロウィンバッグ制作	11名
10月31日	ハロウィンパーティ	5名
11月8日	カラフルジェリーボールに観葉植物を植えよう！	9名
11月30日	遠足（梅津寺方面・JR松山駅見学など）	8名
12月11日	お正月飾り制作	11名
12月16日	手作りおやつ（アイスクリームパフェ）	9名
12月23日	サンドイッチパーティ	10名
12月25日	クリスマス会・ランチデー・手作りおやつ（プリンアラモード）	10名
12月26日	大掃除	3名
1月6日	絵馬制作	11名
1月8日	新年会・ランチデー・くじらゲルニカ	9名
1月31日	節分行事	8名
2月1日	おひなさま制作	11名
2月14日	ハッピーバレンタイン	7名
2月19日	防犯教室	8名
2月25日	おひなまつりフラワーアレンジメント	11名
3月3日	おひなまつり会	11名
3月15日	遠足（映画鑑賞など）	11名
3月28日	お別れ会・ランチデー（花の森ホテル）	11名

2024年度 なかやま学童広場 研修報告書

日 付	研修内容	参加者
10月22日	令和6年度 第4回松山市児童クラブ支援員研修会	3名
11月14日	令和6年度 放課後指導支援員等資質向上研修会（地区別研修会）	3名
1月24日	保護者への対応について	4名

なかやま学童広場 デイリープログラム

時間	活動内容(平日)
下校時間	下校後、着替え、宿題・室内遊び
16 : 00	おやつ
16 : 15	宿題、室内遊び・戸外遊び
18 : 00	閉所

時間	活動内容(学校休業日)
7 : 45	朝延長開始
8 : 30	順次登所
9 : 30	宿題
10 : 30	戸外遊び・室内遊び・集団遊び
12 : 30	昼食
13 : 00	室内遊び
14 : 30	戸外遊び・室内遊び・イベント等
16 : 00	おやつ 戸外遊び・室内遊び
18 : 00	閉所

2025年4月21日
されだに学童クラブ

2024年度事業報告書

1 施設の目的

共働き家庭など留守家庭の小学校に就学している児童に対して、放課後等に適切な遊びや生活の場を提供して、その健全育成を図ることを目的とした事業。(小学校6年生までが対象)

2 事業実績

2024年4月は各定員 38名

3 2024年度 職員動向等

(1) 職員総数： 6名

(イ) 常勤職員 : 0名
(ロ) 非常勤職員 : 6名
(ハ) 異動職員 : 0名

(2) 職員採用状況

児童数の増加や学校休業日に対応するため、職員需要に応じた配置を検討し、随時採用

(3) 各種会議

(イ) 責任者会議 : 毎月1回
(ロ) 職員会議 : 毎月1回
(ハ) 苦情対応会議 : 不定期

(4) 利用児童数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8

4 児童クラブの方針

基本的生活習慣を家庭と一緒に築いていく。
個々のやりたいことを達成できる伴走者となる。
地域の人・自然との関わりをもち、感謝の心を育てる。

5 事業所について

(1) 開所日

原則として月曜日から土曜日。開所日数は1年につき250日以上

(2) 開所時間

小学校の授業がある日：下校時（概ね午後1時30分）から午後6時まで
小学校の授業の休業日：午前8時から午後6時まで

行事：別紙 1 行事報告書参照

日課：別紙 2 デイリープログラム参照

(3) 閉所日

日曜日・国民の祝日・お盆・12月29日から翌年1月3日

(4) 保護者負担金

通常利用者は月額 3,000 円、月額 5,000 円(7・8 月分)

長期休暇期間のみ利用者 夏休み期間中(2ヶ月分) 10,000 円

春・冬休み期間中はそれぞれ 4,000 円

6 その他

(1) 健康管理

職員定期健康診断：年 1 回(7 月実施)

保菌検査：年 2 回

(2) 非常災害危険防止

避難・不審者訓練：毎月実施

(3) プログラミング

児童向け研修

職員研修：別紙 1 研修報告書参照

2024年度 されだに学童クラブ 年間行事報告書

月 日	行 事 名	人数
4月17日	誕生会・新入児童歓迎会	8名
5月15日	誕生会・こどもの日お楽しみ会	7名
6月12日	お楽しみ会（両親へのプレゼント作り）	6名
7月19日	ランチ会・水風船で拝鷹川の合戦	7名
8月2日	誕生会・防犯訓練（不審者侵入）	8名
8月2日	おとぎと魔法の劇場マジック観覧	8名
8月7日	「命の授業」／なかやま学童広場との交流会	5名
9月18日	じゃんけんゲーム大会	8名
10月15日	誕生会	8名
10月30日	ハロウィンパーティ	6名
11月6日	誕生会・クイズ大会	8名
12月25日	クリスマス会、動くこどもの城	7名
1月24日	誕生会・ゲーム大会	8名
2月19日	誕生会・ゲーム大会	6名
2月26日	多肉植物寄せ植え	6名
3月15日	校外学習	7名
3月21日	お別れ会	7名

2024年度 されだに学童クラブ 研修報告書

日 付	研修内容	参加者
1月24日	伊予学童支援員研修会	2名

されだに学童クラブ デイリープログラム

時間	活動内容(平日)
下校時間	下校後、着替え、宿題・室内遊び
16 : 00	おやつ
16 : 15	宿題、室内遊び・戸外遊び
18 : 00	閉所

時間	活動内容(学校休業日)
8 : 00	順次登所
9 : 30	宿題
10 : 30	戸外遊び・室内遊び・集団遊び
12 : 30	昼食
13 : 00	室内遊び
14 : 30	戸外遊び・室内遊び・イベント等
16 : 00	おやつ 戸外遊び・室内遊び
18 : 00	閉所

2024年度事業報告書

1 施設の目的

共働き家庭など留守家庭の小学校に就学している児童に対して、放課後等に適切な遊びや生活の場を提供して、その健全育成を図ることを目的とした事業。(小学校6年生までが対象)

2 事業実績

2024年4月は定員 33名

3 2024年度 職員動向等

(1) 職員総数： 4名

(イ) 常勤職員 : 0名
(ロ) 非常勤職員 : 4名
(ハ) 異動職員 : 0名

(2) 職員採用状況

児童数の増加や学校休業日に対応するため、職員需要に応じた配置を検討し、随時採用

(3) 各種会議

(イ) 責任者会議 : 毎月1回
(ロ) 職員会議 : 毎月1回
(ハ) 苦情対応会議 : 不定期

(4) 利用児童数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
16	18	18	18	20	17	17	17	18	16	13	13

4 児童クラブの方針

基本的な生活習慣を家庭と一緒に築いていく。
個々のやりたいことを達成できる伴走者となる。
地域の人・自然との関わりをもち、感謝の心を育てる。

5 事業所について

(1) 開所日

原則として月曜日から土曜日。開所日数は1年につき250日以上

(2) 開所時間

小学校の授業がある日：下校時（概ね午後1時30分）から午後6時まで
小学校の授業の休業日：午前8時から午後6時まで

行事：別紙 1 行事報告書参照

日課：別紙 2 デイリープログラム参照

(3) 閉所日

日曜日・国民の祝日・お盆・12月29日から翌年1月3日

(4) 保護者負担金

通常利用者は月額 3,000 円、月額 5,000 円(7・8 月分)

長期休暇期間のみ利用者 夏休み期間中(2ヶ月分) 10,000 円

春・冬休み期間中はそれぞれ 4,000 円

6 その他

(1) 健康管理

職員定期健康診断：年 1 回(7 月実施)

保菌検査：年 2 回

(2) 非常災害危険防止

避難・不審者訓練：毎月実施

(3) プログラミング

児童向け研修

職員研修：別紙 1 研修報告書参照

2024年度 上灘学童クラブ 年間行事報告書

月 日	行 事 名	人数
4月1日	一年生歓迎会・避難訓練	12名
5月22日	誕生日会	13名
6月26日	ボール色あてゲーム	12名
7月5日	七夕まつり	15名
7月19日	誕生日会	15名
8月2日	伊予市学童クラブ合同イベント	18名
8月6日	スライム作り（みんくる）	18名
8月6日	避難訓練	13名
8月21日	ガクリンピック	17名
9月18日	黒ひげキャッチゲーム	9名
9月30日	合同避難訓練	10名
10月29日	ハロウィンパーティー	12名
11月20日	誕生日会	9名
12月25日	クリスマス会	12名
1月22日	誕生日会	8名
1月30日	節分鬼退治	6名
2月19日	工作まつり	13名
3月12日	誕生日会	7名
3月24日	合同避難訓練	10名
3月27日	春の遠足	12名

2024年度 上灘学童クラブ 研修報告書

日 付	研修内容	参加者
10月22日	愛着形成に課題のあるこどもと家族への支援	3名
1月24日	伊予学童支援員研修会	5名

上灘学童クラブ デイリープログラム

時間	活動内容(平日)
下校時間	下校後、着替え、宿題・室内遊び
16 : 00	おやつ
16 : 15	宿題、室内遊び・戸外遊び
18 : 00	閉所

時間	活動内容(学校休業日)
8 : 00	順次登所
9 : 30	宿題
10 : 30	戸外遊び・室内遊び・集団遊び
12 : 30	昼食
13 : 00	室内遊び
14 : 30	戸外遊び・室内遊び・イベント等
16 : 00	おやつ 戸外遊び・室内遊び
18 : 00	閉所

2024年度事業報告書

1 施設の目的

共働き家庭など留守家庭の小学校に就学している児童に対して、放課後等に適切な遊びや生活の場を提供して、その健全育成を図ることを目的とした事業。(小学校6年生までが対象)

2 事業実績

2024年4月は定員 33名

3 2024年度 職員動向等

(1) 職員総数： 4名

(イ) 常勤職員 : 0名
(ロ) 非常勤職員 : 4名
(ハ) 異動職員 : 0名

(2) 職員採用状況

児童数の増加や学校休業日に対応するため、職員需要に応じた配置を検討し、随時採用

(3) 各種会議

(イ) 責任者会議 : 毎月1回
(ロ) 職員会議 : 毎月1回
(ハ) 苦情会議 : 不定期

(4) 利用児童数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
13	12	12	12	16	12	12	12	12	10	10	13

4 児童クラブの方針

基本的生活習慣を家庭と一緒に築いていく。
個々のやりたいことを達成できる伴走者となる。
地域の人・自然との関わりをもち、感謝の心を育てる。

5 事業所について

(1) 開所日

原則として月曜日から土曜日。開所日数は1年につき250日以上

(2) 開所時間

小学校の授業がある日：下校時（概ね午後1時30分）から午後6時まで
小学校の授業の休業日：午前8時から午後6時まで

行事：別紙 1 行事報告書参照

日課：別紙 2 デイリープログラム参照

(3) 閉所日

日曜日・国民の祝日・お盆・12月29日から翌年1月3日

(4) 保護者負担金

通常利用者は月額 3,000 円、月額 5,000 円(7・8 月分)

長期休暇期間のみ利用者 夏休み期間中(2ヶ月分) 10,000円

春・冬休み期間中はそれぞれ 4,000 円

6 その他

(1) 健康管理

職員定期健康診断：年1回(7月実施)

保菌検査：年2回

(2) 非常災害危険防止

避難・不審者訓練：毎月実施

(3) プログラミング

児童向け研修

職員研修：別紙 1 研修報告書参照

2024年度 下灘学童クラブ 年間行事報告書

月 日	行 事 名	人数
4月12日	プログラミング教室	13名
4月17日	ようこそ1年生会	13名
4月23日	地震避難訓練（学童室）	12名
4月24日	プログラミング教室	10名
5月1日～	母の日プレゼント作り	12名
5月8日	お楽しみおやつ・プログラミング教室	9名
5月15日	リクエストおやつ	10名
5月22日	リクエストおやつ・プログラミング教室・地震避難訓練	10名
5月29日	お楽しみおやつ	9名
6月1日	救命救急講習会（支援員のみ）	4名
6月3日	カレー作り	9名
6月3日～	父の日のプレゼント作り	10名
6月5日	お楽しみおやつ・プログラミング教室	9名
6月12日	リクエストおやつ	8名
6月17日	プログラミング教室	8名
6月26日	お楽しみおやつ	9名
7月1日	地震避難訓練	11名
7月3日	七夕おやつ	8名
7月10日	リクエストおやつ・プログラミング教室	9名
7月17日	お楽しみおやつ	9名
7月24日	プログラミング教室	11名
7月25日	ウォーターガンバトル・水風船・シャボン玉	13名
7月26日	リクエストおやつ	10名
8月2日	マジックショー観覧・NO弁当DAY	16名
8月5日	プログラミング教室	14名
8月6日	みんくるがやって来る！スライム作り・NO弁当DAY	14名
8月21日	プログラミング教室	12名
8月22日	夏まつり	15名
8月23日	お楽しみおやつ	15名
8月27日	おやつバイキング	8名
8月28日	避難訓練（火災）・NO弁当DAY・お楽しみおやつ	12名
9月2日	プログラミング教室	7名

2024年度 下灘学童クラブ 研修報告書

日 付	研修内容	参加者
1月24日	伊予学童支援員研修会	1名

下灘学童クラブ デイリープログラム

時間	活動内容(平日)
下校時間	下校後、着替え、宿題・室内遊び
16 : 00	おやつ
16 : 15	宿題、室内遊び・戸外遊び
18 : 00	閉所

時間	活動内容(学校休業日)
8 : 00	順次登所
9 : 30	宿題
10 : 30	戸外遊び・室内遊び・集団遊び
12 : 30	昼食
13 : 00	室内遊び
14 : 30	戸外遊び・室内遊び・イベント等
16 : 00	おやつ 戸外遊び・室内遊び
18 : 00	閉所

2024年度事業報告書

【放課後等デイサービスくじらの運営】

1. 施設の目的

「あきらめないでチャレンジする子ども」、「自分、仲間を大切にする子ども」の育成を目指し、保護者、地域との連携を図りながら、個々の特性に応じた支援を探り、心身共に健康な成長をサポートすること、また、障がいの特性上生活経験が乏しい子ども達に対して、事業所内外で仲間と協力しながら様々な活動を積極的に行い社会性を育てていくこと、子育てに対する不安の多い保護者が安心して子育てできる環境を作ることを目標とした。

2. 事業実績

今年度も様々な感染症による影響を受け、数人の利用キャンセルが続くこともあったが、重症化する事例はなく、数日のお休みの後、通所でできていた。利用数の目標を大きく上回る実績は残せなかったが、目標数を達成することはできた。

活動については、事業所内外で様々な人との関わり、経験ができるよう設定し、実施することができた。今年度は伊予農業高等学校の生徒を招いて、野菜植え、ゲーム等の交流を行った。双方楽しかったとの感想も得ることができたので、今後も続けていきたい。

利用者については、措置児童が家庭の問題で養育の継続が困難になり、施設へ戻る事例があった。居住地が変わったことに伴い、デイを退所することとなった。また、中学から高校へ進学する利用者も多く、サポートに努めた。各自、目標とした学校への進学ができた。

保護者との懇談は大切にし、各々の思いを十分聞き取ることに努め、信頼関係を築いた。

職員に対しては、各自、事業所外での研修に参加することを目標とし、実施できた。

3. 2024年度職員動向

(1) 職員総数 7名

常勤職員：3名

非常勤職員：4名

(2) 職員採用状況

児童指導員（非常勤）を8月採用

(3) 各種会議

職員会議：月1回

ミーティング：適宜

伊予市相談支援等事業者定例会：隔月1回

愛媛県発達支援通園事業連絡協議会：動画による研修、会議へ参加

(4) 職員研修：別紙1 研修報告書参照

(5) 職員健康管理

定期健康診断：年1回（個別また集団検診）

検便：年2回

4. 契約者状況

(1) 契約者動向 (2024年4月1日～2025年3月31日)

月 学年		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
小学生	1年	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	2年	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
	3年	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
	4年	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
	5年	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
	6年	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
中学生	1年	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0
	2年	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
	3年	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
高校生	1年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2年	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	3年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		28名	28名	27名	27名	27名	27名	27名	27名	27名	26名	26名	26名

(2) 利用者数状況 開所日数 289日 / (2024年4月1日～2025年3月31日)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開所日	25	24	25	26	22	23	26	24	24	23	22	25	289
授業日①	142	188	160	107	0	159	185	171	145	140	151	125	1673
休業日②	80	33	48	124	213	41	39	37	54	49	41	98	857
計(①+②)	222	221	208	231	213	200	224	208	199	189	192	223	2530
送迎	315	328	315	298	230	300	337	308	301	284	289	317	3622

5 活動状況

(1) サービス内容

①目標

- ・ あきらめないでチャレンジすること
- ・ 自分、仲間を大切にすること

②活動内容：別紙2 年間行事報告書、別紙3 デイリープログラム参照

- ・ 学習、工作等の個別活動、ゲーム等集団活動を事業所内で提供した。園庭でのゲーム活動

も積極的に取り入れた。

- ・5領域に基づいた個別支援計画書を作成し、個々に応じた支援に努め、成長をサポートした。
- ・保護者との懇談、連絡ファイル等を利用し、情報共有を行い、連携を図った。特別な配慮が必要な利用者についてはケース会議への参加、相談員、保護者との話し合いの機会を持った。

イ) 個別活動

<宿題・課題学習>

- ・見やすい、取り掛かりやすい教材を用意し、学習習慣をつけるサポートを行った。時刻を決め、取り組み、目標内容を終えることができた。
- ・言語発達の遅れが気になる利用者は多く、言語獲得をサポートする課題、ゲーム活動を続けた。文字への興味、発語意欲を育てることができた。
- ・不登校により学習が遅れ、不安を抱えている事例については、学校での問題が深刻化している。

<工作>

- ・季節に応じた作品や遊びの道具作りなど様々なテーマで行った。興味を持ち参加し、自分の作りたい物を指導員と話し合いながら創作活動を楽しめた。
- ・安全な道具の使い方を指導した。
- ・触覚の敏感な子ども達が、安心して参加できる材料や道具を工夫した。
- ・手先の訓練等にも配慮した課題設定を行い、向上を図った。

ロ) 集団活動

<事業所内活動>

- ・ゲーム活動では、みんなで楽しく参加できる内容を用意し、指示を聞き、ルールに従って行動する練習を行った。疑問や不安は質問し解決する事、タイミングを考え発言する事についても練習した。
- ・言語獲得の遅れから言葉で気持ちを伝える事が苦手な子どもは多く、場面ごとに言葉の使い方を指導し、友達と仲良く過ごす練習を続けた。
- ・夏祭りやクリスマス会などの行事では個々の役割を果たす事や友達と話し合いながら協力する練習を行った。助け合い、一緒に活動したりする姿が見られた。

<事業所外活動>

- ・近郊にある公園へ出かけた。ルールを守り行動できた。安全な遊具遊び、他の利用者への配慮もしながら楽しく活動できた。事故なく活動できた。
- ・おやつや昼食のための買い物学習を行った。車に対する安全指導、施設内での行動のルールを確認した。目的の品物を購入、支払うお金の使い方の練習ができた。事故なく活動できた。

<園庭遊び>

- ・学校がお休みの日には、体を思い切り動かすことができる運動遊びを行い、子ども達が楽しみにする時間となった。縄跳びやドンじゃんけん、鬼ごっこなどを行い、ルールを守り活動する事を大切にした。

ハ) 個別支援計画

- ・保護者との懇談、指導員の意見等に基づきモニタリング、アセスメントを行い、計画書の作成に努めた。5領域に注目し、具体的な支援内容の計画を立てることに努めた。
- ・相談支援専門員との情報共有にも努めた。双方の計画書の共有をした。

二) 保護者との連携

- ・年間2回の懇談を行った。子どもの成長に伴う不安に寄り添い、情報提供に努めた。

(2) サービス提供時間

平日（学校授業日）：下校時刻～18時30分まで

計画時間 3時間

土曜日、長期休業等：10時30分～15時30分まで

（学校休業日） 計画時間5時間 計画時間の前後に延長支援

(3) 非常災害危険防止等、防災訓練の実施状況

火災訓練 : 8月実施

地震訓練 : 12月実施

非常食体験 非常時に使用できる食器作り、カレーライスを提供した。

不審者訓練 : 3月実施

訓練に慣れていた高学年の利用者もいたが、大多数は緊張感を持ち、安全確保のための行動をとることができた。

2024年度 放課後等デイサービスくじら研修報告書

日付	研修内容	参加者
7/12	令和6年度 第1回伊予市障害福祉サービス等事業者研修会 「能登半島地震から学ぶこと、及び事業所等での事前対策」	職員A
9/10	令和6年度 日常生活や保育場面での実践できる感覚運動遊び	職員B
9/13	令和6年度 第3回伊予市障害福祉サービス等事業者研修会 「自閉症の特性とその保護者への対応について」	職員B
10/18	令和6年度 第4回伊予市障害福祉サービス等事業者研修会 「利用者と支援者の垣根がなくなるために～障害当事者から見える世界～」	職員C
11/29	令和6年度 第5回伊予市障害福祉サービス等事業者研修会 「障がい・特性がある子どもたちへの「性教育」」	職員D
1/14	令和6年度 愛媛障がい者虐待防止・権利擁護セミナー	職員E
2/5・2/6	令和6年度 愛媛県サービス管理責任者・児童発達支援管理責任者更新研修	職員A

2024年度 放課後等デイサービスくじら年間活動報告書

月	事業内容
4月	工作 : 桜、いもむし、チューリップ、にじみ絵
	調理 : おやつ（クレープ）
	事業所外活動 : 遠足
5月	工作 : こいのぼり、かぶと、そらまめ、ハチ
	交流 : 伊予農高生（野菜植え体験）
	事業所外活動 : 公園遊び、買い物学習（おやつ）
6月	工作 : あじさい、てるてる坊主、ジャンプカエル、かさの絵、カタツムリ
	調理 : 昼食（やきそば）
	事業所外活動 : 買い物学習（パン、おやつ）
7月	工作 : 海の中の生き物、七夕かざり、グライダー、 夏祭り準備（景品・看板・提灯・花火）
	夏祭り : 保護者参加。2日に分け実施（お店屋さんごっこ）
8月	工作 : ひまわり、すいか、水槽、あめんぼ、シャワー、水鉄砲、かざぐるま、 吹きゴマ、タコの風船、ゆらゆらアニマル、風船スクイーズ、シーサー、 ぶどう、おばけ、スライム
	交流 : マジックショー（くじら学童・放デイ参加）
	調理 : 昼食（ホットドック）
	事業所外活動 : 映画鑑賞、マクドナルド（2日に分け実施）
9月	工作 : きのこ、お月見飾り、やきいも、
	調理 : おやつ（豆腐ドーナツ）
	事業所外活動 : 買い物学習（昼食・おやつ）
10月	工作 : モンスター、ハロウィン壁絵、ハロウィン工作、ハロウィン衣装
	調理 : 昼食（おにぎりランチ）
	ハロウィン : 仮装衣装づくり、クイズ、プレゼント
	避難訓練 : 火災
11月	工作 : 栗、みのむし、はりねずみ
	事業所外活動 : 買い物学習（おやつ）、公園遊び
12月	工作 : クリスマスブーツ、クリスマス飾り、クリスマスぬりえ、 クリスマスケーキ、クリスマス会準備、干支作り
	クリスマス会 : 保護者参加なし。2日に分け実施
	調理 : おやつ（クレープ）
	避難訓練 : 地震・非常食体験

1 月	工作 : ダルマ、手袋、人間すごろく、トントン相撲、ぶんぶんゴマ、毛糸の小物入れ
	お正月遊び : 人間すごろく、とんとん相撲、ぶんぶんゴマ、かるた
	事業所外活動 : 買い物学習（昼食）
2 月	工作 : 鬼、バレンタインチョコ、チョコマグネット、アイロンビーズフレーム
	節分遊び : 鬼づくり、鬼倒しゲーム
	調理 : 昼食（やきそば）
	事業所外活動 : 買い物学習（おやつ）
3 月	工作 : 雛飾り、春の花、ダンボール工作、タンポポ、アルバム、スライム
	事業所外活動 : 遠足（2 日に分け実施）
	避難訓練 : 不審者

デイリープログラム

平日（学校授業日）

時間	活動内容（平日）
11:00	開所
下校時刻～	登所
	おやつ
	個別指導（宿題のサポート・課題学習）
	自由遊び
	工作活動
	集団活動（ゲーム）
18:00	降所（送迎開始）
20:00	閉所

土曜日、長期休業等（学校休業日）

時間	活動内容（土曜日、長期休業等）
9:00	開所 延長支援利用者受入
10:00	送迎開始
10:30	個別指導（宿題のサポート・課題学習）
12:00	昼食
	工作活動
	集団活動（ゲーム）または公園等事業所外活動
	おやつ
15:30	降所 （送迎またはお迎え）
	延長支援利用者対応
17:30	延長支援利用者降所 （送迎またはお迎え）
18:00	閉所

2024年度事業報告書

1. 施設の運営方針

入居者が、地域において共同して自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、入居者の身体及び精神の状況並びにその置かれている環境に応じ、共同生活において入浴、排せつ、食事、その他日常生活上の支援や相談を適切かつ効果的に行うことを目的とした。

2. 事業実績

現在7名が入居されている。幅広い年齢層の入居者に対し、それぞれの今後の人生と前向きに向き合い、将来にむけて自立した生活を送ることができるようニーズに応じた支援を行った。今年度も一人一人の成長が見られた一年となった。

また、入居者が安心して日常生活を送ることができるように入居者の体調を気にかけて、毎日元気で過ごせるよう食べることの大切さを職員一同が心に留めて活動を行うことができた。

今後も美味しい食事の提供と日々の健康管理、薬などの管理、またホーム内の衛生管理等に十分配慮し活動していく。

3. 2024年度職員の設置状況

職種	員数	常勤		非常勤		常勤 換算
		専従	兼務	専従	兼務	
管理者兼生活支援員	1	0	1	0	0	1
サービス管理責任者	1	0	0	0	0	1
世話人	5	0	0	3	2	1.1
生活支援員	3	0	0	1	2	0.8
宿直専門員	1	0	0	1	0	—

4. 定員及び入居者数

共同生活援助：定員（１０名）

2024年4月1日～2025年3月31日までの開所日数及び利用延べ人数														平均 実利用者数
月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
開所日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365	
障害 支援 区分	1以下	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	90	62	30	31	31	60	31	30	31	31	28	31	486
	3	90	93	120	124	124	60	124	120	124	124	112	124	1339
	4	34	34	60	62	62	210	60	55	46	55	53	60	791
計	214	189	210	217	217	330	215	205	201	210	193	215	2,616	6

短期入所：定員（１名）

2024年4月1日～2025年3月31日までの開所日数及び利用延べ人数														平均 実利用者数
月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
開所日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365	
人数	2	2	2	2	2	4	1	1	2	2	2	2	24	0.1

体験利用

2024年4月1日～2025年3月31日までの開所日数及び利用延べ人数														平均 実利用者数
月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
開所日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365	
利用日数	5	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	0.1
人数	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0.1

5. 支援内容

（１）利用者に対するアセスメント・個別支援計画

個別支援計画を作成し、入居者の状況、ニーズなどを的確に把握するためのアセスメントを行い、共同生活援助住居において、快適な生活を送れるように支援し、相談なども密にできるように連携しました。また家族等とも連絡をとりあい、生活の質の向上に努めました。

（２）家事等の日常生活上の支援

入居者の家事等は、将来を見据え、なるべく自活できるように相談・助言を行いました。また、日常生活上の問題点等を解決するために、毎月定期的に職員間でミーティングを行っています。グループLINEなども活用し、入居者の日々の状況等で相互の情報交換と情報の共有をしながら日々の支援に役立てることができました。

（３）心身の状況等の把握、健康管理

入居者の心身の状況、置かれている環境、保険医療サービス又は福祉サービスの利用状況の把握に努めました。また毎日の体調や気分不良等を確認し、不調などへの対応、職員間での情報共有、問題解決に努めました。

（４）金銭管理、買物支援

小遣いや買い物等に係るお金の出し入れは、常に間違いのないように立会人の下で預り金の出し入れを行い、確認し記録を行いました。管理責任者が通帳と印鑑を管理し、出納職員に金銭の出し入れの指示を行いました。日常の軽微な金銭管理は、鍵付ロッカーと金庫で施錠管理を徹底しました。また、買物等利用者の要望に沿った支援を行いました。

（５）食事の提供

利用者の好みや要望も取り入れながら、栄養バランスのとれた食事となるよう世話人が献立を作り提供しました。入居者の体調や血圧、血糖値が正常に保たれるよう食事の量や栄養価などにも考慮し、さらに味も美味しくできるように利用者の意見も取り入れながら、利用者に満足いただける食事提供ができました。また、価格高騰の為、食材等も値上げが多かったものの、できるだけ安く良い食材等を各自がスーパー等で実際に見て購入を行い、食事提供を行いました。

（６）入居者の人権とプライバシーの保護

入居者の生活のすべての面で、個人情報保護法に基づいた権利を確保し、人権が尊重されるような体制をとりました。また、新しく入った職員にもその人権とプライバシーの保護の重要性を伝えて、実施することができました。

（７）地域との連携や交流

地域との連携の為、地域での奉仕活動や、行事等への参加を積極的に行い、地域との交流をより深め、事業への理解と関心を持って頂くことができるよう努めました。

また、地域連携推進会議の開催も行いました。

（８）余暇活動支援

入居者の意見を取り入れ、誕生日会等を行いました。休みの時は、外に遊びに行ったり、外出して買い物に出かけたりする支援も行いました。また地域の行事やイベントへも声掛けはしたものの、なかなか参加するのが難しい様子でした。今後もそれぞれの希望を聞きながら、入居者が楽しめる支援を提供できるよう努めていきます。

(9) 苦情解決・情報の保護

入居者及びその家族等から苦情問題が発生した場合には、迅速かつ適切に対応を行うよう努めました。本年度の苦情件数は0件でした。

(1 0) 緊急時及び防災時及び管理体制の強化

緊急時体制表を作成し、いざとなったときに慌てず落ち着いた対応ができるように体制構築に努め、職員間でも日頃より連携を深めるよう、毎日の連絡をこまめに取り合い、日頃よりコミュニケーションをとるよう心掛けています。

(1 1) サービスの向上

定期的に関係者と連絡をとり、職員間の申し送りやケース検討を行いながら、問題が起きても早急に解決できるように努めました。また、障がいを持たれている方の特性を理解した支援ができるように話し合いや勉強会を行いました。

(1 2) 併設施設等との連携

併設された、放課後デイサービスや隣の保育園とも普段からあいさつやコミュニケーションを丁寧にして、問題等あればすぐに相談をし、問題解決に努めました。

2024年度事業報告書

1. 施設の理念

児童発達支援センター伊予くじらでは「一人ひとりを大切に」を合言葉に、子どもへの支援を充実させるため、保護者の『子どもの育てにくさ』に寄り添い、家庭支援を行うことで、保護者の育児不安を解消し、親子関係が良好になることで、子どもも安心して生活することができるようになることを目標としています。

また、発達に課題や遅れのある子どもたちに対して環境調整や場面設定を行うことで、成功体験を積み、将来にわたって自発的な発信や意志決定に意欲を持ち、活動することができるような支援に努めています。

今年度も、日常生活の一つひとつの事柄を積み重ね、家庭支援を行いながら子どもと保護者が充実した時間を共有することができるよう、丁寧にかかわることを心がけて運営を行いました。

2. 事業実績

1人ひとりの特性やニーズに合わせた個別的な支援を行い、集団の中で活動し、成功する楽しさや「できる」満足感を与えることができた。

また、生活の中で言葉と動作を結びつける活動を通じたり、遊びや運動を通して子どもの発達を育みながら、親子のかかわりを支援することができた。

(イ) 保育所等訪問支援

件数は少なかったものの、保育所や幼稚園と連携をし、情報共有に努めることができた。

(ロ) 障害児相談支援

伊予市内だけでなく、近隣市町の地域の障がい児により良い福祉を提供するための計画相談を行うことができた。

(ハ) 移行支援 2024年度実績

毎日通園児2名 → 地域の保育園、こども園の併行通園に移行
併行通園児3名 → 終了（保育所等訪問支援のみに移行：1名）

2024年度職員動向

(1) 職員総数 : 21名 (2024年4月1日)

常勤職員 : 11名

非常勤職員 : 10名

嘱託医（内科、歯科）：2名

(2) 定員及び園児数

①児童発達支援事業 定員30名（3月31日時点）

区分	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
毎日通園	0	1	3	22	26
並行通園	0	0	1	12	13
親子通園	0	1	2	0	3
合計	0	2	6	34	42

②保育所等訪問支援件数 1 件／月
(認定こども園、保育所、小学校)

③障害児相談支援件数 65 件 (実人数)
(伊予市、松前、松山市、砥部町、東温市)

(3) 事業開始年月日 2020 年 11 月 1 日

(4) 行事予定 : 別紙 1 行事報告書参照

(5) 給食に対する取組
自園調理・アレルギー対応食・手作りおやつ・離乳食・食育活動 (夏野菜の栽培など)

(6) 健康管理
身体計測・内科検診・歯科検診

(7) 安全管理
避難訓練・防災訓練・防犯訓練・非常食体験

(8) 虐待防止・身体拘束への取り組み
各委員会を開催し、虐待防止について職員の意識向上を図るとともに研修を行いました。

(9) 感染防止対策
感染対策に関する勉強会を開催し、マニュアルについての周知徹底に努めました。

(10) 業務改善計画 (BCP) の策定を行い、周知に努めました。

(11) 職員の資質向上のための外部研修
① ペアレント・プログラム実施資格 (1 名)
② 愛媛県障がい者相談支援従事者初任者研修 (1 名)
③ 強度行動障害支援者資格取得 (1 名)
④ 巡回支援専門員研修会 (1 名)

3. 開所日・時間等

(イ) 開所日 月曜日～金曜日

(ロ) 開所時間 午前 8 時 00 分～午後 5 時 00 分

(ハ) サービス提供時間 午前 10 時 00 分～午後 3 時 00 分

4. その他

- 職員駐車場整備
- 廊下へのクーラー設置
- 外部倉庫設置

2024年度 児童発達支援センター伊予くじら年間行事報告書

月	行 事
4 月	進級式、入園式
5 月	こいのぼりお楽しみ会
6 月	内科健診・歯科検診・参加日
7 月	プール開き・七夕
8 月	夏祭りごっこ・五色浜プール・わくわくくじらサマー
9 月	防災訓練（非常食体験）
10 月	防犯訓練・ハロウィン・運動会
11 月	内科健診 ・ 歯科検診
12 月	クリスマス会・参観日・年末年始休園
1 月	お正月遊び
2 月	節分（豆まき）・不審者訓練（伊予警察署）
3 月	ひな祭りお楽しみ会・お別れ遠足・卒園式
随 時	毎月（身体計測・避難訓練・誕生日会）

2024 年度 福岡市立児童心理治療施設 事業報告

2025 年 4 月 21 日作成

1. 施設の目的

児童福祉法（第 43 条の 2）による児童心理治療施設として、「家庭環境、学校における交友関係その他の環境上の理由により社会生活への適応が困難となった児童を短期間、入所させ、又は保護者の下から通わせて、社会生活に適応するために必要な心理に関する治療及び生活指導を主として行い、あわせて退所した者について相談その他の援助を行うこと」を目的とする。

2. 2024 年度 事業実績

2024 年度は、取り組んできた治療構造の確立が施設全体に汎化でき、子どもに対しての治療成果も見られるようになった。また、対外的にも少しずつではあるが、専門性や機能的な部分を求められる機会も増えてきており、一定の成果は経ていると考えている。ただ、その一方で、年度冒頭に、通所児童の自死、無断外出から家庭引き取りになった児童の放火、施設内での首を切る自傷行為など、非常に重篤な状況が連続して発生しており、施設だけで児童を支えることに限界がきているのも正直なところである。今後、児童相談所との相互理解と役割の見直しは必要不可欠であると感じている。

ただ、そのような状況下にあって、一人の離職者をことなく運営できたことは、この施設自体が安全なものになってきたのだと捉えている。

【一時保護委託】

これまで、入所児童の状態や治療及び年齢の状況から、委託専用ユニットにも入所児童を入れる、或いは本体ユニットでも委託児童を受け入れざるを得ない等、歪な状態が続いていた。今年度からは、改めて一時保護委託専用として機能させ、行動観察に力を入れられるようになったことで、より丁寧なアセスメントを報告できている。ただ、通所児童のレスパイト的委託のニーズも確実にあり、調整は必須である。

【通所児童】

通所部門は今年度から 20 名に増員している。増員したが、満床にもなっている。通所部門においては、治療が進み措置解除になっているケースと、治療関係が上手く結ばず、児童相談所との連携も上手くいかず措置解除になっているケースが混在している。児童養護施設の二重措置は一定の成果を得ているが、地域からの新規ケースが無く、通所においては先記の措置解除も合わせて、児童相談所と共通理解が非常に重要になっている。2025 年度の課題である。

【入所児童】

2025 年度 3 月 1 日現在で、平均在園期間が 2 年を超えており、在園期間が 4 年を超える者が 7 名いる状態である。建物構造上、長期生活を念頭に置けない造りでの処遇のため、長期化していることは適切とは言い難い。とりわけ、治療が進んでいるにも関わらず、退所先が無いことが理由の一つであり、本件も児童相談所との共通理解が必要となっている。

【外部連携】

2025 年度、最も成果を得たと感じているのが外部連携である。これまでの児童相談所との合同研修に加え、社会的養護の心理士勉強会、社会的養護における子どもの対応を考える会、更には里親会との連携など複数の事に取り組んできた。また、九州地区児童心理治療施設職員研修会の開催、福岡市（東区）の S V 研修、学校訪問（SSW からの依頼）児童心理治療施設協議会紀要への投稿など、成果は多岐に渡っている。今後も、福岡市に貢献できるよう、働きかけていく。

3. 職員定数（2024 年 4 月 1 日）

	施設長	副施設長	医師	セラピスト	看護師	指導員・保育士	家庭支援専門相談員	被虐待児個別対応職員	学習指導員	栄養士	調理員等	事務員	合計
定 員	1	0	1	5	1	21	1	1	1	1	4	1	38
現 員	1	0	*2	*10	1	21	1	1	1	1	4	1	44

（2025 年 3 月 31 日）

	施設長	副施設長	医師	セラピスト	看護師	指導員・保育士	家庭支援専門相談員	被虐待児個別対応職員	学習指導員	栄養士	調理員等	事務員	合計
定 員	1	0	1	5	1	21	1	1	1	1	4	1	38
現 員	1	0	*2	*10	1	21	1	1	1	1	4	1	44

・心理士 1 名 産休中

4. 入所定員及び措置報告

措置・委託定員：入所 20 名・通所 20 名・一時保護委託 5 名

イ) 入所措置報告

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
各月初日 在籍児童数	15	16	16	15	14	14	14	14	14	14	17	17	15
各月 入所児童数	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	合計 5
各月 退所児童数	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2	合計 4

ロ) 通所措置報告

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
各月初日 在籍児童数	20	18	17	18	19	20	19	19	17	16	14	14	17.5
各月 開始児童数	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	合計 3
各月 解除児童数	2	1	0	0	0	1	0	2	1	2	0	0	合計 9

ハ) 年齢構成（入所児童のみ）（2024 年 3 月 31 日現在）

	幼児	小 1	小 2	小 3	小 4	小 5	小 6	中 1	中 2
人数 (名)		2		2	2		1	4	1
	中 3	高 1	高 2	高 3	16 歳	17 歳	18 歳	19 歳	合計
人数 (名)	2	1	2						17

ニ) 一時保護委託報告

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
委託件数	3	5	5	6	6	6	5	6	6	6	4	4	62
委託日数	22	47	55	68	71	66	58	51	74	50	12	12	586

※委託日数は延べ日数

5. 学校教育状況

2023年度、院内学級扱い（当仁中学校・南当仁小学校）として、中学校教員1名、補助員1名、小学校教員2名、補助員1名が公教育の保証を行った。

【小学校】

学校長の理解もよく、非常に良い連携を図れている。インクルーシブルの考えに基づき、頻繁に交流授業にも参加できた。生活発表会や修学旅行にも本校児童同様に実施できている。

【中学校】

学習保証の観点から脆弱なため、可能な児童は本校登校を実施し、学習保証を行っている。中学校在籍児童7名のうち、4名が本校登校を行い、うち1名が修学旅行に参加をしている。3年生2名が高校進学を行った。

【高校生】

公立高校1名、通信制高校1名、特別支援学校1名が在籍した。

6. 運営に関する業務

1) 生活指導

- ・児童のトラウマや生活リズム確立のための治療的日課構造での生活治療を実施した。
- ・対人関係修復のためのコミュニケーションに関わる治療を実施した。
- ・各児童の治療課題や負因に伴う、行動面への治療的対応及び生活指導を実施した。

2) 心理面接治療

イ) 入所児童：児童1名に対し、週1回（1セッション 50分）を実施した。

プレイセラピー・言語面接・箱庭療法等を実施した

ロ) 通所児童：児童1名に対し、週1回～2回（1セッション 60分）を実施した。

- ・在宅児童：毎週1回（60分）

A：言語面接及び作業療法を児童に行った。

B：家族から家庭の生活状況を聞きとり調整した。

C：学校との調整を行った。

D：緊急時の電話対応及び家庭訪問を実施した。

- ・2重措置児童：毎週（2週）1回（1セッション 60分）

A：言語面接及び作業療法を児童に行った。

B：施設職員から生活状況を聞きとり調整した。

C：施設内のSVを行った。（環境調整）

D：学校への指導を行った。

3) 医師診察

- ・隔週で児童の診察実施。児童1名、月1～2回実施した。
- ・他医療機関と連携し、薬物療法を実施した。

4) 親子関係再構築支援（家庭環境調整含む）

- ・入所児童に対し、家庭訪問の実施、外泊・外出に伴う調整を行った。
- ・母親の家庭状況と児童への関わり方における調整を行った。

5) 食事の提供

入所児童への3食の提供、一時保護所への食事提供を行った。

6) クラブ活動

- 絵画療法クラブ… 児童1名に対し、定期的に実施した。
- 音楽療法クラブ… 児童2名に対し、週1回実施した。
- 農園芸くらぶ … 児童3名に対し、定期的に実施した。

7. 行事報告

大型行事、施設行事などは実施せず

家庭的優先にし、ユニット行事を実施している

月	活動（内容・対象・参加人数）
4	野球観戦活動 10人
5	野球観戦活動 10人
6	野球観戦活動 10人 ユニット外出活動
7	野球観戦活動 12人
8	ユニット外出活動
9	野球観戦活動 8人 ユニット外出活動
10	
11	
12	ユニット外出活動
1	
2	
3	園外宿泊活動（2人） ユニット外出活動

以上

2024年度事業報告書

センターを開設し、受託運営7年目の年が終了した。新型コロナ禍もひと段落したため、さらに地域の方々に包括のことを知っていただけるよう周知に努めるとともに、認知症になっても安心して暮らせる伊予市にするための活動を展開した。

1. 介護予防・日常生活支援総合事業

(1) 介護予防ケアマネジメント

要介護認定において、要支援1・2と認定された方及び事業対象者に対し、介護予防サービスが適切に確保されるように、具体的に介護予防・生活支援サービス事業などの利用について検討し、ケアプランの作成、関係機関との連絡、調整を行った。

一部については、継続的な支援の確保を目的として、居宅介護支援事業所へ業務委託を行っている。

介護予防ケアプラン数 6,320件
介護予防支援 4,096件(内委託件数1,239件)
介護予防ケアマネジメント 2,224件(内委託件数 579件)

(2) 一般介護予防事業

65歳以上の全ての高齢者を対象に、現在の健康状態を維持し、介護を必要としない状態を保つように介護予防に関する事業を実施した。

42回実施 延べ468人参加

<保健師等が実施した介護予防教室>

月日	実施グループ	内容	場所	参加人数(人)
4月26日	中山老人会第一長寿会	百歳まで健康長寿	なかやま林業センター	19
5月13日	いきいきサロン本郷	知っていますか?ロコモとフレイル	本郷集会所	10
5月15日	扇の会	百歳まで健康長寿	じゅらく生きがい活動センター	6
5月16日	サロン南北新町	知っていますか?ロコモとフレイル	湊町大師堂外	20
5月20日	リバーサイドサロン	ロコモティブシンドロームとフレイルについて	本郷集会所	9
5月29日	中山第一長寿会	脱水・熱中症について	長沢体育館	14
6月3日	本郷いきいきサロン	介護保険・介護施設について	本郷集会所	11
6月5日	とまと	介護保険について	下吾川集会所	9
6月10日	リバーサイドサロン	介護保険・介護施設について	本郷集会所	7
6月12日	しらさぎ会	熱中症・脱水について	大替地集会所	10
6月12日	平沢みかんまる体操教室	認知症について、 独居の方が自宅で暮らすために大切なこと	平沢集会所	15
6月14日	あさのは	百歳まで健康長寿	代表者自宅	13
6月18日	ふれあい本郷	熱中症・脱水について	本郷集会所	13
6月19日	扇の会	熱中症・脱水について	じゅらく生きがい活動センター	7
6月28日	新屋敷いきいきサロン	介護保険・介護施設について	新屋敷集会所	10

7月17日	三島老人会	フレイル予防について、熱中症・脱水について	三島集会所	17
7月29日	本郷西いきいきサロン	介護保険について	本郷集会所	6
8月13日	ふれあいサロン幸樹会	健康長寿について、熱中症予防について	尾崎浜集会所	6
9月30日	みたにふれあい体操教室	包括について、認知症について、ボッチャ体験	みたにふれあい館	10
10月8日	ふれあいサロン幸寿会	認知症について	尾崎浜集会所	6
10月10日	重藤サロン	今から知っておきたい認知症について	重藤集会所	7
10月16日	扇の会	認知症について	じゅらく生きがい活動センター	6
10月30日	みたにふれあい体操教室	高齢期の食生活のポイントについて、ボッチャ体験	みたにふれあい館	10
11月12日	ふれあいサロン幸寿会	認知症について	尾崎浜集会所	5
11月15日	食生活改善推進協議会 双海支部	食べて元気にフレイル予防・お口の健康について	上灘コミュニティセンター	16
11月20日	平沢ミカンまる体操教室	誤嚥、お口の健康について	平沢集会所	14
11月22日	中山第一長寿会	人生100年時代自分の人生は自分で選ぶ!創る!～フレイル予防編～	長沢体育館	15
11月25日	みたにふれあいボッチャ	お家でできる3つの運動について、ボッチャ	みたにふれあい館	7
11月28日	西野スマイルクラブ	転倒しないよう食事・運動で気を付けたいこと、ヒートショックについて	聖集会所	15
12月2日	湊町たんぽぽ	認知症について	さざなみ館	8
12月17日	中山老人会 第一長寿会	必要な栄養素は摂れていますか? (明治安田生命・高村氏)	中山林業センター	17
12月19日	扇の会	冬を元気に乗り切ろう!	じゅらく生きがい活動センター	6
12月23日	みたにふれあいボッチャ	感染症について、手洗いの実施方法	みたにふれあい館	6
2月6日	上野体操教室	認知症について	上野地区公民館	7
2月12日	双海地区社協福祉協議会「健康教室」	脳トレ体操・ワーキングメモリについて・プレパサイズ等	双海いきがい活動センター	19
2月13日	上野体操クラブ	感染症について	上野地区公民館	7
2月14日	ふれあい曾根	冬を元気に乗り切ろう 感染症対策 冬に気を付けたい事	曾根集会所	10
2月19日	下灘地区社協	脳トレ体操・ワーキングメモリについて・プレパサイズ等	下灘コミュニティセンター	20
2月21日	民生委員高齢者福祉部会	認知症についてあれこれ	保健センター	28
2月28日	新屋敷いきいきサロン	まだまだ寒い時期に気を付けたいこと～転倒、低体温症、ヒートショック、低温やけど、冬の脱水	新屋敷集会所	9
3月11日	湊町たんぽぽ	カミカミカムカム百歳まで ～健康は健口から～	さざなみ館	8
3月27日	上野体操クラブ	お家でできる3つの運動について	上野地区公民館	10
合計				468

2. 包括的支援事業及び任意事業

(1) 総合相談支援事業

介護相談をはじめ権利擁護・虐待などの早期対応を図るため相談・支援事業を実施した。

<相談延件数実績>

相 談 内 容	相談件数 (件)
介護保険その他の保健福祉サービスに関すること	3, 0 8 8
権利擁護 (成年後見制度等) に関すること	4 6 6
高齢者虐待に関すること	4 4
合 計	3, 5 9 8

ア ブランチ連絡会 4回/年開催

(6月19日、9月18日、12月18日、3月19日)

伊予市地域包括支援センターとブランチを設置しているなかやま幸梅園と双海夕なぎ荘が連絡会を開催し、情報交換や新しい事業等の周知・理解を深める場とした。また、合同で実施する認知症カフェの開催・実施・方向性の検討も行った。

イ 地域ケア会議

・伊予市主催の自立支援に資する個別ケア会議に出席・参加した。

4月22日 5月16日 6月20日 7月18日
8月15日 9月21日 10月17日 11月21日
12月19日 1月16日 2月20日 3月21日

ウ 包括だよりの発行

地域包括支援センターの周知のために9月に発行し、関係機関・利用者に配布及び関係機関に置いてもらった。

エ ホームページ

地域包括支援センターの周知の為、情報発信を行った。

オ 認知症カフェ「カフェいーよ」の実施

地域の方・介護者・認知症本人に気軽に立ち寄ってもらい、お茶を飲みながら、地域のことや介護や認知症のことなどよもやま話ができる地域のお茶の間を目指し、なかやま幸梅園、双海夕なぎ荘と協働で運営した。

町家の多目的ルームにて毎月第3水曜日午後15時に実施した。延参加者数176名

<12回実施> 4月17日、5月15日、6月19日、7月17日、
8月21日、9月18日、10月16日、11月20日、
12月18日、1月15日、2月19日、3月19日

カ 出張相談窓口

- ・包括まで相談に来るのが難しい方、買い物ついでに相談したい方に対して毎月第4火曜の10時から12時にフジ伊予店2階にて窓口を開設した。伊予市社会福祉協議会の職員にも来ていただき、高齢者・困窮・障がいに関する相談を広く受けつけた。延相談者数 21名

<12回開催> 4月23日、5月28日、6月25日、7月23日、
8月27日、9月24日、10月22日、11月26日、
12月24日、1月28日、2月25日、3月25日

- ・社会福祉協議会主催の出張相談会にも出席し、地域の方からの相談を広く受け付けた。延相談者数 14名。

<中山地域事務所>

4月25日、5月23日、6月27日、7月25日、8月22日、
9月26日、10月24日、11月28日、12月26日、1月23日、
2月27日、3月27日

〈ほっこりカフェおたふく〉

5月16日、7月18日、9月19日、11月21日、1月16日、
3月19日

〈下灘コミュニティセンター〉

4月20日、6月21日、8月16日、10月18日、12月20日、2月21日

キ 民生委員役員会

毎月1回の定例会に時間をとっていただき、情報交換を行った。

ク ほっとネットいよし

伊予市内の福祉関係者が集まり、各種制度の狭間にある方へのサポートを考え、地域の課題解決へ取り組む会に参加して活動を行った。

- ・毎月1回の定例会に参加
- ・ちいさなしあわせがみつかるカフェの開催
6月2日 しおさい公園
3月15日 中山コミュニティセンター
- ・グループホーム土香里 ほたるまつり(6月1日) 出店
- ・フラピクニック(8月25日) 出店
- ・下灘公民館まつり(11月3日) 出店
- ・上灘公民館まつり(11月10日) 出店
- ・社協あい愛フェスタ(11月17日) 出店

(2)権利擁護事業

- ・虐待事例を伊予市長寿介護課と連絡をとりながら対応した。
- ・成年後見制度の相談対応・関係機関へのつなぎを実施した。
- ・消費者支援に関しては、消費者支援講座を3回実施した。

日程	テーマ	講師	実施場所	参加者数 (人)
6月7日	正しく知ろう高齢者虐待 ～みんなで支える介護に向けて～	認知症介護指導者 森川隆先生	保健センター 第1・2会議室	30
8月6日	自分らしく生きるために ～後見人(成年後見制度)がいる暮らし～	司法書士 木原道雄先生	保健センター 第1・2会議室	29
11月13日	自分らしい人生を歩むために ～終活について考えよう～	J-FLEC認定 アドバイザー 松本千晴先生	保健センター 第1・2会議室	34
合計				93

(3)包括的・継続的ケアマネジメント支援事業

- ・主任介護支援専門員連絡会
4/11 伊予市社会福祉協議会米湊事務所
6/13 伊予市社会福祉協議会米湊事務所
10/10 なかやま幸梅園
12/12 伊予市社会福祉協議会米湊事務所
2/13 伊予診療所
- ・2市3町連絡会
6/20 砥部町役場
9/19 砥部町役場
12/19 砥部町役場
1/17 砥部町役場
3/26 砥部町役場

・介護支援専門員連絡会

研修を兼ねた連絡会を3回実施し、市内外の介護支援専門員と情報共有に努めた。

日程	テーマ	講師	実施場所	参加者数 (人)
9月4日	防災研修「事前にできる災害時の備えを 考えてみよう！ ～今、私たちにできること～」	主任介護支援専門員	市役所4階 大会議室	31
11月13日	社会資源について	各インフォーマルサービス 事業所担当者	市役所4階 大会議室	41
3月12日	ヤングケアラーへの対応	伊予市子ども家庭センター 古田氏	オンライン	34
合計				106

(4)在宅医療・介護連携推進事業

・伊予市在宅介護医療連携研修に参加 2月14日 オンライン

(5)生活支援体制整備事業

・伊予市5協議体の第2層のセミナーを運営した。

40回実施 延参加者数633名

日程	地区	内容	実施場所	参加人数 (人)
4月2日	中山	サロン代表者交流会について	中山地域事務所	15
4月16日	南伊予	お宝マップ作成について	上野地区公民館	14
4月23日	郡中	今年度の活動について	保健センター	11
4月30日	双海	移動支援協議体活動報告、防災の取組について	双海生きがい活動 センター	24
5月7日	南山崎	あいのわ主催の防災に関する研修について	大平地区公民館	24
5月14日	中山	6/4サロン代表者会開催に向けて	中山地区公民館	13
5月20日	双海	防災セミナー	双海生きがい活動 センター	50
5月21日	南伊予	8/17盆踊り・夕涼み会について	上野地区公民館	12
6月4日	中山	サロン代表者交流会	中山地域事務所	23
6月18日	南伊予	8月17日盆踊り・夕涼み会について	上野地区公民館	13
6月24日	南山崎	防災セミナー	大平地区公民館	35
6月25日	双海	防災食の試食会	双海生きがい活動 センター	50
7月16日	南伊予	盆踊りについて・移動支援について	上野地区公民館	16
7月21日	南山崎	イベント 防災用品展示・みんなあつまれにここ食堂	緑風館	イベント
7月23日	双海	防災について	双海生きがい活動センター	12
8月6日	中山	第一層セミナーについて、10/26永木フェスティバルについて	中山地域事務所	13
8月17日	南伊予	イベント 盆踊り・夕涼み会	伊予中学校	イベント

8月20日	南伊予	盆踊り・夕涼み会の振り返り、移動支援ヒアリング調査について、地域資源マップについて	上野地区公民館	1 3
9月3日	中山	10/26 永木フェスティバルについて	中山地域事務所	1 2
9月17日	南伊予	移動支援について	上野地区公民館	1 1
9月24日	双海	防災について	双海生きがい活動センター	1 2
10月15日	南伊予	移動支援について	上野公民館	1 0
2日	郡中	あいのわ参加者を増やす取り組みについて	保健センター	8
10月26日	中山	イベント あいのわフェスティバル	永木集会所	イベント
10月29日	双海	地域の防災の取組について	双海生きがい活動センター	1 0
11月19日	南伊予	移動支援について	上野地区公民館	1 0
11月26日	郡中	あいのわ郡中住民懇談会について	保健センター	9
11月26日	双海	地域の防災の取組について	双海生きがい活動センター	1 4
12月3日	中山	永木フェスの反省点、移動について	中山地区公民館	1 1
12月17日	南伊予	来年度の活動について	上野地区公民館	6
12月24日	双海	地域の自主防災について	双海生きがい活動センター	1 2
1月16日	南山崎	今後の活動について	大平地区公民館	2 2
1月28日	郡中	あいのわ座談会について	保健センター	1 2
1月28日	南伊予	今後の活動について	上野地区公民館	3
2月14日	中山	ほっとネットいよしカフェへの協力について	くりのみ事業所	6
2月15日	郡中	住民懇談会in郡中&郡中カフェトーク	保健センター	4 6
2月18日	南伊予	オドル野菜プロジェクトについて	上野地区公民館	7
2月25日	双海	防災について	双海生きがい活動センター	1 2
2月25日	郡中	住民懇談会の振り返り・あいのわ新聞について	保健センター	1 2
3月4日	中山	ほっとネットいよしカフェについて・来年度の活動について	中山地区公民館	9
3月17日	南山崎	敬老の家の振り返り・にこにこ食堂の振り返り・今後のあいのわについて	大平地区公民館	2 4
3月18日	南伊予	オドル野菜プロジェクト・れんげ祭りについて、あじさい植栽について	上野地区公民館	6
3月25日	双海	地区における活動の報告、住民アンケートの結果報告	双海生きがい活動センター	1 1
合計				6 3 3

・第1層協議体のセミナーに参加した。
7月1日、10月1日、2月20日

(6) 認知症施策事業

①サロン等から依頼があったとき出前講師として認知症予防の啓発や脳トレ等を取り入れて実施した。

②認知症サポーター養成講座を実施した。

月日	対象	実施場所	参加者数(人)
5月14日	下吾川1区	下吾川集会所	16
7月25日	下吾川3区	新川集会所	22
11月25日	湊町	さざなみ館	42
1月21日	尾崎	保健センター	23
合計			103

③認知症サポーターステップアップ講座を実施

9月10日 市役所4階大会議室 参加者 5名

9月17日 市役所4階大会議室 参加者 5名

④チームオレンジ活動に参加

・定例会

4月22日、5月27日、6月24日、7月22日、8月26日、

9月19日、10月28日、11月25日、12月23日、1月27日、2月17日

・アルツハイマー月間啓発活動 9月2日 伊予市役所・IYO 夢みらい館・銀行・郵便局等

・上吾川地区敬老会にて認知症の寸劇 9月15日 上吾川集会所

・認知症サポーター養成講座

4月18日 中村老人クラブ

5月27日 見守り員全体会 保健センター

8月28日 伊予中学校

9月 3日 セミナー 市役所4階大会議室

10月4日 北山崎小学校

・認知症サポーターステップアップ研修

10月11日 見守り員全体研修 保健センター

・オレンジカフェおいで～や

グループホーム伊予くじら食堂

5月26日(13人)、7月26日(13人)、9月27日(9人)、

11月22日(9人)、1月24日(8人)、3月28日(7人)

保健センター調理室

12月20日(8人)

⑤認知症疾患保健医療福祉連携協議会 8月9日 砥部病院

⑥中予地域認知症疾患保健医療福祉連携協議会 3月7日 オンライン開催

(7) 任意事業

介護予防事業や家族を支援する事業として次の事業を実施した。

① 家族介護支援事業

・家族介護教室の開催

高齢者を介護している家族やボランティア等を対象として、その月のテーマを決めて講義を行った。

〈開催実績〉

じゅらく生きがい活動センター 毎月第4水曜日実施 12回開催

延べ143名参加

日程	テーマ	講師	参加者数 (人)
4月24日	今年度の活動について	保健師	13
5月22日	ユマニチュード～優しさを届けるための技術	社会福祉士	13
6月26日	口腔ケアの大切さ ～家族の介護のための口腔ケアのポイント～	保健センター 歯科衛生士 松浦あずさ氏	9
7月24日	気をつけよう熱中症	レディ薬局 後藤氏	8
8月28日	訪問看護のお仕事とは？	カナ訪問看護ステーション 塩崎氏	12
9月25日	栄養に関する知識	宅配クック 123 西本氏	15
10月23日	イライラと上手に付き合う方法 ～アンガーマネジメントとは？～	グループホーム土香里 高市氏	11
11月27日	災害発生時の在宅避難の備え	日本赤十字社	10
12月25日	クリスマス・お正月ソングメドレー	いよしわらべ合唱隊	16
1月22日	今から始めるフレイル予防 ～健康寿命をのばそう～	日本赤十字社 鵜久森陽子氏	12
2月26日	実践してみよう！ 認知症予防のためにできること	保健師	12
3月26日	これからの未来に備えてエンディングノート を書いてみませんか	社会福祉士	12
合計			143

3. 職員動向

1. 職員総数 13名(2025年3月31日現在)

- あ)社会福祉士 3名
- い)主任介護支援専門員 2名
- う)保健師および準ずる者 3名
- え)介護支援専門員 4名
- お)事務 1名
- か)異動
 - ・保健師 1名 2024年7月～ 育児休職からの復職
 - ・保健師 1名 2025年1月～ 産休を経て育児休職中

2. 各種会議

- あ)月会議:毎月1回
- い)3職種会議:毎朝1回

3. 事業所内研修

別紙1 参照

4. 事業所外研修

各職員、適宜必要に応じて研修に参加。

以上

2024年度 伊予市地域包括支援センター事業所内研修

月日	研修名	講師
4月26日	ハラスメントについて	社会福祉士 A
5月17日	高齢者虐待について	社会福祉士 B
7月1日	レケナビについて	エーザイ
7月12日	感染症発生時における業務継続計画の見直し	社会福祉士 A
8月16日	高齢者虐待について	社会福祉士 B
9月20日	認知症の種類と特徴・脳の機能	保健師 A
10月23日	成年後見制度について	社会福祉士 C
12月16日	感染対策について	保健師 B
1月24日	ごみの処分について	主任介護支援専門員 A
3月5日	血圧について	保健師 C